

平成 28 年 度

# 主要な施策の成果説明書

飯 能 市

## 主要な施策の成果説明書

地方自治法第233条第5項の規定により、平成28年度決算に係る主要な施策の成果  
その他予算執行の実績について、次のとおり説明書を提出します。

平成29年9月1日

飯能市長 大久保 勝

# 目 次

○ 一般会計 .....	1
《 概要 》 .....	2
○ 決算額の推移 .....	2
○ 歳入決算額の構成 .....	3
○ 歳出決算額の構成 .....	4
○ 自主財源・依存財源別歳入決算額 .....	5
○ 節別歳出決算額 .....	6
○ 財政指標の推移	
① 基準財政収入額・基準財政需要額・標準財政規模・財政力指数 .....	7
② 経常収支比率、財政調整基金現在高・地方債現在高の標準財政規模に対する割合 .....	8
③ 健全化判断比率(実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率) .....	9
○ 年度末現在高の推移【地方債現在高・基金現在高】 .....	10
《 主管別主要な施策 》 .....	11
<b>議会事務局</b>	
・ 議会総務課 .....	11
秘書室 .....	16
地方創生推進室 .....	17
危機管理室 .....	18
行政不服審査室 .....	23
<b>企画総務部</b>	
・ 企画調整課 .....	24
・ 情報戦略課 .....	26
・ 庶務課 .....	30
・ 職員課 .....	38
・ 契約検査課 .....	42
<b>財務部</b>	
・ 財政課 .....	44
・ 管財課 .....	47
・ 市民税課 .....	49
・ 資産税課 .....	53
・ 収税課 .....	54

<b>市民生活部</b>	
・ 地域活動支援課	57
・ 賑わい創出課	71
・ 市民課	78
・ 生活安全課	82
・ 市民会館	87
<b>産業環境部</b>	
・ 産業振興課	89
・ 観光・エコツーリズム推進課	93
・ 農林課	99
・ 環境緑水課	108
・ 資源循環推進課	115
<b>健康福祉部</b>	
・ 地域・生活福祉課	120
・ 障害者福祉課	135
・ 介護福祉課	147
・ 子育て支援課	150
・ 保育課	156
・ 健康づくり支援課	160
・ 保険年金課	177
<b>建設部</b>	
・ まちづくり推進課	183
・ 道路公園課	186
・ 建築課	200
・ 区画整理課	204
会計課	205
<b>上下水道部</b>	
・ 水道工務課	206
・ 下水道課	207
選挙管理委員会	208
監査委員事務局	213

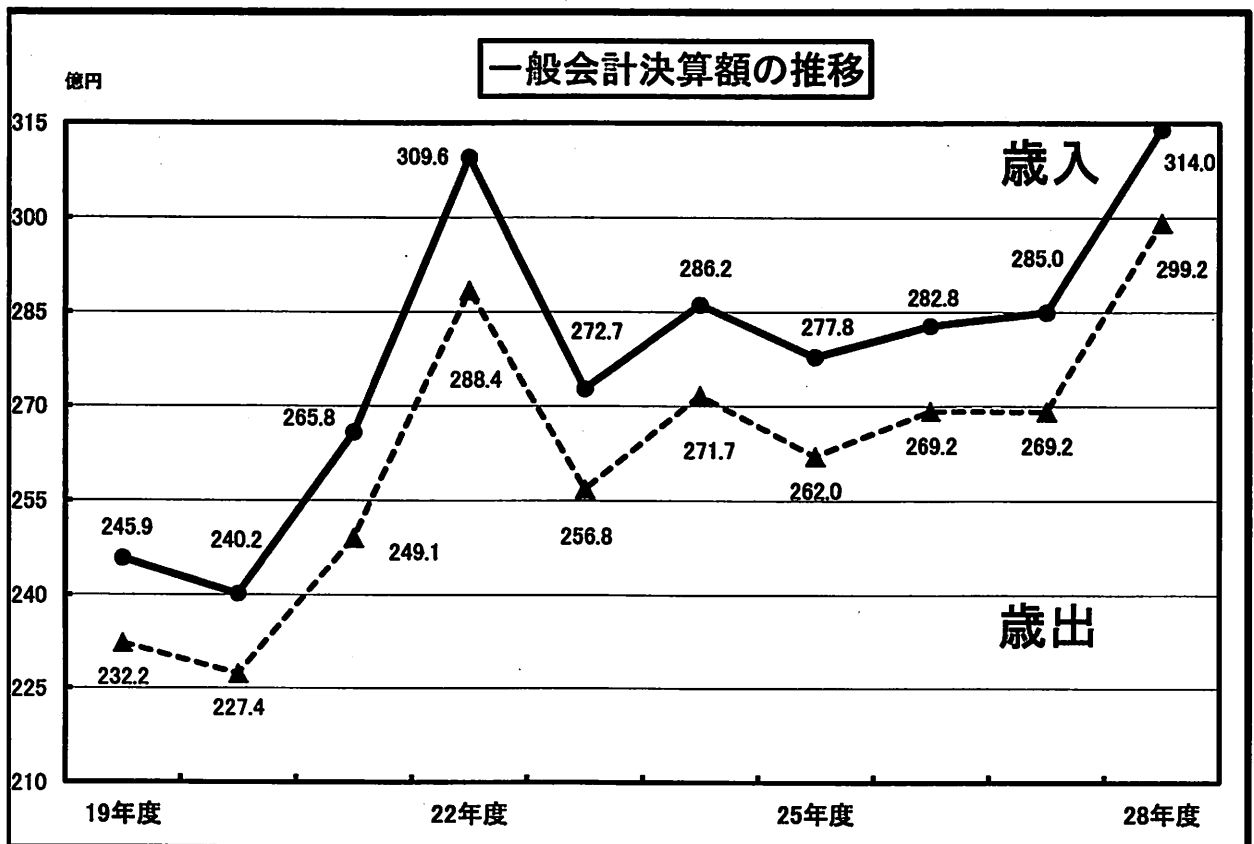
農業委員会事務局 .....	216
<b>教育委員会教育部</b>	
・ 教育総務課 .....	217
・ 学校教育課 .....	227
・ 生涯学習課 .....	243
・ スポーツ課 .....	265
・ 図書館 .....	272
・ 郷土館 .....	276
○ 国民健康保険特別会計(事業勘定) .....	280
○ 国民健康保険特別会計(南高麗診療所勘定) .....	286
○ 国民健康保険特別会計(名栗診療所勘定) .....	290
○ 下水道特別会計 .....	294
○ 笠縫土地区画整理特別会計 .....	300
○ 双柳南部土地区画整理特別会計 .....	304
○ 岩沢北部土地区画整理特別会計 .....	308
○ 岩沢南部土地区画整理特別会計 .....	312
○ 特定環境保全公共下水道特別会計 .....	316
○ 介護保険特別会計 .....	320
○ 後期高齢者医療特別会計 .....	332
○ 訪問看護ステーション特別会計 .....	336

# 一 般 会 計

# 《 概 要 》

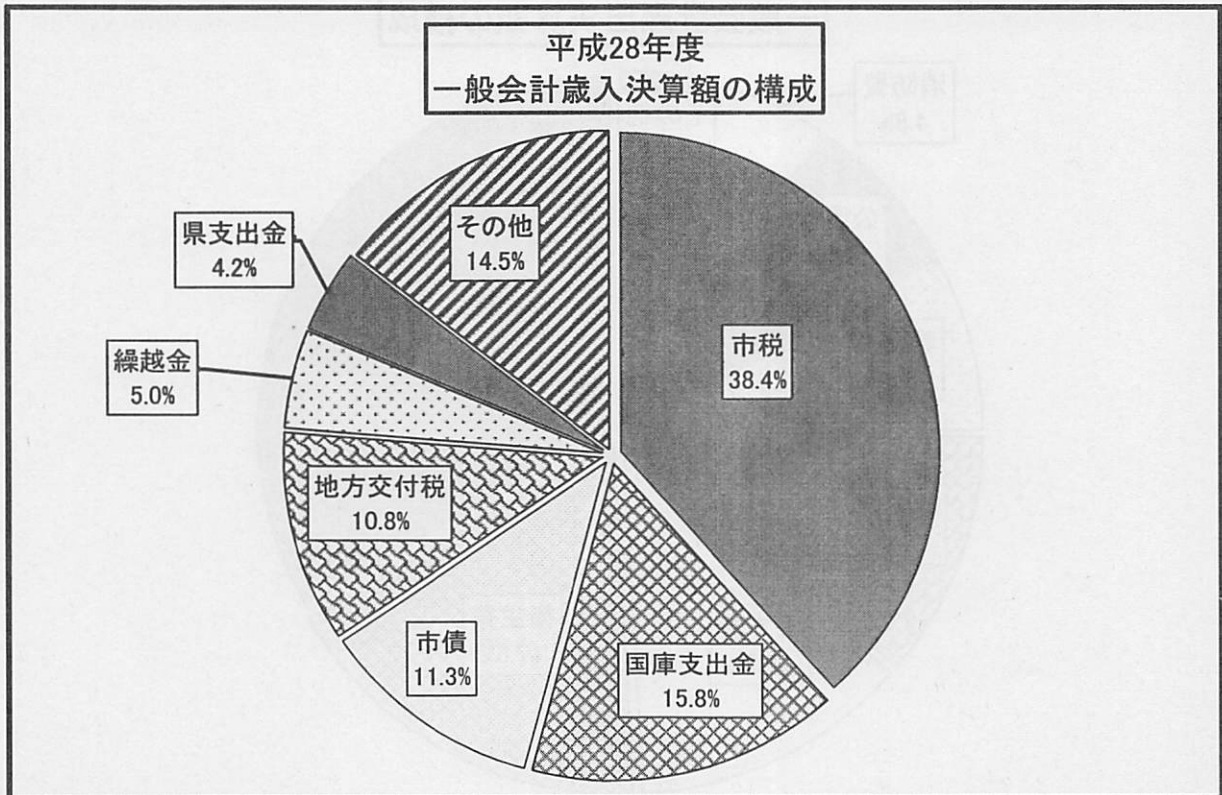
## ○一般会計決算額の推移

年 度	歳入総額 (A) 円	歳出総額 (B) 円	歳入歳出 差引額 (A)-(B) (C) 円	翌年度へ 繰り越すべき 財 源 (D) 円	実質収支額 (C)-(D) (E) 円
28年度	31,398,416,590	29,922,813,990	1,475,602,600	207,948,500	1,267,654,100
27年度	28,497,095,995	26,915,938,617	1,581,157,378	175,184,000	1,405,973,378
26年度	28,281,402,864	26,921,897,626	1,359,505,238	133,213,000	1,226,292,238
25年度	27,782,709,442	26,203,680,665	1,579,028,777	113,833,000	1,465,195,777
24年度	28,618,104,621	27,166,285,800	1,451,818,821	251,696,703	1,200,122,118
23年度	27,272,406,592	25,680,773,362	1,591,633,230	136,725,000	1,454,908,230
22年度	30,955,048,028	28,838,252,209	2,116,795,819	343,327,850	1,773,467,969
21年度	26,581,173,197	24,910,314,073	1,670,859,124	121,630,000	1,549,229,124
20年度	24,015,765,839	22,735,002,615	1,280,763,224	25,161,199	1,255,602,025
19年度	24,590,328,652	23,224,041,963	1,366,286,689	33,025,000	1,333,261,689



○一般会計歳入決算額の構成

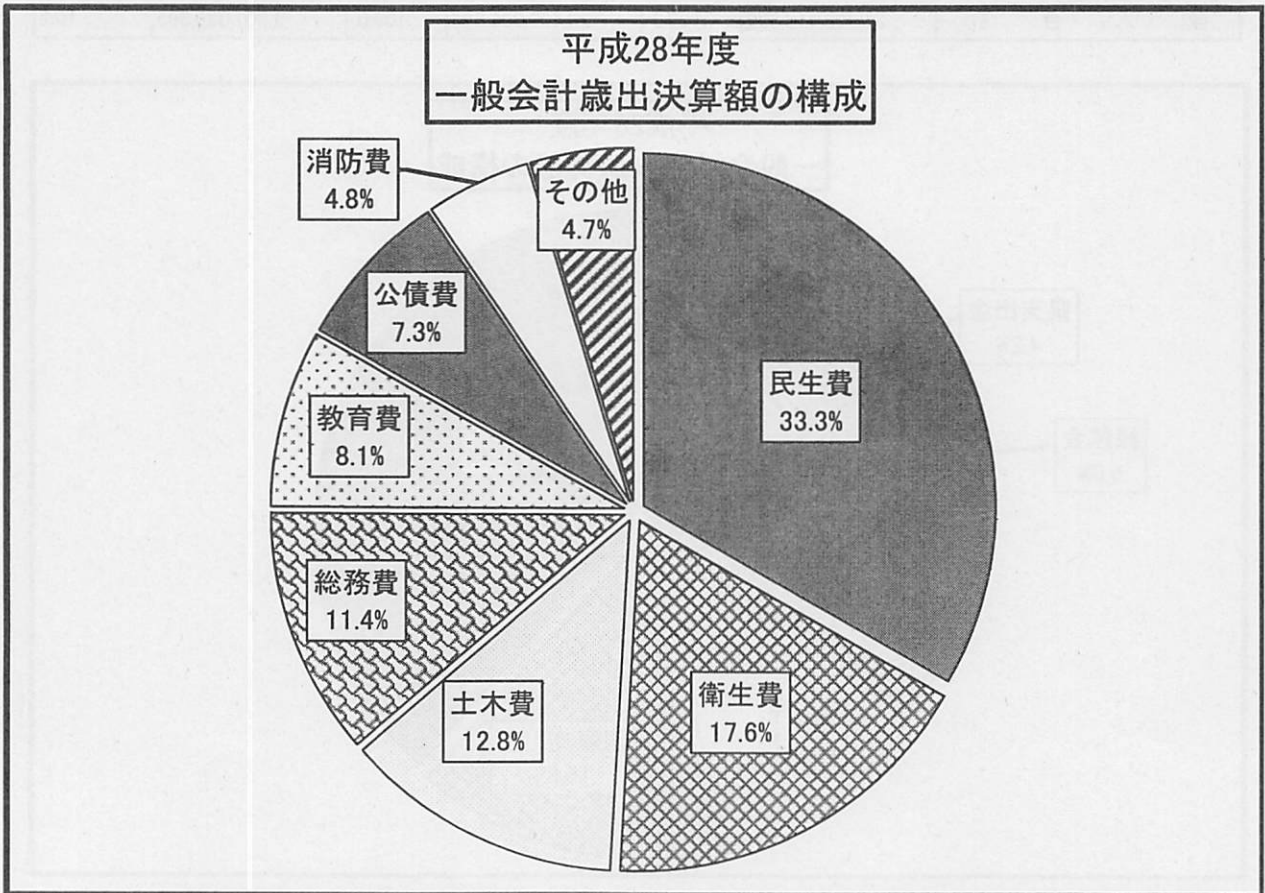
款	28年度		27年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
	円	%	円	%	円	%
市 税	12,050,658,718	38.4	12,015,877,148	42.2	34,781,570	0.3
国 庫 支 出 金	4,953,958,479	15.8	3,838,617,089	13.5	1,115,341,390	29.1
市 債	3,547,709,000	11.3	2,721,233,000	9.6	826,476,000	30.4
地 方 交 付 税	3,379,329,000	10.8	3,511,543,000	12.3	△ 132,214,000	△ 3.8
繰 越 金	1,581,157,378	5.0	1,359,505,238	4.8	221,652,140	16.3
県 支 出 金	1,314,853,785	4.2	1,407,657,193	4.9	△ 92,803,408	△ 6.6
繰 入 金	1,245,091,544	4.0	246,508,361	0.9	998,583,183	405.1
地方消費税交付金	1,181,494,000	3.8	1,336,122,000	4.7	△ 154,628,000	△ 11.6
諸 収 入	752,995,134	2.4	728,859,514	2.6	24,135,620	3.3
使用料及び手数料	314,214,740	1.0	313,894,759	1.1	319,981	0.1
分担金及び負担金	267,913,040	0.8	262,258,946	0.9	5,654,094	2.2
地方譲与税	208,094,000	0.7	210,105,003	0.7	△ 2,011,003	△ 1.0
寄 附 金	187,114,524	0.6	68,755,693	0.2	118,358,831	172.1
ゴルフ場利用税交付金	149,429,562	0.5	150,274,841	0.5	△ 845,279	△ 0.6
自動車取得税交付金	65,571,000	0.2	63,286,000	0.2	2,285,000	3.6
財 産 収 入	63,017,686	0.2	62,123,210	0.2	894,476	1.4
地方特例交付金	50,320,000	0.1	48,222,000	0.2	2,098,000	4.4
配当割交付金	41,159,000	0.1	62,984,000	0.2	△ 21,825,000	△ 34.7
株式等譲渡所得割交付金	25,021,000	0.1	63,710,000	0.2	△ 38,689,000	△ 60.7
利子割交付金	9,904,000	0.0	15,610,000	0.1	△ 5,706,000	△ 36.6
交通安全対策特別交付金	9,411,000	0.0	9,949,000	0.0	△ 538,000	△ 5.4
歳 入 合 計	31,398,416,590	100.0	28,497,095,995	100.0	2,901,320,595	10.2





○一般会計歳出決算額の構成

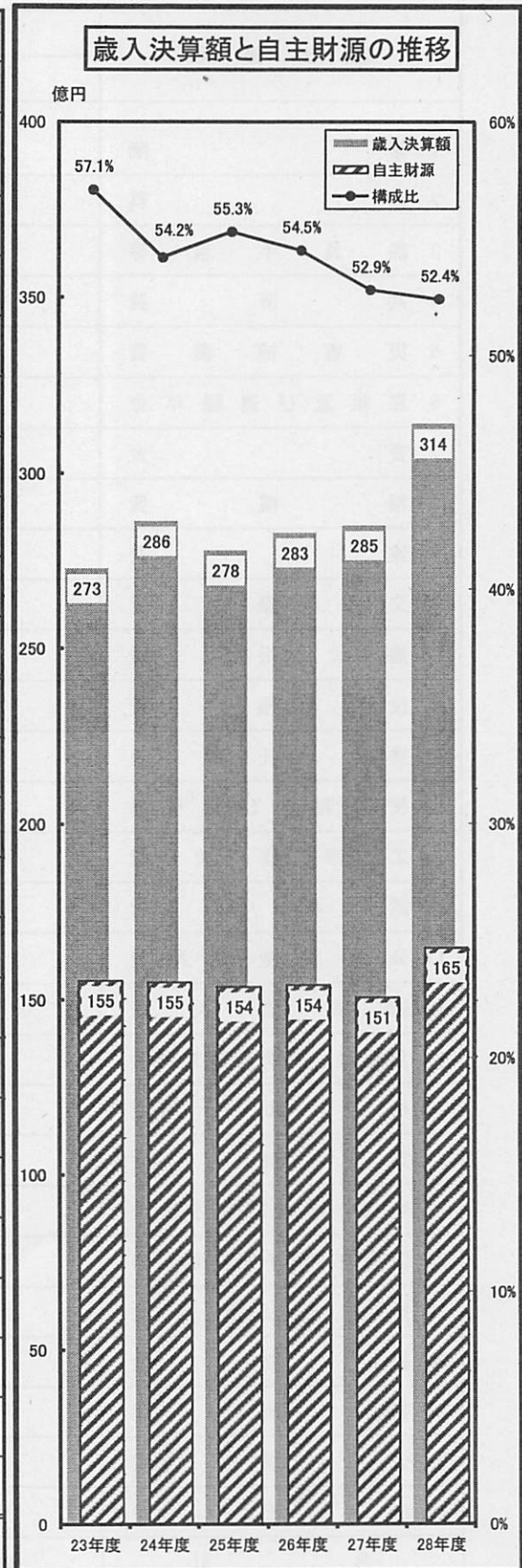
款	28年度		27年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
	円	%	円	%	円	%
民生費	9,961,393,297	33.3	9,727,894,649	36.1	233,498,648	2.4
衛生費	5,262,137,022	17.6	2,283,702,804	8.5	2,978,434,218	130.4
土木費	3,823,131,915	12.8	3,730,467,917	13.9	92,663,998	2.5
総務費	3,419,643,543	11.4	3,392,880,422	12.6	26,763,121	0.8
教育費	2,428,869,219	8.1	2,951,880,836	11.0	△ 523,011,617	△ 17.7
公債費	2,188,956,206	7.3	1,999,594,940	7.4	189,361,266	9.5
消防費	1,417,374,007	4.8	1,447,184,697	5.4	△ 29,810,690	△ 2.1
商工費	756,706,139	2.5	696,819,745	2.6	59,886,394	8.6
議会費	220,417,386	0.7	241,831,156	0.9	△ 21,413,770	△ 8.9
農林水産業費	213,126,909	0.7	187,151,471	0.7	25,975,438	13.9
諸支出金	200,000,000	0.7	200,000,000	0.7	0	0.0
労働費	31,058,347	0.1	56,529,980	0.2	△ 25,471,633	△ 45.1
災害復旧費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
歳出合計	29,922,813,990	100.0	26,915,938,617	100.0	3,006,875,373	11.2



○自主財源・依存財源別歳入決算額

歳入款名		28年度		
		決算額	構成比	市民1人 当たり
		円	%	円
自主財源	市 税	12,050,658,718	38.4	150,297
	分担金及び負担金	267,913,040	0.8	3,342
	使用料及び手数料	314,214,740	1.0	3,919
	財産収入	63,017,686	0.2	786
	寄附金	187,114,524	0.6	2,334
	繰入金	1,245,091,544	4.0	15,529
	繰越金	1,581,157,378	5.0	19,720
	諸収入	752,995,134	2.4	9,391
	計	16,462,162,764	52.4	205,318
依存財源	地方譲与税	208,094,000	0.7	2,595
	利子割交付金	9,904,000	0.0	124
	配当割交付金	41,159,000	0.1	513
	株式等譲渡所得割 交付金	25,021,000	0.1	312
	地方消費税交付金	1,181,494,000	3.8	14,736
	ゴルフ場利用税 交付金	149,429,562	0.5	1,864
	自動車取得税 交付金	65,571,000	0.2	818
	地方特例交付金	50,320,000	0.1	628
	地方交付税	3,379,329,000	10.8	42,147
	交通安全対策特別 交付金	9,411,000	0.0	117
	国庫支出金	4,953,958,479	15.8	61,786
	県支出金	1,314,853,785	4.2	16,399
	市 債	3,547,709,000	11.3	44,247
計	14,936,253,826	47.6	186,286	
合 計	31,398,416,590	100.0	391,604	

※ 28年度末人口 80,179人



○一般会計節別歳出決算額

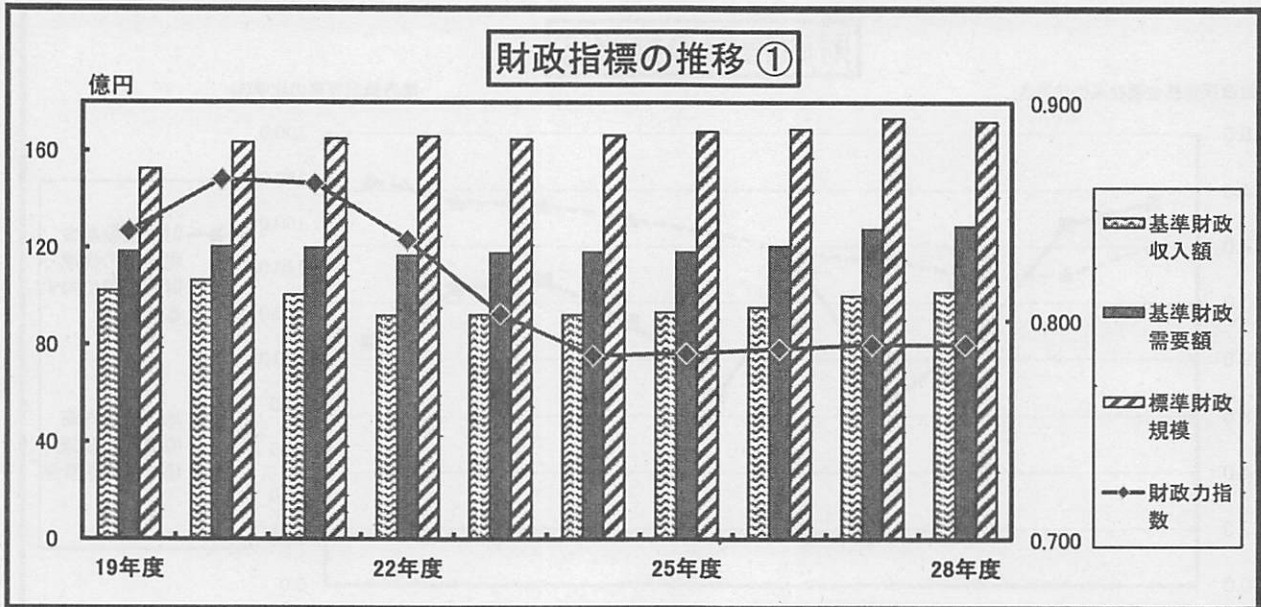
歳出節名	28年度		
	決算額	構成比	市民1人当たり
	円	%	円
1 報 酬	837,424,894	2.8	10,444
2 給 料	2,045,034,053	6.8	25,506
3 職 員 手 当 等	1,350,482,555	4.5	16,843
4 共 済 費	766,953,856	2.6	9,566
5 災 害 補 償 費	146,286	0.0	2
6 恩 給 及 び 退 職 年 金	0	0.0	0
7 賃 金	52,935,826	0.2	660
8 報 償 費	127,472,858	0.4	1,590
9 旅 費	30,053,692	0.1	375
10 交 際 費	1,892,804	0.0	24
11 需 用 費	1,007,025,113	3.4	12,560
12 役 務 費	188,047,157	0.6	2,345
13 委 託 料	3,547,235,467	11.9	44,241
14 使 用 料 及 び 賃 借 料	262,638,862	0.9	3,276
15 工 事 請 負 費	4,514,714,158	15.1	56,308
16 原 材 料 費	9,114,263	0.0	114
17 公 有 財 産 購 入 費	251,946,987	0.8	3,142
18 備 品 購 入 費	171,772,591	0.6	2,142
19 負 担 金、補 助 及 び 交 付 金	4,690,082,989	15.7	58,495
20 扶 助 費	3,456,838,414	11.8	43,114
21 貸 付 金	122,720,000	0.4	1,531
22 補 償、補 填 及 び 賠 償 金	174,142,300	0.6	2,172
23 償 還 金、利 子 及 び 割 引 料	2,557,661,991	8.5	31,899
24 投 資 及 び 出 資 金	0	0.0	0
25 積 立 金	218,976,469	0.7	2,731
26 寄 附 金	0	0.0	0
27 公 課 費	1,900,900	0.0	24
28 繰 出 金	3,535,599,505	11.8	44,096
合 計	29,922,813,990	100.0	373,200

※ 28年度末人口 80,179人

## ○財政指標の推移

### 【① 基準財政収入額・基準財政需要額・標準財政規模・財政力指数】

年度	基準財政収入額 千円	基準財政需要額 千円	標準財政規模 千円	財政力指数
28年度	10,186,793	12,901,586	17,227,432	0.789
27年度	10,033,608	12,784,077	17,359,547	0.789
26年度	9,557,735	12,081,674	16,911,696	0.787
25年度	9,342,442	11,827,386	16,821,635	0.785
24年度	9,232,436	11,826,051	16,654,828	0.784
23年度	9,229,310	11,779,894	16,486,272	0.803
22年度	9,209,991	11,685,981	16,618,025	0.837
21年度	10,059,959	11,997,227	16,509,546	0.863
20年度	10,660,202	12,048,134	16,366,063	0.865
19年度	10,224,729	11,832,455	15,288,313	0.841

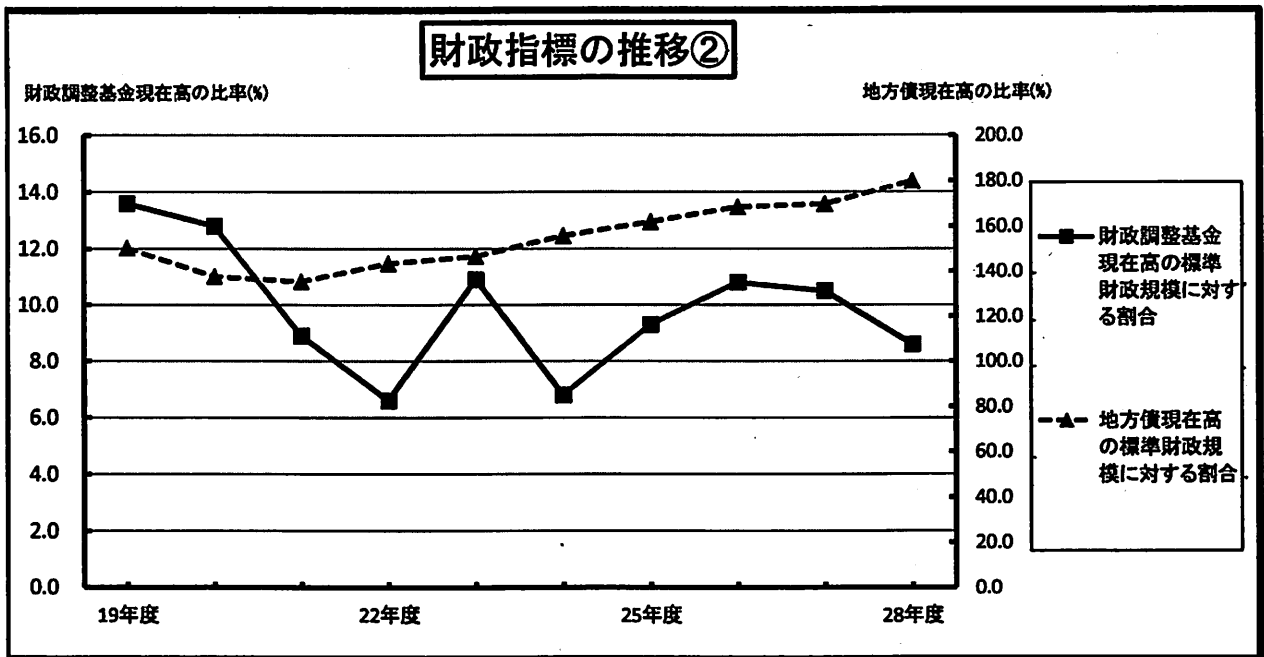


#### ◎用語説明

- 基準財政収入額…普通交付税の算定にあたり、各地方公共団体の基準となる収入を一定の方式で算定したもの
- 基準財政需要額…普通交付税の算定にあたり、各地方公共団体が合理的かつ妥当な水準の行政を行うために必要な財政需要を一定の方式で算定したもの
- 標準財政規模……合理的かつ妥当な水準で行政を行うための標準的な一般財源の規模を表したものの
- 財政力指数……財政力の強弱を測る指標である。標準的な行政を行うために必要な財源を、どのくらい自力で調達できるかを表している。3年平均で算出しており、「1」に近いほど財政力が強い。

【② 経常収支比率、財政調整基金現在高・地方債現在高の標準財政規模に対する割合】

年度	経常収支比率	財政調整基金現在高の標準財政規模に対する割合	地方債現在高の標準財政規模に対する割合
	%	%	%
28年度	94.8	8.6	179.7
27年度	91.8	10.5	169.7
26年度	92.2	10.8	168.4
25年度	92.7	9.3	161.7
24年度	92.7	6.8	155.7
23年度	89.8	10.9	146.6
22年度	88.6	6.6	143.4
21年度	89.7	8.9	135.3
20年度	93.3	12.8	137.6
19年度	88.3	13.6	150.3



◎用語説明

- 経常収支比率……財政構造の弾力性を判断する指標。経常的な歳入のうち、どのくらい経常的な歳出に充てられているかを表している。この比率が高いほど財政が硬直化している。
- 財政調整基金……年度間の財源不足に対応するため、決算剰余金などを積み立て、財源が不足する年度に活用する目的の基金。一般的に標準財政規模の10%程度が適正とされている。

【③ 健全化判断比率(実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率)】

年度	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
	%	%	%	%
27年度	—	—	2.4	6.5
26年度	—	—	2.7	9.2
25年度	—	—	3.5	18.0
早期健全化基準 (飯能市27年度基準)	12.63	17.63	25.0	350.0
財政再生基準 (飯能市27年度基準)	20.00	30.00	35.0	/

※実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、赤字額がないため、「—」表示とする。

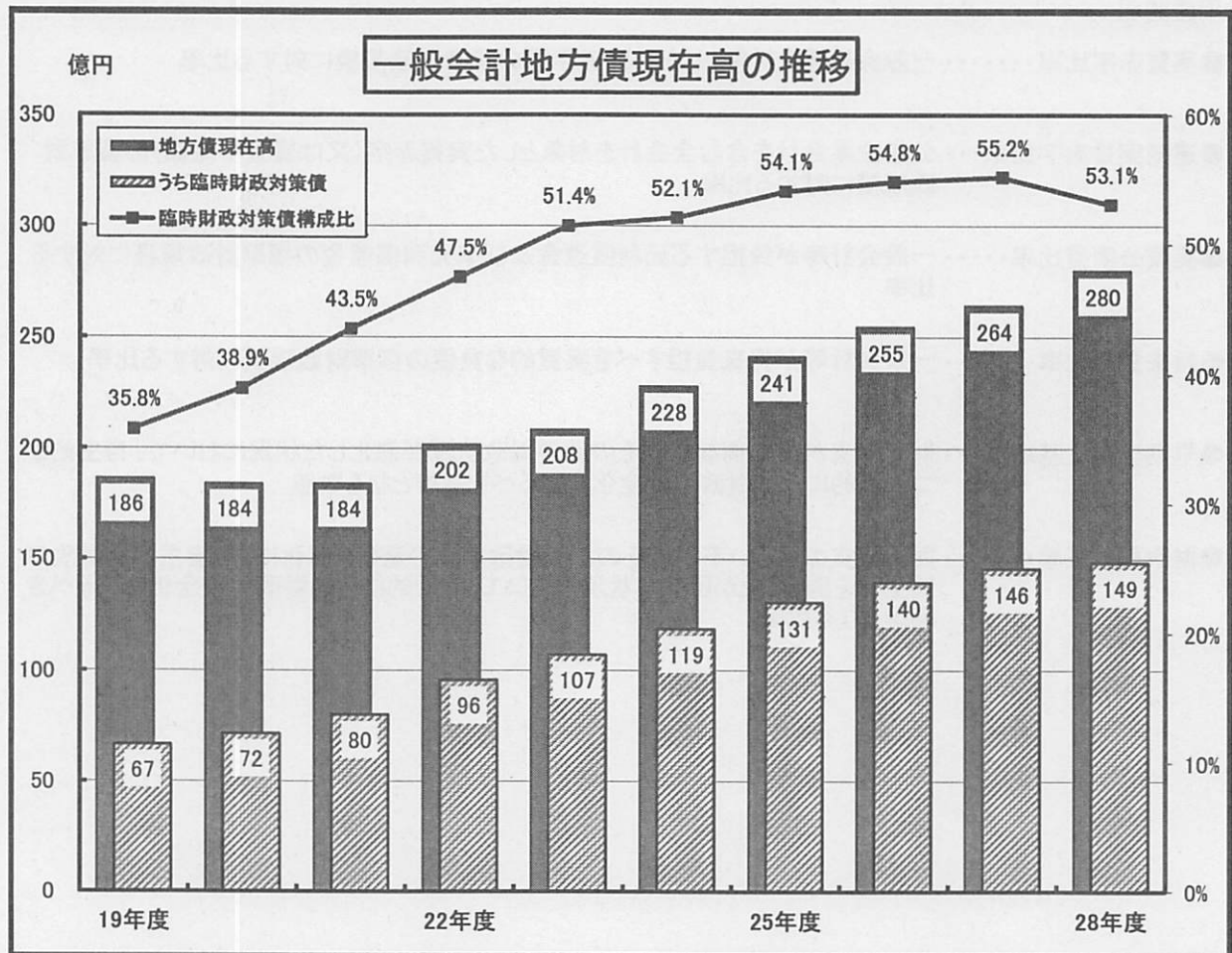
◎用語説明

- 実質赤字比率……………一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率
- 連結実質赤字比率……公営企業会計を含む全会計を対象とした実質赤字(又は資金不足額)の標準財政規模に対する比率
- 実質公債費比率………一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率
- 将来負担比率……………一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率
- 早期健全化基準………財政収支が不均衡な状況その他の財政状況が悪化した状況において、自主的かつ計画的にその財政の健全化を図るべき基準となる数値
- 財政再生基準……………財政収支の著しい不均衡その他の財政状況の著しい悪化により自主的な財政の健全化を図ることが困難な状況において、計画的にその財政の健全化を図るべき基準となる数値

○一般会計における年度末現在高の推移

【 地方債現在高・基金現在高 】

年 度	地方債現在高 千円	うち臨時財政対策債 千円	基金現在高 千円
28年度	27,986,296	14,853,060	7,684,433
27年度	26,418,060	14,579,556	8,706,926
26年度	25,460,433	13,956,265	8,715,086
25年度	24,128,117	13,052,082	8,089,904
24年度	22,812,669	11,876,172	7,585,720
23年度	20,849,491	10,716,793	7,606,451
22年度	20,182,949	9,577,128	6,568,666
21年度	18,413,178	8,008,643	8,215,866
20年度	18,411,161	7,161,235	8,768,719
19年度	18,638,165	6,666,502	8,654,226



# 《主管別主要な施策》

主管課	議会総務課	一般会計					
		款		項		目	
		1	議会費	1	議会費	1	議会費

## 事業の主な内容及び成果

### 【議会運営事業】

#### ○議会の開会状況

市議会には、年4回開かれる定例会と、必要に応じて開かれる臨時会がある。また、所管事項を専門的に審査するための常任委員会等が設けられている。

平成29年3月定例会より会期日程を見直し、常任委員会を先に開催し、その後一般質問を行うことにより、議案に対する審議の連続性の確保と審議の充実を図るとともに、一般質問の更なる充実を図った。

区分	会期	本会議日数	常任委員会等開会日数			
			総務	厚生文教	経済建設	議会運営
	日	日	日	日	日	日
6月定例会	6月3日(金) ~ 6月17日(金)	6	1	1	1	3
9月定例会	8月26日(金) ~ 9月20日(火)	5	1	3	2	1
12月定例会	11月25日(金) ~ 12月9日(金)	5	1	1	1	1
3月定例会	2月16日(木) ~ 3月9日(木)	5	3	3	3	1
合計		21	6	8	7	6

#### ○委員会の活動状況

議会の最終的な決定(議決)は本会議で行われるが、効率的・専門的な審査をするため常任委員会が設けられ、必要に応じて特別委員会を設置している。

各委員会では、付託された議案等を審査し、その結果を委員長が本会議で報告する。

平成28年9月定例会より決算特別委員会の見直しを行い、決算審査においても各常任委員会に分割付託し審査を行った。9月定例会で議決することにより、審査結果を次年度予算編成に反映している。

区分	委員会名	開会日数			付託案件数		管外行政 視察日数
		開会中		閉会中	議案	請願	
		定例会	臨時会				
		日	日	日	件	件	日
分常任 委員 会等	総務委員会	6			23	1	2
	厚生文教委員会	8			29	1	2
	経済建設委員会	7			60		2
	議会運営委員会	6		4			2
	合計	27		4	112	2	8
特別 委員会	議会改革特別委員会	3		1			
その他	広報委員会	4		5			
	全員協議会			4			



## 事業の主な内容及び成果

### ○議案の種類及び議決形態

議案には、市長が提出する議案と議員が提出するものがある。本会議で可決された議案は市長へ送付され、議会の決定に沿って仕事が進められる。また、可決した意見書は、議会から国や県の関係機関の長に対して提出し、積極的な解決を求めた。

区 分		6月定例会	9月定例会	12月定例会	3月定例会	合 計
市 長 提 出 議 案	条 例	4	1	10	6	21
	予 算	3	9	10	21	43
	決 算		12			12
	財産の取得・処分・交換		1		1	2
	市道の認定・廃止	2		4	5	11
	契 約	1	3	1		5
	専 決 処 分	3	1			4
	人 事	1	3	4	1	9
	そ の 他			1		1
	計	14	30	30	34	108
議 員 提 出 議 案	条 例	1				1
	規 則					0
	意 見 書	2	1	2		5
	決 議					0
	そ の 他	2	3	1	1	7
計	5	4	3	1	13	
議 案 合 計		19	34	33	35	121

議 決 形 態	原 案 可 決	13	15	28	33	89
	修 正 可 決					0
	同意・認定・承認・異議はない	6	19	5	1	31
	否 決					0
	不同意・不認定・不承認				1	1
閉会中の継続審査となったもの						0
議 決 合 計		19	34	33	35	121

## 事業の主な内容及び成果

### ○請願の所管委員会・処理状況

請願は、意見や要望を行政に反映させるため、議会に対して施策の実現を要望する制度であり、議会へ提出された請願は、所管の委員会に付託し慎重に審査を行い、本会議において採決を行った。

区 分		6月定例会	9月定例会	12月定例会	3月定例会	合 計
		件	件	件	件	件
所 管 委 員 会	総 務 委 員 会				1	1
	厚 生 文 教 委 員 会		1			1
	経 済 建 設 委 員 会					0
	議 会 運 営 委 員 会					0
	計	0	1	0	1	2
処 理 状 況	採 択					0
	趣 旨 採 択		1			1
	不 採 択				1	1
	審 議 未 了					0
	継 続					0

### ○一般質問

市政全般について、執行状況や将来の方針、計画などを市長をはじめ執行部に対して質問した。質問方式は、一問一答方式と、再質問から一問一答方式との選択制となっており、60分の時間制限を設けている。また、市民に向けての情報発信の方法として、CATVによる一般質問の録画放送を行い、さらに平成22年6月定例会からインターネット録画配信を行い、いつでもどこでも視聴できるようになった。

区 分	6月定例会	9月定例会	12月定例会	3月定例会	合 計
	日	日	日	日	日
質問日数	3	2	2	2	9
	人	人	人	人	人
質問者数	12	10	10	10	42

### ○議会発行の刊行物

議会活動の状況を広く市民に周知し、議会に対する理解と協力を得るため、市議会だよりを発行した。市議会だよりは定例会毎に作成し、自治会を通じて全世帯へ配布した。

ペーパーレス化推進のため、平成24年度から会議録の発行は廃止し、ホームページから閲覧するように変更している。

名 称	発 行 回 数	発 行 部 数	配 布 先
市議会だより	定例会毎	28,900/回 <sup>部</sup>	市内全世帯ほか

## 事業の主な内容及び成果

### ○行政視察

委員会で所管する事務や当面する行政課題を調査するため、先進自治体等における事例を視察した。

総務、経済建設及び議会運営委員会は9月定例会において、厚生文教委員会は12月定例会において、各委員長等から調査報告書による報告があった。

区分	委員会名	視察期間	視察地	視察事項
常 任 委 員 会 等	総務委員会	8月3日(水) ～8月4日(木)	北海道七飯町	七飯町の北海道新幹線開業に伴うまちづくりについて 道の駅(仮称)男爵いもパークについて
			北海道厚沢部町	厚沢部町の日本版CCRC事業の取り組みについて
	厚生文教委員会	10月27日(木) ～10月28日(金)	北海道江別市	第2次江別市食育推進計画について 小中学校の学校選択制について
			北海道小樽市	ふれあいパスについて 小樽市身体障害者送迎サービス(リフトカー)について
	経済建設委員会	7月28日(木) ～7月29日(金)	京都府京丹波町	京都府立林業大学校について
			滋賀県米原市	木質バイオマス発電事業について
	議会運営委員会	7月14日(木) ～7月15日(金)	滋賀県大津市	議会運営・議会改革について
			大阪府堺市	議会運営・議会改革について

### ○行政視察の受入

タブレット端末の導入や議会改革、農のある暮らし「飯能住まい」、シティプロモーション推進事業、子どもインフルエンザ予防接種費用無償化事業等に対する視察について、75県市区町村議会を受け入れた。

### ○タブレット端末の活用

平成24年度からタブレット端末を導入し、タブレット端末を利用したICTの活用により、全員協議会等のペーパーレス化、本会議等での利用、議会内の情報伝達、危機管理上の緊急連絡、政務調査活動、各種資料・計画の閲覧など事務の効率化に寄与している。また、平成28年度よりクラウドシステムを導入し、利便性の向上が図られている。

## 事業の主な内容及び成果

### ○意見交換会の開催

議会活性化の一環として飯能市議会と飯能市社会福祉協議会との意見交換会を飯能市議会主催で実施した。内容については、飯能市社会福祉協議会から事業内容、活動内容等の報告を受けた後、「飯能市の地域福祉について」をテーマに意見交換を行った。

### ○議会改革特別委員会

本市議会の議会改革について必要な調査、研究を行い、更なる議会改革を推進するとともに、市民に身近で開かれた議会を目指すため、平成26年3月定例会において設置され、閉会中も継続して調査を行ってきた。本委員会は、平成29年2月末までに22回の委員会を開催した。平成28年度は、委員会を4回開催し、新たにクラウドシステムを利用したタブレット端末の活用や、議会基本条例の見直し、決算特別委員会の見直し、会期日程の変更、専門的知見との連携を図るため大学との連携についての協議などに取り組んだ。

本委員会では、平成24年に制定した議会基本条例に基づき、その理念、議会・議員活動の活動原則を通して、議会が持つ様々な権能の全般にわたる改革を検討する中で、具体的に議会改革を实践、推進し、一定の成果を挙げてきた。

平成29年3月定例会において、本委員会の調査・検討を終了するにあたり、これまでの議会改革及び中間報告をした内容を含め、調査結果を報告した。

主管課	秘書室	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【市表彰事業】

○飯能市表彰式

飯能市表彰規程に基づき、市の発展に寄与された方や広く市民の模範となる功績のあった方などに対する表彰式を執り行った。

- ・期 日：平成28年11月3日(木)
- ・会 場：市役所本庁舎別館2階会議室
- ・被表彰者：262人 2団体
- ・感謝状贈呈者：1人

表彰の基準		人数	団体
		人	団体
規程第2条第1号	地方自治の振興に貢献し、その功績が特にすぐれたもの	1	/
第2号	消防又は水防の業務に貢献し、その功績が特にすぐれたもの	3	/
第3号	社会福祉の増進に寄与し、その功績が特にすぐれたもの	1	/
第4号	保健衛生の改善向上に寄与し、その功績が特にすぐれたもの	1	/
第5号	産業の開発振興に貢献し、その功績が特にすぐれたもの	5	/
第6号	教育、文化及び体育の向上に寄与し、その功績が特にすぐれたもの	1	/
第7号	広く社会に貢献し、年齢満90歳に達したもの	247	/
第8号	同一世帯内で親、子、孫の三夫婦そろった世帯	0	/
第9号	その他特に表彰に値すると認められるもの	3	2
合計		262	2

感謝状		1	/
-----	--	---	---

【新年祝賀式開催事業】

○新年祝賀式「平成29年 おめでとう飯能」

市政運営に関する情報の共有化と、協働によるまちづくりを推進するため、新年祝賀式を開催した。

- ・期 日：平成29年1月5日(木)
- ・会 場：ホテル・ヘリテージ飯能sta. 6階
- ・招待者数：650人
- ・参加者数：368人
- ・出席率：56.6%

主管課	地方創生推進室	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	10	発展可能性都市費

**事業の主な内容及び成果**

**【地方創生推進事業】**

○飯能市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進

＜メツツアとの連携＞

メツツアの開設に向けた関係機関との調整のほか、メツツアの開設に伴う市内への経済波及効果を確実なものにするための基礎資料を作成するため、メツツア経済効果分析等業務を㈱JTB関東に委託した。

＜地域活性化・定住人口増加に向けたプロモーション＞

市の魅力を発信するための取組として、地方創生応援税制リーフレット、「飯能住まい」のPRチラシ等を作成して各所で配布したほか、企業等を積極的に訪問するとともに、ふるさと納税のオンライン広告を展開して各制度の周知を図った。

**【ライセンス使用权取得事業】**

○ライセンス交涉及び契約

あけぼの子どもの森公園の名称にトーベ・ヤンソン氏の名称を冠することのほか、市外に対する公園のプロモーション及び公園内のトーベ・ヤンソン氏に関する資料の展示等を可能とするためのライセンスについて、国際契約に精通した弁護士による助言、契約書の日本語訳の作成等の支援を得ながら交渉し、ライセンス契約の合意に至った。

主管課	危機管理室	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	12	危機管理費

事業の主な内容及び成果

【危機管理事業】

○危機管理関係

危機事象に対応した。

＜熊らしき動物などの目撃情報＞

市民等からの目撃情報から、関係各課と情報共有及び連携を図り、担当部署による現場確認情報の収集や、市ホームページ、防災行政無線で注意喚起等を行い、市民生活の安全を確保した(目撃情報19件)

・市ホームページによる注意喚起 2回

・防災行政無線による注意喚起 2回

＜オスプレイに関する情報提供＞

防衛省北関東防衛局等からの、横田飛行場におけるオスプレイの離発着に係る情報について、市民への周知及び市議会に報告を行った。(情報提供数26回)

主管課	危機管理室	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【その他諸費】

○自衛官募集事務

自衛隊法第97条に基づき、自衛官の募集に関する事務の一部を行った。

・「広報はんのう」、4月、8月、9月、11月、2月、3月号の計6回、自衛官募集の記事を掲載した。

・自衛官募集告示用品として、ウエットタオルを作製し配布した。

○基地対策関係

基地対策に関係する協議会などに参加し、要望活動等を行った。

＜埼玉県基地対策協議会＞

県と14市町で構成され、7月に北関東防衛局及び関係省庁に要望活動を行った。

＜防衛施設周辺整備全国協議会＞

防衛施設周辺自治体全国243市町村が加入している協議会で、飛行活動に関する制限・規制・安全確保等について国に要望を行った。

主管課	危機管理室	一般会計					
		款		項		目	
		9	消防費	1	消防費	1	常備消防費

事業の主な内容及び成果

【埼玉西部消防組合負担金】

埼玉西部消防組合へ負担金を支出した。

○実施された事業

＜飯能日高消防署稻荷分署建替工事＞

・構造及び床面積

鉄骨造、地上2階建、延床面積698.78㎡

・配備車両

消防ポンプ自動車、水槽付消防ポンプ自動車、高規格救急自動車、積載車、連絡車各1台の計5台

＜飯能市内の救急救助、火災出動件数及び損害額について＞

・救急救助事業

区分	平成28年度	平成27年度	前年度対比
	件	件	件
救急出動件数	3,719	3,675	44
救助出動件数	89	79	10

・火災活動事業

区分	平成28年度	平成27年度	前年度対比
	件	件	件
火災出動件数	28	16	12
	千円	千円	千円
損害額	18,087	3,608	14,479

(参考)火災出動件数は、実際に火災が起きた件数



主管課	危機管理室	一般会計					
		款		項		目	
		9	消防費	1	消防費	2	非常備消防費

事業の主な内容及び成果

【消防団事業】

○費用弁償

消防団員が災害の現場に出動し、又は招集に応じて警戒、訓練等の職務に従事した場合に支給した。

- ・支出額 : 20,851,200円
- ・火災出動 : 12回 172人
- ・訓練等 : 942回 8,516人

○消防団運営費交付金

消防団運営費交付金を交付し、消防団活動の活性化を促進するとともに、消防団の運営の円滑化を図った。

- ・交付額 : 12,163,200円
- ・主な用途 : 特別点検、分団運営、入団式等への助成

○工事請負費

団本部・第2分団車庫・詰所の建設工事を行い、地域防災活動の拠点としての活用を図った。

＜飯能消防団第2分団車庫詰所解体及び飯能消防団本部・第2分団車庫詰所建設工事＞

- ・工事費 : 59,140,800円
- ・構造及び床面積 : 木造、地上2階建、延床面積238.48㎡

○自動車購入

第3分団1部及び第6分団1部に救助資機材搭載型積載車を配備し、消防団の装備を充実強化した。

- ・購入額 : 27,986,040円(13,993,020円×2台)

主管課	危機管理室	一般会計					
		款		項		目	
		9	消防費	1	消防費	3	防災費

事業の主な内容及び成果

【防災対策事業】

○防災訓練

＜平成28年度 土砂災害・全国防災訓練＞

- ・期 日：平成28年6月5日(日)
- ・訓練会場：市役所庁本舎別館、全地区行政センター、第二区、南高麗、吾野、東吾野、原市場、名栗地区
- ・参加人数：2,418人(住民参加2,128人)

○備蓄品等整備

＜備蓄品整備＞

- ・アルファ化米を8,000食、保存水2L入720本などを購入し備蓄した。

＜備蓄倉庫整備＞

- ・アルミ製防災倉庫(W=2,400mm L=4,000mm H=2,320mm)を飯能第一中学校、名栗中学校に各1基設置し、平成28年度で市内全小中学校への整備を完了した。

○飯能市防災会議

- ・飯能市防災会議を1回開催し、飯能市地域防災計画の改訂を行った。内容としては、組織機構改革に伴う災害対策本部組織の変更と、「資料編」の追加及び一部修正となる。

○土砂災害ハザードマップ

- ・埼玉県が平成28年度に指定(73か所)した、土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域内の1,170戸の住家や建物の名義人に対し、土砂災害ハザードマップ等を送付した。なお、市内の平成28年度末の指定数は940か所である。

○災害時要援護者台帳管理システム

- ・災害時要援護者台帳管理システムの保守委託を行った。なお、災害時要援護者とは災害時に自らの力で災害から身を守ることができない方(高齢者、障害者、外国人等)であり、平成28年度末の台帳登録者は1,892人である。

委託料 506,952円

【自主防災組織育成事業】

○自主防災組織育成事業補助金

- ・自主防災組織育成事業補助金を交付し、自主防災組織の育成を図った。

防災資材・機材の購入補助事業(補助率1/4) 26件 767,000円

防災訓練の実施補助事業(補助率1/2) 単独28件、合同5件、合計33件 564,000円

## 事業の主な内容及び成果

### 【自主防災組織育成事業】

#### ○自主防災組織リーダー養成研修

- ・自主防災組織リーダー養成研修を開催し、自主防災組織リーダーを育成した。

開催日：平成29年2月5日(日) 72人 市役所本庁舎別館2階会議室

内容：避難所運営ゲームHUG

### 【防災行政無線等運用事業】

#### ○防災行政無線

- ・防災行政無線の保守管理を行った。

委託料 5,508,000円

- ・防災行政無線の運用としては、毎日の試験放送(ゆうやけこやけ)のほかに、警察署などからの要請により、振り込め詐欺などに関する緊急放送を94回行った。

- ・飯能日高消防署稲荷分署の建設工事にともない、一時的に撤去されていた防災行政無線用拡声子局を、再設置する工事を行った。

工事請負費 864,000円

#### ○雨量情報システム

- ・雨量情報システムの運用及び保守管理(雨量観測局は南・白子・正丸)を行った。

委託料 1,080,000円

#### ○全国瞬時警報システム

- ・全国瞬時警報システム(J-ALERT)の運用及び保守管理を行った。

委託料 561,600円

### 【震災復興支援事業】

平成28年熊本地震発生にともない、被災地に対して物的及び人的支援を行った。

#### ○物的支援

- ・飲料水(500mlを1,500本、2ℓを180本)を、近隣市と協力して全国からの救援物資の中継拠点である佐賀県武雄市に搬送した。

#### ○人的支援

- ・被災建築物応急危険度判定士として、平成28年4月25日(月)から平成28年4月28日(木)まで、建築課職員2人を熊本市並びに益城町へ派遣した。
- ・罹災証明発行に係る家屋被害認定調査業務(2次調査)として、平成28年7月9日(土)から平成28年7月15日(金)まで、資産税課職員1人を益城町へ派遣した。

主管課	行政不服審査室	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	7	行政不服審査費	1

事業の主な内容及び成果

【行政不服審査事業】

行政不服審査会委員3人を委嘱し、審理員候補者10人の名簿を作成し告示した。

主管課	企画調整課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	9	企画費

**事業の主な内容及び成果**

**【総合振興計画事業】**

○第5次飯能市総合振興計画実施計画の策定

基本計画の各施策を予算化し、事業を実施するための計画として、第5次飯能市総合振興計画実施計画(平成29年度～31年度)を策定した。

**【広域行政推進事業】**

○埼玉県西部地域まちづくり協議会

埼玉県西部地域まちづくり協議会では、構想(ダイアプラン)に掲げた将来像を実現するため、幹事会、調整会議及び各専門部会を開催した。

- ・協議会においては、交流事業、年度末・年度始めの休日開庁及び公共施設の相互利用等を実施した。

- ・埼玉県西部地域まちづくり協議会の専門部会である広域行政研究部会では、「圏域内の交流促進のためのバスに関する各市の状況と課題」をテーマに各市のバス路線についての状況と、圏域内の移動促進のための行政界を越えるバスの運行や新しいバスルートの可能性について研究し、課題等を共有した。

- ・圏域交流事業として、市域を越えた4市市民の交流活性化、圏域を訪れるサイクリストに地域の魅力をPRすること等を目的に、「所沢・飯能・狭山・入間サイクリングMAP」を作成した。

**【行政改革推進事業】**

○行政改革の推進

- ・第6次飯能市行政改革大綱及び飯能市行政改革・財政健全化実施計画を進行管理した。
- ・飯能市行政改革推進本部会議を開催し、第5次飯能市行政改革大綱の総括を行った。

## 事業の主な内容及び成果

### ○指定管理者制度事業評価の実施

指定管理者制度導入施設について、指定管理者による管理・運営状況、実績等を検証するため、事業評価を行った。

#### ・事業評価一覧

施設名	評価結果			
	基礎的業務	利用者サービス	収支状況	総合評価
カヌー工房	A	S	S	S
農林産物加工直売所	B	B	B	B
美杉台児童館	A	A	A	A
高齢者福祉施設敬愛園	A	A	A	A
ふれあい農園施設	A	A	A	A
林業センター	A	A	A	A
総合福祉センター				
・施設管理	A	A	A	A
・老人福祉センター	A	A	A	A
・身体障害者福祉センター	A	A	A	A
・児童センター	A	A	A	A
さわらびの湯	S	S	S	S
都市公園運動施設	A	A	A	A
東吾野医療介護センター	S	S	S	S
阿須運動公園、美杉台公園、岩沢運動公園	B	A	A	B

### 【人権推進事業】

#### ○飯能市主催事業

市民等を対象に、人権問題を正しく理解し、人権意識や人権感覚の高揚を図るため、障害者福祉課と共催で、障害のある人の人権を考える集会を開催した。

#### <障害者(児)人権啓発事業>

- ・期 日 平成29年3月12日(日)
- ・会 場 飯能市総合福祉センター3階 大会議室
- ・参加者 147人
- ・内 容 講演：「自閉症の子とともに生きて」  
講師：野沢和弘氏(毎日新聞社論説委員・NPO法人PandA-J副代表)

主管課	情報戦略課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費

事業の主な内容及び成果

【IT推進事業】

○パソコン等情報化関連機器の更新

情報系ネットワークシステムを効果的かつ安全に管理運用するため、パソコン、プリンタ等の機器の更新を実施した。

- ・情報系ノートパソコン 110台
- ・情報系プリンタ(モノクロ) 3台
- ・タブレット 40台

○ネットワーク及び機器の維持管理

庁内LANの維持管理に努め、各業務で使用しているシステムの管理運用及び機器の維持管理を行った。

○用紙、トナー及び電気量の削減

タブレット端末による庁内会議のペーパーレス化、また、トナー節減ソフトを継続的に使用し、更なるトナー使用量の節減を図った。

【基幹系システム運用事業】

○パソコン等情報化関連機器の更新

基幹系ネットワークシステムを効果的かつ安全に管理運用するため、パソコン、プリンタ及びネットワーク関連等の機器の更新を行った。

- ・基幹系ノートパソコン 155台
- ・基幹系プリンタ(モノクロ) 25台

○社会保障・税番号制度の導入に向けたプログラム改修

社会保障・税番号制度の導入に必要な社会保障関係システムの整備に向けた住民基本台帳システム等の改修を行った。

○手のひら静脈認証機器の導入

平成29年度からマイナンバー制度における情報連携が開始されることに伴い、自治体情報セキュリティ対策における強靱化対策として、パスワードによる認証の他、手のひらによる静脈認証を追加し、2要素認証とすることでセキュリティを強化した。

## 事業の主な内容及び成果

### 【地域情報化推進事業】

#### ○飯能市ご当地アプリの機能追加

平成27年度に導入した飯能市ご当地アプリについて、子育て関連の予防接種及びスタンプラリーの機能を追加した。

#### ○公衆無線LAN(Hanno Free Wi-Fi,Hanno\_Free\_Wi-Fi)のアクセスポイントの増設

保健センター、郷土館、図書館、子ども図書館、市民活動センター、トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園、子育て総合センター、飯能駅北口ロータリー周辺の各箇所に、一定の条件のもと無料でインターネットに接続できる公衆無線LANのアクセスポイント(光ステーション)について、設備の追加を行った。

#### ○地域情報通信基盤整備事業の維持管理

山間地域(吾野・東吾野・名栗地区)に整備した光ファイバ網を通信及び放送事業者に貸し出し、超高速ブロードバンド、地上デジタル放送の新たな難視対策を実現している。また、整備した光ファイバ網の維持管理に努め、電柱移設に伴う支障移転業務を行った。

平成29年3月31日現在

貸付事業者	加入数 件	固定網数 件	加入率 %
東日本電信電話株式会社埼玉事業部	1,156	3,100	37.29
飯能ケーブルテレビ株式会社	58	173	33.52



主管課	情報戦略課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	2	文書広報費

事業の主な内容及び成果

【広報事務費】

○広報業務

広報業務の充実と職員の知識向上を目指し、職員を研修に派遣した。

【広報発行事業】

○広報はんのう発行

- ・行政と市民との情報共有を目指し、わかりやすい行政情報、暮らしに役立つ情報、イベント情報等を発信する広報紙「広報はんのう」を発行した。
- ・市の勢いを感じていただくため「目に留まる」「思わず手に取ってしまう」インパクトある表紙、読者に「ワクワクする気持ち」を抱いていただけるような情報の掲載、紙面構成とした。
- ・地区行政センターなどの公共施設、関係行政機関、郵便局や市内金融機関等及び自治会加入全世帯に配布した。
- ・視覚障害者への対応として、朗読ボランティアの協力を得て、DAISY方式による音声媒体「声の広報」をCD-Rに録音し、障害者福祉課を通して貸出を行った。
- ・自主財源確保と地域振興などを目的に、広報紙に有料広告を掲載した。

発行回数：年間12回      1号あたりの発行部数：30,100部  
 有料広告の申し込み：27件

○飯能市市勢要覧の発行

飯能市の主要な施策や計画、四季のイベント、歴史や文化、市のシンボル（市章、シンボルマーク、市の花・鳥・木）・基礎的データなどについて紹介する「飯能市市勢要覧」を発行した。

作成部数：4,000部

【情報メディア発信事業】

○FMラジオ番組

飯能市の魅力を広範囲に発信し、市の認知度向上や交流人口の増加につなげるとともに、重点施策（ふるさと納税・農のある暮らし「飯能住まい」）を訴求させるため、関東圏域での聴取率が高いFM NACK 5（FMラジオ放送）を活用して市の魅力やイベント・観光情報などの紹介・PRを行った。

- 放送内容
- ・20秒スポットCM（年間75回）
  - ・生CM4回（農のある暮らし、震災復興元気市、ツデーマーチ）
  - ・生中継レポート1回（さくらまつり）

## 事業の主な内容及び成果

### ○ケーブルテレビ番組

・広報番組を制作し、飯能日高ケーブルテレビで放送した。

制作数：年間48本 放送回数：週30回以上

・番組内容は、市民生活に必要なお知らせやイベント情報の予告等で、担当職員がキャスターとなり、視聴者に親しみやすい形で伝えた。また、市内イベント等のレポートや市からののお知らせ等の動画を番組内で放送した。

・市長が市政の取り組みや将来の展望等について、インタビュー形式で語る番組を収録・放送した。制作に当たって、より幅広い視聴者層に対応できるよう手話通訳を取り入れた。

ケーブルテレビ視聴可能世帯：約21,000世帯

(平成28年3月現在。飯能市内及び日高市内一部世帯)

### ○市紹介映像制作

・ブレア市市制100周年記念事業の一環として、飯能市の紹介をはじめ、これまでの姉妹都市交流事業の紹介映像を収録したビデオレターを制作した。

### ○市プロモーション映像制作

・本市のイメージや認知度の向上を目的に、より訴求性の高いデザイン効果やアニメーショングラフィック技術を駆使したプロモーション映像を制作した。また、制作した動画を「動画広告」としてウェブサイト上に掲出し、デジタル媒体による情報拡散を狙った情報発信を行った。

### 【市ホームページ運営事業】

#### ○市ホームページ

・ホームページで、市からの情報（市政に関するお知らせやイベント・観光情報、震災関連情報など）を市内外に向けて広く発信した。

・シティプロモーションの一層の推進を目指し、ホームページをリニューアルした。リニューアルに当たっては、動画によるインパクトと訴求性のあるプロモーション、利用動向を踏まえたレスポンシブデザイン等を採用するとともに、コンテンツの整理・分類をし、親しみやすく使いやすいホームページデザインとした。

・自主財源確保と地域振興などを目的にバナー広告を掲載した。

ホームページへの年間アクセス数： 4,365,017件

トップページへの年間アクセス数： 666,900件

バナー広告の掲載件数： 5件

#### ○ソーシャルネットワーク

公式フェイスブックや公式ツイッターを活用して、イベント情報や市政に関する主なお知らせなどを積極的に配信した。

市公式ツイッターの発信状況（平成29年3月末現在）

ツイート数： 3,112件 フォロワー数： 2,898人

インプレッション数： 63,163人（月平均）

市公式フェイスブックの発信状況（平成29年3月末現在）

ファン数： 961人 年間総リーチ数： 255,035人 年間投稿件数： 128件

#### ○メール配信サービス

メール配信サービスの希望者に、市からののお知らせ、フェイスブック発信情報、防犯情報、災害関連情報、防災行政無線内容などを配信した。

メール配信サービスの利用状況（平成29年3月末現在）

登録者数： 1,626人 配信メール件数： 365件

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費

事業の主な内容及び成果

【一般管理事業(庶務課)】

- ・顧問弁護士に法律相談を9件依頼した。

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	2	文書広報費

事業の主な内容及び成果

【文書管理事業】

文書管理システムの保守や、議案書、封筒、チラシ等の庁内印刷のための業務委託をするとともに、文書の保管を外部書庫に委託した。

【法規管理事業】

○条例の公布状況

飯能市条例を次のとおり公布した。

番号	公布年月日	条 例 名
	年 月 日	
21	28. 6.24	飯能市税条例等の一部を改正する条例
22	28. 6.24	飯能市都市計画税条例の一部を改正する条例
23	28. 6.24	飯能市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
24	28. 6.24	飯能市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
25	28. 6.24	飯能市議会基本条例の一部を改正する条例
26	28. 9.27	飯能市地域包括支援センターの職員に係る基準及び当該職員の員数等を定める条例の一部を改正する条例
27	28.12.16	飯能市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
28	28.12.16	飯能市の市長、副市長及び教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例
29	28.12.16	飯能市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
30	28.12.16	飯能市税条例の一部を改正する条例
31	28.12.16	飯能市いじめ問題対策連絡協議会条例等の一部を改正する条例
32	28.12.16	飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
33	28.12.16	飯能市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
34	28.12.16	飯能市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
35	28.12.16	飯能市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例
36	28.12.16	飯能市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例
1	29. 3.16	飯能市個人情報保護条例の一部を改正する条例
2	29. 3.16	飯能市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例等の一部を改正する条例

事業の主な内容及び成果

番号	公布年月日	条 例 名
	年 月 日	
3	29. 3.16	飯能市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
4	29. 3.16	飯能市税条例等の一部を改正する条例
5	29. 3.16	飯能市手数料条例の一部を改正する条例
6	29. 3.16	飯能市都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例の一部を改正する条例
7	29. 3.31	飯能市税条例等の一部を改正する条例
8	29. 3.31	飯能市都市計画税条例の一部を改正する条例
9	29. 3.31	飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

○規則の公布状況

飯能市規則を次のとおり公布した。

番号	公布年月日	規 則 名
	年 月 日	
35	28. 4.20	飯能市介護保険条例施行規則の一部を改正する規則
36	28. 4.26	飯能市予防接種事故災害補償規則の一部を改正する規則
37	28. 5.27	飯能市職員の期末手当及び勤勉手当に関する規則の一部を改正する規則
38	28. 7.26	飯能市介護保険条例施行規則の一部を改正する規則
39	28. 8. 8	飯能市管理職員特別勤務手当に関する規則
40	28. 8.23	飯能市職員の退職管理に関する規則
41	28. 9.13	飯能市一般職非常勤職員等の任用、勤務条件等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
42	28. 9.29	飯能市職員の条件付採用に関する規則
43	28.11. 9	飯能市手数料条例施行規則の一部を改正する規則
44	28.12.20	飯能市職員の初任給調整手当に関する規則の一部を改正する規則
45	28.12.20	飯能市技能労務職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する規則の一部を改正する規則
1	29. 1.20	飯能都市計画事業土地区画整理事業保留地処分に関する規則の一部を改正する規則
2	29. 3. 6	飯能市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
3	29. 3. 6	飯能市会計規則の一部を改正する規則
4	29. 3. 6	飯能市印鑑条例施行規則の一部を改正する規則
5	29. 3. 6	飯能市介護保険条例施行規則の一部を改正する規則
6	29. 3. 6	飯能市環境保全条例施行規則の一部を改正する規則
7	29. 3. 9	飯能市狂犬病予防法施行細則の一部を改正する規則
8	29. 3. 9	飯能市契約規則の一部を改正する規則
9	29. 3.14	飯能市個人情報保護条例施行規則の一部を改正する規則
10	29. 3.28	行政組織の見直しに伴う関係規則の整理に関する規則

事業の主な内容及び成果

番号	公布年月日	規 則 名
	年 月 日	
11	29. 3.28	飯能市保育所設置及び管理条例施行規則の一部を改正する規則
12	29. 3.28	飯能市支給認定及び保育の利用に関する規則
13	29. 3.31	飯能市事務分掌規則の一部を改正する規則
14	29. 3.31	飯能市一般職非常勤職員等の任用、勤務条件等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
15	29. 3.31	飯能市等級別基準職務表に関する規則の一部を改正する規則
16	29. 3.31	飯能市特定教育・保育施設及び特定地域型保育の保育料の徴収等に関する規則
17	29. 3.31	飯能市母子保健法施行細則の一部を改正する規則
18	29. 3.31	飯能市都市の低炭素化の促進に関する法律施行細則の一部を改正する規則
19	29. 3.31	飯能市建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律施行細則の一部を改正する規則
20	29. 3.31	飯能市障害児福祉手当及び特別障害者手当等事務取扱細則の一部を改正する規則
21	29. 3.31	飯能市税条例施行規則の一部を改正する規則
22	29. 3.31	飯能市国民健康保険税条例施行規則の一部を改正する規則

【情報公開・個人情報保護事業】

- ・飯能市情報公開及び個人情報保護運営審議会を1回開催した。
- ・情報公開の請求・申出件数と公開などの状況は次のとおりであった。

請求・申出件数 (公文書数)	決定状況				公開方法	
	開示	部分開示	不開示	取下げ	閲覧	写し交付
件	件	件	件	件	件	件
29 (56)	16 (33)	9 (17)	2 (2)	2 (4)	0 (0)	25 (50)

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【その他諸費】

- ・全国市長会市民総合賠償補償保険の保険料(949,097円)を支出した。
- ・市立図書館における自動車事故賠償金及び飯能消防団第5分団2部詰所駐車場における財物事故賠償金を、損害賠償金(89,758円)として支出した。

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税费	1	税務総務費

事業の主な内容及び成果

【固定資産評価審査委員会運営事業】

固定資産評価審査委員会を2回開催した。また、運営研修会に出席した。

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	5	統計調査費	1	統計調査総務費

事業の主な内容及び成果

【統計調査事業】

- ・平成28年版統計はんのうをデータ版で作成した。
- ・統計事務研究会埼玉県連合会等の総会及び研究会に出席した。



主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	5	統計調査費	2	基幹統計調査費

事業の主な内容及び成果

【基幹統計調査事業】

○統計調査

＜経済センサス-活動調査＞

市内の全ての事業所、企業を対象に平成28年6月1日現在において、所在地、開設時期、事業内容、従業員数、経営組織、売上及び費用総額等について調査した。

＜経済センサス調査区管理＞

平成21年経済センサス基礎調査において設定した調査区を、事業所を対象に実施される統計調査の基礎資料として利用できるよう、必要な修正を行った。

＜工業統計調査＞

平成29年6月1日現在で実施される工業統計調査における準備事務を行った。

＜学校基本調査＞

市内にある全ての幼稚園、小・中学校、高等学校等を対象として、5月1日現在で、学校等の名称、所在地、教員数、在学者数等を調査した。

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	5	統計調査費	3	指定統計調査費

事業の主な内容及び成果

【指定統計調査事業】

○統計調査

<埼玉県町(丁)字別人口調査>

1月1日現在で、町(丁)字別に年齢別及び男女別の人口を調査した。

主管課	職員課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	1

事業の主な内容及び成果

【人事給与管理事業】

○給与

＜一般職職員＞

国家公務員等の給与改定に準じ、一般職職員について平成28年4月1日(勤勉手当については平成28年12月1日)から次のとおり改定した。

- ・給与制度の総合的見直しを実施した。(行政職平均 -2.06%)
- ・若年層に重点を置いて、給料表の水準を引き上げた。(行政職平均 +0.19%)
- ・医師の初任給調整手当を引き上げた。
- ・管理職員特別勤務手当を創設した。
- ・勤勉手当の年間支給割合を0.1月分引き上げた。

＜市長、副市長及び教育長＞

一般職職員の給与改定状況を勘案し、市長、副市長及び教育長の期末手当の年間支給割合を0.1月分引き上げた。

○人事

平成28年4月1日から平成29年3月31日までの間に採用した職員は45人、退職した職員は29人であった。

＜採用者＞ (平成28年4月1日付け)

区分	新規採用	県等から採用	合計
	人	人	人
行政職	39	5	44
医療職	0	1	1
計	39	6	45

＜退職者＞ (平成28年度の間)

区分	定年	県等へ帰任	自己都合	その他	合計
	人	人	人	人	人
行政職	10	4	9	0	23
技能労務職	4	0	1	0	5
医療職	1	0	0	0	1
計	15	4	10	0	29

＜会計別職員数＞ (平成29年3月31日現在)

区分	一般会計	国民健康保険特別会計 南高麗診療所勘定	国民健康保険特別会計 名栗診療所勘定	下水道特別会計	笠縫 土地区画整理特別会計
職員数	551	3	3	15	6

区分	双柳南部 土地区画整理特別会計	岩沢北部 土地区画整理特別会計	岩沢南部 土地区画整理特別会計	訪問看護ステーション 特別会計	水道事業 会計	合計
職員数	4	3	3	5	22	615

※平成29年3月31日付け退職者を含む。

事業の主な内容及び成果

○職員の配置状況

<行政職>

(平成29年3月31日現在)

職名 部署名	部長等	次長等	課長等	主幹等	主査等	主任	主事	技師	主事補・技師補	栄養士等	保健師	上席所長等	保育所長	保育士等	幼稚園長	幼稚園教諭	計
秘書室	0	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
地方創生推進室	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
危機管理室	0	1	1	1	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	6
企画総務部	2	0	4	6	10	6	4	2	3	0	0	0	0	0	0	0	37
財務部	1	1	5	4	11	9	12	0	7	0	0	0	0	0	0	0	50
市民生活部	1	1	8	12	21	12	14	0	5	0	0	0	0	0	0	0	74
産業環境部	1	3	5	5	13	5	11	7	5	0	0	0	0	0	0	0	55
健康福祉部	1	3	6	10	30	22	20	0	7	2	7	9	1	61	0	0	179
建設部	1	2	5	3	22	6	13	5	3	0	0	0	0	0	0	0	60
上下水道部	1	1	2	4	12	4	3	6	3	0	0	0	0	0	0	0	36
会計課	0	1	0	0	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
議会事務局	1	0	1	0	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	6
選挙管理委員会	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
監査委員事務局	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
農業委員会事務局	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
教育部	1	1	8	9	10	5	9	0	6	1	0	0	0	0	1	2	53
計	11	16	47	58	139	73	91	21	40	3	7	9	1	61	1	2	580

※平成29年3月31日付け退職者を含む。

<医療職>

(平成29年3月31日現在)

職名 部署名	所長	主任看護師	看護師	准看護師	合計
健康福祉部 (南高麗診療所・名栗診療所・訪問看護ステーション)	3	1	4	1	9

※平成29年3月31日付け退職者を含む。

<技能労務職>

(平成29年3月31日現在)

職名 部署名	調理員	用務員	技能員等	合計
産業環境部	0	0	3	3
健康福祉部	4	0	0	4
建設部	0	0	2	2
上下水道部	0	0	1	1
教育部	8	8	0	16
計	12	8	6	26

※平成29年3月31日付け退職者を含む。

## 事業の主な内容及び成果

### 【職員研修事業】

職員の職務能力の開発及び向上を図るため、次のとおり研修を実施するとともに、自治人材開発センター等の研修機関に職員を派遣した。

研修区分	研修名等	日数	受講人数	研修機関
一般研修	〔階層別研修〕 新規採用職員研修(前期)	4日	39人	職員課
	〔階層別研修〕 新規採用職員研修(後期)	4	38	職員課
	〔専門研修〕 マネジメント能力向上研修など13研修	19	247	職員課
派遣研修	自治大学校一般研修課程 第2部課程第176期研修	49	1	自治大学校
	行政法研修など11研修	31	115	自治人材開発センター等
	市町村税徴収事務など3研修	21	3	市町村職員中央研修所
	駿河台大学大学院委託生	30	4	駿河台大学
	ダイアプラン政策形成研修	11	2	所沢市、飯能市、狭山市、入間市
	ダイアプラン連携研修 「接遇対応力向上研修」など3研修	3	9	所沢市、狭山市、入間市
	区分所有家屋の区分計算演習 など2研修	3	3	日本経営協会
自主研修	通信教育講座 自分が変わる！30のダンドリ術	—	1	職員課
	合 計	175	462	

### 【福利厚生事業】

#### ○健康管理

職員の健康管理のため、定期健康診断(受診者822人)、胃がん検診(受検者22人)を実施したほか、人間ドック等受検者(167人)への補助を行った。

また、メンタルヘルス相談を毎月1回、希望者を対象に実施した。

#### ○ストレスチェック制度

労働安全衛生法に基づき、労働者の心理的な負担の程度を把握するための検査等(ストレスチェック制度)を実施し、803人が受検した。

主管課	職員課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	18 公務災害補償費

事業の主な内容及び成果

【公務災害補償事業】

○ 非常勤職員の公務(労働)・通勤災害認定状況

<本庁舎・本庁舎別館以外の非常勤職員>

労働者災害補償保険法の適用対象となる本庁舎・本庁舎別館以外の非常勤職員による労働災害が8件発生し、そのうち休業補償の支給が1件あった。なお、休業補償については労働者災害補償保険法により補償されるものであるが、休業初日から3日間については、労働基準法の規定に基づき事業主が補償しなければならないため、補償を行った。

所属	職名	災害発生		傷病名	休業補償の有無
		年月日	場所		
保育課 (山手保育所)	一般職非常勤職員(保育士)	H28.4.14	山手保育所保育室	首、背中及び腰の痛み	無
農林課	臨時的任用職員(作業員)	H28.7.19	飯能市大字下名栗地内の市有林	熱中症(頭痛、吐き気)	無
学校教育課 (美杉台小学校)	一般職非常勤職員(特別支援学級介助員)	H28.10.28	飯能市美杉台地内の山林	腰椎捻挫、頸椎捻挫	無
学校教育課 (美杉台中学校)	一般職非常勤職員(さわやか相談員)	H28.12.16	美杉台中学校2階廊下	右膝蓋骨骨折	有
保育課 (山手保育所)	一般職非常勤職員(保育士)	H29.1.26	飯能市大字飯能地内の山林	左足首捻挫	無
保育課 (加治保育所)	臨時的任用職員(調理員代員)	H29.2.23	加治保育所調理室	左手の人差し指、中指及び薬指の火傷	無
学校教育課 (南高麗中学校)	一般職非常勤職員(さわやか相談員)	H29.3.8	南高麗中学校相談室	左橈骨遠位端骨折	無
保育課 (山手保育所)	一般職非常勤職員(調理員)	H29.3.13	山手保育所調理室	右手人差し指第一関節の切り傷	無

主管課	契約検査課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費

事業の主な内容及び成果

【契約検査事業】

○入札・随意契約状況

入札			随意契約(契約検査課取扱分)			合計		
工事	業務委託	計	工事	業務委託	計	工事	業務委託	総合計
件	件	件	件	件	件	件	件	件
158	175	333	28	126	154	186	301	487

○技術顧問の活用

技術顧問制度については、担当課からの建設工事に関わる専門技術の相談、現場確認又は現場指導等の相談8件に対応したほか、職員を対象とした研修会を1回開催した。

○入札監視委員会

入札監視委員会については、市が発注した建設工事の入札及び契約手続き等の運用状況について委員会に諮り審議した(定例会2回開催)。

○工事検査状況

検査等の件数

工事検査				請負金額合計
完成検査	中間検査	出来高検査	再検査	
件	回	件	件	円
146	166	1	0	3,407,408,640

四半期別検査件数

区分	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	計
	件	件	件	件	件
完成検査	8	24	29	85	146
中間検査	8	20	37	101	166
出来高検査	0	0	0	1	1
再検査	0	0	0	0	0
合計	16	44	66	187	313

事業の主な内容及び成果

○購入物品(100万円以上のもの)

購入月	物 品 名	所 属	金 額
28年			円
4月	飯能消防団小型動力ポンプ付積載車	危機管理室	14,029,200
4月	普通自動車	管財課	1,220,351
4月	軽貨物自動車	農林課	1,080,000
5月	幼児用ユニットプール一式	保育課	1,318,680
6月	幼児用ユニットプール一式	保育課	1,318,680
7月	スチームコンベクションオープン(飯能第一小学校)	教育総務課	2,217,240
7月	食器洗浄機(美杉台中学校)	教育総務課	1,863,000
7月	飯能消防団小型動力ポンプ付積載車	危機管理室	14,029,200
7月	手のひら静脈認証機器一式	情報戦略課	5,311,062
11月	情報セキュリティ対策ネットワーク機器一式	情報戦略課	12,262,860
29年			
1月	手の甲静脈認証装置一式	情報戦略課	2,235,600
2月	基幹系LAN接続機器一式	情報戦略課	12,775,320

※車両については契約金額、その他の物品については契約金額から運搬費及び取付工事費等を除いた金額。



主管課	財政課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	3

事業の主な内容及び成果

【財政管理事業】

○予算事務

当初予算及び補正予算の経過は、次のとおりであった。

会計区分		当初	補正1号	補正2号	補正3号
		千円	千円	千円	千円
一般会計		30,550,000	109,152	51,263	△ 56,268
特別会計		22,836,470	133,513	674,067	713
内 訳	国民健康保険				
	事業勘定	10,639,902	223,936	156,164	-
	南高麗診療所勘定	90,419	37	-	-
	名栗診療所勘定	76,993	1,569	-	-
	下水道	2,829,507	42,110	52,470	0
	笠縫土地区画整理	728,749	△ 31,579	△ 16,052	0
	双柳南部土地区画整理	339,044	△ 42,059	△ 3,286	0
	岩沢北部土地区画整理	460,049	8,990	△ 686	0
	岩沢南部土地区画整理	409,062	△ 80,004	38,595	0
	特定環境保全公共下水道	74,270	18,252	-	-
	介護保険	6,243,020	900	446,862	713
	後期高齢者医療	871,010	-	-	-
訪問看護ステーション	74,445	△ 8,639	-	-	
合計	53,386,470	242,665	725,330	△ 55,555	

(つづき)

会計区分		補正4号	補正5号	補正6号	合計
		千円	千円	千円	千円
一般会計		443,257	283,713	95,000	31,476,117
特別会計		-	-	-	23,644,763
内 訳	国民健康保険				
	事業勘定	-	-	-	11,020,002
	南高麗診療所勘定	-	-	-	90,456
	名栗診療所勘定	-	-	-	78,562
	下水道	-	-	-	2,924,087
	笠縫土地区画整理	-	-	-	681,118
	双柳南部土地区画整理	-	-	-	293,699
	岩沢北部土地区画整理	-	-	-	468,353
	岩沢南部土地区画整理	-	-	-	367,653
	特定環境保全公共下水道	-	-	-	92,522
	介護保険	-	-	-	6,691,495
	後期高齢者医療	-	-	-	871,010
訪問看護ステーション	-	-	-	65,806	
合計	443,257	283,713	95,000	55,120,880	

○決算事務

平成27年度の財務4表を作成した。また、平成27年度決算における健全化判断比率の4指標及び公営企業会計別の資金不足比率を算定し公表した。

財政状況の公表や各指標の算定を行った。

主管課	財政課	一般会計					
		款		項		目	
		12	公債費	1	公債費	1	元金

事業の主な内容及び成果

【元金】

長期債元金については、以下のとおり償還した。  
平成28年度末の市債現在高は、27,986,296,350円である。

○市債現在高の状況

区 分	27年度末現在高	28年度決算額		28年度末現在高
		起債額	元金償還額	
	円	円	円	円
総務債	821,806,712	0	52,334,348	769,472,364
民生債	546,622,122	0	61,302,751	485,319,371
衛生債	276,436,502	1,526,000,000	27,998,783	1,774,437,719
商工債	43,050,134	0	5,012,476	38,037,658
土木債	4,748,469,396	490,800,000	446,871,080	4,792,398,316
消防債	56,500,000	27,900,000	2,400,000	82,000,000
教育債	3,908,271,140	181,000,000	357,705,155	3,731,565,985
災害復旧債	8,881,950	0	2,667,419	6,214,531
過疎対策債	870,537	0	870,537	0
公共用地先行取得等事業債	780,000,000	200,000,000	40,000,000	940,000,000
住民税等減税補てん債	586,151,267	0	103,388,857	482,762,410
臨時税収補てん債	61,443,869	0	30,415,872	31,027,997
臨時財政対策債	14,579,556,251	1,122,009,000	848,505,252	14,853,059,999
合 計	26,418,059,880	3,547,709,000	1,979,472,530	27,986,296,350

○借入先別現在高

借入先	28年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	15,936,826,093
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	589,107,219
地方公共団体金融機構	2,747,499,134
市中銀行	4,451,438,868
埼玉りそな銀行	1,729,090,706
武蔵野銀行	608,787,778
飯能信用金庫	14,335,385
いるま野農業協同組合	2,099,224,999
埼玉県関係	4,261,425,036
(財)埼玉県市町村振興協会	3,321,425,036
ふるさと創造貸付金	940,000,000
合 計	27,986,296,350

主管課	財政課	一般会計					
		款		項		目	
		12	公債費	1	公債費	2	利子

事業の主な内容及び成果

【利子】

長期債利子については、下記のとおり償還した。

区 分	28年度決算額 利子償還額
	円
総務債	6,210,728
民生債	4,550,787
衛生債	4,772,536
商工債	445,964
土木債	38,032,621
消防債	73,166
教育債	35,187,595
災害復旧債	85,091
過疎対策債	5,224
公共用地先行取得等事業債	2,863,013
住民税等減税補てん債	5,048,783
臨時税収補てん債	1,078,898
臨時財政対策債	111,125,742
合 計	209,480,148

主管課	管財課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	5

**事業の主な内容及び成果**

**【公有財産管理運用事業】**

○公有財産の管理

公有財産管理システム保守・更新業務委託ほか11件の委託業務を実施し、管理運用を行った。財産貸付収入は、東吾野駐在所敷地ほか13件、37,728.56㎡及び電柱等埋設敷地、電話柱等埋設敷地として7,366,960円の貸付収入があった。

**【公共施設等総合管理事業】**

公共施設等の全体最適化と持続可能な財政運営の両立を目指し、公共施設等の管理に関する基本的な考え方などを示す「飯能市公共施設等総合管理計画」を策定した。

本計画の策定に当たっては、飯能市公共施設等マネジメント推進審議会(4回)を開催し、素案に対する諮問と答申を行った。また、「これからの公共施設に関する市民懇談会」(全13回)を開催するなど広く市民の意見を聴く機会を設け、これらの意見を踏まえた計画とした。

**「これからの公共施設のあり方に関する市民懇談会」開催実績**

開催期日	会場	参加者数	開催期日	会場	参加者数
11月25日(金)	加治東地区行政センター	20人	12月10日(土)	南高麗地区行政センター	20人
12月3日(土)	双柳地区行政センター	12人	12月10日(土)	美杉台地区行政センター	13人
12月3日(土)	富士見地区行政センター	11人	12月15日(木)	吾野地区行政センター	32人
12月6日(火)	東吾野地区行政センター	15人	12月17日(土)	名栗地区行政センター	26人
12月7日(水)	精明地区行政センター	16人	12月17日(土)	原市場地区行政センター	26人
12月8日(木)	飯能中央地区行政センター	12人	12月17日(土)	加治地区行政センター	16人
12月10日(土)	第二区地区行政センター	33人	計		252人

**【庁舎施設管理事業】**

○本庁舎等の維持管理

本庁舎、本庁舎別館、第2庁舎の庁舎清掃業務委託、建物警備業務委託など19件の業務委託を行い、施設を適正に維持管理した。

○本庁舎等の修繕

本庁舎地下厨房内排水設備修繕ほか15件の修繕を実施し、庁舎施設を維持管理した。

主管課	管財課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【土地開発公社補助事業】

飯能市土地開発公社が所有している土地の帳簿価格の上昇を抑えるために、借入金の利子相当額4,036,286円を土地開発公社へ補給した。

また、阿須運動公園拡張用地の一部の処分における売却原価との事業損失額18,176,616円を土地開発公社へ補てんした。

主管課	管財課	一般会計					
		款		項		目	
		13	諸支出金	1	普通財産取得費	1	土地取得費

事業の主な内容及び成果

【土地開発公社所有地取得事業】

飯能市土地開発公社が所有している阿須地内の公共用地(山中)170,162㎡について、持分170,162分の15,088を持分取得により買戻した。

平成28年度末の飯能市持分は、170,162㎡のうち持分170,162分の75,440となった。

主管課	市民税課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	1	税務総務費

事業の主な内容及び成果

【市民税管理事業】

○租税教育関連事業

市内の児童・生徒を対象にした租税教育を実施し、税に関する知識を深めてもらうことができた。

＜税に関する作文の募集＞

- ・ 応募者数： 884人（中学生:602人、高校生:282人）

＜租税教室＞

税金の必要性、使われ方を学ぶことにより、納税の重要性について意識の向上を図ることができた。

開催期日	会場	人数
平成28年7月14日、15日	飯能第一中学校	190人
平成28年11月17日	西川小学校	11
平成28年11月21日	吾野小学校	7
平成28年12月8日	精明小学校	28
平成29年1月13日	東吾野小学校	10
平成29年1月20日	南高麗小学校	10
合計		256

○税務相談の開催

市民を対象とした、無料税務相談を開催し、市民の税に関する疑問や悩みを解決することができた。

＜無料税務相談の実施＞

- ・ 開催回数： 7回
- ・ 相談者数： 34人

○税証明書の交付

課税資料に基づく諸証明書の交付を行うことにより、市民サービスの向上を図ることができた。

- ・ 証明手数料収入額 4,280,800円

主管課	市民税課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	2	賦課徴収費

事業の主な内容及び成果

【市民税賦課事業】

○個人市民税

＜納税義務者数の状況＞

区 分	納 税 義 務 者		
	普通徴収 ※1	特別徴収 ※2	計
	人	人	人
均等割のみを納める者	2,012	2,030	4,042
均等割と所得割を納める者	11,082	25,970	37,052
合 計	13,094	28,000	41,094

＜調定額の状況＞

区 分	調 定 額		
	普通徴収 ※1	特別徴収 ※2	計
	円	円	円
均等割額	45,829,000	98,000,000	143,829,000
所得割額	1,035,746,500	3,248,629,742	4,284,376,242
合 計	1,081,575,500	3,346,629,742	4,428,205,242

※1 普通徴収による納付がある納税義務者(併徴者含む)で集計した。

※2 給与特別徴収及び年金特別徴収で納付される納税義務者で集計した。

## 事業の主な内容及び成果

### <所得額及び所得控除額等の概要>

#### ・主な所得の内訳

区 分	納税義務者※	所得額
	人	千円
給 与 所 得	32,028	94,646,288
雑 所 得	10,390	11,598,169
年 金 所 得	9,049	10,619,168
営 業 等 所 得	2,174	4,605,796
不 動 産 所 得	1,994	3,547,635
農 業 所 得	180	27,446

※ 複数の所得区分に該当する者がいるため、総数は実際の納税義務者数とは異なる。

### <課税標準額及び所得割額の内訳>

区 分	総 所 得	山林所得	分 離 長 期 譲 渡 所 得			分 離 短 期 譲 渡 所 得	
			一 般	優良住宅地等	居住用財産	一 般	国・地方公共団体
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
課税標準額	71,426,378	2,980	2,719,028	36,617	18,758	20,965	0
所得割額	4,285,583	179	81,571	879	450	1,132	0

区 分	株 式 等 譲 渡 所 得		分離配当	先物取引	合 計
	未公開株式	上場株式			
	千円	千円	千円	千円	千円
課税標準額	0	1,098,469	30,717	34,196	75,388,108
所得割額	0	32,954	922	1,026	4,404,696

※ 所得割額は、税額控除前の金額である。

### <所得控除額の内訳>

区 分	雑 損	医療費	社会保険料	小企共済掛金	生命保険料	地震保険料
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
控 除 額	3,561	1,019,723	19,945,536	233,770	1,310,989	69,723

区 分	障 害 者	寡 婦 ( 夫 )	勤 労 学 生	配 偶 者	配 偶 者 特 別	扶 養	基 礎
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
控 除 額	560,050	216,640	17,940	3,822,530	269,140	2,953,210	13,529,670



## 事業の主な内容及び成果

### ○法人市民税 申告件数、調定額(号別)

区 分	申告件数	法人税割額	均等割額	計
	件	円	円	円
1号法人	1,540	60,082,600	59,468,800	119,551,400
2号法人	27	7,934,100	1,925,000	9,859,100
3号法人	360	74,611,600	29,767,700	104,379,300
4号法人	37	33,530,000	2,840,000	36,370,000
5号法人	130	15,772,400	8,456,400	24,228,800
6号法人	34	49,041,500	7,140,000	56,181,500
7号法人	222	62,761,300	33,469,500	96,230,800
8号法人	7	48,213,000	7,291,600	55,504,600
9号法人	33	193,226,400	34,090,000	227,316,400
合 計	2,390	545,172,900	184,449,000	729,621,900

### ○軽自動車税

区 分	課税台数	調定額
	台	円
原動機付自転車	5,385	11,221,800
軽自動車及び小型特殊自動車	22,100	155,807,100
二輪小型自動車	1,314	7,884,000
合 計	28,799	174,912,900

### ○市たばこ税

課税標準数量	調定額
89,074,876 本	457,222,500 円

※ 手持品課税分含む。

### ○鉱産税

課税標準額	調定額
132,827,000 円	1,297,200 円

### ○入湯税

課税標準人数	調定額
10,431 人	1,564,650 円

主管課	資産税課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	2	賦課徴収費

事業の主な内容及び成果

【資産税賦課事業】

○ 固定資産税等

〈固定資産税・都市計画税〉

- ・ 市内に所在する土地、家屋、償却資産に固定資産税を、市街化区域に所在する土地、家屋に都市計画税を課税した。

区分	課税標準額				調定額	納税義務者
	土地	家屋	償却資産	合計		
	千円	千円	千円	千円	円	人
固定資産税	171,878,089	147,368,634	71,648,778	390,895,501	5,383,888,400	33,428
都市計画税	167,229,322	106,328,813	—	273,558,135	817,824,200	20,680

○ 交付金

〈国有資産等所在市町村交付金〉

- ・ 本来非課税である国又は地方公共団体が、貸付資産として他の者に使用させている固定資産(土地、家屋、償却資産)に対し交付された。

算定標準額	調定額
千円	円
1,510,711	21,149,700

主管課	収税課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	1	税務総務費

事業の主な内容及び成果

【収税管理事業】

○徴収事務等出張旅費

埼玉県等が実施する研修に参加し、職員の資質向上を図った。

○税務関係図書の購入

税務関係図書を定期的に購読し、滞納手法の研究、倒産企業の情報把握を行った。

主管課	収税課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	2	賦課徴収費

事業の主な内容及び成果

【収税事業】

○納税の公平性確保及び納期内納付の実現のため、以下の取組を行った。

〈休日納付窓口の開設〉

回数	納付人数	納付件数	納付額
回 6	人 85	件 248	円 5,485,032

〈換価(配当)の実施〉

件数	換価(配当)金額	主な換価(配当)物件
件 752	円 79,115,447	預金、給与、生命保険、所得税還付金等

〈滞納処分の実施〉

差押財産	件数	処分(差押)額	備考
不動産	件 80	円 935,634,303	
所得税還付金	53	43,648,389	
給与	50	54,853,645	
預金	282	96,849,094	
生命保険	97	64,987,967	
その他	15	80,431,404	弁済保証金、賃料、バイク等
参加差押	35	23,744,895	
計	612	1,300,149,697	

〈執行停止の実施〉

件数	税額	主な理由
件 437	円 158,760,657	財産なし、生活保護受給、職権消除等

○納付案内センター委託料

納付案内センターを設置して、市税等収納率の向上と滞納の未然防止を図った。

事業名	事業内容	事業費
納付案内センター委託料	飯能市納付案内センター業務委託	円 1,826,493

事業の主な内容及び成果

○市税収納状況

〈現年課税分〉

税目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	円	円	円	円	%
個人市民税	4,428,205,242	4,375,894,871	115,483	52,194,888	98.8%
法人市民税	729,621,900	724,200,000	0	5,421,900	99.3%
固定資産税	5,383,888,400	5,339,564,143	144,471	44,179,786	99.2%
国有資産交付金	21,149,700	21,149,700	0	0	100.0%
軽自動車税	174,912,900	171,635,900	16,900	3,260,100	98.1%
市たばこ税	457,222,500	457,222,500	0	0	100.0%
鉱産税	1,297,200	1,297,200	0	0	100.0%
入湯税	1,564,650	1,564,650	0	0	100.0%
都市計画税	817,824,200	811,091,249	22,129	6,710,822	99.2%
計	12,015,686,692	11,903,620,213	298,983	111,767,496	99.1%

〈滞納繰越分〉

税目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	円	円	円	円	%
個人市民税	282,329,416	70,943,064	30,129,910	181,256,442	25.1%
法人市民税	7,333,706	1,650,622	867,929	4,815,155	22.5%
固定資産税	241,061,949	62,968,204	23,081,557	155,012,188	26.1%
軽自動車税	6,515,979	1,881,255	657,500	3,977,224	28.9%
都市計画税	36,648,319	9,595,360	3,497,733	23,555,226	26.2%
計	573,889,369	147,038,505	58,234,629	368,616,235	25.6%

〈現年課税分・滞納繰越分計〉

税目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	円	円	円	円	%
合計	12,589,576,061	12,050,658,718	58,533,612	480,383,731	95.7%

○コンビニ納付状況(国保税分含む)

	現年課税分	滞納繰越分	合計
	件	件	件
納付件数	88,626	5,446	94,072
	円	円	円
納付金額	1,457,044,264	65,023,214	1,522,067,478

○市税等口座振替加入率

税目	市県民税	固定資産税 都市計画税	軽自動車税	国民健康保険税
	%	%	%	%
加入率	34.9	52.9	19.6	45.5

主管課	地域活動支援課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	11	賑わい創出費

事業の主な内容及び成果

【中心市街地活性化事業】

○中心市街地活性化推進組織(飯能まちなかを元気にする会)へ補助金を交付した。

補助額	3,897,083 円
-----	-------------

○飯能まちなかを元気にする会の活動事業

＜活性化拠点づくり事業＞

事業名	実施回数	参加者数
		人
ご当地検定勉強会	1	18
ご当地検定事前講習会	2	28
第3回飯能ご当地検定	1	29
私の飯能学	21	297

＜まちなか魅力アップ事業＞

- ・一丁目ひだまり公園整備作業 9回
- ・路地愛称看板作成・設置 8回 60枚設置

＜市民のくらし事業＞

- ・“まちなか畑”における麦・大豆・サツマイモを栽培、収穫を通して学習会・交流会を開催した。
- ・むさし4Hクラブとの共催により「農の大イベント」として、麦の種まき、「都市を耕す”エディブルシティー”」上映会、野菜などの販売を実施した(12月)。
- ・飯能まつりにて、子育て支援事業として「赤ちゃんの駅」を実施した(11月)。

＜商業活性化事業＞

- ・中心市街地における賑わい創出などを目的にまちなかスタジオ「アッさらしー学園」を運営した。
- ・参加者5,870人

＜第14回 全国路地サミットin飯能＞

- ・「路地のまち 飯能」を全国にアピールすることなどを目的に、飯能信用金庫飯能中央支店別館ほかで開催した。

事業内容	開催期日	参加者数
	10月	人
路地シンポジウム(基調講演、事例発表等)	15日(土)	109
まちづくり活動展示	15日(土)	70
路地まつり(昔あそび、路地裏マーケット等)	15日(土)、16日(日)	500
路地ツアー	16日(日)	36

主管課	地域活動支援課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	13

事業の主な内容及び成果

【地区行政センター運営事業】

○各地区行政センターにおける窓口業務

富士見地区行政センター及び分館を除く12の地区行政センターにおいて、各種届出、申請等の受付、証明書の交付等の窓口業務を行った。

施設	届書受付 件	証明書発行 件	国保・年金・福祉 件	合計 件
飯能中央	64	388	101	553
第二区	21	541	185	747
精明	14	734	99	847
双柳	66	1,235	677	1,978
加治	68	1,011	506	1,585
加治東	60	960	789	1,809
美杉台	98	1,579	875	2,552
南高麗	71	964	175	1,210
吾野	31	985	378	1,394
東吾野	49	1,360	339	1,748
原市場	170	2,872	1,119	4,161
名栗	77	1,638	478	2,193
合計	789	14,267	5,721	20,777

○各地区行政センターにおける事業等

各地区行政センターでは、防災・防犯、健康づくり、ウォーキング等の事業を開催した(公民館講座として開催したものを含む)。また、地域活動支援課地区行政センター管理担当は、富士見地区行政センターを兼ねており、全所の統括事務を行いながら、庁内各所管と連絡調整を行い、各地区行政センターの運営を支援した。

飯能中央地区行政センター

	事業等の名称(★印は延べ人数)	対象	参加者			時間数 時間	回数 回
			男 人	女 人	合計 人		
1	はんのう・桜ウォーク	一般	26	36	62	3.5	1
2	あのまちこのまち探訪★	一般	103	358	461	34	12
3	やっぱり歌はいいやいね!★	高齢者	47	98	145	3	2
4	ふるさとウォーク「里地里山をめぐる」	一般	46	54	100	3	1
5	飯能を知らウォーク	一般	12	4	16	2.5	1
6	エクササイズウォーキング ベーシッククラス★	一般	14	68	82	10	4
7	第9回やよいの里山を歩こう!ハイキング	一般	67	57	124	3	1
8	交通安全講座	一般	4	1	5	2	1
9	わくわく公民館★	小学生	13	67	80	12	4
	計		332	743	1,075		27

事業の主な内容及び成果

第二区地区行政センター							
	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	行ってみようあの場所へ☆	一般	人 56	人 32	人 88	時間 26.5	回 3
2	【自主防犯講座】あなたの大切な老後の資金が狙われています。	一般	19	9	28	1.5	1
3	防災講話「避難について 自助・近助・共助」	一般	156	70	226	1.5	1
4	【高齢者学級】いつまでも住み慣れた地域で自分らしく暮らしていくために☆	高齢者	13	71	84	6	3
5	【防災講座】ポリ袋1枚で温かいご飯ができる	親子・一般	5	13	18	2.5	1
6	ちよっとそこまでふるさと見聞	一般	15	12	27	6.5	1
7	高齢者交通安全・防犯講座	高齢者	12	13	25	1.5	1
8	第8回陽だまり・ふれあいウオーク	一般	43	40	83	6	1
	計		319	260	579		12

精明地区行政センター							
	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	菜の花ウオーク	一般	人 36	人 68	人 104	時間 3	回 1
2	童謡・唱歌を楽しく歌いましょう☆	一般	67	261	328	12	6
3	精明地区グラウンドゴルフ大会	一般	24	47	71	2.5	1
4	夏休み子ども料理教室	小学生	6	9	15	3.5	1
5	ふるさとウオーク「里地里山をめぐる」	一般	46	54	100	3	1
6	ノルディックウォーキング教室《春編・秋編》☆	一般	33	44	77	12	6
7	精明地区歩行ラリー	一般	55	84	139	4	1
8	防災体験学習会	一般	20	2	22	8	1
	計		287	569	856		18

双柳地区行政センター							
	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	菜の花ウオーク	一般	人 36	人 68	人 104	時間 3	回 1
2	アルキングST☆	一般	60	371	431	73.5	11
3	ウォーキング道場☆	一般	8	9	17	4	2
4	小学生交通安全防犯教室	小学生	13	11	24	2.5	1
5	夏休み子ども料理教室	小学生	1	15	16	2.5	1



事業の主な内容及び成果

双柳地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
			人	人	人	時間	回
6	歌ごえ双柳☆	一般	162	314	476	7.5	5
7	お散歩ハイキング☆	一般	22	43	65	16	2
8	ふるさとウオーク「里地里山をめぐる」	一般	46	54	100	3	1
9	精明地区歩行ラリー	一般	55	84	139	4	1
10	防災講座	一般	21	18	39	10.5	1
	計		424	987	1,411		26

加治地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
			人	人	人	時間	回
1	うたいましょう童謡・唱歌☆	一般	75	477	552	12	8
2	あのまちこのまち探訪☆	一般	103	358	461	34	12
3	3公民館合同ハイキング☆	一般	20	57	77	19.5	3
4	出前講座(防犯防災、健康講座)☆	高齢者	14	74	88	3.5	3
5	森を歩こう! ☆	一般	23	29	52	17.5	2
6	地域グルメ料理教室	一般	8	7	15	3	1
7	加治地区てくてくウオーク☆	一般	151	114	265	10	2
8	もう一度、地元を歩こう!	一般	8	15	23	5	1
9	野菜いっぱい創作料理教室	一般	0	19	19	3	1
	計		402	1,150	1,552		33

加治東地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
			人	人	人	時間	回
1	はんのう・桜ウオーク	一般	26	36	62	3.5	1
2	防災出前講座(段ボールトイレ作製訓練等)	一般	45	32	77	6	3
3	加治ふるさとハイキング	一般	11	4	15	3	1
4	墨田ウオーク	一般	9	11	20	1.5	1
5	加治地区てくてくウオーク	一般	151	114	265	10	2
6	高齢者学級	高齢者	23	34	57	2	1
7	自転車交通安全教室	小学生	41	30	71	2	1
	計		306	261	567		10

事業の主な内容及び成果

美杉台地区行政センター							
	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	暮らしの何でも相談☆	一般	人 38	人 19	人 57	時間 24	回 12
2	自然観察会「みちくさウオーク」☆	一般	14	15	29	12.5	3
3	ライフネットあたたか学習会 健康講座「人生を変える健康のチカラ ～心臓と血管がよるこぶ生活法～」	一般	63	91	154	2	1
4	みんなでうたいましょう♪☆	一般	48	220	268	10	10
5	あのまちこのまち探訪☆	一般	103	358	461	34	12
6	朝ヨガで心も体もスッキリ！☆	一般	0	77	77	6	4
7	出前講座 介護予防・支援事業の説明と『むー まワクワク体操』『ごきげん体操』の実施	高齢者	2	17	19	1	1
8	遊びのなかで体づくり☆	小学生	5	20	25	4.5	3
9	加治地区てくてくウオーク☆	一般	151	114	265	10	2
10	エクササイズウォーキング ベーシッククラス☆	一般	23	64	87	10	4
11	野菜いっぱい創作料理教室	一般	0	19	19	3	1
12	加治セミナー(健康講座)	一般	7	18	25	1.5	1
13	夏休み子どもクッキング教室	小学生	3	17	20	2.5	1
	計		457	1,049	1,506		55

南高麗地区行政センター							
	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	南高麗茶房☆	一般	人 0	人 46	人 46	時間 14	回 7
2	南高麗グラウンドゴルフ大会	一般	39	33	72	3	1
3	ホッケーを体験しよう！☆	小・中学生	85	38	123	8	6
4	南高麗地域親善ソフトバレーボール大会	一般	31	26	57	3	1
5	バランスでDE若さアップ☆	一般	2	93	95	10	5
6	南高麗ワンデーウオーク	一般	53	75	128	4	1
7	あのまちこのまち探訪☆	一般	103	358	461	34	12
8	教育講演会	小中PTA・一般	31	44	75	2	1
9	人権教育研修会	中学生・一般	15	7	22	2	1
10	もう一度、地元を歩こう！	小学生・一般	8	15	23	5	1
11	南高麗チーム対抗グラウンドゴルフ大会	一般	51	29	80	3	1
12	健康長寿生涯現役～要支援がなくなるってホント!?	一般	6	3	9	2	1
13	交通安全教室	高齢者・一般	11	25	36	1	1
	計		435	792	1,227		39

事業の主な内容及び成果

吾野地区行政センター							
	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	ウオーキング道場☆	一般	人 0	人 28	人 28	時間 4	回 2
2	両吾野グランドゴルフ大会(東吾野共催)	高齢者	47	33	80	2.5	1
3	元気はつらつ! 体力測定(東吾野共催)	高齢者	14	14	28	3	1
4	みんなで楽しく収穫! じゃがいも収穫祭	一般	16	5	21	3	1
5	あのまち・このまち探訪☆	一般	17	27	44	15	2
6	吾野地区グランドゴルフ大会	高齢者	33	25	58	3	1
7	地域野菜グルメ普及事業「楽しいパンづくり教室」	一般	0	8	8	3	1
8	駅・えきトレイルウオーク	一般	33	16	49	6	1
9	地域交通安全防犯教室	一般・高齢者	30	20	50	2	1
	計		190	176	366		11

東吾野地区行政センター							
	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	高齢者学級「被害に遭わないために」	高齢者	人 35	人 29	人 64	時間 1	回 1
2	両吾野グランドゴルフ大会(吾野公共催)	高齢者	47	33	80	2.5	1
3	元気はつらつ体力測定(吾野公共催)	高齢者	14	14	28	3	1
4	エクササイズウオーキング ベーシッククラス☆	一般	14	70	84	10	4
5	3公民館合同ハイキング☆	一般	20	57	77	19.5	3
6	体験型防災講座「立川防災館バスツアー」	小学生・保護者・一般	5	6	11	7.5	1
7	森を歩こう!「秋涼・奥多摩渓谷」「明治神宮の杜・神宮外苑・北の丸公園」(加治公共催)☆	一般	23	29	52	17.5	2
8	あのまち・このまち探訪☆	一般	17	27	44	15	2
9	地域を歩こう!「阿寺諏訪神社例大祭見学」・「白子地区・長念寺と5山巡り」☆	一般	125	64	189	12.5	2
10	地域交流グランドゴルフ大会	一般	38	19	57	2.5	1
11	ほっこり祭り(ふくしの森・東吾野共催)	一般	250	250	500	4	1
12	餅つきをしよう!☆	一般	43	25	68	5.5	2
13	健康長寿セミナー～丈夫な老いを生きるには～其の2「ロコモティブ症候群予防講座」	一般	9	26	35	1.5	1
14	楽しく学ぶ防災講座～ダンボールトイレを作ろう!～	一般	7	0	7	2	1
15	健康長寿料理教室～丈夫な老いを生きるには～「栄養編」	一般	2	11	13	3	1
	計		649	660	1,309		24

事業の主な内容及び成果

原市場地区行政センター							
	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	バランスDE若さアップ☆	一般	人 6	人 105	人 111	時間 12	回 6
2	3公民館合同ハイキング☆	一般	20	57	77	19.5	3
3	あのまち・このまち探訪☆	一般	17	27	44	15	2
4	四季を感じる歩こう会 (まちづくりほか共催)☆	一般	83	71	154	19.5	3
5	第3回キッズ&ファミリーウオークin原市場 (体協ほか共催)	親子・一般	120	81	201	4.5	1
6	ソフトバレーボール大会(体協共催)	一般	30	31	61	4	1
7	ゲートボール大会(体協共催)	一般	21	16	37	6	1
8	グラウンド・ゴルフ大会(体協共催)	一般	41	17	58	2.5	1
9	地区体育祭(体協ほか共催)	一般	667	707	1,374	6.5	1
	計		1,005	1,112	2,117		19

名栗地区行政センター							
	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	のらぼう料理教室	一般	人 3	人 12	人 15	時間 3	回 1
2	第9回名栗地区グラウンド・ゴルフ大会	一般	19	22	41	3	1
3	第14回なぐりの里ウオーク	一般	37	34	71	3	2
4	バランスDE若さアップ☆	一般	5	47	52	12	6
5	第7回名栗ハイキング	一般	18	24	42	4	1
6	くらしの中の危機管理～鳥獣被害対策編～	一般	20	3	23	2	1
	計		102	142	244		12

## 事業の主な内容及び成果

### ○全地区行政センターにおける事業等

#### <土砂災害訓練及び総合防災訓練>

- ・全国統一土砂災害訓練 : 全地区行政センターを現地災害対策本部として実施した。
- ・飯能市総合防災訓練 : 全地区行政センターで各自主防災会と実施した。

#### <野菜3倍地域環境づくり>

野菜を3倍食べる地域環境づくりを促進し、市民の野菜摂取量の増加を図るため、ミニトマト、ナス、ピーマン等の野菜をプランター栽培するとともに、その過程を地区行政センターだよりやホームページに掲載し情報発信を行った。

- ・実施地区 山間地区を除く8地区行政センター
- ・栽培期間 5月～10月

#### <じゃがいも・のらぼう街道づくり>

事業推進のため、山間地域の南高麗、吾野、東吾野、原市場及び名栗地区行政センターでは、栽培協力者の確保、種芋及び種の配布、収穫物の取りまとめ、のぼり旗等を活用した事業周知などを行った。また、じゃがいも収穫イベント等や文化祭等での試食会などを各地区で行った。

#### ・じゃがいも収穫イベント

	地区名	対象	参加者			時間数 時間
			男	女	合計	
1	南高麗地区	一般	13人	17人	30人	3
2	吾野地区	一般	16	5	21	3

#### ・各地区イベント

	地区名	イベント名	参加者			時間数 時間
			男	女	合計	
1	東吾野地区	たいら栗園ふれあい祭	95人	205人	300人	5
2	原市場地区	じゃがいも販売会	延べ人数		200	3
		「いきいき原市場まつり」じゃがいも試食会	試食提供の延べ人数		1,000	4
3	名栗地区	第6回名郷味市	350	350	700	5

## 事業の主な内容及び成果

### 【地区行政センター施設管理事業】

#### ○各地区行政センターにおける施設利用者数

地区行政センターを利用し、まちづくり活動を中心とした団体活動が活発に行われた。

施設	件数	男	女	計	月平均
	件	人	人	人	人
飯能中央	5,199	13,623	37,304	50,927	4,244
第二区	673	2,862	4,978	7,840	653
富士見	2,959	14,279	21,928	36,207	3,017
精 明	1,583	4,132	11,828	15,960	1,330
双 柳	3,082	12,192	27,802	39,994	3,333
加 治	1,640	6,465	13,649	20,114	1,676
加治東	2,279	8,946	15,265	24,211	2,018
美杉台	3,683	14,660	24,265	38,925	3,244
南高麗	968	4,598	7,107	11,705	975
吾 野	870	2,520	5,954	8,474	706
東吾野	1,270	4,874	7,455	12,329	1,027
原市場	1,204	4,685	8,681	13,366	1,114
名 栗	723	2,149	4,630	6,779	565
あすなろ	530	1,927	4,214	6,141	512
ふるさと	80	314	368	682	57
合 計	26,743	98,226	195,428	293,654	24,471

#### ○地区行政センター施設修繕

修繕内容	修繕費
飯能中央地区行政センター非常放送設備修繕 ほか 53件	円 9,747,332

主管課	地域活動支援課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	14 地域活動推進費

事業の主な内容及び成果

【自治会活動推進事業】

- 市から委託した事務に対して、自治会事務委託金を交付した。
- 自治会活動に係る傷害保険加入に対して補助金を交付し、活動しやすい環境の整備に努めた(133自治会)。
- コミュニティ活動の場となる自治会集会施設の整備に対して補助金を交付した。

工事名	補助金額
	円
前田自治会館改修工事	3,000,000
大蔵山自治会館修繕工事	1,600,000

- 小規模な自治会の合併に対し、補助金を交付した。

【まちづくり推進事業】

- 市民主体のまちづくりを展開するため、地区別まちづくり推進委員会に対する補助金を交付した。  
 <補助金の交付>  
 ・飯能、精明、加治・美杉台、南高麗、吾野、東吾野、原市場、名栗の各地区まちづくり推進委員会が「まちづくり計画書」に基づき実施する事業に対して補助金を交付した。

【市民活動支援事業】

- 市民活動団体と行政が協力しながら行う事業に補助金を交付し、協働によるまちづくりを進めた。  
 市民から提案された公益的な事業で、市と協働で行う2事業に対して補助金を交付した。  
 ・HANNO教育人材バンク  
 (HANNO教育人材バンク・地域生活福祉課)  
 ・「友達作り、仲間づくり、ママの為の癒しとリフレッシュ講座」  
 (ユージュ・健康づくり支援課・子育て支援課)

【山間地域振興事業】

- 山間地域振興の推進  
 山間地域として位置付けた5地区(南高麗、吾野、東吾野、原市場、名栗)において、平成28年度から平成32年度までの5か年計画となる第3次飯能市山間地域振興計画に基づき、自主的かつ主体的に取り組む様々な団体に対し、支援を行った。  
 ・財政的支援: 15件(新規8件、継続7件)

補助件数	山間地域振興支援事業補助金
15件	2,362,679 円

## 事業の主な内容及び成果

### 【男女共同参画推進事業】

#### ○男女共同参画の推進

##### 〈男女共同参画に関する市民意識調査の実施〉

第5次飯能市男女共同参画プラン策定の基礎資料とするため、男女共同参画に関する市民意識調査を実施した。

・市内在住の20歳以上の男女2,000人を、年齢層ごとに一定数を割り当てた層別無作為抽出により実施

・調査期間：平成28年10月7日(金)～10月31日(月)

・回収率：35.7%

##### 〈第4次飯能市男女共同参画プラン実施計画の策定及び実施〉

プランに掲げる事業を推進するための実施計画を策定した。また、各課において、実施計画に基づき取り組みを実施した。

##### 〈飯能市男女共同参画審議会の開催〉

・期 日：平成28年5月27日(金)、8月29日(月)、平成29年3月17日(金)

##### 〈男女共同参画セミナー・講座〉

・期 日：平成28年7月2日(土)、9月7日(水)、11月2日(水)

平成29年1月21日(土)、2月1日(水)

・会 場：市民活動センター、飯能市立図書館

・参加者数：延べ272人

##### 〈ダイアプラン男女共同参画部会実施事業〉

・講演会：「人生案内」に見る男と女の生き方…いろいろ(講師：樋口恵子氏)

・対象：所沢市、飯能市、狭山市、入間市在住、在勤、在学の方等

・期 日：平成28年11月13日(日)

・会 場：東京家政大学狭山校舎

・参加者数：300名

##### 〈男女共同参画週間(6月23日～29日)記念事業の実施〉

・内 容：男女共同参画に関するパネル展示  
『統計に見る女性の「仕事」と「生活」のいま』

・期 間：平成28年6月23日(木)、24日(金)、27日(月)～7月3日(日)

・場 所：市役所本庁舎別館ロビー、市民活動センター交流広場

・内 容：「男女共同参画に関する川柳」の募集および表彰式

・期 間：募集 平成28年4月1日(金)～5月20日(金)

表彰式 平成28年7月2日(土)

・表 彰：応募総数100作品の中から、優秀作品10句を表彰

##### 〈男女共同参画情報紙「アンサンブル」第23号、24号を広報はんのうに掲載〉

##### 〈審議会及び委員会等の女性委員の登用状況調査の実施〉

・登用率：25.8%



## 事業の主な内容及び成果

### <女性に対する暴力をなくす運動(パープルリボンキャンペーン)の実施>

- ・内 容 : 「STOP DV」タペストリーの制作・展示
- ・期 間 : 平成28年9月20日(火)～23日(金)
- ・場 所 : 市役所本庁舎ロビー

### <女性相談の実施>

- ・相談体制 : 月、火、水、金曜日 10:00～17:00 女性相談員による相談  
木曜日 10:00～15:00 女性心理カウンセラーによる相談
- ・相談方法 : 来所、電話、出張
- ・相談件数 : 467件(内DVについての相談204件含む)
- ・対応件数 : 252件(内DVについての対応151件含む)
- ・会 場 : 市役所本庁舎別館相談室等

### <配偶者暴力相談支援センターの運営>

- ・証明発行件数 : 18件

## 【国際交流推進事業】

### ○姉妹都市交流推進

#### <ブレア市高校生訪問団受入>

期 日 : 平成29年2月11日(土)～20日(月)

受入者数 : 高校生7人、引率者2人

### ○在住外国人支援

#### <日本語教室の開催>

昼の日本語教室 : 開催回数 86回、延べ参加者 429人

夜の日本語教室 : 開催回数 37回、延べ参加者 237人

#### <双柳小学校区防災訓練への外国籍住民の参加>

期 日 : 平成28年9月4日(日)

会 場 : 双柳小学校 体育館

参 加 者 : 地域住民230人(内外国籍住民3人)

### ○飯能市国際交流協会に対して補助金を交付した。

主管課	地域活動支援課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	15	市民活動センター費

事業の主な内容及び成果

【市民活動センター施設管理運営事業】

○各種主催事業

イベント名	実施期間	内 容 (参加者数)	来館者 (延べ人数)
ほっとする絵手紙展	日 32	公募作品に対し、一般投票による賞の確定(出展数:169点、投票者数:287人)	人 10,165
七夕飾り付け	18	笹を立て短冊に市民の願いを書いていた(短冊142枚)	8,705
埼玉県立川の博物館移動展 (土ってなんだろう?展)	22	・埼玉県立川の博物館との共催で、土の標本及びパネル展示 ・講演会とワークショップ「土は生きている」を開催 (参加者 68人)	8,943
サマーフェスティバル テーマ:広げよう!つながろう! 活動の輪 夏休み自由研究のヒントも見つけちゃお~	2	参加団体 16団体/20事業 ・超伝導科学体験教室 ・西川材自由工作 ・プラバン作り、押し花しおり・カード作り、糸電話とプリン石けん作り ・マジックショー、盆踊り、シャンソンとポップス、フラダンス、ハワイアン演奏、健康体操、和太鼓の発表 ・外国人による日本語スピーチ発表会 ・ペルーの音楽演奏、ペルーのお菓子・伝統工芸品販売 ・みずペディアパネル展	2,115
なんでもベストショット写真展	25	身の回りのちょっとしたユニークなものや“美”を見つけた瞬間の写真を公募、展示。 公募作品に対し、一般投票による賞の確定。(作品数:36点、総投票数:172票)	10,185
トールペイントで作るドアプレート制作と展示会	17	ドアプレート制作教室と、展示会開催	7,109
飯能まつり展	20	飯能まつりの事前PR展(衣装や面などお囃子道具の展示やDVD上映など)	9,856

事業の主な内容及び成果

イベント名	実施期間	内 容 (参加者数)	来館者 (延べ人数)
初心者写真教室	日 15	初心者のための写真教室と作品展示	人 6,598
ウインターフェスティバル テーマ:芸術も学習も体験も! 飯能の"熱い"冬を探そう	2	参加団体 15団体/17事業 ・パネル展「毛利宇宙飛行士の部屋」 ・西川材自由工作、タッピングタッチ体験会 ・ペルーのお菓子・伝統工芸品販売 ・自然の博物館セミナー ・ドキュメンタリー映画「遺伝子組換えルーレット」上映 ・アロマスプレー作りと足裏マッサージ ・マジックショー、民謡、和太鼓の発表 ・科学体験教室"傘袋ロケットを作って宇宙へ行こう" ・飯能子どもの国際ナショナルクリスマス会 ・簡単クラフト作り ・学童フェスタ	2,455
クリスマスの飾り付け・お正月展	30	・クリスマス飾り(土曜飯能ラテンクラブとの共催)と日本の伝統的なお正月飾り(書初め、キルトなど)の作品を展示・紹介 ・クリスマスコンサート(合唱)、琴の演奏会	13,193
ひな飾り&第6回オール・ブリュット展	19	市内の市民活動団体や福祉施設利用者による「ひな飾り」をテーマとした作品展示(13団体)と木管五重奏の演奏会(クインテット・マンマ)	8,749

○利用状況

平成28年4月1日から平成29年3月31日までの開館日数は351日、来館者数149,550人、月平均12,463人、1日平均426人であった。また、有料施設の利用者は38,367人、月平均3,197人、1日平均109人であった。

有料施設区分	多目的ホール	ギャラリー	会議室
	人	人	人
利用者数	15,825	17,791	4,751

主管課	賑わい創出課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	11

事業の主な内容及び成果

【賑わい創出事業】

○㈱よしもとクリエイティブ・エージェンシーとの連携

＜イベント賑わい事業＞

第14回飯能新緑ツアーデーマーチに際し、㈱よしもとクリエイティブ・エージェンシー所属の芸人が出演し、市役所会場等で賑わいをもたらした。

＜第3回よしもとふるさと劇団＞

よしもとふるさと劇団とは「参加条件、地元が好き。以上」をキャッチフレーズに、オリジナリティあふれる劇を舞台化し、「飯能が好きになり、飯能を元気にする」プロジェクトを実施した。今年は32名の市民劇団員が参加した。

期日：平成29年3月26日(日)

会場：市民会館大ホール

観客数 約600人

＜飯能ふるさとアスリート＞

㈱よしもとクリエイティブ・エージェンシー所属のアスリート等がスポーツ教室を開催し、市民の健康増進及び体力向上を図るとともに、子どもたちの夢をサポートした。

(1)かけっこ教室

期日：平成28年10月22日(土) 会場 富士見小学校校庭

講師：寺田克也氏(テラダッシュかけっこ教室主宰)

内容：小学生を対象に走り方の基本を学び、走る楽しさを伝えた。

参加者数 27人

(2)バスケットボール教室

期日：平成28年10月23日(日) 会場 加治中学校体育館

講師：石橋貴俊氏(元バスケットボール日本代表)

内容：中学生のバスケットボール部員を対象に、コーディネーショントレーニングからシュート練習までを学んだ。

参加者数 30人

## 事業の主な内容及び成果

### <結婚支援事業>

地域資源を活用した出会いの場、交流の場を創出するため、結婚支援事業を開催した。

#### (1)「まき割りから始めるPIZZAづくりエコツアー体験＋よしもとワクワクパーティー」

期日：平成28年10月29日(土) 会場 たいら栗園

講師：PIZZAづくり 佐野悦子氏(キュッフェ・サノ主宰)

司会 蓮華(よしもと) お笑いライブ ナイスてっぺー(よしもと)

内容：参加者がグループに分かれエコツアーを楽しんだ後に、交流会を行った。

参加者数：男性14人 女性15人

#### (2)「ミライカレッジ飯能 ライフデザインセミナー」

期日：平成29年3月4日(土) 会場 市役所別館

講師：吉村みか氏(一般社団法人家族大学学長)

内容：これからの人生や結婚について、男女の考え方の違いについてなどを学んだ後に、交流会を行った。

参加者数：男性6人 女性4人

### ○結婚応援団補助金

#### <結婚応援団支援事業>

市民を対象とした結婚支援事業を企画運営する団体に対し、補助金を交付し、結婚支援事業を開催した。

団体名：特定非営利活動法人 情熱塾

### ○慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科との連携

#### <地域資源活用に関する調査研究>

飯能市の地域活性化及び地域課題解決のためのシステムデザイン研究を行った。

## 事業の主な内容及び成果

### ○アニメツーリズム実行委員会

アニメツーリズム実行委員会に対して負担金を支出し、イベント交流事業を行った。

#### <イベント交流事業>

県内外のイベント等にブースを出展し、情報発信を行い、飯能市が舞台となっているアニメ「ヤマノススメ」のPRを行った。

#### ・第14回飯能新緑ツデーマーチ

期日：平成28年5月28日(土)～29日(日)

内容：ヤマノススメウオークの開催、ラッピングバスの配車、ノベルティのプレゼント  
参加者数 約450人

#### ・聖地横断ラリー2016

期日：平成28年7月20日(水)～12月23日(金)

内容：全9地域で実施。参加者数 5,986人(飯能市998人参加)

#### ・第4回アニ玉祭

期日：平成28年10月9日(日)

内容：ブースの出展を行った。参加者数 約34,000人参加

#### <その他>

・飯能市ふるさと納税の返礼品として、ヤマノススメグッズの募集を開始した。

・中央地区行政センターにて、ヤマノススメコーナーの常設展示を行った。

内容：巡礼ノート、のぼり、タペストリー設置 ヤマノススメコーナー展示

### ○ロケーションサービス

・映像等を通じた市のPR・シティープロモーションを主たる目的に、映画・テレビweb番組等の映像メディアへの撮影支援・協力、情報の提供を行った。

・映画・テレビ・web番組等の映像メディアを通じた市内の紹介・ロケ地としての使用や「飯能市」のクレジット表記など、市のPRや認知度向上を図った。

相談件数：79件

撮影件数：18件

## 事業の主な内容及び成果

### 【ふるさとほんのう応援事業】

#### ○ふるさと納税寄附者に対する返礼品贈呈

1万円以上の寄附をしていただいた個人の方に対し、返礼品を贈呈した。

#### 〈基金別寄附金の状況〉

基金名	寄附件数	寄附金額
	件	円
ムーミン基金	6,561	146,488,669
森林文化都市基金	380	8,978,000
緑の基金	369	8,573,800
文化スポーツ振興基金	130	3,470,000
合計	7,440	167,510,469

#### ○ふるさと納税ポータルサイト利用委託及びクレジット納付委託

ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」に平成27年度以降継続的に寄附金申込みフォームを委託し、利便性の向上を図った。

- ・委託期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日
- ・委託先：(株)トラストバンク…ポータルサイト利用委託  
ヤフー(株)…クレジット納付委託料

#### ○ふるさと納税寄附金・返礼品管理システム構築業務委託

ふるさと納税寄附金・返礼品の一括管理業務を委託し、利便性の向上を図った。

- ・委託期間：平成29年1月18日～平成29年3月31日
- ・委託先：シフトプラス(株)

## 事業の主な内容及び成果

### 【友好都市(高萩市)交流推進事業】

#### ○友好都市交流事業

友好都市交流委員会に対して補助金を交付し、高萩市との交流を推進した。

#### 〈高萩市訪問団等の受入〉

・「第14回飯能新緑ツーデーマーチ」において、高萩市市民訪問団の受入等を行った。

期日：平成28年5月28日(土) 受入者数：43人

・「第46回飯能まつり」において、高萩市との交流を行った。また、高萩市観光協会により高萩市特産品を販売した。

期日：平成28年11月5日(土)～6日(日) 受入者数：17人

・「第6回震災復興元気市」において、高萩市観光協会及びJA常陸他の受入を行い、高萩市特産品の販売を行った。

期日：平成29年3月11日(土) 受入者数：12人

#### 〈飯能市訪問団等による参加〉

・「第46回高萩まつり」に友好都市交流委員会委員、飯能第一中学校生徒及び原市場中学校生徒及びよさこい飯能乱舞が参加した。

期日：平成28年7月30日(土) 参加者数：71人

・「第37回高萩市産業祭・花貫溪谷紅葉まつり」に、飯能市市民訪問団、友好都市交流委員会委員が参加した。

期日：平成28年11月12日(土) 参加者数：27人



## 事業の主な内容及び成果

### 【都市間交流事業】

#### ○西武線沿線サミット実行委員会

西武線沿線サミット実行委員会に対して補助金を交付し、サミット事業及び交流事業を行った。

##### 〈サミット事業〉

・第5回西武線沿線フォトコンテストを実施し、審査会、表彰式及び巡回展示を行った。

応募総数 : 271点 応募者数 : 77人 受賞作品数 : 14点

##### 〈交流事業〉

・西武線沿線サミット交流事業として、各市区の催事へ出展(店)し交流、情報発信を行った。

交流事業 : 8回

##### 〈周年事業〉

・台湾漫画博覧会へ出展し、各地区が舞台のアニメ紹介を通じ、沿線の魅力をPRした。

期日 : 平成28年8月11日(木)～16日(火) 来場者数 : 約60万人

・西武線沿線サミットフォーラムを開催し、台湾漫画博覧会での出展等、近隣自治体や関係団体に対し、広く活動を周知した。

期日 : 平成28年10月14日(金) 参加者数 97人

#### ○飯能市・横浜市中区友好交流協議会

飯能市・横浜市中区友好交流協議会に負担金を支出し、協議会事業及びイベント交流事業を行った。

##### 〈協議会事業〉

・「青と緑の学校」事業について、平成29年度事業開催に向けて内容の充実を図るため、検討を重ねた。

##### 〈イベント交流事業〉

・横浜市中区のイベント等に協議会ブース出展(店)し、交流、情報発信を行った。

内容:協議会のPR及び「青と緑の学校」の実施報告とミニ体験及びFBキャンペーン

中区民まつりハローよこはま2016 期日 : 平成28年10月9日(日)

横浜三塔の日2017 期日 : 平成29年3月12日(日)

・飯能市のイベントに横浜市中区のブース等が出展(店)した。

内容:協議会のPR及び「青と緑の学校」の実施報告とミニ体験

第14回飯能新緑ツーデーマーチ

期日 : 平成28年5月28日(土)～29日(日)

内容 : 協議会ブースの出展、フェイスブックキャンペーン、中区職員20名の参加

第46回飯能まつり

期日 : 平成28年11月6日(日)

内容 : 協議会ブースの出展、協議会委員10人の参加

「協議会のPR」及び「青と緑の学校」の実施報告とミニ体験

## 事業の主な内容及び成果

### ○横浜市中区

横浜市中区民との交流を行った。

#### ・横浜市本牧・根岸地区連合町内会視察研修

期日：平成28年6月26日(日)、平成28年11月23日(水)、平成29年3月19日(日)

内容：自治会連合会東吾野支部との交流事業(じゃが芋種付け・芋堀りツアー等)

#### ・飯能市自治会連合会視察研修

期日：平成28年10月14日(金)

内容：視察研修(横浜市中区 開港記念会館) 参加者数 約70人

### ○墨田区観光協会

墨田区観光協会との交流を行った。

#### 〈墨田区イベントへの出店〉

・すみだゆるキャライベント 期日：平成28年5月28日(土)～29日(日)

・すみだまつり 期日：平成28年10月1日(土)～2日(日)

#### 〈飯能市イベントへの出店〉

第46回飯能まつりに一般社団法人墨田区観光協会が出展(店)した。

期日：平成28年11月6日(日)

主管課	市民課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【その他諸費】

自動車の臨時運行の許可を行った。

○自動車臨時運行許可件数

許可件数	手数料
件	円
623	467,250

主管課	市民課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	3	戸籍住民基本台帳費	1	戸籍住民基本台帳費

事業の主な内容及び成果

【戸籍管理事業】

出生、婚姻、死亡などの戸籍届出の受理及び戸籍証明書を交付した。

○届出件数(地区行政センター取扱分含む。)

出生	養子縁組	婚姻	離婚	死亡	入籍	転籍	その他	合計
件	件	件	件	件	件	件	件	件
667	70	811	207	1,007	174	397	255	3,588

○証明書交付件数及び手数料(市民課窓口取扱分のみ)

有料		無料
件数	手数料	件数
件	円	件
13,747	7,859,700	4,603

【住民基本台帳管理事業】

転入届や転出届などに基づき住民基本台帳を整備し、住民票の写しなどの証明書の交付のほか、住居表示地区における住居番号の付定などを行った。

平成27年10月5日から開始されたマイナンバー制度に基づき、マイナンバーカードを交付した。

○届出件数(地区行政センター取扱分含む。)

転入	転居	転出	世帯変更	合計
件	件	件	件	件
1,937	1,008	1,976	689	5,610

○証明書等交付件数及び手数料(市民課窓口取扱分のみ)

区分	有料		無料
	件数	手数料	件数
	件	円	件
住民票の写し等	30,763	6,163,400	4,327
住民基本台帳カード	0	0	0
諸証明(印鑑登録証明書除く)	1,114	222,800	7
合計	31,877	6,386,200	4,334

○マイナンバー申請・交付枚数(平成29年3月31日現在)

申請枚数	交付枚数
枚	枚
2,594	3,542

## 事業の主な内容及び成果

### ○中長期在留者住居地届出等件数

住居地の届出等	特別永住者証明書の交付	合 計
件	件	件
248	12	260

### ○住居表示番号付定等件数

付定	廃止	変更	合 計
件	件	件	件
45	2	0	47

### 【印鑑登録事業】

印鑑の登録、登録の廃止等及び印鑑登録証明書を交付した。

### ○登録等取扱件数(地区行政センター取扱分含む。)

新規登録	引換登録	廃止	合 計
件	件	件	件
2,441	6	688	3,135

### ○証明書交付件数及び手数料(市民課窓口取扱分のみ)

有 料		無 料
件 数	手 数 料	件 数
件	円	件
17,780	3,556,000	42

### 【飯能駅サービスコーナー施設管理運営事業】

住民票の写しなどの各種証明書の交付、パスポートの申請・交付事務を行った。  
また、毎月第2・第4日曜日(8:30~12:30)を開所した。

### ○各種証明書交付件数

有 料				無 料			
戸 籍	住民票	印鑑・諸証明	合 計	戸 籍	住民票	印鑑・諸証明	合 計
件	件	件	件	件	件	件	件
2,085	5,803	5,464	13,352	131	0	40	171

### ○旅券申請・交付件数

#### 【申請】

申請日数: 243日

一般新規			訂 正	増 補	紛失新規		計	1日平均
10年	5年/子	変更			10年	5年/子		
件	件	件	件	件	件	件	件	件
1,222	908	38	0	6	9	4	2,187	9

事業の主な内容及び成果

【交付】

交付日数： 267日

一般(紛失新規含む)				訂正	増補	計	1日平均
10年	5年	子ども	変更				
件	件	件	件	件	件	件	件
1,230	768	161	36	0	6	2,201	8.2

○休日利用状況(各種証明書・旅券交付件数)

戸籍	住民票	印鑑/諸証明	旅券
件	件	件	件
189	414	343	240

主管課	生活安全課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	16

事業の主な内容及び成果

【市民相談事業】

担当職員が年間を通して行う市民相談のほか、行政相談委員3人による行政相談(25回)、人権擁護委員7人による人権相談(24回)、駿河台大学教授による無料法律相談(5回)を実施した。

- 市民相談：190件
- 行政相談：19件
- 人権相談：18件
- 駿河台大学教授による無料法律相談：25件

【消費生活対策事業】

○消費生活相談状況

- ・消費生活相談の内容は多岐にわたっており、複雑化しているため、よりの確かつ迅速に処理した。

○相談体制の整備

＜消費者行政活性化補助金の活用＞

- ・相談窓口の開設を週5日とし、相談体制を充実させた。

苦情	問合せ	要望	合計
件	件	件	件
380	69	0	449

○消費者啓発

＜消費生活教室の開催＞

- ・消費者被害を未然に防止し、消費者トラブルの事例やその対処法についての認識を深めるため、消費生活教室を実施した。(実施回数2回 参加者数33人)

講座名	開催場所	参加人数
くらしの中の消費者トラブル	飯能市役所	12人
高齢者は狙われている！－手口と対処法－	東吾野地区行政センター	21

＜消費者行政活性化補助金の活用＞

- ・消費者教育の強化を図り、消費者被害の未然防止につなげるため、小・中学生向けの冊子を作成し各学校へ配布した。

## 事業の主な内容及び成果

### ○消費者団体への補助金の交付

- ・「飯能市くらしの会」、「飯能市消費者団体連絡会」に補助金を交付した。

#### 主な事業内容

「飯能市くらしの会」： 視察研修、勉強会、講演会参加

「飯能市消費者団体連絡会」： 学習会、映画会、会報発行、講演会参加



主管課	生活安全課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	19 交通安全対策費

事業の主な内容及び成果

【交通安全施設整備事業】

道路反射鏡12基、防護柵26.7m、注意看板47枚を設置したほか、路面標示工事を行った。  
また、既設の交通安全施設の修繕や道路照明灯5基をLEDへ付け替えるなど、市内の交通安全施設の充実に努めた。

区分	事業内容	事業費
工事請負費	路面標示工事ほか7件	9,758,880 円
修繕料(施設)	道路照明灯球切れ、道路反射鏡面交換等	6,932,466

【自転車等放置防止対策事業】

駅周辺の放置自転車の指導や整理を関係機関及び関係団体の協力を得て行った。  
放置禁止区域等からの放置自転車等を413台撤去した。

【交通安全啓発事業】

○街頭指導

交通安全指導員が、児童の登・下校の指導を行ったほか、歩行者(特に子どもと高齢者)の保護及び誘導並びに自転車利用者の交通指導を行った。

○交通安全運動

関係団体及び関係機関の協力を得て、春、夏、秋、冬に交通安全運動を実施し、運動期間中の統一行動日には街頭キャンペーンを行いドライバーに安全運転を呼びかけた。

○交通安全教育

保育所、幼稚園等の幼児、小学校の児童に模擬信号機等を利用した正しい歩き方、正しい自転車の乗り方等の安全教育を実施し、高齢者に講話と映画を主とした安全教育を実施して、正しい交通ルールを周知した。新規で、外国人を対象とした自転車の乗り方教室を実施した。

また、高齢者を対象とした安全運転競技会や市民を対象とした自動二輪車・原動機付自転車の安全運転講習会を開催した。

対象者	事業内容	回数	参加人数
保育所・幼稚園等・小学生1.2年生	正しい歩き方	33 回	2,439 人
小学生3~6年生	自転車の乗り方、点検の仕方	20	1,569
高齢者	交通安全講話、交通安全映画	15	395

## 事業の主な内容及び成果

### 【公共交通対策事業】

#### ○地域公共交通施策の推進

飯能市地域公共交通基本計画に基づき、交通施策の推進を図った。

#### ○飯能市地域公共交通連絡会の開催

本市の地域公共交通の現状と課題や、飯能市地域公共交通対策協議会(法定協議会)の設置について説明するとともに、意見交換を行った。

#### ○第1回飯能市地域公共交通対策協議会(法定協議会)の開催

各々の地域における公共交通に関する諸課題の解決を目的として、飯能市地域公共交通対策協議会を法定協議会として設置し、第1回目の会議を開催した。

#### ○飯能市バスルートマップの改訂

バス路線をわかりやすく見せるための取組を推進するため、国際興業バス・西武バス・イーグルバスの3社共通の飯能市バスルートマップを改訂し、10,000部作成した。

#### ○バスの乗り方教室の開催

小学生が路線バスの乗車方法、料金表の見方や支払方法、バスの死角などを学習することにより、バスに乗車する不安を取り除くとともに、公共交通の利用促進を目的としてバスの乗り方教室を実施した。

#### ○市民懇談会の開催(市内13地区行政センター)

地域住民の方に地域公共交通の現状や課題を理解していただくとともに、地域、交通事業者、市が一緒になって、これからの地域公共交通のあり方等を考えていくスタートとして市内全地区で市民懇談会を開催した。

### 「これからの地域公共交通のあり方に関する市民懇談会」開催実績

開催期日	会場	参加者数	開催期日	会場	参加者数
11月25日(金)	加治東地区行政センター	20人	12月10日(土)	南高麗地区行政センター	20人
12月3日(土)	双柳地区行政センター	12人	12月10日(土)	美杉台地区行政センター	13人
12月3日(土)	富士見地区行政センター	11人	12月15日(木)	吾野地区行政センター	32人
12月6日(火)	東吾野地区行政センター	15人	12月17日(土)	名栗地区行政センター	26人
12月7日(水)	精明地区行政センター	16人	12月17日(土)	原市場地区行政センター	26人
12月8日(木)	飯能中央地区行政センター	12人	12月17日(土)	加治地区行政センター	16人
12月10日(土)	第二区地区行政センター	33人	計		252人

### 【バス路線確保対策事業】

地域住民から要望されている乗合バス路線を維持確保するため、湯の沢線、間野黒指線、中藤・中沢線、名栗車庫線について、路線ごとの収支に基づき、バス事業者に対して補助金を交付した。

### 【交通関連団体支援事業】

- ・八高線八王子・高麗川間複線化促進協議会、JR川越線整備促進協議会、八高線電車化促進期成同盟会に参画し、JR東日本株式会社に整備促進等の要望を行った。
- ・交通安全運動を推進する飯能地方交通安全協会、飯能市交通安全母の会に対し、補助金を交付した。

主管課	生活安全課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費
事業の主な内容及び成果							
<p><b>【地域安全推進事業】</b></p> <p>○防犯パトロール用品の貸与  ・帽子・ベスト・ジャンパー等を購入、各自治会やPTA等へ貸与し、防犯活動の支援に努めた。  (合計80団体に貸与)</p> <p>○防犯灯の設置・撤去等  ・防犯灯17灯(LED)を新規設置し、移設6灯、ポール柱建替え1灯、撤去3灯の工事を実施した。</p> <p>○防犯啓発活動  ・職員による青色回転灯装着車での防犯パトロールを実施した。(29回、延べ58人参加)  ・飯能警察署、自治会等と協力し、飯能駅前周辺で防犯キャンペーンを実施した。(6回)  ・市メール配信サービスや市ホームページで市内の犯罪情報を発信した。</p> <p>○防犯教育活動  ・飯能警察署、埼玉県警等と協力し、防犯出前講座を実施した。(52回、延べ1,561人参加)</p>							

主管課	市民会館	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	20

事業の主な内容及び成果

【市民会館施設管理運営事業】

○市民会館運営審議会

審議会を1回開催し、市民会館の利用状況、自主事業等について審議した。

○施設管理運営業務

市民の皆さんに多様な文化・芸術にふれていただけるよう20の自主事業を実施した。また、市民会館を市民文化の拠点施設として、安全、快適にご利用いただけるよう、施設の維持管理に関する業務を行った。自主事業入場者数は合計で13,220人、総利用者数92,098人であった。

〈自主事業〉

期日	会場	対象	催物名	入場者数
平成28年				人
7月24日(日)	大ホール	一般	「菌田憲一とデキシーキングス with FUMIKA」	255
7月30日(土)	大ホール	一般	〈共催事業〉「アラウンド40メモリーコンサートinはんのう」	1,024
8月20日(土)	小ホール	一般	「石川綾子ヴァイオリンコンサート in はんのう」	204
8月28日(日)	大ホール	一般	〈共催事業〉空じまの音楽会「岡村幸子&あみん～未来へのメッセージ～」	1,028
9月4日(日)	大ホール	一般	〈共催事業〉「郷土芸能フェスティバル」	700
9月24日(土)	全館	中学生	「吹奏楽クリニック」	350
10月15日(土)	大ホール	一般	〈共催事業〉「水森かおりコンサート～歌謡紀行～」(2回公演)	1,545
10月29日(土)	大ホール	一般	〈共催事業〉「アコースティックナイト in はんのう」	1,033
11月20日(日)	大ホール	一般	〈共催事業〉NHK「民謡魂 ふるさとの唄」公開収録	924
11月27日(日)	大ホール	幼児～	〈共催事業〉「ドリーミングファミリーコンサート」(2回公演)	904
12月18日(日)	大ホール	一般	〈共催事業〉「第12回交響曲第九番演奏会《合唱付》」	823
平成29年				
1月22日(日)	小ホール	一般	「新春落語会」	295
2月11日(土)	大ホール	一般	〈共催事業〉「第18回中学校音楽フェスティバル」	539
2月26日(日)	大ホール	一般	〈共催事業〉「第3回飯能市よしもとふるさと劇団公演・よしもとお笑いライブ in 飯能市市民会館」	597
3月4日(土)	小ホール	一般	「キン・シオタニ はんのう さんぼ ライブ2」	289
3月5日(日)	大ホール	一般	〈共催事業〉「尾崎亜美&岡本真夜 Heartful Song Concert in はんのう」	901
3月11日(土)	大・小ホール	一般	〈共催事業〉「震災復興元気市」	1,240
各月1～2回	小ホール	一般	「ホールでグランドピアノを弾いてみませんか」(全16回)	93

平成28年

6月23日(木)	精明小学校	アウトリーチ事業	221
10月24日(月)	加治東小学校	「MEET THE MUSIC ～アーティストが学校にやってくる！」	255

## 事業の主な内容及び成果

### <市民会館利用状況>

開館日数 308日中、利用日数 290日 利用率 94.15%、利用者数 92,098人

区 分	大ホール	小ホール	展示室	会議室等
利用者数	50,333 人	19,776 人	7,099 人	14,890 人

### <市民会館施設修繕>

修 繕 内 容	修 繕 費
	円
事務室空調設備修繕	6,480,000
直流電源盤蓄電池交換修繕	3,358,800
緊急修繕17件	2,069,712
合 計	11,908,512

主管課	産業振興課	一般会計					
		款		項		目	
		5	労働費	1	労働諸費	1	労働諸費

事業の主な内容及び成果

【内職相談事業】

- ・内職相談員による相談窓口を開設し、家庭外で働くことが困難な市民を対象として、内職に関する相談や斡旋等の支援を行った。

窓口開設	求職受付	求人受付	斡旋数
89回	184件	149件	52件

【労働者支援事業】

- ・労働相談員による相談窓口を開設し、市内の失業者・ニート・フリーターとその家族及び未就職者就業支援事業で採用された臨時職員等を対象として、労働問題や就労支援に関する相談の支援を行った。

窓口開設	相談受付
39回	63件

【労働団体支援事業】

- ・労働者福祉の向上のため、市内の事業所が加盟している労働団体へ補助金を交付した。

連合埼玉西部第四地域協議会	100,000円
---------------	----------

【経済雇用対策事業】

- ・学校等を卒業後に継続して就職活動をしている未就職者を対象とし、正規雇用につなげるための支援策として臨時的任用職員を採用した。

採用状況	臨時的任用職員	延べ6人
------	---------	------

【勤労者住宅資金貸付事業】

- ・平成18年度から新規の貸付実行がなかったため、平成24年4月1日をもって飯能市勤労者住宅資金貸付要綱を廃止した。既存の制度利用者が融資の返済中は、契約により預託金を金融機関へ預託している。

融資残高	24件	69,787,006円
------	-----	-------------

主管課	産業振興課	一般会計					
		款		項		目	
		5	労働費	1	労働諸費	2	勤労青少年ホーム費

事業の主な内容及び成果

【勤労青少年ホーム施設管理運営事業】

- ・市民の文化、スポーツ等のサークル(特別利用団体)が、安心・安全にサークル活動できるよう、適正な施設の維持管理を行った。

利用団体数	利用回数	利用者数
375団体	993回	10,517人

主管課	産業振興課	一般会計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	1	商工総務費

事業の主な内容及び成果

【商工管理事業】

- ・市内の農林水産業及び商工業の活性化を図るため、はんのう生活祭を実施した。また、野菜3倍レストランの普及啓発を図るため、スタンプラリーを実施した。

はんのう生活祭委託料	750,000円
野菜3倍レストラン登録数	24店舗

主管課	産業振興課	一般会計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	2	商工業振興費

事業の主な内容及び成果

【商工業団体支援事業】

○商工会議所補助金

- ・市内の商工業の振興・発展を図るとともに、震災復興元気市等の賑わい創出活動を支援するため、飯能商工会議所に補助金を交付した。

補助額	17,000,000円
-----	-------------

○商店街連盟補助金

- ・中心市街地の商店街の振興・発展を図るとともに、絹基運営等の賑わい創出活動を支援するため、飯能市商店街連盟に補助金を交付した。また、明るく安全な商店街を維持するため、街路灯電気料の一部を中心市街地の商店街に補助金として交付した。

補助額	4,237,000円	内訳	商店街連盟補助金	540,000円
			商店街等街路灯電気料補助金	697,000円
			絹基運営に対する補助金	2,000,000円
			雛飾りお宝展in飯能に対する補助金	1,000,000円

○埼玉県西部地域産業技術展示交流会等補助金

- ・技術交流等により地域産業の活性化を図るため、近隣5市の商工会議所が実施する埼玉県西部地域産業技術展示交流会に補助金を交付した。

補助額	200,000円
-----	----------

【中小企業資金貸付事業】

- ・市内の中小企業者の事業の振興を図るため、小口資金の融資斡旋等を行った。

融資種別	件数	融資残高
小口資金融資(一般小口)	283件	624,161,350円
小口資金融資(特別小口)	28件	43,341,900円

	件数	補助額
小口資金融資保証料補助	43件	3,989,774円

	件数	補償額
損失補償金	1件	255,231円



## 事業の主な内容及び成果

### 【企業誘致事業】

○飯能市企業誘致推進本部

- ・企業誘致の進め方や企業立地奨励金、雇用促進奨励金の交付に関し意見を求めるため、飯能市企業誘致推進本部を3回開催した。

○平成28年度誘致企業数

- ・5社（うちサテライトオフィス 1社）

○企業立地奨励金

- ・対象となる企業14社に企業立地奨励金を交付した。

○雇用促進奨励金

- ・対象となる企業4社に雇用促進奨励金を交付した。

○サテライトオフィス等促進事業補助金

- ・対象となる企業1社にサテライトオフィス等促進事業補助金を交付した。

### 【創業支援事業】

○創業支援補助金

- ・市内での法人設立を希望する方を支援するため、飯能商工会議所に補助金を交付した。

補助額	1,753,600円	法人設立件数	9件
-----	------------	--------	----

○新規出店促進事業補助金

- ・空き店舗等を活用した出店の促進を図るため、新たに飲食店、小売店等の営業を開始する方に補助金を交付した。

補助額	1,152,000円	新規出店件数	6件
-----	------------	--------	----

### 【住宅リフォーム等補助事業】

○住宅リフォーム事業補助金

- ・市内産業の活性化、住宅環境の向上、定住促進等を図るため、住宅をリフォームする方に補助金を交付した。

補助額	18,964,000円	リフォーム実績件数	314件
-----	-------------	-----------	------

○多世代同居・近居住宅リフォーム事業補助金

- ・市内産業の活性化、住宅環境の向上、移住・定住促進等を図るため、多世代で住宅をリフォームする方に補助金を交付した。

補助額	1,433,000円	多世代リフォーム実績件数	7件
-----	------------	--------------	----

○多世代同居・近居住宅取得事業補助金

- ・市内産業の活性化、住宅環境の向上、移住・定住の促進等を図るため、多世代で住宅を購入する方に補助金を交付した。

補助額	1,600,000円	住宅取得実績件数	13件
-----	------------	----------	-----

※多世代同居・近居住宅リフォーム事業補助金と多世代同居・近居住宅取得事業補助金を利用して転入された方は、53名であった。

主管課	観光・エコツーリズム推進課	一般会計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	3	観光費

事業の主な内容及び成果

【観光推進事業】

○観光宣伝に関する印刷物の作成

観光宣伝ポスター、夏季の飯能河原案内や秋の観光情報等の印刷物を作成し、市内外で掲示・配布を行い観光飯能のPR及び観光客の誘客を図った。

また新しい観光パンフレットとして、外国人向けマップ及び市内のカフェを紹介したマップを作成した。市内の観光案内所、観光施設や宿泊施設、市外でのイベント、観光キャンペーン等で配布し誘客を図るために活用した。

○観光等案内タッチパネル

飯能駅、東飯能駅、市役所本庁舎、飯能観光案内所の4か所に設置した観光等案内タッチパネルに観光名所、施設、観光イベント情報やPR動画を掲載し、情報発信、宣伝・誘客を図った。

○着ぐるみ(夢馬)の活用等

飯能市イメージキャラクター「夢馬」の着ぐるみを更新した。

市内のイベント・式典、県主催イベント、市外での観光キャンペーン等に参加しPRを行った。また地域での行事を実施する団体等に着ぐるみの貸し出しを行い、行事の賑わい創出と観光PRを図った。

○夏季飯能河原案内所の設置

飯能河原に夏季(7月～8月)の案内所を設置し、観光案内や水難事故防止、美化・環境保全の啓発を図った。また、周辺自治会等の協力により、飯能河原河川敷への車両進入の終日禁止、夜間の花火等の騒音防止、ゴミの不法投棄対策、直火でのバーベキュー禁止などの啓発活動を行った。

○観光関係団体との連携

一般社団法人奥むさし飯能観光協会へ、事業補助金、各種観光行事負担金等の交付を行った。飯能まつり、飯能市萩の里づくり、顔振峠合同ハイキング大会、飯能市じゃがいも・のらぼう街道づくり等の実行委員会等へ補助金の交付を行い、観光行事・観光資源の充実による観光客の増加を図った。

またビジット・ジャパン地方連携事業に参加し、広域連携による外国人の誘客を図った。

○観光地域づくり、天覧山周辺の賑わい創出に向けての取組

今後の観光推進を図るため、「観光地域づくり」と「天覧山周辺賑わい創出」の2つをテーマとしたワークショップや講演会を行い、報告書とビジョンマップを作成した。

## 事業の主な内容及び成果

### 【観光整備事業】

○奥武蔵自然公園管理委員会と地元の協力によりハイキングコースの清掃整備を行った。

○飯能河原、天覧山周辺にて、一般社団法人奥むさし飯能観光協会、飯能市環境衛生推進協議会、地元自治会、飯能地区まちづくり推進委員会、市職員ボランティアと協働してクリーンキャンペーンを実施し、観光地の美化を推進した。

○間伐材を利用して、ハイキングコースの道標・看板の修繕(17基)及びベンチの設置(10基)を行った。

○主な修繕として、飯能河原仮橋復旧修繕及び多峯主山管理用道路等の修繕を行った。修繕を行ったことで、飯能河原や多峯主山への観光客の利便性等が確保された。

修繕名	修繕内容	修繕料
飯能河原仮橋復旧修繕工事	飯能河原に架かる仮橋が台風の影響により橋台から外れたため復旧を行った。	494,100円
多峯主山管理用道路他修繕工事	台風及び長雨の影響で多峯主山の管理用道路、ハイキングコースが崩落したため修繕を行った。	2,893,320円

○飯能駅からトーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園を巡るコース及び飯能駅、東飯能駅から宮沢湖へ向かうコースの指導標の設置及びコース上の2か所に観光案内板の設置(4ヶ国語表記)を行い、都市回廊空間を回遊するルートの整備を行った。整備を行ったことにより、これらのコースを巡る際の利便性が向上した。

コース名	工事内容	工事費
水辺の小径を訪ねるコース (飯能駅～トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園)	指導標の設置(13か所)、観光案内板の設置(1基)	4,806,000円
雑木林の森林浴を楽しむコース (飯能駅、東飯能駅～宮沢湖)	指導標の設置(21か所)、観光案内板の設置(1基)	4,519,800円

## 事業の主な内容及び成果

### 【エコツーリズム推進事業】

#### ○飯能市エコツーリズム推進協議会の開催

本市におけるエコツーリズムの推進を図るため、「飯能市エコツーリズム推進協議会」を4回開催した。推進協議会では、エコツアーの企画と事前協議、ガイドの人材育成(オープンカレッジ、ステップアップ講習)についての企画・実施、情報提供等を行った。

エコツーリズム大賞を受賞後、5年以上継続して意欲的に活動をし、更に質的向上が認められる団体に表彰される第12回エコツーリズム大賞特別継続賞(環境大臣賞)を受賞した。

#### ○飯能市エコツーリズムのPR

本市におけるエコツーリズムの取組みを広くPRするため、環境省等が主催するイベントにおいて、飯能市のエコツーリズムの取組みを紹介した。

・「エコライフ・フェア2016」

平成28年6月4日(土)、5日(日) 都立代々木公園(東京都渋谷区)

・「ツーリズムEXPOジャパン2016」

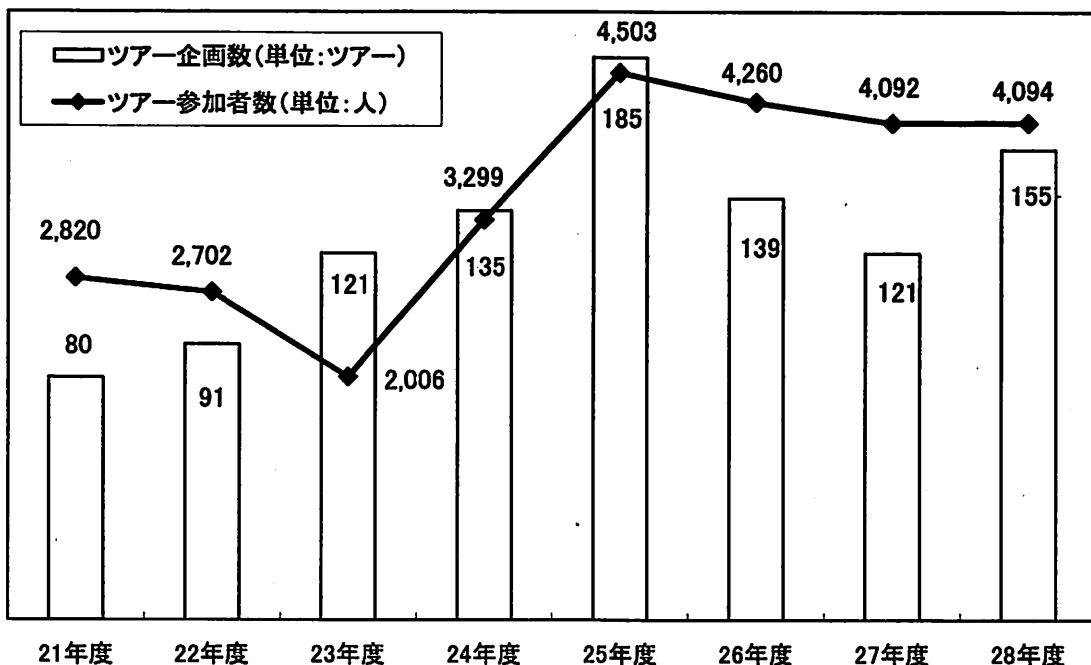
平成28年9月23日(金)～25日(日) 東京国際展示場(東京都江東区)

本市のエコツーリズムは市内全域でツアーを実施する中で、「地域の人々が、地域の言葉で、地域を案内する」ことをコンセプトに「飯能モデル」としてPRを進めている。

#### ○エコツアーの実施

平成28年度は、155ツアーが企画された。このうち、36ツアーは天候の影響等により中止となった。そのため、実施したエコツアー数は119ツアーとなり、延べ参加者数は4,094人であった。

また、新たに34ツアーが企画されたほか、エコツアー実施者として新たに8団体の参加が得られた。



## 事業の主な内容及び成果

### ○飯能市エコツーリズムオープンカレッジの開催

実習を通じてエコツアーのガイドを行うための知識や技術を身につけ、飯能市の魅力を地元  
の言葉で伝えられるガイドの育成を目的として、3日間の実践講座を開催した。平成28年度は、  
養成講座と天覧山周辺でのエコツアーガイド体験を中心としたプログラムを設定し、27人の受  
講があった。

### ○飯能市エコツアーガイド・ステップアップ講習及び安全管理講習の開催

他地域でのエコツーリズムの取り組みを学び、知識や技術の習得、ノウハウの共有を図ること  
を目的として、「ステップアップ講習」を2回開催し延べ35人の参加があった。

また、エコツアーにおける法的問題をテーマとした「安全管理に関する講習」を開催し50人の参  
加があった。

### ○エコツーリズム出前講座の開催

飯能市におけるエコツーリズムの取り組みについて、市民の理解を深めるとともに、市民にさら  
に周知することを目的として、団体やグループの集会などへ出向いて講座(説明会)を開催した  
ほか、エコツーリズムに取り組む自治体や大学等からの依頼に応じ、愛媛県や立教大学など  
で事例発表や講義を行った。

### ○視察の受入

本市のエコツーリズムの取り組みに対する視察について、海外、地方自治体、市民団体、大学  
など延べ27団体を受け入れた。

### ○エコツーリズム・アワードの実施

優れているエコツアーを選定し、そのツアー実施者を讃えることで、本市のエコツーリズムの  
更なる発展に寄与することを目的として、4つのエコツアーを表彰した。

区分	ツアー名	ツアー実施者
飯能市 市長賞	さがす・あじわう・つくる ～シカとシシづくしの土曜日～	休暇村奥武蔵
環境省関東地方 環境事務所 所長賞	美味しく食べて環境問題を考える！ 竹筒ごはんエコストーブ体験	駿大・地域フォーラム
飯能市エコツーリズム 推進協議会 会長賞	古民家でフランス料理 フルコースを味わう	古民家ひらぬま
飯能市エコツーリズム 推進協議会 奨励賞	サトムスメが挑戦！Vol. 2 非常時にも役立つ 大人おしゃれなアウトドアクッキング	サトムスメが挑戦！実行委員会

## 事業の主な内容及び成果

### 【観光案内所施設管理運営事業】

#### ○観光案内所施設の管理運営

飯能観光案内所及び飯能駅観光案内所において、観光案内・宣伝や物産の紹介、中心市街地への観光客誘導を行った。

#### ・観光案内所 来所者数

		飯能観光案内所	飯能駅観光案内所	合計
		人	人	人
28年	4月	1,809	2,599	4,408
	5月	2,030	3,818	5,848
	6月	1,144	2,139	3,283
	7月	1,302	2,201	3,503
	8月	1,413	2,031	3,444
	9月	1,479	2,062	3,541
	10月	1,461	2,761	4,222
	11月	1,605	3,238	4,843
29年	12月	1,322	1,865	3,187
	1月	1,064	1,562	2,626
	2月	1,325	2,052	3,377
	3月	1,535	2,628	4,163
合計		17,489	28,956	46,445

主管課	観光・エコツーリズム推進課	一般会計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	4	さわらびの湯費

事業の主な内容及び成果

【さわらびの湯施設管理運営事業】

○日帰り入浴施設の管理運営

指定管理による施設の管理運営を行った。平成28年度の施設利用者数は70,397人で、前年度対比1,502人の減、伸び率はマイナス2.1%となった。(平成27年度の利用者数71,899人)

・さわらびの湯 利用者数

28年	4月	5,655	人
	5月	9,200	
	6月	4,404	
	7月	7,201	
	8月	8,923	
	9月	5,236	
	10月	6,219	
	11月	5,804	
	12月	3,839	
	29年	1月	
2月		3,558	
3月		5,283	
合計		70,397	

主管課	農林課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	8	造林管理費

**事業の主な内容及び成果**

**【森の番人事業】**

○森の番人の雇用

- ・森の番人を8人雇用(報酬14,814,608円)し、1,330haの市有林を適切に管理した。
- ・森林調査、造林事業、生産事業、森林保護等を行ったほか、森林ボランティア活動等の指導を行った。
- ・林業体験の指導(小・中学生及び大学生延べ324人、15回)等を行った。
- ・市民や来飯者が木と触れ合い、その良さを知っていただく機会を増やすため、西川材のベンチや看板等を46基製作し、公園等に設置した。
- ・林道八徳入線において、森の番人及び地域住民による林道管理を実施し、埼玉県治山林道協会森林管理道維持管理コンクールで優良賞を受賞した。

**【市有林管理事業】**

○市有林の適正管理に伴う林業の振興と森林の持つ機能の向上

- ・苗木を8,000本購入(スギ4,000本、ヒノキ4,000本)し、植林を実施した。
- ・植林した苗木の鳥獣被害対策として、シカの防護柵を購入し、設置した。
- ・分収林において、森林国営保険に継続して加入した。(保険料86,271円)

**【西川材生産事業】**

○西川材の生産促進

- ・西川材の生産を促進する観点から、重機を借上げ、市有林の木材を伐採し、搬出した。
- ・西川・森の市場負担金は、市有林から伐採搬出した木材を西川・森の市場で展示・販売を行うこと、また、西川材の普及促進に努めることを目的に、正会員としての負担金(50,000円)を納めた。



主管課	農林課	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	2	農業総務費

事業の主な内容及び成果

【ふれあい農園施設管理運営事業】

- ・飯能市ふれあい農園施設の管理業務を指定管理者に行わせた。

指定管理者 ㈱平栗園

指定管理料 1,954,000円

【農林産物加工直売所施設管理運営事業】

- ・飯能市農林産物加工直売所の管理業務を指定管理者に行わせた。

指定管理者 なぐり特産品協議会

指定管理料 2,222,000円

主管課	農林課	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	3	農業振興費

事業の主な内容及び成果

【農業振興事務費】

○県農業農村振興対策協議会負担金

- ・地域の特性を踏まえた農業の確立を図るため、会員である自治体及び、関係機関等が連携のもとに地域農政強化と地域振興対策における効果的な組織活動を目的としている協議会へ負担金を支出した。

負担金額 15,000円

○農地保全多面的機能発揮促進補助金

- ・南小畦地区環境保全委員会に補助金を交付した。

補助金額 582,076円

【農業生産振興事業】

- じゃがいも・のらぼう街道づくり事業の一環として、のらぼう菜の種子の配布を行った。

○はんのう生活祭委託料

- ・はんのう生活祭運営委員会に委託料を支出した。 委託料 750,000円

○埼玉中部農業共済組合負担金

- ・埼玉中部農業共済組合に負担金を支出した。 負担金額 1,331,000円

○農業生産組織連絡協議会補助金

- ・飯能市農業生産組織連絡協議会に補助金を交付した。補助金額 600,000円

○農業者戸別所得補償制度推進事業費補助金

- ・飯能市地域農業再生協議会に補助金を交付した。 補助金額 200,000円

## 事業の主な内容及び成果

### 【農業担い手育成事業】

#### ○農業後継者の育成

- ・農業の体験学習及び啓発のため、小・中学校へさつまいも苗とじゃがいもの種いもを配布した。

#### ○農業青年会議所活動促進事業費補助金

- ・飯能市農業青年会議所に補助金を交付した。 補助金額 150,000円

#### ○新規就農者支援

- ・青年就農給付金(経営開始型)を3人に交付した。 給付金額 3,750,000円

### 【市民農園・食の安全事業】

- 市民に体験農業の場を提供するとともに、農業に対する理解を深めた。

名称	区画数	農場面積	標準区画面積
小久保農場	75	2,448 m <sup>2</sup>	25 m <sup>2</sup>
阿須農場	120	4,589	25
平松農場A	20	1,918	50
平松農場B	23	2,557	50

#### ○飯能市農業普及員の設置

##### 〈農業普及員の役割〉

- ・農作物の栽培・収穫、農園の管理、農業の安全な使用等の指導活動及び情報収集
- ・遊休農地の解消、地産地消の推進及び食の安全に寄与する創意工夫ある助言
- ・農業体験イベント等における栽培指導等

### 【農のある暮らし推進事業】

#### ○農のある暮らしを周知するためのイベント開催

- 「秋ジャガ・秋野菜に挑戦しよう!」を開催 参加者21人

### 【農業経営改善計画資金利子助成事業】

- 認定農業者等が経営改善計画の実施にあたり、農業施設拡充を資金面から支援するため、資金の借入れをした農業者に利子補給を実施した。

農業近代化資金(上期)7人、(下期)7人

農業経営基盤強化資金1人

主管課	農林課	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	4	鳥獣被害対策費

事業の主な内容及び成果

【鳥獣被害対策事業】

○アライグマ捕獲従事者養成講習会

有害鳥獣の生態を知り、自己防衛手段を学ぶことにより有害鳥獣による農林産物等への被害の軽減を図るためアライグマ捕獲従事者養成講習会を開催した。

開催期日	会場	対象	参加者数
4月22日	精明地区行政センター	一般	26人
8月26日	富士見地区行政センター	一般	28

○有害鳥獣捕獲

有害鳥獣による農林産物への被害対策として、有害鳥獣の捕獲を猟友会に委託した。

捕獲頭数 イノシシ 53頭 ニホンジカ 90頭 ハクビシン 4頭  
ニホンザル 1頭 アライグマ 22頭 計 170頭

職員・非常勤職員等により捕獲を実施した。

捕獲頭数 イノシシ 52頭 ニホンジカ 68頭 ニホンザル 4頭  
アライグマ 267頭 アナグマ 1頭 計 392頭

○野生動物被害防止施設設置費補助金

- ・電気柵及び防護柵設置費の補助金を交付した。
- ・1件あたりの上限30,000円 設置費の1/2補助

件数	設置面積	補助金額
35件	118.44a	737,000円

主管課	農林課	一般会計				
		款		項		目
		6	農林水産業費	1	農業費	6
事業の主な内容及び成果						
<p><b>【農道等管理事業】</b></p> <p>○県土地改良事業団体連合会負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・埼玉県土地改良事業団体連合会に負担金を支出した。負担金額 924,000円</li> </ul> <p>○南小畦川安全施設設置工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土地改良施設維持管理適正化事業等により、南小畦川右岸にガードレールを353m設置した。</li> </ul> <p style="text-align: right;">工事請負額 4,458,000円</p> <p><b>【宮沢ため池管理事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業用ため池である宮沢ため池の維持管理に必要な安全点検委託のほか、除草委託を実施した。</li> </ul>						

主管課	農林課	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	2	林業費	1	林業総務費

事業の主な内容及び成果

**【森林啓発事業】**

- ・森林文化都市基金緑化支援事業として、市内の森づくり、緑化事業を行う自治会等に物品購入費の補助金を交付した。(9団体 計367,677円)
- ・緑の募金緑化事業として、はんのう生活祭会場において市民に緑化苗木の配布(300本)を行い、併せて緑の募金活動を行った。

**【林業センター施設管理運営事業】**

- ・飯能市林業センターの管理業務を指定管理者に行かせた。  
指定管理者 西川広域森林組合  
指定管理料 3,160,000円  
年間利用者数 2,995人(林業関係者909人、一般利用者2,086人)

**【カヌー工房施設管理運営事業】**

- ・飯能市カヌー工房の管理業務を指定管理者に行かせた。  
指定管理者 特定非営利活動法人 名栗カヌー工房  
指定管理料 2,312,000円  
年間来場者数 12,290人

主管課	農林課	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	2	林業費	2	林業振興費

事業の主な内容及び成果

【森林保全推進事業】

○間伐事業

<集落地沿道間伐><特殊伐採>

景観の改善と地域住民の安全を図るため、集落地沿道等の間伐及び伐採困難木の特殊伐採を委託した。(伐採本数649本 委託料9,828,000円)

○林道事業費補助金

西川広域森林組合が管理する林道路線の整備に対して、補助金を交付した。

事業主体 西川広域森林組合

補助金額 5,200,000円

○森林整備事業費補助金

森林所有者が実施する間伐に対し、補助金を交付した。

(実施面積 間伐4件 1.92ha 補助金額199,160円)

○伐採搬出事業費補助金

森林の循環促進と林業の振興を図るため、伐採搬出を実施する山主に補助金を交付した。

(申請件数15件 伐採搬出材積1,300.0m<sup>3</sup> 補助金額3,900,000円)

【林道整備事業】

森林の維持管理と木材搬出に要する経費を軽減し、効率的な林業経営を行うために林道の復旧工事、治山工事及び緊急工事を行った。

事業名	路線名	事業内容	工事費
復旧工事	八徳入線	舗装工 983.1m <sup>2</sup> ほか	7,776,000
	花桐線	舗装工 88.0m <sup>2</sup> ほか	1,296,000
	花桐線	擁壁工 5.25m <sup>2</sup> ほか	1,101,600
	原市場名栗線	舗装打換え工 635.2m <sup>2</sup>	2,700,000
緊急工事	有馬線	落石防護柵設置工 8.0m	280,800
	花桐線	仮橋設置工	1,031,400
合計			14,185,800

## 事業の主な内容及び成果

### 【林道維持管理事業】

林道の安全な通行を確保するため、台風等による林道の排土等を機械借上げにより行った。  
路線数24本 総延長36.4km

### 【林業担い手育成事業】

林業振興及び林業後継者育成のため補助金を交付した。

- ・林業振興対策協議会補助金  
交付先 飯能市林業振興対策協議会  
交付額 100,000円
- ・林業後継者育成補助金  
交付先 西川林業クラブ  
交付額 110,000円

### 【西川材利用促進事業】

#### ○西川材フェアの開催

西川材のPR、生産振興等を図るため、業務委託により西川材フェアを開催した。

受託者 西川材フェア実行委員会  
委託金額 650,000円

#### ○西川材使用住宅等建築補助金

西川材の使用拡大を図るため、西川材を使用した住宅の新築及びリフォームを行った者に対して、補助金を交付した。

建築9件 3,304,000円 リフォーム9件 839,000円 合計4,143,000円

#### ○地方創生加速化交付金を受け、西川材のPR事業を実施した。

- ・西川材プロモーションビデオやPR冊子を制作した。  
受託者 駿河台大学  
委託金額 3,000,000円
- ・さいたまスーパーアリーナ、横浜市開港記念会館に西川材PRブースを出展した。  
受託者 飯能商工会議所  
委託金額 1,500,000円
- ・西川材物語ツアーを2回開催した。参加者27名

### 【未利用木質資源利用促進事業】

○二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金を受け、西川材バイオマス調査事業委託を実施した。

受託者 (株)森のエネルギー研究所  
委託金額 4,082,400円

#### ○飯能市未利用木質資源普及補助金を交付した。

交付先 協同組合西川地域木質資源活用センター  
交付額 480,000円



主管課	環境緑水課	一般会計													
		款		項		目									
		4	衛生費	2	環境費	1	環境総務費								
<b>事業の主な内容及び成果</b>															
<p><b>【環境総務事務費】</b></p> <p>○市民清掃デーの周知・実施  はんのう市民憲章の実践活動を推進するため、年2回開催している「市民清掃デー」について、自治会長や衛生委員代表者等に周知を行い、各地区において実施していただいた。</p> <p><b>【環境衛生事業】</b></p> <p>○ごみ収集袋の配布  市民清掃デーで使用するために、希望する自治会に対しごみ収集袋を配布した。  ・配布数 24,930枚</p> <p>○飯能市環境衛生推進協議会  生活の改善と環境衛生の向上を図ることなどを目的として地域の環境衛生組織活動を行う「飯能市環境衛生推進協議会」の活動を支援した。</p> <p>○タバコの吸殻ポイ捨て防止啓発の実施  市内、特に飯能駅・東飯能駅周辺において、タバコの吸殻のポイ捨てを防止するため、市民や本市を訪れる方が共通認識をもってもらえるように路面貼付標識を作製して、歩道に表示を行った。  また、ポイ捨て防止啓発横断幕を作製し市役所本庁舎に掲げた。</p> <p><b>【犬の登録事業】</b></p> <p>○集合狂犬病予防注射を36会場において、犬の登録受付、狂犬病予防注射済票交付等手続きを行った。年間の新規登録が235頭のほか、72頭の転入があり4,466頭の登録となった。  そのうち3,449頭に対して予防注射済票を交付した。また、犬の飼い主を対象として、犬のしつけ方教室を開催したほか、ふん害防止の看板を希望者へ配付した。</p> <p><b>【広域飯能斎場組合維持管理費負担金】</b></p> <p>○広域飯能斎場組合維持管理費として、29,626,718円を4期に分けて負担した。</p> <p>維持管理費負担金</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>第1期</td> <td>7,408,718円</td> </tr> <tr> <td>第2期</td> <td>7,406,000円</td> </tr> <tr> <td>第3期</td> <td>7,406,000円</td> </tr> <tr> <td>第4期</td> <td>7,406,000円</td> </tr> </table>								第1期	7,408,718円	第2期	7,406,000円	第3期	7,406,000円	第4期	7,406,000円
第1期	7,408,718円														
第2期	7,406,000円														
第3期	7,406,000円														
第4期	7,406,000円														

主管課	環境緑水課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	2	環境対策費

事業の主な内容及び成果

【環境対策事務費】

○苦情の処理等

公害や生活環境に関して市民から苦情や相談のあったものについては、現地を調査し、原因者に対して改善措置の要請と指導を行った。

苦情の受理、処理件数

区分	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	雑草	害虫	不法投棄
	件	件	件	件	件	件	件	件
受理	30	3	18	1	7	68	11	7
処理	30	3	18	1	7	68	11	7

区分	その他	合計
	件	件
受理	54	199
処理	54	199

【環境対策事業】

○騒音、振動対策

自動車騒音・振動の状況を常時監視するため、市内における道路交通騒音及び道路交通振動測定を各1回実施した。また、騒音規制法、振動規制法及び県生活環境保全条例に基づく特定・指定施設の設置及び特定建設作業実施の各種届出に係る事務処理を行った。

<騒音・振動調査>

騒音測定 10か所・1路線1区間 振動測定 3か所

○水質汚濁防止対策

水質汚濁の防止を図るため、地下水調査を1回、ゴルフ場の排水の農業検査を1回実施した。

<地下水調査>

飯能市内10か所の井戸調査 調査項目…トリクロロエチレン等3物質

<ゴルフ場農業調査>

飯能市内8か所のゴルフ場の排水調査  
調査項目…殺虫剤8、殺菌剤23、除草剤12、植物成長調整剤1

## 事業の主な内容及び成果

### ○大気汚染防止対策

光化学スモッグについては、注意報が1回発令された。注意報の発令に伴い、関係機関への連絡、市庁舎に看板を掲示して、市民への周知を行った。

また、市内の二酸化窒素濃度の測定を4回実施した。

大気汚染防止法及び県生活環境保全条例に基づく各種届出に係る事務処理を行った。

#### <二酸化窒素調査>

飯能市内 11か所

### ○ダイオキシン類調査

市内の一般環境中のダイオキシン類による汚染の実態を把握するため、大気・土壌についてダイオキシン類の実態調査を各1回実施した。

#### <ダイオキシン類調査>

大気 9か所 土壌 5か所

### ○環境学習用品給付事業

環境保全の意欲増進、環境学習の推進への一助として、申請のあった学校等に環境学習用品を給付した。

飯能第一小学校、精明小学校、双柳小学校、加治小学校、加治東小学校、美杉台小学校、南高麗小学校、東吾野小学校、吾野小学校、名栗小学校、飯能西中学校、南高麗中学校、吾野中学校、名栗中学校、こどもエコクラブ1クラブに給付

### ○放射線測定調査

市内の空間放射線量を把握するため、測定を定期的を実施した。

#### <空間放射線量測定調査>

定期監視測定10地点 4回

### ○放射線に関する相談への対応

空間放射線の放射性物質等に関する相談に対応した。

相談件数 1件

### ○放射線測定器の貸出し

空間放射線量の測定を希望する市民への簡易放射線モニタの貸出しを行った。

貸出件数 10件

### ○市民向けの食品等の放射性物質測定

放射性物質による市民の健康被害を防ぐため、市民の方から持ち込まれた、家庭菜園の野菜類等の放射性物質測定を行った。

測定件数 27件

## 事業の主な内容及び成果

### 【環境基本計画推進事業】

#### ○はんのう市民環境会議交付金

環境基本計画の推進組織である「はんのう市民環境会議」に対し、会の活動費として交付金を交付した。

交付額 600,000円

### 【住宅用太陽光発電システム等設置補助事業】

#### ○住宅用太陽光発電システム等設置補助金

クリーンエネルギーの普及促進を図るため、太陽光発電システム等の設置者に対して補助金を交付した。

補助対象システム名	件数	補助金額
	件	円
太陽光発電システム 余剰売電型	104	7,025,000
太陽熱利用システム 強制循環型	1	50,000
定置用リチウムイオン蓄電池	26	5,295,000
家庭用燃料電池コージェネレーションシステム(エネファーム)	2	300,000
計	133	12,670,000

### 【環境マネジメントシステム推進事業】

○埼玉県西部地域まちづくり協議会(所沢市、飯能市、狭山市、入間市で構成)のうち3市で、各市の内部環境監査において協働監査を実施するなど環境マネジメントシステムの継続的改善に努めた。

### 【その他】

○埼玉県西部地域まちづくり協議会の共同による歩きタバコの防止、吸い殻等のポイ捨て禁止の啓発活動を実施し、環境美化意識の向上に努めた。

○「広報はんのう」により、生活環境保全の啓発を行った。

(蜂の駆除、野外焼却の禁止、空き地の管理、愛がん動物の管理、エコライフなど)

主管課	環境緑水課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	3	自然保護費

事業の主な内容及び成果

【自然保護事業】

・市内の漁業や在来水生生態系への被害軽減及び回復を図るため、市内入間川4地点で外来魚駆除を行った漁業協同組合に対し補助金を交付し、特定外来生物による生態系の被害防止を図った。

【景観緑地保全事業】

・環境保全条例に基づき指定された景観緑地の所有者に補助金を交付し、景観緑地の保全を図った。

天覧山・多峯主山周辺・・・市有林(38,616㎡)を除く27件、面積1,042,156㎡

吾妻峡周辺・・・市有地(3,568㎡)を除く31件、面積18,518㎡

【緑のトラスト保全事業】

・景観の向上及び通行の安全性を確保するため、緑のトラスト保全第4号地の立木の伐採及び剪定を実施するなど適正に管理した。

主管課	環境緑水課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	5	清流対策費

事業の主な内容及び成果

【清流保全事業】

○生活排水対策

〈各種委託状況〉

・水質汚濁の防止対策の基礎資料とするため、入間川、高麗川、成木川等の公共用水域の水質調査を隔月で年6回(13地点)、生物調査を年1回(8地点)実施した。

事業名	事業内容	事業費
水質検査委託料	河川水質・底生生物調査委託	円 2,052,000

〈各種補助金交付状況〉

・生活排水処理に係る各種補助金を交付し、生活環境の向上を図るとともに、公共用水域の水質保全に努めた。

・合併処理浄化槽設置補助金については、合併処理浄化槽の設置に対する補助のほか、くみ取り便所、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を図るため、くみ取り便槽、単独処理浄化槽の処分費について上乗せ補助を行った。

また、原市場・名栗清流保全区域で、くみ取り便所、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を図るため、上乗せ補助を行った。

・生活環境の整備による定住の促進を図るため、合併処理浄化槽からの処理水を放流できない場所における高度処理型合併処理浄化槽での地下浸透装置設置費用の一部を補助した。

・簡易沈殿槽・吸込み槽の清掃について、生活環境及び公衆衛生の向上並びに公共用水域の水質保全を図るため、下水を公共下水道に排除できない地域における家庭雑排水の適切な処理に要する経費の一部の補助を行った。

・合併処理浄化槽の適正な維持管理を徹底するため、合併処理浄化槽組合加入者に対し、保守点検、法定検査、清掃費用の一部を補助し、公共用水域の水質保全向上を図った。

・入間川、高麗川及び成木川の各流域の自治会へ河川浄化を働きかけ、実施した自治会に対して補助金を交付し、河川美化を図った。

## 事業の主な内容及び成果

事業名	事業内容	件数	事業費
合併処理浄化槽設置補助金	合併処理浄化槽設置補助	61 基	43,210,000
地下浸透装置設置補助金	地下浸透装置設置補助	5 件	925,000
家庭雑排水処理補助金	簡易沈殿槽清掃補助	19 件	32,900
	吸込み槽清掃補助	34 件	156,400
合併処理浄化槽維持管理補助金	合併処理浄化槽維持管理補助	4,421 基	113,072,050
河川浄化実施自治会補助金	河川浄化実施自治会補助	95 件	760,000

### 【清流保全啓発事業】

#### ○清流保全啓発ポスター展

・清流保全の啓発を図るため、市内小・中学校の児童・生徒を対象に、河川美化、清流保全などをテーマにポスターを募集し、入選作品25点を展示した。また、国際興業バスの車内に入選作品以外の23点を展示した。

事業名	対象	事業内容	応募総数
清流保全啓発ポスター展	小・中学生	清流保全啓発ポスターの募集・展示	601 点

#### ○水辺環境保全事業

・環境教育の一環で、飯能第一小学校及び飯能第二小学校児童を対象に、川への関心を高め、清流保全に対する意識の高揚を図ることを目的として魚の放流体験を実施した。

(参加者数: 飯能第一小学校115人、飯能第二小学校66人 計181人)

事業名	対象	事業内容	参加者数
水辺環境保全事業	小学生	ウグイの放流体験	181 人

#### ○夏休み親子水辺教室

・市内入間川上流域と下流域において水質検査や水生生物の観察等を行い、入間川の現状を知ること、清流保全に対する意識の高揚を図ることを目的として市内在住の小学生とその保護者を対象に、夏休み親子水辺教室を開催した。参加者数は22人で、入間川の現状を知り、清流保全についての理解を深めた。

主管課	資源循環推進課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	2	環境対策費

事業の主な内容及び成果

【不法投棄対策事業】

○不法投棄パトロール及び監視事業

・不法投棄対策囑託員(埼玉県警OB2名)により、パトロールを実施したほか、警察署との協力・連携により、投棄者が特定できた不法投棄事案については、被疑者の検挙につながった。

・過去に重大な不法投棄事案が発生した地区を中心に、移動式監視カメラを継続して3地点に、ダミーカメラを新たに3地点に設置した。また、不法投棄事案が頻発する地域や、人目の行き届かない市道や林道等を中心に、監視カメラ作動中看板(1枚)、監視重点地区看板(4枚)及び罰則を記した不法投棄禁止立て看板(10枚)を新たに設置した。

パトロール人員	パトロール日数	パトロール員による年間回収量
人 2	日 243	kg 16,060

○不法投棄未然防止事業

一般財団法人家電製品協会による不法投棄未然防止事業助成金を申請し覚書を締結、助成金の交付を受けた。全国では57の自治体が覚書を締結し、県内では飯能市、さいたま市、狭山市の3市が覚書を締結した。

<助成金の内容>

- ・防止事業:設備費(監視カメラのリース料、看板等の消耗品費)と労務費(監視パトロール員の報酬)が、原則として助成率50%。
- ・引渡事業:協会から指定された四半期(平成28年度は3月から5月)について、不法投棄により回収した特定家電製品を再商品化等実施事業者に引き渡す手数料(リサイクル券)及び不法投棄物運搬委託料が、原則として助成率100%。



主管課	資源循環推進課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	3	清掃費	1	清掃総務費

事業の主な内容及び成果

【ごみ減量・リサイクル推進事業】

○ 廃棄物減量等推進審議会

審議会の会議を2回開催し、諮問答申及び廃棄物の収集・処理状況の報告等を行った。また、環境省が進めるマイバッグ・マイカゴキャンペーンをはんのう生活祭において実施した。

	開催期日	主な内容
第1回	平成28年9月28日(水)	・事業系一般廃棄物処分手数料の改定及び徴収方法の一部変更について(諮問・答申) ・平成27年度事業報告及び平成28年度事業計画について ・ごみ処理施設建設工事の進捗状況について
第2回	平成29年3月10日(金)	・平成28年度事業報告及びごみ処理状況について ・平成29年度事業計画について
—	平成28年11月13日(日)	マイバッグ・マイカゴキャンペーン実施

○ 廃棄物減量等推進員

各自治会長からごみ減量や分別を推進するため「廃棄物減量等推進員」として推薦をいただき、計1,985名を委嘱した。6月中旬から下旬に「ごみ減量・リサイクル推進説明会」(兼推進員説明会)を14会場で16回開催し、参加者は730名であった。

○ 生ごみ処理箱「キエーロ」市民モニター事業

市民誰もが取り組める生ごみ減量方策の具体的施策として、生ごみ処理箱「キエーロ」の市民モニター20世帯を委嘱した。7月に委嘱した後、モニター意見交換会として、キエーロ発祥自治体である神奈川県葉山町から招いた講師の講話会やモニター世帯の情報交換会を4回開催した。また、8月にはカヌー工房において「キエーロ工作教室」を開催した。10世帯が参加し完成後は家庭でキエーロを活用しモニター意見交換会へ参加していただいた。モニターには記録簿の提出など、検証に協力していただいた。

○ 小型家電リサイクル法啓発事業

平成25年4月施行の同法の趣旨啓発のため、環境省の実証事業にて提供された回収BOX及び西川材製の回収BOXを各地区行政センターに月ごとに巡回設置し、市役所本庁舎別館正面入口、飯能中央地区、加治東地区及び原市場地区行政センターに西川材製回収BOXを常設した。6月の「環境フェスタ」及び11月の「はんのう生活祭」においてイベント回収を実施し、多くの市民に周知をした。

## 事業の主な内容及び成果

### ○ リユース品販売会事業

粗大ごみとして出された家具類等を修理して、ごみ減量及び再利用の啓発として、毎月第3金曜日に計9回販売会を開催した。来場者は705名であった。

開催回数	売却点数	売却代金	平均売却代金	ごみ減量効果(重量)
回	点	円	円	kg
9	789	256,540	28,504	△7,921

### ○ ごみ減量啓発ポスター事業

市内小学4年生から中学3年生を対象に、夏休みにごみ減量ポスターの絵を募集した。140点の応募作品から入選10作品を審査にて選定、うち特選2作品を使用して啓発ポスターの作成・掲示やごみ収集カレンダーに掲載した。入選作品は、秋に展示会を実施し、1月に市長表彰を行った。

	応募総数	参加校
小学生の部	121点	10校

・小学生の部審査結果 特選1点 入選4点

	応募総数	参加校
中学生の部	19点	4校

・中学生の部審査結果 特選1点 入選4点

### ○ 資源再利用奨励補助金交付事業

資源としてリサイクル可能な有価物を回収した団体及び協力業者に対して補助金を交付した。

(団体)

補助金交付団体数	回収量	交付金額
61団体 (総実施回数182回)	582,247 kg	2,911,233 円

(協力業者)

補助金交付協力業者	回収量	交付金額
6業者 (総協力回数194回)	598,981 kg	1,197,962 円

### ○ 若年層向け啓発事業

市内11小学校、1幼稚園に赴き「出張授業」を実施した。また、夏休みには、2か所の地区行政センターと共催し、若年層向けにリサイクル講座を実施した。受講者は、合計で606名であった。

### ○ 資源持ち去り防止パトロール事業

職員3名体制で朝7時から「紙・布の日」に当たる地区の集積所をパトロールした。10月から6回実施し、飯能警察署地域課と情報共有を図りながら巡回を強化した。

主管課	資源循環推進課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	3	清掃費	2	塵芥処理費

事業の主な内容及び成果

【ごみ収集事業】

市内の家庭等から排出される一般廃棄物を品目ごとに分別収集を行い、ごみの減量化、資源の再利用の促進を図った。

クリーンセンターで取り扱ったごみの処理概況は、次のとおりであった。

区分	可燃ごみ	不燃ごみ	空びん	飲料缶	紙・布	粗大ごみ	プラスチック	ペットボトル	計
処理量	t 17,798	t 663	t 531	t 130	t 2,591	t 550	t 1,163	t 196	t 23,622

【ごみ処理事業】

収集・運搬した一般廃棄物を品目ごとに分別するとともに、その処理と再資源化可能なものは、種類ごとに選別を行い再利用を図った。

容器包装リサイクル法に基づく再商品化は、ガラスびん 348 t 及びプラスチック製容器包装 1,020 t であった。

有価物の概況は、次のとおりであった。

区分	鉄くず等	アルミ	紙・布	ペットボトル	計
回収量	t 447	t 124	t 2,591	t 196	t 3,358

また、焼却灰 1,458 t 及びばいじん 448 t をセメント原料化として搬出し、最終処分場の延命化と循環型社会形成に向けた取り組みを行った。

【クリーンセンター施設管理運営事業】

施設の適正な維持管理と運転に努め、節電対策及び雨水利用を実施し、光熱水費の低減を図った。

また、焼却炉及び破碎施設への負荷を軽減し、施設更新を考慮した購入計画をたてることで、消耗品の支出も削減した。

施設の保守点検整備を行ない、適正に廃棄物の処理を行った。

【最終処分場施設管理運営事業】

一般廃棄物最終処分場からの排水を適正に処理し、水質を適正に維持するために水処理施設の維持管理及び修繕を実施した。

最終処分場の延命化と資源の有効利用のため、焼却灰、廃ガラス等は資源として有効活用を図った。

主管課	資源循環推進課	一般会計				
		款		項		目
		4	衛生費	3	清掃費	3

事業の主な内容及び成果

【ごみ処理施設建設事業】

平成29年12月の新施設稼働を目指し、主に躯体工事とプラント工事を実施した。工事を計画的に実施し、安定的なごみ処理体制の整備をした。

事業名	事業内容	事業費
委託料	飯能市ごみ処理施設建設工事設計・施工監理業務委託	円 38,000,000
	飯能市ごみ処理施設建設事業技術支援業務委託	3,489,500
工事請負費	飯能市ごみ処理施設建設工事	3,158,282,000
負担金	電気工事負担金	250,000

主管課	資源循環推進課	一般会計				
		款		項		目
		4	衛生費	3	清掃費	4

事業の主な内容及び成果

【環境センター施設管理運営事業】

○し尿処理

環境センターでは、搬入されたし尿及び浄化槽汚泥を膜分離高負荷脱窒素処理方式によって、日平均にして61kℓの処理をおこなった。

放流水質については、水質汚濁防止法のBOD(生物化学的酸素要求量)規制値20mg/ℓ(県条例による上乘せ値)に対して、平均値(年間)は1.0mg/ℓと良好であり、他の項目についてもすべて基準値(規制値)内であった。

し尿、浄化槽汚泥処理量

区分	し尿	浄化槽汚泥	合計
	kℓ	kℓ	kℓ
処理量	2,781	19,332	22,113

主管課	地域・生活福祉課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	1	社会福祉費	1

**事業の主な内容及び成果**

**【ふくしの森プラン推進事業】**

○第2次はんのうふくしの森プランに基づく地域福祉推進のため、次の取組を実施した。

**<飯能市地域福祉審議会の開催>**

飯能市地域福祉審議会を3回開催し、第2次はんのうふくしの森プラン実施計画における平成27年度進捗状況及び平成28年度以降の市の取り組みについて審議を行った。

**<飯能市地域福祉計画推進庁内連絡会議の開催>**

第2次はんのうふくしの森プランに基づく庁内の連携、総合調整を行うため、飯能市地域福祉計画推進庁内連絡会議を1回開催した。

**<第2次はんのうふくしの森プラン推進市民会議の開催>**

地域福祉の普及・啓発を行うとともに、地域福祉に関心のある市民を増やすため、第2次はんのうふくしの森プラン推進市民会議を11回開催した。毎回約20人が参加し、「あいさつからコミュニティづくりをはじめよう」というテーマで市民の取り組みについて意見が交わされた。

**<第22回地域福祉実践研究セミナーの開催>**

実施年月日 平成28年8月25日(木)～27日(土)

テーマ「過疎化・都市化・単身化時代に立ち向かう地域福祉の実践力を高める」

延べ参加人数 1,474人

**<地域福祉推進組織の活動・設立支援>**

名栗、加治東、吾野、東吾野、南高麗地区の地域福祉推進組織に対して補助金を交付し、活動を支援した。各組織とも、サロン活動や地域の支え合い活動、移動サービスなど、地域課題に応じた取り組みが年間を通じて活発に行われた。

**地域福祉推進組織**

・なぐり広場

・加治東ふれあい広場

・たすけあいあがの

・ふくしの森・東吾野

・ささえあい南高麗

また、組織未設置の美杉台地区においては地域福祉組織設立に向けて、説明会を開催した。

## 事業の主な内容及び成果

### 【民生委員・児童委員活動事業】

民生委員・児童委員(平成28年4月1日167人、平成29年3月31日現任数161人)に報償費を支出するとともに、飯能市民生委員児童委員協議会に補助金を交付した。

飯能市民生委員児童委員協議会では、研修等を通じて各委員の知識や技能の習得を図り、また、相談支援等日常の活動を通じて地域福祉の推進を図った。

民生委員・児童委員の欠員補充や一斉改選に関する民生委員推薦会を2回開催した。

平成28年12月1日に任期満了に伴う一斉改選が行われ、12月3日に飯能市市民会館で委嘱状伝達式を開催した。また、平成28年12月1日から定数が170人となった。

### ○民生委員・児童委員の活動状況

#### <相談・支援件数>

内 容	件数
	件
在 宅 福 祉	80
介 護 保 険	48
健 康 ・ 保 健 医 療	132
子 育 て ・ 母 子 保 健	84
子 ども の 地 域 生 活	265
子 ども の 教 育 ・ 学 校 生 活	183
生 活 費	105
年 金 ・ 保 険	8
仕 事	40
家 族 関 係	87
住 居	64
生 活 環 境	106
日 常 的 な 支 援	1,332
そ の 他	847
計	3,381

#### <その他の活動件数等>

内 容	件数	
	件	
調 査 ・ 実 態 把 握	5,735	
行 事 ・ 事 業 ・ 会 議 へ の 参 加 協 力	4,220	
地 域 福 祉 活 動 ・ 自 主 活 動	9,299	
民 児 協 運 営 ・ 研 修	6,987	
証 明 事 務	232	
要 保 護 児 童 の 発 見 の 通 告 ・ 仲 介	55	
訪 問 回 数	訪 問 ・ 連 絡 活 動	14,581
	そ の 他	9,663
連 絡 調 整 回 数	委 員 相 互	12,021
	そ の 他 関 係 機 関	6,095
活 動 日 数	24,326	

#### <分野別相談・支援件数>

内 容	件数
	件
高 齢 者 に 関 す る こ と	1,818
障 害 者 に 関 す る こ と	218
子 ども に 関 す る こ と	616
そ の 他	729
計	3,381

## 事業の主な内容及び成果

### 【社会福祉助成事業】

#### ○社会福祉関係団体への助成

飯能市社会福祉協議会ほか、社会福祉関係団体に負担金や補助金を交付し、支援した。

### 【中国残留邦人等支援給付事業】

○支援対象者2人への訪問面談等の実施及び支援給付金を支給した。

#### <扶助別支援給付金支給状況>

生活支援給付金			住宅支援給付金		
世帯数	人員	金額	世帯数	人員	金額
世帯	人	円	世帯	人	円
24	24	1,617,820	24	24	152,400

介護支援給付金			医療支援給付金				
世帯数	人員	金額	世帯数	人員	入院	入院外	金額
世帯	人	円	世帯	人	人	人	円
24	24	240,540	24	24	0	24	141,800

### 【震災避難者支援事業】

#### ○相談受付及び避難者の状況

被災者救援窓口、被災者生活相談窓口を設置し対応した。

平成23年3月11日から平成29年3月31日までの累計

- ・ 相談受付 69世帯193人
- ・ 避難者 59世帯156人
- ・ 転出者 46世帯123人

※ 上記期間中の最大避難世帯数及び人数 30世帯75人(平成23年4月1日時点)

平成29年3月31日現在の避難者数

- ・ 13世帯34人

#### ○市営住宅への入居

市内に避難している被災者の住宅確保対策として、市営住宅の提供を行った。

平成29年3月31日現在

- ・ 5戸(5世帯11人)

## 事業の主な内容及び成果

### ○避難者の臨時雇用

避難者の自立を支援するため、避難者を臨時職員として直接雇用了。

勤務先	雇用期間	内容
生涯学習課	平成28年4月1日～平成29年3月31日	文化財調査員 2人
観光・エコツーリズム推進課	平成28年4月1日～平成29年3月31日	作業員 1人

### ○避難者に対する支援

避難者へ寄せられる様々な支援情報を集約し、「避難者へのお知らせ」として、20回発行した。



主管課	地域・生活福祉課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	1	社会福祉費	2

**事業の主な内容及び成果**

**【臨時福祉給付金給付事業】**

平成26年4月からの消費税引き上げに伴い、所得の低い方への影響を緩和するため、暫定的・臨時的な措置として臨時福祉給付金を支給した。

**○高齢者向け給付金**

申請受付期間：平成28年4月20日(水)～7月20日(水)

支給額：対象者1人につき30,000円

支給人数：5,759人

支給対象者：平成27年度市民税(均等割)が課税されていない方で、平成28年度中に65歳以上になる方

※ご自身を扶養している方が課税されている場合や、生活保護制度の被保護者等の場合は対象外。

**○臨時福祉給付金**

申請受付期間：平成28年9月15日(木)～12月15日(木)

支給額：対象者1人につき3,000円

支給人数：8,890人

支給対象者：平成28年度市民税(均等割)が課税されていない方

※ご自身を扶養している方が課税されている場合や、生活保護制度の被保護者等の場合は対象外。

**○障害・遺族年金受給者向け給付金**

申請受付期間：平成28年9月15日(木)～12月15日(木)

支給額：対象者1人につき30,000円

支給人数：309人

支給対象者：平成28年度臨時福祉給付金の対象者のうち、平成28年度5月分の障害基礎年金や遺族基礎年金等を受給している方

※高齢者向け給付金受給者は除く。

主管課	地域・生活福祉課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	1	社会福祉費	7

事業の主な内容及び成果

【総合福祉センター施設管理運営事業】

【主管課：地域・生活福祉課、障害者福祉課、介護福祉課、子育て支援課】

総合福祉センターの施設・設備等について、適正な維持・管理を実施し、利用者サービスの向上を図った。

○利用状況

施設名	団体		個人	合計
	件数	人員		
身体障害者福祉センター	37回	373人	452人	825人
老人福祉センター	1,319	19,350	14,556	33,906
児童センター	44	1,431	20,285	21,716
その他	2,416	39,994		39,994
合計	3,816	61,148	35,293	96,441

## 事業の主な内容及び成果

### ○事業の開催

＜身体障害者福祉センター＞

【主管課：障害者福祉課】

身体障害者に対して更生を援助し、各種の相談に応じ、生活の安定の向上を図るほか、下記の事業を行った。

事業区分	事業数	開催回数	延べ参加人数
	事業	回	人
① 相談、援助機能の強化	10	930	2,157
② 交流事業の推進	6	24	1,768
③ ボランティアの養成及び連携	4	64	1,227
④ 障害者スポーツ及び創作的活動の普及	3	27	338
⑤ 日常生活用具による生活支援	1	59	59
合計	24	1,104	5,549

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
		回	人
①	理学療法士指導	11	99
①	療育音楽教室	19	73
①	平日訓練	160	573
①	生活行動訓練	1	16
①	入浴サービス	0	0
①	送迎サービス	677	1,099
①	書道教室	19	134
①	陶芸教室	20	51
①	ヘビーハンズ教室	22	105
①	サロン活動	1	7
②	交流七夕飾り(3センター共通)	10	237
②	リアル野球盤(3センター共通)	1	41
②	年忘れ爆笑マジックショー(3センター共通)	1	187
②	新春交流フェスティバル(3センター共通)	1	14
②	脳トレゲーム(3センター共通)	10	132
②	見て乗って触って知ろう！電車のヒミツ！(3センター共通)	1	1,157
③	手話奉仕員養成講座入門課程	18	479
③	手話奉仕員養成講座基礎課程	23	501
③	手話奉仕員養成講座基礎上級課程	18	226
③	点字ボランティアはじめの一步講座	5	21
④	福祉スポーツ大会	1	244
④	ポッチャ教室	2	30
④	障害児書道教室	24	64
⑤	車いすの貸出	59	59
合計		1,104	5,549

## 事業の主な内容及び成果

<老人福祉センター>

【主管課:介護福祉課】

趣味、楽しみの講座等を実施することにより、気軽に利用できる交流の場を提供し、利用者の心身の健康増進を図った。

事業区分	事業数	開催回数	延べ参加人数
	事業	回	人
① 相談及び見守り	2	245	5,717
② 教養の向上	3	14	428
③ 生きがいづくり活動の推進	2	19	161
④ 地域高齢者リーダーの養成	1	1	112
⑤ 共催事業の推進	6	24	1,768
合計	14	303	8,186

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
		回	人
①	エンディングノート講座	2	48
①	ごきげん体操	243	5,669
②	うたごえ教室(1回目)	5	177
②	ストレッチ体操	5	147
②	うたごえ教室(2回目)	4	104
③	創作作品展	14	134
③	ガーデニングボランティア	5	27
④	総合福祉センター発表会	1	112
⑤	交流七夕飾り(3センター共通)	10	237
⑤	リアル野球盤(3センター共通)	1	41
⑤	年忘れ爆笑マジックショー(3センター共通)	1	187
⑤	新春交流フェスティバル(3センター共通)	1	14
⑤	脳トレゲーム(3センター共通)	10	132
⑤	見て乗って触って知ろう!電車のヒミツ!(3センター共通)	1	1,157
合計	計	303	8,186

事業の主な内容及び成果

<児童センター>

【主管課:子育て支援課】

児童センターでは、健全な遊びを通じて、児童の健康増進及び情操の向上を図った。

事業区分	事業数	開催回数	延べ参加人数
① 遊びの提供	9	82	1,313
② 健康の増進	6	20	840
③ 豊かな情操の育み	6	11	277
④ 子育て家庭の支援	9	70	2,440
⑤ 児童の居場所提供	1	16	122
⑥ 地域との連携、市民との協働	7	42	1,750
⑦ 共催事業の推進	7	26	1,852
合計	45	267	8,594

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
①	工作タイム	20	261
①	げんきっ子タイム	4	18
①	チャレンジタイム	15	277
①	テーブルゲームの日	3	26
①	サイエンスクラブ	2	63
①	こま回し特訓ウィーク	6	29
①	うきうきタイム	1	16
①	ハロウィンウィーク	14	330
①	イースターエッグをさがせ	17	293
②	トコトコキッズたいそう1期	5	216
②	トコトコキッズたいそう2期	5	249
②	トコトコキッズたいそう3期	5	228
②	リアル野球盤大会	1	27
②	いっしょにあそぼう	2	71
②	親子でリトミック	2	49
③	わくわくクリスマスパーティー	1	27
③	楽しいサンドブラスト	2	57
③	夏休み将棋教室	5	103
③	お茶に親しむ	1	18

事業の主な内容及び成果

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
③	レーザークラフト体験	1	36
③	夏休み親子バレーン教室	1	36
④	いるかクラブ1組・2組(2歳児)	22	824
④	めだかクラブ1期(1歳児)	6	119
④	めだかクラブ2期(1歳児)	6	220
④	B A B Y タイム	10	686
④	3歳児ひろば	10	192
④	かめさんタイム	10	225
④	親子で電子工作	1	25
④	親子でにこにこタイム	3	100
④	タッピングタッチ講座	2	49
⑤	イベントスタッフ	16	122
⑥	遊びのひろば「かざぐるま」	1	60
⑥	遊びのたんけん隊	3	62
⑥	児童センター夏まつり	1	1,047
⑥	おもちゃの病院	6	97
⑥	将棋クラブ	19	340
⑥	学生及び地域ボランティア	6	20
⑥	子ども囲碁教室	6	124
⑦	交流七夕飾り(3センター共通)	10	237
⑦	リアル野球盤(3センター共通)	1	41
⑦	年忘れ爆笑マジックショー(3センター共通)	1	187
⑦	新春交流フェスティバル(3センター共通)	1	14
⑦	脳トレゲーム(3センター共通)	10	132
⑦	見て乗って触って知ろう!電車のヒミツ!(3センター共通)	1	1,157
⑦	出前児童館	2	84
合	計	267	8,594

## 事業の主な内容及び成果

### 【南高麗福祉センター施設管理運営事業】

市民の世代間交流の場、地域のボランティア活動支援の場として、年間を通じて施設提供を行った。

地域のサークル活動利用のほか、子育て相談「おでかけ広場」や介護予防教室「げんきかや」、参加自由のサロン活動なども開催された。

#### <施設の概要>

主な部屋：会議室1、会議室2、調理室、工房、相談室、図書室、コミュニティルーム、浴場、和室1、和室2、多目的ホール

利用時間：午前9時～午後5時

休館日：月曜日・祝日・年末年始

利用料：無料

#### <利用状況>

施設全体

開館日数	個人利用者数		団体利用者数		合計	
	市内	市外	市内	市外	市内	市外
日	人	人	人	人	人	人
292	2,993	517	4,965	576	7,958	1,093
1日平均	人	人	人	人	人	人
	10.3	1.8	17.0	2.0	27.3	3.7

浴場

開放日数	入浴者数
日	人
216	3,368
1日平均	人
	15.6

送迎車

運行回数	利用者数
回	人
312	1,506
1日平均	人
	4.8

## 事業の主な内容及び成果

### 【原市場福祉センター施設管理運営事業】

市民の世代間交流の場、地域のボランティア活動支援の場として、年間を通じて施設提供を行った。

地域のサークル活動利用のほか、筋トレの達人「元気アップ教室」や介護予防教室「げんきかや」、参加自由のサロン活動なども開催された。

#### <施設の概要>

主な部屋：会議室1、会議室2、作業室、相談室、調理実習室、食堂、研修室、図書室、  
教養娯楽室、和室、浴場、くつろぎコーナー、デッキ

利用時間：午前9時～午後5時

休館日：月曜日・祝日・年末年始

利用料：無料

#### <利用状況>

##### 施設全体

開館日数	個人利用者数		団体利用者数		合計	
	市内	市外	市内	市外	市内	市外
日	人	人	人	人	人	人
292	8,842	103	11,090	216	19,932	319
1日平均	人	人	人	人	人	人
	30.3	0.4	38.0	0.7	68.3	1.1

##### 浴場

開放日数	入浴者数
日	人
243	6,470
1日平均	人
	26.6

##### 送迎車

運行回数	利用者数
回	人
526	1,594
1日平均	人
	3.0



主管課	地域・生活福祉課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	3	生活保護費	1

事業の主な内容及び成果

【生活保護管理事業】

○生活保護制度の適正管理、就労支援等の被保護者への支援、相談などに係る事業に取り組んだ。

＜生活保護管理事業＞

生活保護管理に必要な経常的事業を実施した。

＜被保護者就労支援事業＞

被保護者へ就労支援を実施した結果、就労を開始した者及び増収した者が33人、そのうち11人が保護廃止となった。

＜生活保護適正実施推進事業＞

・生活保護相談事業

生活保護の面接相談員を配置し、年間で延べ329件の相談を受け、そのうち97件が保護申請に至った。

・診療報酬明細書等点検充実事業

レセプト等30,410枚を点検した。

【生活困窮者自立支援事業】

○平成27年4月より施行された生活困窮者自立支援制度の必須・任意事業を実施した。

＜自立相談支援事業(必須)＞

生活に困っている方が生活保護に陥ることなく、早い段階で自立した生活に戻れるように専門性を有する支援員(主任相談支援員、相談支援員・就労支援員)が相談に応じた。

・新規相談件数 117件 そのうち、プラン作成件数 41件

・就労支援対象者数 15件 そのうち、就労者数 4件

＜住居確保給付金支給事業(必須)＞

離職により生活に困って住居を失った方や、住居を失う恐れの高い方に、安定した就職活動ができるように、期限付きで家賃相当額を支給した。

申請件数	支給決定件数	世帯別		受給者世帯数(延べ)	支給済額合計	就職決定者
		単身	2人以上			
件	件	世帯	世帯	世帯	円	人
3	3	2	1	8	327,000	2

## 事業の主な内容及び成果

### <学習支援事業(任意)>

生活保護世帯の中学生、生活困窮世帯で支援を必要とする中学生、里親世帯である中学生を対象に学習支援教室を週2回、延べ96回開催し、高校進学に向けた支援を行った。なお、3年生6人中、6人が高校に合格した。

	実人数	延べ人数
参加者数	17人	850人
学習補助員	13	724
学生ボランティア	34	83

### <家計相談支援事業(任意)>

家計状況を「見える化」し、家計改善を目指す支援を行った。

相談者 22人

延べ相談回数 40回

実施日数 24日

主管課	地域・生活福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	3	生活保護費	2	扶助費

事業の主な内容及び成果

【生活保護扶助事業】

○生活保護法の運用については、適正実施に努め最低生活の保障と自立助長を推進した。

＜保護の開始・廃止等＞

保護 申請数 件	保護申請に係る結果		保護廃止状況		被保護者(延べ)		被保護者(年度末)	
	取下・却下 件	保護開始世帯数 世帯	保護廃止世帯数 世帯	世帯数 世帯	人員 人	世帯数 世帯	人員 人	
97	17	83	82	7,588	10,573	623	877	

※被保護者(延べ)には、停止中(11世帯12人)を含む

＜扶助別保護費支給状況＞

生活扶助			教育扶助			住宅扶助		
世帯数 世帯	人員 人	金額 円	世帯数 世帯	人員 人	金額 円	世帯数 世帯	人員 人	金額 円
6,474	9,101	417,475,084	416	699	7,470,233	6,090	8,423	216,844,869

医療扶助					介護扶助		
世帯数 世帯	人員 人	入院 人	入院外 人	金額 円	世帯数 世帯	人員 人	金額 円
5,546	6,715	700	6,015	772,550,949	1,524	1,563	26,834,054

出産扶助		生業扶助		葬祭扶助		施設事務費	
人員 人	金額 円	人員 人	金額 円	人員 人	金額 円	人員 人	金額 円
2	733,690	237	4,098,527	11	2,274,660	36	5,923,230

就労自立給付金	
世帯数 世帯	金額 円
13	752,595

◎上記、表中の件数・世帯数・人数については、福祉行政報告例(平成29年4月1日)による。

主管課	障害者福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	5	障害者福祉費

事業の主な内容及び成果

【障害者福祉事務費(障害者福祉課)】

○ 障害者計画・障害福祉計画策定に係るアンケート調査の実施

障害当事者及び18歳以上の市民に対し、障害福祉に関する意見や意識を把握するためにアンケート調査を実施し、計画策定の基礎資料とした。

配布数：2,000枚 回収率：62.9%

【障害者自立支援事業】

○ 介護給付費等の支給に関する審査会 (12回開催)

〈障害支援区分認定者数〉

障害支援区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
	人	人	人	人	人	人	人
支給決定者数	2	30	20	18	7	26	103

○ 地域生活支援

〈意思疎通支援事業〉

聴覚、言語機能又は音声機能の障害のため意思疎通を図ることに支障がある障害者(児)に対し、手話通訳者及び要約筆記奉仕員を埼玉聴覚障害者情報センターから派遣し、聴覚障害者等の社会生活における意思疎通を支援した。

区 分	利用者数	派遣回数
	人	回
手話通訳者	7	84
要約筆記奉仕員	0	0

〈移動支援事業〉

障害者に対し、社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加のための外出に伴う移動の支援を実施した。

登録事業所数	利用者数	利用回数	利用時間
	人	回	時間
事業所 19	58	1,064	2,038.5

〈地域活動支援事業〉

身体障害者地域活動支援センターにおいて、各種訓練及び活動を通じ、社会参加を促進した。

登録事業所数	登録者数	利用者数	送迎回数	入浴回数
	人	人	回	回
事業所 2	27	1,520	1,497	67

## 事業の主な内容及び成果

### 〈訪問入浴サービス事業〉

入浴が困難な在宅の身体障害者に対し、移動入浴車により居宅において入浴サービスを提供し、身体の清潔の保持及び身体機能の維持等を図った。

登録事業所数	利用者数	利用回数
事業所	人	回
2	2	57

### 〈日中一時支援事業〉

一時的に見守り等が必要となる障害者に対し、日中における活動の場を確保し、家族の精神的負担を軽減した。

登録事業所数	利用者数	利用回数	利用時間
事業所	人	回	時間
16	87	5,680	20,436.5

### 〈社会参加促進事業〉

障害者に対し、社会参加の促進を図る事業として（自動車運転免許取得費用の補助・身体障害者用自動車改造費の補助）を実施し、地域における障害者の自立した生活を支援した。

区 分	件数
自動車運転免許取得費補助事業	1
身体障害者用自動車改造費補助事業	1

### 〈レスパイトケア事業〉

在宅超重症心身障害児等を介助する家族のレスパイトケア(精神的・身体的負担の軽減)を図ることを目的に、事業所へ費用の一部を補助した。

登録事業所数	利用者数		利用日数	
	短期入所	日中一時支援	短期入所	日中一時支援
事業所	人	人	日	日
2	3	0	55	0

## 事業の主な内容及び成果

### 〈日常生活用具給付事業〉

在宅の重度心身障害者に対し、日常生活用具を給付することにより、日常生活の便宜と福祉の増進を図った。

区 分	件数	区 分	件数
特殊寝台	1 件	盲人用体温計(音声式)	1 件
特殊マット	1	動脈血中酸素飽和度測定器	1
入浴補助用具	4	情報・通信支援用具	2
移動・移乗支援用具	2	視覚障害者用ポータブルレコーダー	2
頭部保護帽	1	視覚障害者用拡大読書器	1
電磁調理器	1	人工喉頭	3
聴覚障害者用屋内信号装置	2	居宅生活動作補助用具	3
透析液加温器	1	スチーム用装具(単位:人)	128
電気式たん吸引器	4		
		合 計	158

### 〈重度心身障害者紙おむつ支給事業〉

在宅の身体障害者1級、2級または知的障害者④、Aの障害者手帳を所持し、排泄の介護を常時必要とする障害者(児)に対し、紙おむつを545件支給した。

### 〈心身障害者自動車燃料助成事業〉

社会参加の促進を図ることを目的に、地域における障害者の自立した生活を支援するため、本人またはその家族に対する自動車燃料費の一部を助成した。

区分	登録者数	利用枚数
	人	枚
本人用	401	8,458
家族用	355	3,912

### 〈重度心身障害者福祉タクシー利用料金助成事業〉

社会参加の促進を図ることを目的に、地域における障害者の自立した生活を支援するため、福祉タクシー利用料金の一部を助成した。

登録者数	利用枚数
人	枚
320	9,230

## 事業の主な内容及び成果

### ○ 介護給付費及び訓練等給付費等の状況

障害者の日常生活及び社会参加を総合的に支援する法律に基づき、日常生活に必要な支援を受けられる「介護給付」と、自立した生活に必要な知識や技術を身につける「訓練等給付」等を各サービス事業者が提供し、事業者に対して介護給付費等を支給した。

#### <介護給付>

訪問系サービス	
サービス名称	利用者数
居宅介護	人 1,031
重度訪問介護	23
行動援護	0
同行援護	98
重度障害者等包括支援	0
合計	1,152

日中活動系サービス	
サービス名称	利用者数
短期入所	人 306
生活介護	1,392
療養介護	110
合計	1,808

施設系サービス	
サービス名称	利用者数
施設入所支援	人 871
合計	871

#### <相談支援給付>

サービス名称	利用者数
地域移行支援	人 0
地域定着支援	0
計画相談支援	927
合計	927

#### <訓練等給付>

訓練系・就労系サービス	
サービス名称	利用者数
宿泊型自立訓練	人 36
自立訓練(機能訓練)	0
自立訓練(生活訓練)	188
就労移行支援	341
就労移行支援(養成施設)	11
就労継続支援A型	160
就労継続支援B型	1,583
合計	2,319

居住系サービス	
サービス名称	利用者数
共同生活援助(グループホーム)	人 597
合計	597

※ 上記利用者数は、平成28年4月から平成29年3月までの請求受付実績による。

事業の主な内容及び成果

○ 身体障害者(児)補装具交付・修理

〈補装具費支給事業〉

身体障害者(児)の日常生活を支援するため、補装具の購入・修理に係る費用を支給した。

区 分	交付	修理	区 分	交付	修理
	件	件		件	件
義肢(義手)	3	0	車椅子(普通型)	8	9
義肢(義足)	4	4	車椅子(片手駆動型)	1	0
装具(下肢)	29	7	車椅子(手押し型)	11	6
装具(靴型)	17	2	車椅子(その他)	0	1
座位保持装置 (姿勢保持機能付車椅子)	3	3	電動車椅子(普通型)	1	0
			電動車椅子(手動兼用型)	0	6
座位保持装置(その他)	3	1	電動車椅子 (リクライニング・ティルト式普通型)	2	3
盲人安全つえ	7	0			
特殊義眼	1	0	電動車椅子(その他)	0	1
遮光眼鏡	1	0	起立保持具	1	0
補聴器(高度難聴用耳掛け型)	3	7	歩行器	4	0
補聴器(重度難聴用耳掛け型)	7	10	歩行補助つえ	1	0
補聴器(骨導式ポケット型)	0	1			
			合 計	107	61



## 事業の主な内容及び成果

### 【障害者生活支援事業】

#### ○ 障害者手帳所持者（平成29年3月31日現在）

##### <身体障害者手帳所持者数>

等級	視覚障害	聴覚障害	音声・言語 ・そしゃく ・機能障害	内部障害	肢体不自由	合計
	人	人	人	人	人	人
1級	54	23	4	508	210	799
2級	54	44	1	3	283	385
3級	11	17	18	65	247	358
4級	7	25	8	155	340	535
5級	21	0	0	1	154	176
6級	7	50	0	0	71	128
合計	154	159	31	732	1,305	2,381

##### <知的障害者手帳所持者数>

###### ※ 療育手帳

等級	所持者数
	人
① 最重度	108
A 重度	115
B 中 度	128
C 軽 度	152
合計	503

##### <精神障害者手帳所持者数>

###### ※ 精神障害者保健福祉手帳

等級	所持者数
	人
1	43
2	333
3	162
合計	538

#### ○ 介護者リフレッシュ事業

心身障害者(児)を介護している家族を対象に、リフレッシュ事業を実施した。

開催期日	内容	対象者	参加者数
平成28年9月28日(水)	健康講座、入浴、演芸鑑賞	障害者(児)の介護者	15
平成29年3月14日(火)	健康講座、入浴、演芸鑑賞	障害者(児)の介護者	17

#### ○ 障害者(児)民間団体生活サポート運営事業

在宅の心身障害者(児)の地域生活を支援するため、身近な場所で障害者及びその家族の必要に応じて、迅速・柔軟なサービスを提供する民間団体の行う事業により、障害者(児)の福祉の向上及び介護者の負担軽減を図った。

登録事業所数	延べ利用者数	利用時間
事業所	人	時間
12	76	3,158

## 事業の主な内容及び成果

### ○ 障害者手当等支給状況

#### 〈重度心身障害者手当〉

支給件数	手当支給金額
件	円
10,826	54,130,000

#### 〈特別障害者手当等〉

区分	支給件数	手当支給金額
	件	円
特別障害者手当	473	12,672,950
障害児福祉手当	372	5,423,760
福祉手当(経過措置分)	0	0
合計	845	18,096,710

### 【特定疾患等生活支援事業】

#### ○ 難病患者見舞金支給事業

埼玉県から「指定難病医療受給者証」、「指定疾患医療受給者証」、「特定疾患医療受給者証」、「小児慢性特定疾病医療受給者証」の交付を受けている方に対し、難病患者見舞金を支給した。

申請者数	見舞金支給金額
人	円
556	5,560,000

### 【障害者相談支援事業】

#### ○ 障害者相談支援事業

##### 〈一般相談支援〉

障害者(児)・家族等の相談に応じ、福祉サービスの利用援助や権利擁護等について、助言・情報提供等を行った。

支援を必要とする障害者の増加とニーズの多様化に対応するため、課内に非常勤職員2名(精神保健福祉士、社会福祉士・介護支援専門員)を配置した。また、庁外には同事業についてNPO法人ぬくもり福祉会たんぽぽ及び㈱ヴェルペンファルマに委託して「すこやか福祉相談センター」2か所を設置し、相談支援体制の強化を図り、困難事例の対応や医療機関等との連携を強化した。

##### 〈個別相談支援〉(延べ人数)

区分	身体	重心 ※1	知的	精神	発達	高次脳	その他	実人数 ※2
	人	人	人	人	人	人	人	人
障害者	426	33	348	714	116	33	29	969
障害児	45	19	173	7	80	0	2	192
合計	471	52	521	721	196	33	31	1,161

※1 重心とは、重度の身体障害と知的障害の合併による重度心身障害のことをいう。

※2 障害種別は、延べ人数で計上しているため、実人数と一致しない。

## 事業の主な内容及び成果

### 〈個別支援方法〉(延べ件数)

訪問	来所 相談	同行 支援	電話 相談	電子 メール	個別支 援会議	関係機 関調整	その他	合計
件	件	件	件	件	件	件	件	件
764	911	293	651	21	214	1,272	3	4,129

### 〈計画相談支援〉

特定相談支援事業者等が、障害福祉サービス受給者422人についてのサービス等利用計画と障害児通所支援受給者51人の障害児支援利用計画をそれぞれ作成すると共に、その他の受給者がセルフプラン等を作成し、受給者の利用計画作成率を100%とした。

指定件数	7 事業所			
計画相談支援等	障害者	422 人	障害児	51 人
セルフプラン等	障害者	59 人	障害児	53 人

### 〈障害者ホームヘルパースキルアップ研修会〉

ホームヘルパーが、利用者の実情に応じた質の高いサービスを提供するため研修会を実施した。

開催期日	平成28年6月17日(金)、7月15日(金)、8月19日(金)
場 所	飯能市総合福祉センター大会議室、飯能市富士見公民館集会室
対 象	飯能市をサービス提供地域とする指定訪問介護事業所職員等
受講者数	79人
講 師	精神科病院相談員、障害当事者、サービス提供責任者、相談支援専門員等
企画運営	飯能市障害者支援協議会

### ○ 障害者就労支援事業

〈障害者就労支援センター〉(委託先: NPO法人あおーら)

障害者及びその家族に対する就労支援を行うことで、障害者が安心して働き続けられるようその自立と社会活動への参画の促進を図った。また、障害者の実習を受け入れる事業主や障害者雇用を行う事業主への支援として就労支援推進会議、研修会を実施し、就労支援体制の強化を図った。

区分	身体	知的	精神	発達	高次脳	合計
	人	人	人	人	人	人
登録者数	42	88	111	10	1	252
就労者数	16	50	49	5	1	121

## 事業の主な内容及び成果

### 〈障害者就労支援喫茶・実習支援〉（委託先：NPO法人あおーら）

障害者の障害特性の把握及び職業能力評価のため、飯能市市民活動センター内の障害者就労支援喫茶において、実習支援を実施した。

また、これにより市民活動センターを利用する市民との交流と障害者に対する理解が図られた。

区分	実習者数
実人数	5人
延べ人数	62

### 〈就労・生活支援学習会〉

障害者（児）の家族による講演や就労を支援する関係者によるパネルディスカッション等を行ったことにより、障害者（児）家族、就労支援関係者、民間企業等に対し、障害者雇用制度及び障害者の就労支援に関する意識を高めることができた。また、障害者に対する「無関心に関心に変える」を方針とする飯能青年会議所と共催したことで、より大きな成果につなげることができた。

開催期日	平成28年5月31日(火)
場 所	飯能市市民活動センター 多目的ホール
対 象	障害者(児)と家族・障害者(児)の就労支援を行う者・企業担当者
参加者数	87人
講 師	障害者(児)の家族・障害者の就労支援を行う者・企業担当者
企画運営	障害者就労推進会議・飯能青年会議所

### ○ 官公需発注促進事業

障害者就労支援施設等からの物品及び役務等の調達の一層の推進を図るとともに、障害者就労支援施設で就労する障害者、在宅で就業している障害者の自立を促進することを目的とする「飯能市障害者就労支援施設等からの物品等の調達方針」を策定し、市ホームページ上に公表した。

平成28年度	調達目標	6,200,000 円
	調達実績	5,529,451 円

#### 内訳

契約内容(購入品目等)	契約期間 (時期)	契約金額 (税込・円)	発注 数量	契約方法
清掃業務委託	通年(4月～3月)	592,920		政策目的随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	205,000		政策目的随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	4,261,632		政策目的随意契約
清掃業務委託	6月～3月	249,603		政策目的随意契約
台帳印刷製本	1月	32,400	100冊	消耗品
ふるさと納税返礼品	通年(4月～3月)	23,000	15個	政策目的随意契約
記念品(フォトフレーム)	12月	83,000	100個	政策目的随意契約
記念品(香り袋)	通年(4月～3月)	32,000	360個	政策目的随意契約
記念品(マグネット)	10月	49,896	300個	政策目的随意契約

## 事業の主な内容及び成果

### ○ 障害者虐待防止対策事業

#### 〈障害者虐待防止センターの設置〉

「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」に基づき、課内に“飯能市障害者虐待防止センター”を設置し、障害者虐待の通報・届け出の受理、事実確認等を適切に行った。

#### 〈障害者虐待対応件数〉

区分	通報・届出	会議	相談	措置
	件	件	件	件
件数	3	21	4	1

### ○ 障害者権利擁護事業

#### 〈普及啓発事業〉

障害者の権利を市民に広く啓発し、障害者理解及び障害を理由とする差別の防止を推進するため講演会を実施した。

開催期日	内容	対象者	参加者数
平成29年3月12日(日)	テーマ:「自閉症のわが子と生きて」 講師:毎日新聞社論説委員	一般	人 148

障害者差別解消法が平成28年4月1日から施行されたことから、職員を対象に「人権問題研修」を実施し、市職員に対して障害者への適切な行政サービスの提供及び合理的配慮の在り方などの認識を深めることができた。

研修名	平成28年度職員人権問題研修
開催期日	平成29年2月9日(木)
会場	飯能市役所本庁舎別館 会議室2・3
参加者数	205人

### 【精神保健福祉事業】

#### ○ 地域活動支援センター事業（委託先：NPO法人あおーら）

地域活動支援事業、相談・生活支援事業を実施し、主に精神障害者の生活支援及び社会参加を促進することができた。

精神障害者ピアサポートグループみなくる倶楽部を支援し、ピアサポート活動を推進した。

施設名称	地域活動支援センター 希望		
開所日数	週5日(火・水・木・金・土)		
開所時間	地域活動部門	9時00分～17時00分	
	相談・生活支援部門	12時00分～20時00分	
登録者数	71人	うち飯能市	64人
延べ利用者数	3,308人	うち飯能市	3,279人

主管課	障害者福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	1	児童福祉総務費

事業の主な内容及び成果

【児童援護事業(障害者福祉課)】

○ 障害児通所等給付費等の状況

児童福祉法に基づき、就学前の児童は児童発達支援等、就学児は放課後等デイサービスを各サービス事業者が提供し、事業者に対しての障害児通所等給付を支給した。

〈障害児通所等給付〉

サービス名称	利用者数
障害児相談支援	131人
児童発達支援	321
医療型児童発達支援	0
放課後等デイサービス	555
保育所等訪問支援	0
合計	1,007

※ 上記利用者数は、平成28年4月から平成29年3月までの請求受付実績による。

主管課	障害者福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	5	障害児通園事業費

事業の主な内容及び成果

【つぼみ園事業】

つぼみ園は、心身の発達に遅れやつまづきのある就学前の乳幼児と保護者が通園する施設であり、園・家庭・医療及び関係機関の連携をもとに、親子登園による日常生活における基本的な生活習慣の自立と社会性の育成を目指した療育を行った。

○ 利用状況 ※ 通園児数は、平成29年3月31日現在の利用契約者数

開園日数	通園児数	延べ通園児数	育児相談	理学療法士指導	言語聴覚士指導
日	人	人	件	回	回
223	23	1,535	63	30	30

保育所巡回相談		
相談保育所数	回数	相談児童数
箇所	回	人
7	10	20

【つぼみ園施設管理事業】

施設管理の経費として、光熱水費、清掃業務委託料(官公需発注促進事業の一環)及び建物警備委託料等を支出した。

また、給湯設備設置工事、保育室の空調機交換修繕等、施設管理に必要な維持管理業務を実施した。

主管課	介護福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	4	老人福祉費

事業の主な内容及び成果

【在宅福祉事業】

○ひとり暮らし老人等緊急時通報システム設置事業

65歳以上の単身高齢者等に対して、新たに10台を設置し、16台を廃止した。

平成29年3月31日現在の設置台数は、71台となった。

○介護保険利用者負担軽減費補助事業

介護保険の一定のサービスを利用する低所得者に、利用者負担額の軽減を実施した社会福祉法人(2法人)に対して、合計124,690円を助成した。

○介護保険利用料助成金支給事業

介護保険の居宅介護サービス利用者のうち、介護保険料区分が第2段階、第3段階の高齢者を対象として、8,791件の利用者負担額を一部助成した。

○日常生活用具給付等事業

65歳以上のひとり暮らし高齢者に対して、自動消火器を1人に支給した。

【介護予防・支援事業】

○住宅改修支援事業

指定居宅介護支援事業者が行う理由書作成業務3件に対して支援した。

○単身老人等配食サービス事業

65歳以上の単身高齢者等延べ323人に、2,664食の配食を行った。

【敬老事業】

○敬老祝品

100歳到達者15人及び男・女各最高齢者に記念品を贈り、長寿を祝った。

○敬老祝賀事業運営費補助金

敬老祝賀事業を実施した自治会及び老人クラブ40団体(10,094人)に補助金を交付した。

○敬老祝金

77歳該当者(888人)に7,000円、88歳該当者(328人)に10,000円、99歳以上の該当者(57人)に30,000円の敬老祝金を支給した。



## 事業の主な内容及び成果

### 【生きがいづくり事業】

○高齢者創作品展を開催し、363点の出品があった。

### ○老人クラブ等助成事業

市内28の老人クラブ、老人クラブ連合会、ゲートボール連盟及び公益社団法人飯能市シルバー人材センターに補助金を交付した。

### 【市民後見推進事業】

- ・平成28年4月1日付けで、飯能市総合福祉センター内に成年後見支援センターを設置した。また、今後の市民後見制度のあり方、市民後見人養成講座修了生の活用について検討を行った。
- ・市民後見人養成講座(実践編)修了者を対象としたフォローアップ研修を開催し、55人が受講した。また、市民後見に関する講演会を行い、31人が参加した。

### 【老人保護措置事業】

#### ○措置状況

養護老人ホームに措置した者7人及び措置解除した者7人で、平成29年3月末現在の措置状況は、次のとおりであった。

- ・ 高齢者福祉施設敬愛園 : 36人
- ・ 聖明園曙荘 : 1人

### 【地域介護・福祉空間整備事業】

○介護ロボットの普及による働きやすい職場環境の整備により、介護従事者の確保に資するため、介護ロボットを導入する介護施設に補助金を交付した。

○既存の小規模福祉施設等において、スプリンクラー設備の設置を促進するため、市内の老人ホームにスプリンクラー整備のための補助金を交付した。

補助金等の名称	団体名	事業費
介護ロボット等導入支援事業特例交付金	総合ケアセンター太行路	円 927,000
先進的事業支援特例交付金	(株)イーストマンライツ	3,912,000

主管課	介護福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	6	老人ホーム費

事業の主な内容及び成果

【高齢者福祉施設敬愛園施設管理運営事業】

○福祉事務所別受託状況

区分	飯能市	川越市	狭山市	日高市	鶴ヶ島市
	人	人	人	人	人
年度計	429	12	24	16	12
月平均	35.8	1	2	1.3	1

区分	毛呂山町	東村山市	川口市	入間市	東久留米市	合計
	人	人	人	人	人	人
年度計	12	12	10	1	12	540
月平均	1	1	0.8	0.1	1	45

○入・退所者の状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
入所	0	1	0	0	0	2	0	3	0	1	0	0	7
退所	1	1	2	1	1	0	0	0	0	1	2	1	10

※年度末入所者数44人(うち市内入所者数36人)

○高齢者福祉施設敬愛園管理運営

民間の技術や経営能率を活用しつつ、住民サービスの向上と経費の節減等を図ることを目的として、平成18年度から指定管理者制度を導入し、事務事業の効率化を図った。

主管課	子育て支援課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	1	児童福祉総務費

事業の主な内容及び成果

【子ども広場管理事業】

児童遊園の樹木管理、害虫駆除及び遊具点検委託料等を支出した。  
また、平松児童遊園の鉄棒を撤去した。

【児童相談事業】

○家庭児童相談室における相談

児童に関する相談に応じ、個々の児童や家庭に効果的な支援を行うことにより、児童の福祉の向上を図った。

区分	養護相談		保健相談	障害相談						非行相談		育成相談			その他の相談	合計	
	児童虐待相談	その他の相談		肢体不自由相談	視聴覚障害相談	言語発達障害等相談	重症心身障害相談	知的障害相談	発達障害相談	く犯行為等相談	触法行為等相談	性格行動相談	不登校相談	適性相談			育児・しつけ相談
合計	55	47	10	1	0	1	0	4	7	5	0	4	3	1	6	39	183

【児童援護事業(子育て支援課)】

児童に関する各種支援制度を活用し、児童の健全な育成を図った。

○母子生活支援施設への入所

自立した生活を促進し、その生活を支援するため母子家庭1件を母子生活支援施設へ入所委託した。

○子育て短期支援事業

保護者の疾病、仕事その他の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童に対し、延べ20日、子育て短期支援事業を実施することにより、児童及びその家庭の福祉の向上を図った。

○母子家庭等高等職業訓練促進給付金等交付事業

高等職業訓練促進給付金を9件(延べ108月分)支給した。また、修了支援給付金を2件支給した。

## 事業の主な内容及び成果

### 【子育て総合支援事業】

○子育て講演会、子育て教室、研修会等を実施するとともに、臨床心理士による相談及び保育所等への巡回を行い、子育て支援の充実を図った。

○市民の子育ての互助活動のため、飯能市ファミリー・サポート・センター事業を実施した。  
平成28年度末現在 依頼会員375人 提供会員134人 両方会員33人 合計542人

○乳幼児とその親が交流できる地域子育て支援事業を実施した。

支援拠点名	開催日数	利用者数	支援拠点名	開催日数	利用者数
	日	人		日	人
ゆりかご	255	3,737	子育てひろばにこにこ	244	4,240
ひなたぼっこ	243	4,313	いるかひろば	231	3,327
のびのび～の	252	5,249	どんぐりルーム	244	18,647
			合 計	1,469	39,513

○子育て支援者養成講座を開催し、子育てボランティアの育成を図った。

○提案公募型子ども支援事業として、おもしろ学習講座、子ども遊びフェスタ運動会、飯能子どもドッジボールフェスタ、親守詩(おやもりうた)飯能市大会の4事業を開催した。

○子ども・子育て応援紙「子みゆにてい」を4回発行した。

○子ども応援団の運営及び周知など地域の子育て応援事業に協力した。

### 【子育て総合センター施設管理運営事業】

施設管理の経費として、光熱水費、清掃委託料及びエレベーター保守委託料等を支出した。

### 【森の幼稚園事業】

○森づくりのボランティア会員スタッフと協働で、市民向けのイベントを実施した。

- ・春のイベント「森の探検と竹のおもちゃづくり」参加者17人、スタッフ11人
- ・夏のイベント「自然観察会と虫探し教室」参加者21人、スタッフ8人
- ・秋のイベント「どんぐりあそび」参加者12人、スタッフ10人
- ・冬のイベント「クリスマスの飾りづくり」参加者25人、スタッフ12人

## 事業の主な内容及び成果

### 【あけぼの子どもの森公園事業】

来園者数は約218,000人で、アンケートでは約9割の来園者から満足の回答をいただいた。

#### ○自主事業等の実施状況

定例のイベントのほか、自然や四季の変化に合わせた内容を取り入れ、来園者との交流を図った。

事業名	開催期日	開催回数	参加人数
	月	回	人
スタンプラリー	4,7,10,12,1	10	2,551
むかしあそび	4~3	12	3,672
あけぼの自然探検隊	6,7	2	65
あけぼのほのぼのコンサート	6	1	201
わくわくリトミックコンサート	10	1	97
なかにし博士がやってくる	11	1	35
暖炉にあたろう	1,2,3	15	7,839
ムーミンの本を読もう	3	1	135

### 【あけぼの子どもの森公園施設管理事業】

施設管理の経費として、光熱水費、清掃業務委託料などを支出したほか、来園者に安心して安全な施設を利用していただくため、施設や設備の保守・点検に要する経費を支出した。

主管課	子育て支援課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	2	児童措置費

事業の主な内容及び成果

【児童手当支給事業】

○児童手当の支給

中学校修了前の子どもを養育している方に対して児童手当を支給した。

- ・児童手当の受給者状況 受給者数 4,801人(平成29年3月31日現在)
- ・児童手当の支給対象児童数の状況

(平成29年3月31日現在)

区 分		支給対象児童数			
		第1子	第2子	第3子以降	合計
3歳未満	被用者	485	388	156	1,029
	非被用者	118	73	46	237
3歳以上 小学校修了前	被用者	1,972	1,522	456	3,950
	非被用者	532	349	124	1,005
中学生	被用者	694	324	27	1,045
	非被用者	163	92	13	268
特例給付	被用者	210	181	53	444
	非被用者	21	18	9	48
合 計		4,195	2,947	884	8,026

・児童手当の支給額(児童1人当たり)

3歳未満 15,000円、3歳以上小学校修了前 10,000円、中学生 10,000円

3歳以上小学校修了前の第3子以降 15,000円

所得制限限度額以上の場合は、特例給付として一律5,000円

## 事業の主な内容及び成果

### 【児童扶養手当支給事業】

#### ○児童扶養手当の支給

児童扶養手当は、父母が離婚、父または母が死亡・行方不明などに該当する児童を育てている方や、子どもを育てている父または母に一定の障害があるときに支給される手当である。これにより、児童の心身の健やかな成長及び福祉の増進を図った。

#### ・児童扶養手当の受給状況

(平成29年3月31日現在)

区分	受給資格者数				
	受給者数			全部支給 停止者数	合計
	全部支給	一部支給	計		
児童扶養手当	人 251	人 263	人 514	人 76	人 590

#### ○特別児童扶養手当の進達等の事務

特別児童扶養手当は、精神または身体に一定の障害のある子どもを育てている方に支給される手当である。

これにより、児童ならびに養育者の福祉の増進を図った。

#### ・特別児童扶養手当の受給状況

(平成29年3月31日現在)

区分	受給資格者数		
	受給者数	支給停止者数	合計
特別児童扶養手当	人 81	人 14	人 95

主管課	子育て支援課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	4	児童館費

事業の主な内容及び成果

【美杉台児童館施設管理運営事業】

児童館では、健全な遊びを通して情操豊かで健康な児童の育成を図った。また、子育て家庭への支援、児童の居場所提供、地域との連携、市民との協働を目的とした事業も行った。

○利用状況

開館日数	事業への参加状況		一般利用状況		合計
	件数	人員	中高生以下	大人	
日	件	人	人	人	人
291	430	8,710	14,767	6,289	29,766

○事業の開催(児童館)

事業区分	事業数	開催回数	参加人員	事業例
①遊びの提供	事業 7	回 56	人 1,196	・作ってあそぼう ・おやこ体験教室 ・昔あそびタイム
②健康の増進	5	95	1,731	・わくわく体操 ・親子リズム体操
③豊かな情操の育み	6	13	674	・お楽しみイベント ・夏休み人形劇公演
④子育て家庭の支援	10	79	2,667	・メイプルルーム ・ペンぎんクラブ
⑤児童の居場所提供	2	97	304	・児童ボランティア ・スタディールーム
⑥地域との連携、市民との協働	7	80	1,454	・読み聞かせの会「あおりんご」 ・子ども将棋クラブ
⑦共催事業の推進	6	10	684	・出前児童館 ・子ども映画会
合計	43	430	8,710	



主管課	保育課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	2	児童福祉費	1

事業の主な内容及び成果

【放課後児童対策事業】

- ・保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、適切な遊び及び生活の場を提供し、その児童の健全育成を図るため放課後児童健全育成事業を実施した。
- ・市内15か所の放課後児童クラブに運営を委託し、年間延べ7,630人の受け入れを行った。
- ・運営に係る委託料を支払うとともに、施設修繕等の補助金を交付した。

児童クラブ名	延べ入室児童数
	人
富士見わんぱくクラブ	830
加治けやきクラブ	598
加治さくらクラブ	582
飯一小どろんこクラブ	596
飯一小あおぞらクラブ	746
双柳たけの子クラブ	909
原市場かたくりクラブ	573
加治東くりの子クラブ	547
吾野ひまわりクラブ	329
なぐりっ子クラブ	42
とのやま児童クラブ	225
南高麗児童クラブ	258
精明児童クラブポプラ	133
美杉台児童クラブ室	651
美杉台児童クラブ白樺	611
合計	7,630

主管課	保育課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	2	児童措置費

事業の主な内容及び成果

【保育所等支援事業】

児童を入所委託している市内民間保育園及び管外保育園に対して委託料を支払い、市外の新制度に移行した幼稚園及び認定こども園等に対して給付費を支払った。

また、市内民間保育園及び長時間預かり保育を実施しているさゆり幼稚園に対して補助金を交付した。

○児童の入所委託状況(保育所)

施設名	定員	延べ入所人員
	人	人
(私)すぎのこ保育園(飯能市)	60	881
(私)白鳥保育園(飯能市)	58	732
(私)ぼかぼか保育園(飯能市)	60	796
(私)飯能元気保育園(分園含む)(飯能市)	77	734
(私)シーサーズクリークチャイルドケア(飯能市)	50	589
(私)しらさぎ保育園(入間市)	90	12
(私)茶々保育園(入間市)	120	10
(私)ゆりかご保育園(入間市)	120	38
(私)木の実保育園(入間市)	35	6
(私)みつばさ愛育園(狭山市)	90	12
(私)東京家政大学かせいの森のおうち(狭山市)	60	12
(私)小山台保育園(狭山市)	60	12
(私)晃伸保育園(日高市)	60	24
(私)あさひ保育園(日高市)	120	6
(私)おそき保育園(青梅市)	110	104
(私)友田保育園(青梅市)	110	13
(私)桑の実本郷保育園(所沢市)	60	2
(私)養光保育園(毛呂山町)	140	12
(私)山吹保育園(越生町)	70	12
(私)上新田保育園(新富町)	60	2
(公)黒須保育所(入間市)	90	32
(公)東金子保育所(入間市)	90	12
(公)西武中央保育所(入間市)	90	12
(公)藤沢第二保育所(入間市)	120	12
(公)金子第一保育所(入間市)	120	24
(公)新所沢保育園(所沢市)	180	1
(公)高麗保育所(日高市)	90	5
(公)狭山台南保育所(狭山市)	120	1
(公)つみき保育園(武蔵村山市)	146	10
(公)志賀高原保育園(山ノ内町)	30	11
合計		4,129

事業の主な内容及び成果

○児童の入所委託状況(幼稚園・認定こども園・地域型保育事業)

施設名	定員	延べ入所人員
(私)ねむのき幼稚園(青梅市)	120	12
(私)多摩学院幼稚園(羽村市)	149	12
(私)第二なかよしこども園(所沢市)	70	1
(私)なかよしこども園(所沢市)	110	4
(私)ソフィアキンダーガーデン(所沢市)	19	7
(私)武蔵台わんぱく保育園(日高市)	30	50
(私)あおぞら保育室(日高市)	11	3
合計		89

主管課	保育課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	3	保育所費

事業の主な内容及び成果

【保育所事業】

○市立保育所の運営

市立保育所9施設を運営し、児童の心身の健全な発達を図るとともに、保育に務めた。

<職員及び児童入所状況>

(平成29年3月31日現在)

施設名	職員				延べ児童数			
	所長	保育士	調理員	計	定員	本市入所児童	受託入所児童	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
山手保育所	1	13	1	15	150	1,950	42	1,992
第二区保育所	1	4	0	5	60	594	1	595
富士見保育所	1	6	1	8	100	1,124	3	1,127
浅間保育所	1	7	0	8	100	1,187	13	1,200
加治保育所	1	5	0	6	60	803	0	803
加治東保育所	1	8	1	10	100	1,376	2	1,378
美杉台保育所	1	7	1	9	100	1,344	2	1,346
吾野保育所	1	3	0	4	45	357	6	363
原市場保育所	1	4	0	5	100	616	8	624
合計	9	57	4	70	815	9,351	77	9,428

○一時預かり事業

保護者の就労や傷病等による一時的保育需要に対応するため、山手保育所において一時預かり事業を実施した。

・年間延べ利用人員：1,881人

○延長保育事業

山手保育所、富士見保育所および加治東保育所において、午後7時までの延長保育事業を実施した。

施設名	年間延べ利用人員
山手保育所	1,742人
富士見保育所	879
加治東保育所	759

主管課	健康づくり支援課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	1	保健衛生総務費

事業の主な内容及び成果

【医療救護対策事業】

- ・「飯能市地域防災計画」に基づき、災害時の医療救護体制の整備を図った。
- ・平成25年度に策定した「飯能市災害時医療救護活動マニュアル」に基づき、市職員(健康福祉部)を対象に医療救護に係る研修会及び訓練を実施し、職員の技術の取得、向上を図った。
- ・医療救護所設置場所(14か所)のうち、3か所の防災倉庫に備品を配備した。

○医療救護研修

「飯能市地域防災計画」に定められた医療救護班が、災害発生急性期(48時間以内)の医療救護活動を行えるように、実施体制、医療救護所開設手順を定めた「飯能市災害時医療救護活動マニュアル」について、市職員(健康福祉部)を対象に研修を行った。

5月12日(木) 会場:保健センター 参加者:13人

○医療救護所設置訓練

土砂災害・全国防災訓練の際に実施

6月5日(日) 会場:保健センター 参加者:38人

○医療救護所(防災倉庫)備品等の配備

南高麗小学校、原市場小学校、双柳小学校

備品等

救護所旗、折りたたみ担架、折りたたみ式ベッド、応急救護セット、トリアージタグ、テント等

【救急医療対策事業】

市民の急病等に対処するため、休祝日・夜間診療所、休祝日緊急歯科診療所、休祝日調剤薬局の運営を、(一社)飯能地区医師会、(一社)飯能地区歯科医師会、飯能地区薬剤師会に委託し、休祝日・夜間における医療体制を確保するとともに、救急医療事業の充実に努めた。

施設名	休祝日診療所	夜間診療所	休祝日緊急歯科診療所
利用者数	1,819人	1,200人	106人
施設名	休祝日調剤薬局		
処方箋枚数	1,506枚		

## 事業の主な内容及び成果

### 【AED(自動体外式除細動器)配置事業】

心肺停止による突然死を防ぐため、AED(自動体外式除細動器)を借り上げて、市の施設への配置を継続した。貸出し用AED(自動体外式除細動器)については、ウォーキング大会等への貸出しを行った。

配置	施設	貸出用	合計	貸出件数
台数	台 61	台 1	台 62	件 24

主管課	健康づくり支援課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	2	予防費

事業の主な内容及び成果

【予防接種事業】

個別予防接種ワクチン(BCG、二種混合、四種混合、麻しん・風しん、日本脳炎、不活化ポリオ、子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘、B型肝炎、高齢者用肺炎球菌、インフルエンザ)の接種を実施した。

未接種者へ接種勧奨を行い接種率の向上に努めた。

平成28年10月20日から平成28年12月31日までの間、生後6か月から中学3年生までの子どもに対し、インフルエンザワクチンの予防接種費用無償化事業を行った。

○BCG(結核)

- ・対象年齢：生後3か月から1歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：479人
- ・被接種者数：486人

○不活化ポリオ(急性灰白髄炎)

- ・対象年齢：生後3か月から7歳6か月になる前日まで

・被接種者数：	初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
	6人	13人	9人	30人

※現在は4種混合での接種となるため、個別勧奨は行っていません。

○二種混合(ジフテリア、破傷風)

- ・対象年齢：11歳から13歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：601人
- ・被接種者数：490人

○四種混合(百日せき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ)

- ・対象年齢：生後3か月から7歳6か月になる前日まで
- ・勧奨者数：479人

・被接種者数：	初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
	474人	486人	496人	489人

○麻しん・風しん

- ・対象年齢：1期 1歳から2歳の誕生日の前日まで  
2期 5歳以上7歳未満で小学校就学前の1年間
- ・勧奨者数：1期 518人  
2期 608人

・被接種者数：	1期	2期
	501人	571人

## 事業の主な内容及び成果

### ○日本脳炎

・対象年齢：1期 生後6か月から7歳6か月になる前日まで

2期 9歳から13歳の誕生日の前日まで

※特例対象者(平成7年4月2日生～平成19年4月1日生)は20歳の誕生日の前日まで

・勧奨者数：1期 521人

2期 748人

・被接種者数：

1期1回目	1期2回目	1期追加	2期
527人	513人	448人	305人

※過年度の勧奨者が接種した場合、被接種者数が勧奨者数を上回ることがある。

### ○子宮頸がん(ヒトパピローマウイルス)

・対象年齢：小学校6年生から高校1年生相当の女子

・被接種者数：

第1回	第2回	第3回
0人	0人	0人

※現在は積極的勧奨を行っていません。

### ○ヒブ(インフルエンザ菌b型)

・対象年齢：生後2か月から5歳の誕生日の前日まで

・勧奨者数：479人

・被接種者数：

初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
471人	454人	465人	486人

### ○小児用肺炎球菌

・対象年齢：生後2か月から5歳の誕生日の前日まで

・勧奨者数：479人

・被接種者数：

初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
475人	461人	461人	484人

### ○水痘

・対象年齢：1歳から3歳の誕生日の前日まで

・勧奨者数：518人

・被接種者数：

初回	追加
512人	410人

### ○B型肝炎

・対象年齢：1歳の誕生日の前日まで(平成28年10月1日から定期予防接種)

・勧奨者数：479人

・被接種者数：

1回目	2回目	3回目
302人	263人	80人



## 事業の主な内容及び成果

### ○高齢者インフルエンザ

- ・対象年齢：平成28年10月20日から平成28年12月31日の間に接種当日65歳以上に達している方及び接種当日60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に極度の障害がある方
- ・接種対象者： 23,084人
- ・被接種者数： 10,254人

### ○高齢者肺炎球菌

- ・対象年齢：年度末年齢が65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方及び年度末年齢が60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に極度の障害がある方
- ・接種対象者： 5,092人
- ・被接種者数： 2,010人

### ○子どもインフルエンザ

- ・対象年齢：平成28年10月20日から平成28年12月31日の間に、生後6か月から中学3年生までの方
- ・接種対象者： 16,135人
- ・被接種者数： 9,024人（延べ）

### 【結核予防事業】

市民40歳以上の方を対象に18日間、市内12会場において肺がん検診と併せて実施した。

区分	レントゲン 間接撮影	精密検査 通知者数
一般	1,905 人	0 人

主管課	健康づくり支援課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	3	保健指導費

事業の主な内容及び成果

【健康づくり推進事業】

○飯能市健康のまちづくり計画の推進及び策定事業

＜飯能市健康のまちづくり計画(第二次飯能市健康増進計画・飯能市食育推進計画)の推進＞  
健康づくりを総合的・継続的に推進し、市民が健康づくりに取り組みやすい地域環境を整えるため、市民、地域、関係機関や団体、行政等の連携による推進体制を築き、飯能市健康のまちづくり計画の推進を図った。

＜計画の評価・改定にあたり基礎資料作成のための「健康づくりに関するアンケート調査」の実施＞  
無作為抽出郵送法 3,000人 有効回答 1,023人(回答率 34.1%)

＜健康・体力づくり飯能市民会議の開催＞

飯能市健康のまちづくり計画の推進や重点事業実施計画、評価・改定にむけた検討を行った。

＜健康づくり推進庁内検討会議及び部会等の開催＞

第二次飯能市健康増進計画における重点事業の推進、飯能市食育推進計画における行動目標別推進事業についての検討等を行った。また、計画改定にむけた市民アンケート調査の設問等の検討を行った。

＜野菜プロジェクトの推進＞

市民の野菜摂取量を増やし、野菜摂取量日本一のまちを目指すため、「地産地消の推進」や「野菜3倍レストラン」「地域野菜グルメ」の普及など、各事業の実施に関して調整を行ったほか、観光協会と連携して「飯能はんじょう鍋」の普及を行うなど、野菜プロジェクトの総合的な推進を図った。

＜ウォーキングの振興＞

各地区行政センター・公民館や地域の関係団体等が主催するウォーキング人口3万人を目指す取り組み「スゴ足イベント」の開催を支援した。また、ウォーキングを継続していくために「飯能市スゴ足手帳(ウォーキング手帳)」を活用するよう各種イベントで啓発した。  
※スゴ足イベント…10キロメートル程度を歩行する健康づくりのためのウォーキング大会

＜健康づくりに関する啓発事業＞

・健康づくり標語コンクールの開催

小学生の部247点、中学生の部158点、成人の部149点の応募があり、最優秀賞3点、優秀賞15点、ユーモア賞3点、野菜プロジェクト推進標語4点を表彰した。

・健康まつりの開催

市内の医療関係機関等と連携し、健康づくりに対する意識の高揚を図った。

開催期日	参加者数(延べ)	内 容
平成28年10月16日(日)	2,410 人	健康長寿サポーター養成講座・薬の相談・血圧測定・野菜グルメ試食・歯の相談ほか

## 事業の主な内容及び成果

### ○自殺対策事業

自殺対策事業として、自殺予防庁内担当者連絡会議を実施した。自殺予防週間(9月)と自殺対策強化月間(3月)に併せて啓発事業及び人材育成事業を実施した。啓発事業では「こころの健康づくりの集いinはんのう」「特別展示いのち・つなげる 私を支えたこの1冊」を開催した。人材育成事業としてゲートキーパー養成講座、対面相談支援事業としてうつ病体験者と家族の集いを実施した。自殺の危険が高いアルコールに悩む方の節酒指導プログラム及びアルコール依存症者やその家族のための断酒に向けた酒害相談会、臨床心理士によるこころの健康相談を実施した。

#### <自殺予防庁内担当者連絡会議の開催>

開催期日	庁内関係機関	内容	講師等
28年 8月24日 (水)	庁内関係課(6部15課所) ・企画総務部(企画調整課、職員課) ・財務部(収税課) ・市民生活部 (地域活動支援課、市民課、生活安全課) ・産業環境部(産業振興課) ・健康福祉部 (地域・生活福祉課、障害者福祉課、 介護福祉課、子育て支援課、保険年金課、 健康づくり支援課) ・教育部(学校教育課、教育センター)	①飯能市の自殺の現状 ②自殺対策事業の実施状況 ③今年度事業計画 ④研修「事例検討」	・埼玉県立精神保健 福祉センター地域支 援担当  ・埼玉県狭山保健所 保健予防推進担当

#### <こころの健康づくりの集いinはんのう>

開催日	参加者数	内容	講師等
29年 2月25日 (土)	137人	講演会『うつ』の治療と予防	角田健一氏 (南飯能病院院長)
	60	こころの健康づくりサポーター養成講座 実践編	こころの健康づくりの集い 実行委員会
	40	体験!ピアサポート	断酒ヒューマニティグループ、 みなくる倶楽部、みのり会
備考	自殺対策強化月間に併せて実施した。 狭山保健所後援、こころの健康づくりの集い実行委員会が企画・運営した。		

#### <自殺予防週間 特別展示「いのち・つなげる」～私を支えたこの1冊～>

日時	平成28年8月27日(土)～平成28年9月29日(木)
場所	飯能市立図書館 エントランス(企画展示コーナー)
内容	「図書館スタッフ編」とし、「いのち」について考え「いのちをつなぐ」をテーマに推薦図書 を展示した。

#### <自殺対策強化月間 特別展示「いのち・つなげる」～私を支えたこの1冊～>

日時	平成29年2月25日(土)～平成29年3月30日(木)
場所	飯能市立図書館 エントランス(企画展示コーナー)
内容	「あなたの町のお医者さん」編とし、「いのち」について考え「いのちをつなぐ」をテーマ に飯能地区医師会所属医師の推薦図書を展示した。

## 事業の主な内容及び成果

### <ゲートキーパー研修(平成29年2月25日(土) ころの健康づくりの集いにて実施・再掲)>

回数	参加者数	内 容	講 師
1 回	60 人	ころの健康づくりサポーター養成講座 実践編「一緒に学ぶ！支えあいのコツ」	ころの健康づくりの集い 実行委員会

### <臨床心理士によるころの健康相談>

実施回数	参加者数(延べ)
4 回	6 人

### <うつに関する相談会>

実施回数	参加者数(延べ)
2 回	5 人

自殺対策事業として9月、3月に実施した。

### <精神保健に関する相談事業>

区 分	面 接	訪 問	電話相談	合 計
実人数	26 人	75 人	— 人	101 人
延べ人数	70	181	9	260

※電話相談は、匿名性が高いため実人数は集計していない。

### <酒害相談会>

実施回数	参加者数(延べ)
12 回	157 人

### <メンタルヘルス研修(職員課と共催)>

実施回数	参加者数(延べ)
2 回	137 人

### ○健康長寿サポーター事業

健康長寿サポーター事業では、各地区行政センターとの共催や出前講座、健康まつり等で健康長寿サポーター養成講座を実施した。

#### ・健康長寿サポーター養成講座

実施回数	参加者数
15 回	283 人

### ○言語リハビリ教室

実施回数	当事者数(延べ)	家族人数(延べ)	合 計
12 回	44 人	33 人	77 人

### ○食育推進に関する事業

食育啓発事業として、各保育所、幼稚園、小学校に出向き、保護者や幼児を対象に食育講話を実施した。

#### ・食育講話

区 分	実施回数	保育所・幼稚園	小学校	合 計
幼児、児童、生徒	28 回	1,915 人	0 人	1,915 人
保護者	15 回	210 人	95 人	305 人

## 事業の主な内容及び成果

### ○地区組織活動支援事業

地区組織活動のひとつである食生活改善推進員協議会への支援では、各支部に職員が出向き、食生活改善について啓発した。

#### ・食生活改善推進員活動状況

生活習慣病 予防		母子の健康 貧血予防		高齢者の 健康・食生活		その他		合 計	
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
29 回	418 人	14 回	238 人	10 回	131 人	13 回	117 人	66 回	904 人

### ○健康体づくり事業

#### <エクササイズウォーキング講座>

##### ・ベーシッククラス

6月から市内3会場でベーシッククラス講座を開催した。

会 場	開催期日	応募者実数	参加延べ人数
	月	人	人
東吾野地区行政センター(全4回)	6~7	26	84
飯能中央地区行政センター(全5回)	10~11	24	82
美杉台地区行政センター(全4回)	2~3	31	87
合 計		81	253

##### ・エクセレントクラス

ベーシッククラス講座を2回以上修了した方を対象にエクセレントクラス講座を開催した。

会 場	開催期日	参加者数
		人
市民体育館サブアリーナ	4月23日(土)	29
第二地区行政センター	5月21日(土)	24
加治地区行政センター	9月10日(土)	24
あすなろ会館	10月1日(土)	23
加治東地区行政センター	12月10日(土)	27
双柳地区行政センター	1月21日(土)	26
富士見地区行政センター	3月18日(土)	27
合 計		180

※エクササイズウォーキングとは

いつもより早く歩いたり、歩幅を広げたりして心拍数を上げ、エアロビクス効果でより健康的な身体をつくり、30分で3km歩ける力を目指す。

## 事業の主な内容及び成果

### <ウォーキング道場講座>

ウォーキング人口の底辺拡大を図るため「ウォーキング道場」を開催した。

会 場	開催期日	応募者実数	参加者数
吾野地区行政センター	5月17日(火)、31日(火)	10 人	20 人
双柳地区行政センター	10月5日(水)、19日(水)	12	17
精明地区行政センター	2月9日(木)、23日(木)	7	13
合 計		29	50

※ウォーキング道場とは

ウォーキングを始めたい方、学びたい方のための入門編。正しいフォームや基礎知識を習得し、基本フォームを意識しながら5,000歩ウォークができるようになることを目指す。

### <バランスDE若さアップ講座>

5月から市内3会場で開催した。

会 場	開催期日	回数	応募者実数	参加延人数
名栗地区行政センター	月 6~7	回 6	人 12	人 52
原市場地区行政センター	11~12	6	23	111
南高麗地区行政センター	2~3	5	22	95
合 計		17	57	258

※バランスDE若さアップとは

バランススティックを使い有酸素運動や軽い筋トレ、ウォーミングアップやクールダウンなど総合的なプログラムを行い、楽しみながらバランス力を鍛えて体力アップを目指す。

### ○骨髄移植ドナー助成金

公益財団法人日本骨髄バンク(以下「バンク」)が実施する骨髄バンク事業において骨髄又は末梢血幹細胞を提供した者に対し、助成金を交付し、骨髄又は末梢血幹細胞の移植及びドナー登録の推進を図った。

- ・ 助成金の額 : 骨髄等の提供に係る通院等の日数に2万円を乗じて得た額(14万円限度)

助成件数	助成金額
1件	140,000円

## 事業の主な内容及び成果

### 【生活習慣病対策事業】

健康増進法に基づく事業では、健康手帳を交付し、市民一人一人の健康管理に役立てた。

健康教育は、生活習慣病の予防と改善を図るため、講義やグループワーク、調理実習等を通して参加者自身の生活改善への取り組みを支援した。

健康相談・栄養相談では、自らが目指す理想の姿の実現に向けての支援を行い、食事を含めた生活習慣の改善に効果をあげた。

18歳から39歳までの健康診査は、健診の機会の少ない市民を対象に、生活習慣上の危険因子等を早期発見し改善点を見つげるために実施した。

がん検診は、受診率の向上と市民の利便性を高めるため、保健センターや各地区行政センターを会場として、各種検診をセット化した「メンズがん検診」や「レディースがん検診」など、複数のがん検診を一度に受診できるように実施した。また、新たに前立腺がんの医療機関検診を開始し、特定健康診査と同時に単独でも受診できるようにした。国のがん対策事業の一貫として、子宮頸がん、乳がんの無料クーポン券と検診手帳を対象者に郵送し、がん検診の勧奨と検診を実施した(平成28年度新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業)。

特定保健指導については、医療機関の協力を得て特定健康診査の受診者全員に、生活習慣改善に向けての案内チラシを配布した。また、特定保健指導該当者には、個別通知のほか電話や家庭訪問による勧奨を行った。特定保健指導は、集団方式・個別方式を用意し、対象者に合ったメニューを活用して生活習慣を見直し、内臓脂肪症候群の改善・予防に努めた。

#### ○健康手帳の交付

年齢区分	40～74歳	75歳以上	合計
交付者数	423人	71人	494人

#### ○集団健康教育(延べ人数)

区分	血糖値改善教室	栄養学セミナー	ヘルスアップ運動教室	骨粗しょう症検診時健康教育	骨粗しょう症予防教室	出前講座	計
開催回数	12回	8回	12回	2回	2回	2回	38回
参加者数	125人	112人	278人	266人	33人	52人	866人

#### ○健康相談

区分	回数	相談者数(延べ)		指導区分		
		総合	重点	異常なし	要指導	要医療
一般健康相談(総合)	30回	215人	—人	79人	117人	19人
栄養相談(重点)	41	—	65	/	/	/
計	71	215	65	79	117	19

事業の主な内容及び成果

○健康診査

区分	対象者	受診者数	保健指導区分別実人数	
			情報提供	要医療
18歳から39歳までの健康診査	18歳以上39歳までの方	170人	149人	21人
特定健康診査	40歳以上	2人	1人	1人
計		172人	150人	22人

○訪問指導

区分	要指導者等	その他
訪問者数(延べ)	6人	4人

○特定保健指導

国民健康保険加入者に対して、特定保健指導を実施した。

・特定保健指導実施状況

特定保健指導実施者数	保健指導区分	
	動機付け支援	積極的支援
53人	44人	9人

\*平成27、28年度の特定健診の結果により平成28年度の特定保健指導対象者となり、特定保健指導を開始した人数



事業の主な内容及び成果

〇がん検診

<胃がん(対象者数 24,840人)>

受診者数	検査結果			精密検査率
	異常なし	精密検査	その他の所見	
1,350 人	1,141 人	165 人	44 人	12.2 %

<大腸がん検診(対象者数 24,840人)>

受診者数	検査結果			精密検査率
	異常なし	精密検査	治療中他	
2,084 人	1,950 人	133 人	1 人	6.4 %

<肺がん検診(対象者数 24,840人)>

受診者数	胸部検診	検査結果			精密検査率
		所見なし	精密検査	その他の所見	
1,905 人	1,905 人	1,649 人	27 人	229 人	1.4 %
	うち喀痰検査 85 人	84 人	0 人	1 人	0 %

<子宮頸がん及び体がん検診(対象者数 19,127人)>

受診者数	子宮頸がん検診		検査結果			精密検査率	
			異常なし	精密検査	要再検査他		
1,336 人	個別検診	一般	1,196 人	1299 人	12 人	25 人	0.9 %
		がん検診総合支援事業 ※1	140 人				
	うち子宮体がん検診 769 人	752 人	1 人	16 人	0.1 %		

※1:新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業補助金

事業の主な内容及び成果

<乳がん検診(対象者数 15,824人)>

受診者数	集団検診	一般	882 人	検査結果			精密検査率
				異常なし	精密検査	要再検査他	
		がん検診総合 支援事業補助 金※1	96 人	857 人	62 人	59 人	6.3 %
1,398 人	個別検診	一般	312 人	329 人	81 人	10 人	19.3 %
		がん検診総合 支援事業補助 金※1	108 人				

※1:新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業補助金

<前立腺がん検診(対象者 8,398人)>

受診者数	集団検診	148 人	検査結果			精密検査率
			異常なし	精密検査	その他の所見	
			131 人	12 人	5 人	8.1 %
650 人	個別検診	特定検診 と同時 318 人	289 人	26 人	3 人	8.2 %
		単独 184 人	167 人	16 人	1 人	8.7 %

○その他の検診

<骨粗しょう症検診(対象者 2,589人)>

受診者数	検 診 所 見		
	異常を認めず	要指導者	要精密検査者
266 人	27 人	224 人	15 人

## 事業の主な内容及び成果

### 【コウノトリ事業】

保険治療が適用されない不妊治療(体外受精及び顕微授精)を受けている夫婦に対し、治療費の助成を行うことで経済的負担を軽減し夫婦の望むタイミングに治療を受けられるよう、都道府県等の助成に加え市の助成制度を平成27年度から設けた。

- ・対象者： 戸籍上の夫婦、県の助成制度の交付決定者、夫婦の双方又は一方が飯能市民、市税の滞納がないこと。
- ・助成額： 治療費から都道府県等助成額を控除した後の額で、治療内容に応じて10万円、又は5万円を上限とする。限度額に満たない場合はその額が助成額となる。
- ・助成回数： 40歳未満で治療を開始した場合、43歳までに通算6回  
40歳以上の場合通算3回の助成を受けることができる。

助成件数	助成金額
50件	3,983,929円

### 【母子保健事業】

平成28年度から利用者支援事業として、妊娠届出時(保健センター(健康づくり支援課)受理分)に保健師が妊婦一人一人と面談を行い、妊婦の状況把握と必要に応じて妊娠期からの支援を開始した。

健康診査事業は、身体発育及び精神発達面から重要な時期である乳児・1歳6か月児及び3歳児を対象として実施している。疾病の有無や発育発達障害の早期発見、保健指導(歯科、栄養、育児相談)の充実を図るとともに、受診率の向上に努めた。また、未受診者については訪問による状況把握と受診勧奨を行った。

乳児家庭の孤立化の防止と乳児の健全な育成環境の確保を図ることを目的に「乳児家庭全戸訪問事業」を実施した。

また、地区担当制を実施しながら、関係機関と連携し切れ目のない支援を実施した。

#### ○妊娠届出

妊娠届出数	左のうち保健センター(健康づくり支援課)で受けた件数
496 件	245 件

#### ○母子健康手帳交付件数

交付	追加交付	再交付	合計
496 人	3 人	12 人	511 人

#### ○妊婦健康診査

妊婦一般健康診査	5,680 人
子宮頸がん検査	474 人
超音波検査	1,735 人
HIV抗体検査	489 人
HBs抗原検査	489 人
HCV抗体検査	489 人
HTLV-1抗体検査	455 人
クラミジア検査	481 人
風疹ウイルス抗体	487 人
延べ受診者数	10,779 人

事業の主な内容及び成果

○健康診査

健診名	対象者 人	受診実人数 人
乳児健康診査	480	472
1歳6か月児健康診査	555	540
3歳児健康診査	504	501
2歳児歯科健診	513	403

○健康教育

区分	地区組織 の育成	離乳食 栄養指導	両親・母親 学級	にこにこ おやつ教室	歯みがき 指導
回数	回 141	回 24	回 22	回 5	回 30
延べ 参加者数	人 1,414	人 369	人 390	人 43	人 1,417

○育児学級

区分	すこやかクラブ (育児学級)	すくすくクラブ (遊びの教室)	たけのこの会 (未熟児の 親の会)	いるかの会 (難聴児の会)	母親学級 OG会
回数	回 6	回 23	回 2	回 2	回 6
延べ 参加者数	人 131	人 375	人 6	人 8	人 33

○相談事業

区分	2か月児相談	乳幼児相談 (一般)	身体計測会
回数	回 12	回 25	回 22
延べ 参加者数	人 389	人 174	人 907
区分	乳幼児相談 (予約)	発育発達相談	ことばの相談
回数	回 12	回 14	回 12
延べ 参加者数	人 66	人 131	人 16

事業の主な内容及び成果

○訪問指導

区分	妊婦	産婦	親	新生児	未熟児	乳児	幼児	合計
延べ 人数	人 4	人 61	人 326	人 49	人 5	人 118	人 245	人 808

○乳児家庭訪問全戸訪問事業

対象者	産婦	新生児	乳児
人	人	人	人
470	462	175	295

○未熟児養育医療受給者数

受給者
人
17

○母子愛育班員の訪問状況(地区別)

区分	飯能	精明	加治	南高麗	吾野	東吾野	原市場	合計
班員数	人 54	人 44	人 33	人 9	人 16	人 19	人 31	人 206
声かけ・訪問 延べ件数	件 3,900	件 3,658	件 1,746	件 388	件 1,818	件 825	件 1,282	件 13,617

主管課	保険年金課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	4	老人福祉費

事業の内容及び成果

【後期高齢者医療制度推進事業】

○保健事業の実施

＜健康診査＞

後期高齢者医療の被保険者に対し、健康の保持増進のため健康診査を実施した。

・受診者数：2,232人

＜人間ドック＞

後期高齢者医療の被保険者に対し、疾病の予防及び早期発見のため人間ドックに対する助成を行った。

・受検者数：385人

○埼玉県後期高齢者医療広域連合負担金

区分	28年度	27年度	比較増減額	増減率
	円	円	円	%
事務費分	18,585,167	17,996,199	588,968	3.3
医療費分	629,105,694	639,673,619	△ 10,567,925	△ 1.7
計	647,690,861	657,669,818	△ 9,978,957	△ 1.5

主管課	保険年金課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	1	社会福祉費	5

事業の主な内容及び成果

【障害者福祉事務費(保険年金課)】

○障害者福祉事務費(保険年金課)の状況

重度心身障害者医療給付事業の事務処理に係る一般職非常勤職員1名分の費用を支出した。

【重度心身障害者医療給付事業】

○重度心身障害者医療費支給状況

重度心身障害者の保健の向上と福祉の増進を図るため、医療費を支給した。

区分		28年度	27年度	比較増減	増減率
国保	受給者数	612 人	620 人	△ 8 人	△ 1.3 %
	支給件数	13,355 件	13,475 件	△ 120 件	△ 0.9 %
	支給金額	71,726,140 円	75,698,225 円	△ 3,972,085 円	△ 5.2 %
社保	受給者数	401 人	403 人	△ 2 人	△ 0.5 %
	支給件数	7,645 件	7,462 件	183 件	2.5 %
	支給金額	43,949,523 円	44,935,006 円	△ 985,483 円	△ 2.2 %
後期	受給者数	678 人	716 人	△ 38 人	△ 5.3 %
	支給件数	20,105 件	21,049 件	△ 944 件	△ 4.5 %
	支給金額	80,217,838 円	85,903,894 円	△ 5,686,056 円	△ 6.6 %
合計	受給者数	1,691 人	1,739 人	△ 48 人	△ 2.8 %
	支給件数	41,105 件	41,986 件	△ 881 件	△ 2.1 %
	支給金額	195,893,501 円	206,537,125 円	△ 10,643,624 円	△ 5.2 %

主管課	保険年金課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	2	児童福祉費	1

事業の主な内容及び成果

【児童福祉総務事務費(保険年金課)】

○児童福祉総務事務費(保険年金課)の状況

ひとり親家庭等医療給付事業及び子ども医療給付事業の事務処理に係る一般職非常勤職員3名分の費用を支出した。

【ひとり親家庭等医療給付事業】

○ひとり親家庭等医療費支給状況

ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援し、福祉の増進を図るため、医療費の一部を支給した。

区分		28年度	27年度	比較増減	増減率
国保	受給者数	289 人	324 人	△ 35 人	△ 10.8 %
	支給件数	2,515 件	2,841 件	△ 326 件	△ 11.5 %
	支給金額	7,538,638 円	7,652,969 円	△ 114,331 円	△ 1.5 %
社保	受給者数	444 人	432 人	12 人	2.8 %
	支給件数	3,317 件	3,261 件	56 件	1.7 %
	支給金額	7,856,511 円	7,298,887 円	557,624 円	7.6 %
合計	受給者数	733 人	756 人	△ 23 人	△ 3.0 %
	支給件数	5,832 件	6,102 件	△ 270 件	△ 4.4 %
	支給金額	15,395,149 円	14,951,856 円	443,293 円	3.0 %

【子ども医療給付事業】

○子ども医療費支給状況

中学生までの子どもを持つ保護者の経済的負担の軽減と、その子どもの保健の向上と福祉の増進を図るため、医療費を支給した。

区分		28年度	27年度	比較増減	増減率
国保	登録者数	1,321 人	1,433 人	△ 112 人	△ 7.8 %
	支給件数	14,188 件	15,124 件	△ 936 件	△ 6.2 %
	支給金額	25,906,388 円	25,974,592 円	△ 68,204 円	△ 0.3 %
社保	登録者数	7,958 人	7,921 人	37 人	0.5 %
	支給件数	93,684 件	86,517 件	7,167 件	8.3 %
	支給金額	174,804,429 円	156,891,733 円	17,912,696 円	11.4 %
合計	登録者数	9,279 人	9,354 人	△ 75 人	△ 0.8 %
	支給件数	107,872 件	101,641 件	6,231 件	6.1 %
	支給金額	200,710,817 円	182,866,325 円	17,844,492 円	9.8 %



主管課	保険年金課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	5	国民年金費	1

事業の主な内容及び成果

【国民年金事業】

○国民年金被保険者数 平成29年3月末現在

第1号被保険者	任意加入者	第3号被保険者	合計
人	人	人	人
10,089	157	5,744	15,990

○国民年金保険料の免除状況 平成29年3月末現在

申請免除	法定免除	合計	免除率
件	件	件	%
2,634	693	3,327	33.0

○国民年金保険料(現金納付)

区分	月額保険料	年間保険料	割引保険料	前納保険料
	円	円	円	円
定額	16,260	195,120	3,460	191,660
付加	16,660	199,920	3,550	196,370

○国民年金保険料(口座振替納付)

区分	前納保険料	割引保険料
	円	円
2年納付	377,310	15,690
1年納付	191,030	4,090
半年納付	96,450	1,110
当月末納付	16,210	50

○口座振替率 平成29年3月末現在

口座振替対象者	口座振替加入者数	口座振替加入率
人	人	%
7,105	2,520	35.5

主管課	保険年金課	一般会計				
		款		項		目
		4	衛生費	1	保健衛生費	4

事業の主な内容及び成果

【東吾野医療介護センター施設管理運営事業】

指定管理者制度を導入している東吾野医療介護センターの経営の安定を図り、地域医療と介護福祉サービスを提供し、住民のニーズに合った施設運営を行った。

○東吾野医療介護センター経営会議

安定した経営の継続を図るため、経営状況を分析し、評価し、経営のあり方について検討した。

- ・委員8人
- ・開催回数3回

○患者数等(診療所)

区 分	平成28年度	平成27年度	前年度対比	増減率
	人数等	人数等	人数等	
診療日数	294 日	295 日	△ 1 日	△0.3%
外来診療患者数	7,355 人	7,475 人	△ 120 人	△1.6%
(1日当たりの患者数)	25.0 人	25.3 人	△ 0.3 人	△1.2%
往診	21 件	16 件	5 件	31.3%
訪問診療	46 件	44 件	2 件	4.5%
予防接種	619 人	573 人	46 人	8.0%
人間ドック	300 人	263 人	37 人	14.1%
特定健診	252 人	266 人	△ 14 人	△5.3%
後期健診	147 人	124 人	23 人	18.5%
その他健康診断	228 人	259 人	△ 31 人	△12.0%
外来患者数合計	8,968 人	9,020 人	△ 52 人	△0.6%
(1日当たりの患者数)	30.5 人	30.6 人	△ 0.1 人	△0.3%
外来患者送迎件数	1,240 人	1,195 人	45 人	3.8%

事業の主な内容及び成果

○入院患者数(診療所)

	区 分	延べ人数	入院	退院	稼働率
平成28年度	入 院	6,301 人	104 人	109 人	90.9%
	月平均	525.1 人	8.7 人	9.1 人	
平成27年度	入 院	6,195 人	107 人	106 人	89.3%
	月平均	516.3 人	8.9 人	8.8 人	
前年度対比		106 人	△ 3 人	3 人	
増減率		1.7 %	△ 2.8 %	2.8 %	

○入所者数(介護老人保健施設)

	区 分	延べ人数	入所	退所	稼働率
平成28年度	入 所	10,548 人	39 人	39 人	99.7%
	月平均	879.0 人	3.3 人	3.3 人	
平成27年度	入 所	10,537 人	45 人	45 人	99.6%
	月平均	878.1 人	3.8 人	3.8 人	
前年度対比		11 人	△ 6 人	△ 6 人	
増減率		0.1 %	△ 13.3 %	△ 13.3 %	

○通所リハビリテーション利用者数(介護老人保健施設)

	区 分	延べ人数	1日当たり
平成28年度	通所リハビリ	3,440 人	11.0 人
	月平均	286.7 人	
平成27年度	通所リハビリ	3,639 人	11.6 人
	月平均	303.3 人	
前年度対比		△ 199 人	
増減率		△ 5.5 %	

主管課	まちづくり推進課	一般会計				
		款		項		目
		8	土木費	4	都市計画費	1

事業の主な内容及び成果

【都市計画管理事業】

○ 都市計画審議会の開催

都市計画審議会を4回開催し、飯能市都市計画マスタープラン(改訂版)の策定や飯能都市計画生産緑地地区の変更に関する諮問について答申を受けた。また、飯能住まいの進捗状況等について報告し、事業推進に向けて貴重な意見を頂戴することができた。

○ 地区計画届出書の審査

149件(届出144件、取下届5件)の地区計画の届出について審査を行い、各地区の特性にふさわしい良好な市街地の形成及び維持保全に努めた。

○ 都市計画基礎調査の実施

市全域を対象とした調査を実施し、今後のまちづくりに関する検討や都市計画決定の基礎資料となるデータを得ることができた。

委託名	委託内容	委託料
飯能市都市計画基礎調査業務委託	都市計画法第6条に基づき人口、土地及び建物についての基礎調査を実施	円 6,210,000

○ 都市計画図の修正

都市計画図を最新の都市計画決定の内容にあわせて修正することで、現状との整合を図ることができた。

委託名	委託内容	委託料
飯能市都市計画図修正業務委託	都市計画図の内容修正および印刷(250枚)	円 864,000

○ 都市計画マスタープランの改訂

飯能市の都市計画に関する基本的な方針である都市計画マスタープランについて、上位計画である第5次飯能市総合振興計画にあわせて改訂することで、両者の整合を図った。また、改訂版をHPで公表することで、広く周知することができた。

委託名	委託内容	委託料
飯能市都市計画マスタープラン改訂業務委託	都市計画マスタープランの改訂作業および製本(200冊)	円 3,672,000

## 事業の主な内容及び成果

### ○ 景観計画等の策定に向けた基礎調査

景観行政団体への移行に向けた作業の一環として、宮沢湖周辺の景観保全を目的とする景観計画等の策定に関する基礎調査を行い、その内容について地元説明会を実施した。

委託名	委託内容	委託料
飯能市景観計画等策定業務委託	宮沢湖周辺の景観計画等策定に向けた基礎調査	円 4,287,600

### 【土地利用政策事業】

#### ○ 公有地の拡大の推進に関する法律に基づく届出、申出

公有地の拡大の推進に関する法律に基づく届出、申出について下表のとおり処理を行った。

件名	内容	件数
公有地の拡大の推進に関する法律に基づく届出・申出	受付、審査	5 件

### 【飯能住まい事業】

#### ○ PRポスター、チラシの作成

PRポスター、チラシを作成し、市内外のイベントで配布することで来場者に対するPRを行うとともに、土地提供募集のチラシを作成し、土地の提供希望者を募集した。

種別	印刷枚数
PR用ポスター	150 枚
PR用チラシ	10,000
土地募集用チラシ	35,000

#### ○ PR広告の掲載

PRポスターを鉄道の車内広告として掲出し、県外からの新幹線通勤者を含む東京都心への通勤者への制度周知を図った。また、移住関連雑誌等にPR広告を掲載し、実際に移住を検討している方にターゲットを絞ったPRを行った。

広告掲載場所	掲載期間等	発行部数・掲出枚数
移住雑誌(移住のススメ)	11月4日発売号	40,000部
アウトドア雑誌(BE-PAL)	12月10日発売号	110,000部
ビジネス雑誌(THE21)	2月10日発売号	60,000部
トラベル雑誌(d デザイントラベル埼玉号)	3月10日発売号	30,000部
東北・上越新幹線 ドア横額面広告	11月1日～11月30日	260枚
JR山手線 中ぶり広告	11月28日～12月4日	800枚
東京メトロ有楽町線・副都心線 窓上広告	11月21日～12月20日	700枚
東京メトロ南北線 窓上広告	11月21日～12月20日	250枚
西武池袋線 窓上広告	1月16日～2月15日	660枚

## 事業の主な内容及び成果

### ○ 移住促進モニターツアーの実施

飯能住まいの魅力発信及び飯能市への移住促進の目的で体験ツアーを実施した。ツアーには16名(大人13名、小人3名)が参加し、農業体験や地域の生活体験、地域住民との交流、まちなか散策を行った。本ツアーにより、参加者のニーズや制度の課題等を把握することができた。

ツアー名称	ツアー内容	参加人数
飯能市移住促進モニターツアー	農業体験、地域の生活体験 地域住民との意見交換会 まちなか散策、参加者懇親会	16人 (大人13、小人3)

### 【空き家対策事業】

#### ○ 空き家バンクの実施

空き家バンクに登録された市内の空き家の利活用が進み、移住定住の促進及び地域コミュニティの活性化を図ることができた。

空き家バンク成約件数	移住者数
6件	12人

#### ○ 空き家実態調査の実施

今後の空き家対策検討に向けた基礎資料として、市内に存する空き家の件数や分布、所有者の意向等を把握することができた。

委託名	委託内容	委託料
飯能市空き家実態調査業務委託	市内全域の空き家件数および建物状況を調査	円 1,814,400
飯能市空き家所有者等調査業務委託	空き家実態調査の結果に基づく空き家所有者の意向調査	3,132,000

### 【開発指導事業】

#### ○ 申請書等の受付、審査、進達

開発行為等に関する申請書等について、下表のとおり処理を行った。

件名	内容	件数
開発行為事前協議申出書	受付、審査	61件
開発許可申請等	受付、審査	149
適合証明	受付、審査	71
国土利用計画法に基づく土地売買等届出	受付、進達	8

#### ○ 飯能市開発許可管理システム再構築

業務委託料 3,240,000円

開発許可システムを再構築したことにより、旧システムで発生していた動作エラー等の課題が解消された。

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	1	土木管理費	1	土木総務費

事業の主な内容及び成果

【土木管理事業】

○道路占用許可事務

<道路占用許可事務処理件数> 308件

<道路占用料>

種別	収入
	円
電柱、電話柱、電線(地上)等	4,581,568
ガス管・ケーブル(地下)等	35,589,713
地上・地下通路、看板、工事の足場等	5,468,758
計	45,640,039

○道路工事施行承認事務

<道路工事施行承認(道路法第24条)事務処理件数> 56件

○法定外公共物使用許可事務

<法定外公共物使用許可事務処理件数> 38件

<法定外公共物使用料>

種別	収入
	円
電柱、電話柱、電線等	4,963,757

○屋外違反広告物簡易除却業務

道路上の電柱等に違法に掲出されたはり紙等の除却作業を月2回、年24回実施した。

はり紙	はり札	広告旗	立看板	計
枚	枚	枚	枚	枚
204	448	0	1	653

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	1	土木管理費	2	地籍調査費

事業の主な内容及び成果

【地籍調査事業】

国土調査法に基づき、双柳第六地区(大字双柳字上宿・字中宿・字下宿の各一部)については、平成27年度に一筆地調査(境界確認)を実施し測量した成果を基に地籍図・地籍簿を作成し、県知事による成果の認証を申請した。

双柳第七地区(大字双柳字柿堂・字橋場・字上宿の各一部)については、一筆地調査(境界確認)を実施した。

平成3年度から28年度末までの26年間に地籍調査の対象面積の9%を実施した。

地区名	事業内容	調査面積	調査後面積	調査筆数	調査後筆数
双柳第六地区 (大字双柳字上宿・ 字中宿・字下宿の各 一部)	・原図の作成 ・地積測定 ・最終とりまとめ ・県への認証申請	ha 約 9	ha 約 9	筆 400	筆 248
双柳第七地区 (大字双柳字柿堂・ 字橋場・字上宿の各 一部)	・一筆地調査 (境界確認)	ha 約 11	ha —	筆 453	筆 —

※ 調査筆数と調査後筆数との差は「現地確認不能地」や「合筆」によるため。



主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	1	道路橋りょう総務費

事業の主な内容及び成果

【境界査定事業】

道水路と民地との境界査定後、杭の埋石と図面の作成を行った。

<境界査定件数(地区別)>

飯能	精明	加治	南高麗	吾野	東吾野	原市場	名栗	計
11	5	3	2	3	2	2	0	28

【登記事業】

寄附・改良工事等で取得した道路用地について登記を行った。

<登記件数>

種別	件数	筆数
分筆	32	33
所有権移転	85	134
譲与関係	14	16
その他	14	19
計	145	202

【道路台帳整備事業】

<市道廃止・認定>

- ・廃止 1 路線
- ・認定 21 路線
- ・飯能市道路台帳補正を行った。

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りよう費	2	道路維持費

事業の主な内容及び成果

【道路維持管理事業】

- ・委託料については、市道植栽管理、スズメバチ駆除、雑木伐採等を実施した。  
市道植栽管理は、市内を6地区に分け景観に配慮するとともに、歩行者や通行車両の視認性を高めるために高木剪定を行った。
- ・土地借上料については、狭小道路の待避所や雨水管の埋設用地の借上料である。
- ・機械借上料については、台風9号により流出した土砂の撤去作業や除雪作業等に係る道路の安全確保のための重機借上料である。
- ・工事請負費については、舗装打換工事や単価契約等により市内全域の危険箇所の舗装修繕等を実施し、通行の安全確保を図った。

区分	事業内容	事業費
樹木管理委託	市道植栽管理委託A地区ほか5件	38,995,560 円
害虫駆除委託	スズメバチ駆除委託 2件	118,800
道路維持管理業務委託	正丸峠草刈雑木伐採整備委託ほか4件	2,993,760
土地借上	市道待避所用地等借上 1,266.30㎡	863,559
機械借上	除雪、土砂運搬等の作業用機械借上	6,144,714
道路維持工事	舗装打換工事 6件 道路法面工事 1件 根上がり修繕工事 1件 舗装修繕及び復旧工事(単価契約) 88か所	91,197,360

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	3	道路新設改良費

事業の主な内容及び成果

【(仮称)飯能大河原線整備事業】

本市の新たな産業拠点と位置付けられている、飯能大河原工業団地へのアクセス道路として整備し、雇用の創出や安定した財源の確保など、本市の発展に大きく寄与する事業であり、平成26年度から工事に着手している。

平成28年度は、橋りょう部の下部工工事、道路部については主に擁壁工事を行った。

また、工事を行う上で支障となっていた電柱移設および、地質条件に合わせた擁壁構造に変更するための擁壁修正設計や境界杭の復元、埋蔵文化財発掘調査を行った。

平成28年度の事業により、道路の形状が目視で明らかになり、上下水道の布設が可能となった。

区分	事業名	事業費 円
道路改良工事	(仮称)飯能大河原線橋りょう新設工事(右岸下部工その2)ほか6件	109,813,320
	(仮称)飯能大河原線橋りょう新設工事(左岸下部工)ほか3件 (繰越明許分)	198,542,880
補償	支障電柱1本(東京電力)及び支障電気通信線路等配電設備一式(NTT) (繰越明許分)	530,270
設計委託	(仮称)飯能大河原線擁壁修正設計委託	1,620,000
測量委託	(仮称)飯能大河原線道路境界仮杭復元測量委託ほか1件	657,720
調査委託	埋蔵文化財発掘調査事業委託ほか1件	7,300,800
	埋蔵文化財発掘調査事業委託 (繰越明許分)	3,500,000

【(仮称)飯能大河原線橋りょう整備事業】

本事業は、(仮称)飯能大河原線整備事業のうち、橋りょう部の工事であり、継続費(3年間)により実施するものである。

平成28年度は、橋りょうの製作のうち、鋼板等の材料調達を行った。

区分	事業名	事業費 円
橋りょう新設工事	(仮称)飯能大河原線橋りょう新設工事(上部工)(工場製作)	92,232,000

## 事業の主な内容及び成果

### 【小岩井元小岩井線改良事業】

小岩井元小岩井線は、入間川右岸道路を構成する大字下赤工地内と大字小岩井地内を結ぶ唯一の道路であり、地域の生活道路として使用されている。しかし、現道は川と急峻な山に挟まれた隘路であり、車のすれ違いができず、また、落石が多発するため、生活道路としての利便性や安全性が確保されていない。そこで本道路を整備することにより、円滑な自動車の通行や歩行空間を確保し、また、落石の影響を受けない線形に改良することで、利便性及び安全性の向上を図るものである。

平成28年度は、予備設計を行い道路の最適な平面線形、縦断線形を決定した。  
予備設計完了後、詳細設計を行い、橋りょうの細部事項について設計を行った。

区分	事業名	事業費
測量委託	小岩井元小岩井線道路改良工事予備設計委託 (繰越明許分)	円 6,340,680
	小岩井元小岩井線道路改良工事詳細設計委託	38,832,480

### 【道路改良事業】

- ・委託料については、道路改良事業に伴う測量設計及び調査を実施した。
- ・工事請負費については、4路線の改良工事を実施した。
- ・土地購入費については、改良工事に伴う土地購入である。
- ・補償金については、改良工事に伴う物件移転補償である。

区分	事業内容	事業費
測量委託	赤沢星宮神社西通り線境界杭埋設業務委託 ほか4件	3,521,560 円
調査委託	飯能市交通ネットワーク基礎調査委託	2,133,880
測量設計委託	市道1-5号線(交差点)測量予備設計委託 ほか2件	14,168,520
道路改良工事	市道5-4、-5号線(原市場地内)道路改良工事 (残金は、平成29年度に繰越)	3,780,000
	産業道路歩道整備工事	1,674,000
	飯能街道踏切(市道1-2961号線)安全対策工事	3,137,400
	赤沢星宮神社西通り線道路改良工事	5,929,200
	赤沢星宮神社西通り線道路改良工事 (繰越明許費)	14,823,000
土地購入	道路改良工事に伴う土地購入2件	2,110,156
補償	道路改良工事に伴う物件移転補償 9件	10,457,443

## 事業の主な内容及び成果

### 【道路舗装新設事業】

・工事請負費については、市内4路線の砂利道について、舗装新設工事を実施した。

区分	事業名	事業費
道路舗装新設工事	市道6-569号線(借宿神社東)舗装新設工事ほか3件	円 6,001,560

### 【市道1-2961号線歩道整備事業】

都市計画道路久下六道線の中でも、特に危険箇所との指摘の多かった飯能郵便局からJR八高線踏切先までの137m区間において、現道の北側に幅員2.5mの歩道を施工する事業である。

平成28年度は、西武池袋線・JR八高線の踏切施設等の移設、および、現道歩道と新設歩道との間に生じていた段差解消のため、車道部分の舗装工事を行った。

事業区間全ての歩道工事が完了し、歩行者の安全を確保することができた。

区分	事業名	事業費
歩道整備工事	一般国道299号(市道1-2961号線)歩道整備工事(舗装工) (繰越明許費分)	円 4,212,000
工事委託	西武池袋線飯能第3号踏切道 拡幅工事委託(繰越明許費分)	24,800,000
	八高線飯能街道踏切拡幅工事(事故繰越し)	137,465,195

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	4	橋りょう維持費

事業の主な内容及び成果

【橋りょう維持管理事業】

- ・委託料については、橋りょう修繕設計及び点検業務委託を実施した。
- ・土地借上料については、弁天橋アンカーブロック用地の借上料である。
- ・工事請負費については、北川2号橋の修繕工事を実施した。

区分	事業名	事業費
設計委託	橋りょう修繕設計業務委託ほか1件	円 19,179,720
調査委託	橋りょう定期点検業務委託ほか1件(繰越明許費含む)	38,321,640
土地借上	弁天橋アンカーブロック用地借上 37.00㎡	22,200
橋りょう維持工事	北川2号橋修繕工事	24,474,960

・平成26年7月1日に改正道路法が施行されたことに伴い、道路管理者は、橋長2m以上の橋梁について、概ね5年に1度の橋梁点検を実施することとなった。  
今後、定期的な点検を実施するとともに、修繕計画に基づく適切な維持管理を行っていく必要がある。

市道等に係る管理橋梁数	429橋
橋梁長寿命化修繕計画策定済橋梁数	111橋

主管課	道路公園課	一般会計				
		款		項		目
		8	土木費	2	道路橋りょう費	5

事業の主な内容及び成果

【宿橋架替事業】

- ・委託料については、上部工の積算にかかる建設資材の調査を実施した。
- ・工事請負費については、上部工、下部工を実施した。

区分	事業名	事業費
		円
調査委託	上部工建設資材特別調査	129,600
架替工事	宿橋橋りょう架替工事(上部工)ほか1件 (繰越明許分含む)	54,423,360

【太嘉橋架替事業】

- ・工事請負費については、上部工、下部工を実施した。
- ・補償金については、架替工事に伴う物件移転その他補償である。

区分	事業名	事業費
		円
架替工事	太嘉橋橋りょう架替工事(下部工) (事故繰越し分)	43,478,640
	太嘉橋橋りょう架替工事(上部工) (繰越明許費分)	50,897,160
補償	太嘉橋橋りょう架替事業に伴う物件移転その他補償金(繰越明許費分)	660,530

主管課	道路公園課	一般会計				
		款		項		目
		8	土木費	3	河川費	1

事業の主な内容及び成果

【河川整備事業】

- 市民生活の安心・安全を確保するため、河川や水路の整備、維持補修を行う事業である。
- ・委託料については、河川内の植栽の伐採・剪定、草刈等を実施した。
  - ・工事請負費については、3か所の水路及び河川の改修・整備費である。

区分	事業名	事業費
樹木管理委託	河川内植栽管理委託2件	円 2,158,920
測量委託	水路整備工事に伴う測量業務委託	411,480
河川水路整備工事	青木地内南小畦川河川整備工事ほか2件	14,969,880



主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	3	街路事業費

事業の主な内容及び成果

【双柳北部地区計画道路整備事業】

双柳旧暫定逆線引き地区の市街化区域編入に伴い、地区計画道路の整備を行い、地域住民の利便性の向上と快適で安全な歩行空間を確保するものである。  
平成28年度は、用地買収5件及び補償2件を行った。

○事業費調書

使用料及び賃借料	公有財産購入費	補償、補填及び賠償金	計
円	円	円	円
783,864	11,420,000	24,910,000	37,113,864

<事業内容>

- ・用地契約 : 5件
- ・用地取得面積 : 496.59㎡
- ・補償契約 : 2件

【大河原永田線整備事業】

大河原永田線整備事業は、都市計画道路大河原永田線延長約1.5kmの内約640mが市施工区間である。大河原永田線は、主要地方道飯能下名栗線と青梅飯能線を結び、周辺住民への利便性向上に大きく貢献するものである。平成28年度は、歩道部分について6件の移転を行った。

- ・用地買収率 : 約64%(面積ベース)

## 事業の主な内容及び成果

### 【東飯能駅自由通路管理事業】

市民生活の利便性向上のため、東飯能駅自由通路の的確な維持管理を計画的に行った。また、東飯能駅自由通路西側部分の有料広告掲載可能箇所(9か所)すべてに掲載申し込みがあり、自主財源の確保につながった。

#### ○歳入

土地貸付収入額:面積 801.78㎡ 金額 9,467,418円  
 広告掲載料:9か所 金額 1,134,000円

#### ○委託料

事業名	事業費
東飯能駅自由通路エレベーター・エスカレーター保守 点検業務委託(西口側)	円 2,695,680

#### ○負担金、補助及び交付金

補助金等の名称	団体名	事業費
区分所有建物及び自由通路維持管理 等業務負担金	(株)丸広百貨店	円 7,665,796

#### ○修繕

事業名	事業費
東飯能駅東口・西口エスカレーターマンホールカバー修繕	円 648,000
東飯能駅東西自由通路西口階段壁面修繕	124,200
東飯能駅東西自由通路サッシュレセント錠交換修繕	77,760
東飯能駅東西自由通路煙感知器交換修繕	57,240
東飯能駅東口ビル1階エレベーターホール自動ドア修繕	14,040
計	921,240

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	5	公園費

事業の主な内容及び成果

【公園緑地管理事業】

公園緑地管理事業は、阿須運動公園、トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園、美杉台公園、中央公園、あさひ山展望公園、龍崖山公園のほか、住宅街にある街区公園、茜台地区や美杉台地区等にある緑地など都市公園及び附属公園の維持管理を計画的に行い、利用者の安心・安全と市民の憩いの場を提供している。長年設置している公園については、樹木の巨大化、公園施設の老朽化等により、剪定や応急的な修繕等維持管理に要する経費は増加せざるを得ない傾向にある。

対策の一環として、飯能市公園施設長寿命化計画を策定し、公園施設の安全性の確保や機能の維持管理に係るコストの縮減及び平準化を図っていく。また、公園内の清掃等美化については、ボランティア団体の協力によって、公園の美化活動が活性化されている。

- ・平成28年度末現在 管理面積及び箇所数：約121.19ha 95か所
- ・平成28年度末現在 飯能市公園美化活動団体 23団体

区分	事業名	事業費
		円
修繕(施設)	中央公園ソーラー照明修繕ほか17件	4,851,522
害虫駆除委託	美杉台公園オオスズメバチ駆除業務委託	41,040
設計委託	あけぼの子ども森公園子ども劇場・森の家スレート瓦落下防止工事設計業務	1,193,400
調査委託	飯能市公園施設長寿命化計画策定業務委託ほか1件	21,091,320
測量、設計委託	あけぼの子ども森公園森の家南側斜面对策測量設計業務委託	2,516,400
公園管理委託	A地区(美杉台街区公園、緑道、西八ツ川3号緑地)植栽管理委託ほか21件	49,078,566
都市公園指定管理	平成28年度都市公園指定管理	23,362,000
工事	あけぼの子ども森公園(阿須運動公園東側)斜面对策工事(第1工区)ほか8件	77,398,920

主管課	道路公園課	一般会計				
		款		項		目
		11	災害復旧費	1	土木施設災害復旧費	1
事業の主な内容及び成果						
<p>【道路橋りょう施設災害復旧事業】</p> <p>・平成28年度は、道路橋りょう施設災害復旧事業での災害復旧がなかった。</p>						

主管課	建築課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	1	土木管理費	1	土木総務費

事業の主な内容及び成果

【限定特定行政庁事業】

○業務の内容

- ・安全で安心して暮らせるまちづくりのため、建築基準法に基づく建築確認申請等の受付・審査、完了検査等及び位置指定道路に関する受付・審査等を行った。
- ・優良な住宅の普及のため、長期優良住宅の普及の促進に関する法律に基づく認定等の事務を行った。
- ・低炭素建築物の普及のため、都市の低炭素化の促進に関する法律に基づく認定等の事務を行った。
- ・建設リサイクル法に基づく届出の審査等を行い、建物の適正な解体処分が進められた。
- ・良好な景観の維持のため、埼玉県屋外広告物条例に基づく許可及び更新申請の受付・審査を行った。
- ・道路後退部分に関する分筆登記等について補助金を交付し、後退部分を寄附採納していただいた方の負担軽減を図った。
- ・建築物の省エネ性能向上に向けたまちづくりを推進するため、省エネ法および建築物省エネ法に基づく届出・申請等の受付・審査等を行った。
- ・良好な景観形成を推進するため、景観法に基づく届出等の受付・審査等を行った。
- ・その他、規模の大きな建築確認申請や埼玉県福祉のまちづくり条例に基づく届出など県へ進達する物件の受付、調査を行った。

業務の内容	件数	備考
建築物及び工作物に係る建築確認申請等の受付・審査	35	計画通知1件、変更4件含む
建築物及び工作物に係る工事完了検査申請に対する受付・審査	30	完了通知1件含む
建築物及び工作物に係る民間確認検査機関処分内容の審査・確認	430	変更12件含む
工事完了検査報告に関する内容の審査・確認	377	
建築基準法に係る道路位置指定・変更・廃止申請の受付・審査	3	指定2件、廃止1件
建築確認申請等県進達物件の受付・調査業務	5	
長期優良住宅の認定等の受付・審査	67	変更1件含む
低炭素建築物の認定等の受付・審査	1	
建設リサイクル法に基づく届出の審査、助言、勧告等	98	
埼玉県屋外広告物条例に基づく許可申請の受付・審査	56	更新・改造含む
埼玉県福祉のまちづくり条例に基づく生活関連施設届出の審査等	13	
道路後退部分に関する分筆登記等補助金交付事務	20	
省エネ法および建築物省エネ法に基づく届出や申請等の受付・審査	3	届出3件
景観法に基づく届出の受付・審査	1	通知1件

## 事業の主な内容及び成果

### 【建物耐震化推進事業】

#### ○業務の内容

震災に強い安全なまちづくりの推進のため、木造住宅の耐震診断、耐震改修及び建替えを行う場合に補助金を交付した。

業 務 の 内 容	件 数	交 付 金 額
	件	円
木造住宅耐震診断補助金交付事務	8	383,000
木造住宅耐震改修補助金交付事務	1	200,000
木造住宅建替え補助金交付事務	13	2,000,000
合 計	22	2,583,000
木造住宅の無料耐震診断	2	—

主管課	建築課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	5	住宅費	1	住宅管理費

事業の主な内容及び成果

【住宅管理事務費】

○市営住宅団地概要

平成29年3月31日現在

区分	設置場所	建設年度	管理戸数
富士見団地	大字双柳	S50・54～59	162
浅間団地(北)	大字双柳	H14	39
中山団地	大字中山	S61・62	48
岩淵団地	大字岩淵	S43・44・48・54・H1	101
向原団地	大字小久保	S36	22
新田団地	大字双柳	S39～43	89
平松団地	大字平松	S45～53	250
合 計			711

○申込者の状況及び入居状況

昨年度と比較して、申込み総数11件減、入居件数2件減、辞退件数12件減となった。

公募時期	公募内容	申込者の状況									入居状況			
		総数	無資格者、収入超過、取下げ等	有資格者の内訳							公募分		特定入居	目的外使用
				一般	生保	身障	ひとり親	高齢者	外国人	計	入居済者	辞退		
6月	空家	件	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	件	件	世帯	世帯
		46	4	8	8	8	17	13	2	56	17	4	2	4

## 事業の主な内容及び成果

### 【市営住宅施設管理事業】

#### ○市営住宅修繕状況

老朽化のため、住宅(主要構造部、内装、給排水・電気・ガス設備等)、附帯施設等の修繕を行った。

区 分	件 数
主要構造部(屋根、壁、柱、床、はり等)	57
内装等(畳、建具、扉等)	39
給排水設備	98
電気設備(換気設備含む)、ガス設備(浴槽、風呂釜等)	79
附帯施設等(自転車置場、集会所等)	13
合 計	286

#### ○市営住宅修繕工事等

入居者の安心・安全の向上のため、計画的な修繕工事を実施し、施設の長寿命化を図った。

事 業 名	事 業 費
岩淵団地2号棟及び集会所外壁・屋根等改修工事	16,524,000
平松団地11号棟屋上防水改修工事	7,192,800
岩淵団地8・9号棟屋外給水管布設替工事	1,026,000
新田団地10号棟屋外給水管布設替工事	302,400
合 計	25,045,200



主管課	区画整理課	一般会計				
		款		項		目
		8	土木費	2	道路橋りょう費	3

事業の主な内容及び成果

【岩沢地区整備事業】

- 土地区画整理事業から除かれた区域を岩沢地区整備事業として整備を実施している。
  - ・都市計画道路及び下水道汚水幹線の道路整備等に関連する用地取得及び建物等移転補償を実施した。
  - ・都市計画道路双柳岩沢線道路整備工事を70m実施した。

＜管理業務委託関係＞

岩沢北部地区管理地(3,900㎡)について、草刈作業を委託した。(年4回)

岩沢南部地区管理地(3,888㎡)について、草刈作業を委託した。(年4回)

＜調査等委託関係＞

都市計画道路阿須小久保線及び双柳岩沢線等の整備の進捗を図るため、建物等補償調査を実施した。その他、事業進捗に併せて土地鑑定評価など必要に応じて実施した。

委託名	委託内容	委託費
建物等補償調査積算業務委託(その1)	(木造建物等)調査積算2件、(工作物等)調査積算3件	円 2,160,000
建物等補償調査積算業務委託(その2)	(木造建物等)調査積算2件、再積算6件、(非木造建物等)調査積算1件	3,294,000
建物等補償調査積算業務委託(その3)	(工作物等)調査積算2件	399,600
岩沢地区、岩沢北部土地区画整理事業測量・登記及び換地修正業務委託(単価契約)	石杭(金属鉄)埋設1点、杭打ち点検15点、登記申請図面作成5筆	1,464,284
岩沢地区、岩沢南部土地区画整理事業測量・登記及び換地修正業務委託(単価契約)	石杭(金属鉄)埋設14点、杭打ち点検17点、登記申請図面作成7筆	1,494,632
主要路線設計業務委託(東幹線)	一般構造物設計	2,052,000
土地評価等委託(市道1-3080号線道路整備)	標準地評価1地点・画地評価12地点	434,376
土地評価等委託(市道1-3079号線道路整備)	標準地評価1地点・画地評価11地点	424,440

＜工事関係＞

工事名	工事内容	工事費
道路整備工事及び道路整備附帯工事	道路整備工事及び道路整備附帯工事 2件 延長L=70.0m 幅員W=12.0m 舗装工A=615.0㎡ 浸透管渠L=713m	円 19,264,160
道路擁壁設置工事	延長L=74.0m 幅員W=6.0m 擁壁工 L型擁壁L=13.0m	9,018,000
雨水浸透貯留施設設置工事	排水工=47.0m 幅員W=4.0~5.0m 雨水浸透貯留施設設置1式	5,921,750
舗装打換工事	延長L=30.0m 幅員W=5.0m 舗装工A=100.0㎡	1,365,984
藤田堀修繕工事	延長L=8.0m	1,188,000

＜用地取得及び物件移転関係＞

都市計画道路阿須小久保線(市道1-3079号線)、都市計画道路双柳岩沢線(市道1-3080号線)、下水道汚水東幹線(市道1-1829号線)、西幹線(市道1-3081号線)などに係る道路用地の買収及び物件移転等補償を実施した。

(内訳) 用地買収 実測 641.79㎡(登記647.57㎡) 37,766,831円 20筆(うち次年度へ繰越分 3筆)

物件移転等補償 19件 116,926,892円 (うち次年度へ繰越分 2件)

主管課	会計課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	4	会計管理費

事業の主な内容及び成果

【会計管理事業】

会計管理のための経費、決算書の作成に係る消耗品費等が主な支出であった。

主管課	会計課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【その他諸費】

埼玉県収入証紙の購入のための支出であった。

金 種	5/19買受分		11/28買受分		購入金額
	購入枚数	購入枚数	合計枚数	購入金額	
円	枚	枚	枚	円	
10,000	60	4	64	640,000	
5,000	50	5	55	275,000	
2,000	700	480	1,180	2,360,000	
1,000	300	30	330	330,000	
500	200	50	250	125,000	
400	200	50	250	100,000	
300	100	20	120	36,000	
200	200	470	670	134,000	
100	0	0	0	0	
購入金額	2,800,000 円	1,200,000 円		4,000,000 円	

主管課	水道工務課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	4	水道事業等整備費

事業の主な内容及び成果

【山間地域給水施設整備等補助事業】

○給水施設整備費等補助金

給水区域外の山間地域において、飲料水を安定的に供給するため、給水施設の整備等を行った19件(新設5件、修繕9件、水源の維持1件、水質検査4件)の申請者(個人9件、共同10件)に対して補助金を交付した。

地区名	件数	補助金額
	件	円
南高麗	1	80,600
吾野	11	4,589,300
東吾野	5	2,062,300
原市場	2	74,700
合計	19	6,806,900

主管課	下水道課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	6	水洗便所改造資金貸付費

事業の主な内容及び成果

【水洗便所改造資金貸付事業】

くみ取り便所から水洗便所への改造や浄化槽を廃止し公共下水道に接続する場合の工事費に対して、無利子で貸付を行うものである。貸付金額は、くみ取り便所から公共下水道に接続する場合は、工事費の範囲内で48万円まで、浄化槽から公共下水道に接続する場合は、工事費の範囲内で24万円までとなっている。平成28年度は、新規貸付を2件行った。

○貸付状況

	貸付件数	貸付金額
	件	円
28年度	2	480,000
27年度	2	720,000
26年度	0	0

主管課	選挙管理委員会	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	4	選挙費	1

**事業の内容及び成果**

**【選挙管理委員会運営事業】**

○選挙管理委員会の開催

選挙人名簿の登録・抹消、参議院議員通常選挙、飯能市議会議員一般選挙、裁判員候補者予定者の選定、検察審査員候補者予定者の選定等に係る委員会を15回開催した。

○会議・研修会等への参加

全国市区選挙管理委員会連合会関東支部研修会、埼玉縣市町村選挙管理委員会連合会入間支会総会・研修会等に参加し、選挙制度に関する理解を深めた。

主管課	選挙管理委員会	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	4	選挙費	2	選挙啓発費

事業の主な内容及び成果

【選挙啓発事業】

○一般有権者・新成人への啓発

啓発チラシの配布、横断幕設置等のほか、成人式を教育委員会と共催し、選挙のルールや投票参加等についての啓発を図ることができた。

○明るい選挙啓発ポスターコンクールの実施

小・中学生及び高校生を対象に、明るい選挙啓発ポスターコンクールを実施した。

なお、ポスターコンクールで入賞した作品については、市民活動センター内に17日間展示するとともに、市ホームページに掲載した。

区分	応募者数	入選	佳作
	人	点	点
小学生	414	5	5
中学生	14	4	4
高校生	14	4	4
合計	442	13	13

主管課	選挙管理委員会	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	4	選挙費	3

事業の主な内容及び成果

【参議院議員選挙事業】

任期満了に伴う参議院議員通常選挙を平成28年7月10日に執行した。投票及び開票の結果は、次のとおりであった。

<投票の結果>

区分	当日有権者数	投票者数	投票率
	人	人	%
男	34,138 (34,138)	19,233 (19,233)	56.34 (56.34)
女	34,626 (34,626)	18,838 (18,834)	54.40 (54.39)
合計	68,764 (68,764)	38,071 (38,067)	55.36 (55.36)

※( )内は、比例代表選出議員選挙

<開票の結果>

・埼玉県選出

候補者氏名	党派名等	得票数	選挙区計
		票	票
伊藤 岳	日本共産党	7,339	486,778
大野もとひろ	民進党	7,516	676,828
西田まこと	公明党	7,313	642,597
小島 一郎	幸福実現党	309	27,283
関口まさかず	自由民主党	11,108	898,827
佐々木知子	日本のこころを大切に作る党	1,291	118,030
沢田 良	おおさか維新の会	2,496	228,472
有効投票		37,372	3,078,815
無効投票		697	73,483
合計		38,069	3,152,298

※その他の票 2票

事業の主な内容及び成果

・比例代表選出

名簿届出政党等の名称	得票数	全国計
	票	票
社 会 民 主 党	654,333	1,536,238.752
国 民 怒 り の 声	303,268	466,706.136
お お さ か 維 新 の 会	2,380,209	5,153,584.348
公 明 党	5,496,142	7,572,960.308
日 本 共 産 党	6,386,666	6,016,194.559
幸 福 実 現 党	186,000	366,815.451
自 由 民 主 党	12,176,201	20,114,788.264
新 党 改 革	450,444	580,653.416
日本のこころを大切にする党	751,000	734,024.218
生活の党と山本太郎となかまたち	859,000	1,067,300.546
民 進 党	7,140,731	11,751,015.174
支 持 政 党 な し	400,000	647,071.670
有 効 投 票	37,183,994	56,007,352.842
無 効 投 票	885,000	2,075,189.000
合 計	38,068.994 *	58,082,541.842

※その他の票 -2票

※あん分の結果、切り捨てられた票 0.006票



主管課	選挙管理委員会	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	4	選挙費	4	市議会議員選挙費

事業の主な内容及び成果

【市議会議員選挙事業】

平成29年4月23日執行の市議会議員一般選挙に係る準備事務を行うほか、立候補予定者説明会を開催した。

主管課	監査委員事務局	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	17	公平委員会費

事業の主な内容及び成果

【公平委員会運営事業】

公平委員会を1回開催した。また、全国公平委員会連合会、同関東支部及び埼玉県公平委員会連合会の総会と研究会に出席した。

主管課	監査委員事務局	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	6	監査委員費	1	監査委員費

事業の主な内容及び成果

【監査事業】

○定期監査の実施

財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が適正、合理的かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

実施日	対 象 部 署
平成28年 10月4日(火)	原市場地区行政センター・公民館、名栗地区行政センター・公民館、富士見小学校、双柳小学校、名栗中学校
10月5日(水)	図書館(こども図書館、名栗分室含む)、郷土館
10月11日(火)	東吾野小学校、西川小学校、吾野小学校、飯能第一中学校、吾野中学校
10月12日(水)	飯能中央地区行政センター・公民館、富士見地区行政センター・公民館、精明地区行政センター・公民館、双柳地区行政センター・公民館
10月13日(木)	加治地区行政センター・公民館、加治東地区行政センター・公民館、美杉台地区行政センター・公民館、飯能第一小学校、精明小学校
10月17日(月)	第二区地区行政センター・公民館、南高麗地区行政センター・公民館、吾野地区行政センター・公民館、東吾野地区行政センター・公民館
平成29年 1月12日(木)	秘書室、地方創生推進室、財政課
1月13日(金)	企画調整課、庶務課、職員課、契約検査課、選挙管理委員会
1月18日(水)	危機管理室、情報戦略課、管財課(資産経営室)、市民税課、資産税課、収税課
1月19日(木)	名栗幼稚園、名栗小学校

○財政援助団体等監査の実施

補助金、交付金など財政的援助を与えているものについて、出納その他の事務の執行が適正かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

・実施日及び団体名

平成29年1月19日(木) 飯能市商店街連盟

○例月出納検査の実施

現金の現在高及び出納関係諸表の数値の正確性を検証するとともに、現金の出納事務が適正に行われているかを主眼とし、毎月期日を定め実施した。

## 事業の内容及び成果

### ○決算審査の実施

決算その他関係諸表の数値の正確性を検証するとともに、予算の執行または事業の経営が適正かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

・実施期間 平成28年6月1日(水)～8月1日(月)

### ○財政健全化判断比率等審査の実施

健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が適正に作成されているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

・実施期間 平成28年7月28日(木)～8月10日(水)

主管課	農業委員会事務局	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	1	農業委員会費

事業の主な内容及び成果

【農業委員会運営事業】

○ 農業委員会

- ・農業委員会総会を毎月1回開催し、農地法に基づく農地転用許可申請等について審議を行った。
- ・農地流動化活動事業としての利用集積計画の審査実績は、貸手が127人と借手が21者(個人14、法人7)で、合計180,155㎡であった。

○ 農地法の規定による申請、届出件数

<県許可>

区分	件数	筆数	面積
	件	筆	㎡
農地法第3条	0	0	0
農地法第4条	2	2	199
農地法第5条	15	23	7,044
合計	17	25	7,243

<委員会許可>

区分	件数	筆数	面積
農地法第3条	8件	18筆	12,030㎡

<委員会受理>

区分	件数	筆数	面積
	件	筆	㎡
農地法第4条	38	45	16,414
農地法第5条	130	228	39,132
合計	168	273	55,546

<農地合意解約届出>

区分	件数	筆数	面積
農地法第18条	2件	3筆	1,198㎡

【農業者年金事業】

- ・農業者年金事業市町村事務取扱要領に定められた事務を行った。

被保険者	受給者数
2人	32人

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	1	教育委員会費

事業の主な内容及び成果

【教育委員会運営事業】

教育委員会会議を次のとおり開催した。

月	区分	開催日	議案件数	主な議案等
4月	定例会	22日	5件	奨学生の決定について
5月	定例会	25日	2件	平成28年度飯能市一般会計補正予算教育費(案)について
6月	定例会	24日	1件	飯能市郷土館協議会委員の任命について
7月	定例会	22日	0件	図書館資料の寄贈について
8月	定例会	19日	9件	飯能市教育委員会公印規則の一部を改正する規則(案)について
9月	臨時会	21日	1件	平成29年度当初人事異動方針(案)について
	定例会	29日	0件	平成28年度全国学力・学習状況調査の結果について
10月	定例会	28日	0件	教育委員会主要事業計画(予定)について
11月	定例会	18日	5件	平成28年度飯能市一般会計補正予算教育費(案)について
12月	臨時会	21日	0件	小規模校の今後の在り方について
	定例会	28日	1件	夜間パトロールについて
1月	定例会	20日	2件	飯能市立小・中学校管理規則の一部を改正する規則(案)について
2月	定例会	10日	3件	平成29年度飯能市一般会計予算教育費(案)について
	臨時会	20日	2件	県費負担教職員(管理職)の人事(案)について
3月	臨時会	17日	1件	平成29年度飯能市教育委員会事務局等管理職人事(案)について
	定例会	24日	14件	平成29年度飯能市教育行政の重点施策(案)について
合計	16回開催		46件	

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	2	事務局費

事業の主な内容及び成果

【事務局事務費(教育総務課)】

教育委員会事務局内の連絡調整等が主な事務である。  
 教育委員会事務局に係る一般職非常勤職員報酬、消耗品費、通信運搬費などを支出した。

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	3	奨学費

事業の主な内容及び成果

【奨学金貸付事業】

義務教育終了後、経済的な理由で修学が困難な方に対して奨学金を貸与した。

○奨学金貸与状況

区分	人員			貸与金額 円
	継続	本年度選考	合計	
高校生等	6人	1人	7人	1,480,000
大学生等	22	4	26	8,760,000
合計	28	5	33	10,240,000

【高等学校等通学補助事業】

高等学校等への通学費に係る保護者の負担軽減と路線バスの利用促進を図るため、高等学校等通学補助制度を設け、高額通学費(バス定期券)の一部を補助した。

○通学費補助状況

地区	補助件数	補助金額
	件	円
原市場	72	1,210,410
名栗	46	2,076,340
中藤	7	91,800
南高麗	0	0
合計	125	3,378,550



主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	2	小学校費	1	学校管理費

事業の主な内容及び成果

【小学校管理事務費(教育総務課)】

各小学校に勤務する一般職非常勤職員(事務職員、用務員)等に係る報酬、共済費、旅費等を支出した。

【小学校運営事業】

各小学校の運営に必要な消耗品費、修繕料、手数料、備品購入費等を支出した。  
なかよし運動会等に参加するための交通費を補助した。

支出先	支出金額
	円
東吾野小学校	1,620
西川小学校	3,400
加治東小学校	4,420
吾野小学校	3,920
合計	13,360

【小学校通学バス運行事業】

原市場小学校、吾野小学校に通学バスを運行するため業務委託を行った。  
また、飯能第二小学校、南高麗小学校、飯能第一小学校、名栗小学校の通学バスに関する補助金を支出した。  
通学バスを運行することで、児童が安全に通学することができた。

名称	委託料
	円
原市場小学校通学バス運行業務委託	18,270,360
吾野小学校通学バス運行業務委託	12,255,840
合計	30,526,200

通学バス運行費補助金	補助金額
	円
飯能第二小学校・南高麗小学校ほか	5,400,148

## 事業の主な内容及び成果

### 【小学校施設管理事業】

各小学校の運営及び維持管理を行うための燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費を支出した。

飯能第一小学校渡り廊下耐震補強工事のほか、維持管理に必要な委託業務、修繕、工事等を行うことで円滑に運営することができた。

区分	事業内容	事業費
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料(施設)	102,007,658 円
委託	建物警備業務委託ほか11件	42,824,451
工事	飯能第一小学校渡り廊下耐震補強工事 ほか15件	64,927,440

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	2	小学校費	3	学校建設費

事業の主な内容及び成果

【小学校耐震補強改修事業(繰越明許費)】

前年度に完了する予定であった飯能第一小学校屋内運動場に係る改修・耐震補強工事を実施した。老朽化した体育館を改修することによって、教育環境の整備・改善を図ることができた。また耐震化により、児童の安全を確保するとともに、地域の防災拠点施設として整備することができた。

区分	事業名	事業費
工 事	飯能第一小学校屋内運動場改修・耐震補強工事 (建築工事)ほか1件	円 220,158,000
監理委託	飯能第一小学校屋内運動場改修・耐震補強工事監理業務	8,532,000

主管課	教育総務課	一般会計				
		款		項		目
		10	教育費	3	中学校費	1

事業の主な内容及び成果

【中学校管理事務費(教育総務課)】

各中学校に勤務する一般職非常勤職員(事務職員、用務員)等に係る報酬、共済費、旅費等を支出した。

【中学校運営事業】

各中学校の運営に必要な消耗品費、修繕料、手数料、備品購入費等を支出した。  
部活動において大会等に参加するための交通費、宿泊料等を補助した。

学校名	補助金額	学校名	補助金額
	円		円
飯能第一中学校	869,760	加治中学校	671,560
南高麗中学校	140,400	美杉台中学校	1,147,960
吾野中学校	155,900	名栗中学校	194,960
原市場中学校	802,800	合計(8校)	4,526,120
飯能西中学校	542,780		

【中学校施設管理事業】

各中学校の運営及び維持管理を行うための燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費を支出した。

維持管理に必要な委託業務、修繕、工事等を行うことで円滑に運営することができた。

区分	事業内容	事業費
		円
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料(施設)	74,453,331
委託	建物警備業務委託ほか10件	19,544,015
工事	加治中学校放送設備改修工事ほか12件	16,114,680

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	3	学校建設費

事業の主な内容及び成果

【美杉台中学校建設費償還金】

校舎並びに屋内運動場に係る建設費及び学校用地取得費を支出した。

区分	事業内容	事業費
償還金	美杉台中学校校舎建設費償還金(支払回数:年2回)	4,603,076
償還金	美杉台中学校屋内運動場建設費償還金(支払回数:年2回)	3,594,052
償還金	美杉台中学校用地取得費償還金(支払回数:年2回)	161,178,700
合計		169,375,828

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	4	幼稚園費	1	幼稚園費

事業の主な内容及び成果

【名栗幼稚園運営事業(教育総務課)】

幼稚園の運営に必要な一般職非常勤職員等に係る報酬、共済費、消耗品費等を支出した。

【名栗幼稚園施設管理事業】

施設の運営及び維持管理を行うための燃料費、光熱水費、修繕料、委託料等を支出した。  
維持管理に必要な委託業務、修繕等を行うことで施設を円滑に運営することができた。

区分	事業内容	事業費
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料	885,919 円
委託	建物警備業務委託ほか3件	488,160

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	6	保健体育費	3	学校給食費

事業の主な内容及び成果

【学校給食運営事業】

学校給食の運営に必要な一般職非常勤職員等に係る報酬、共済費、消耗品費、修繕料、委託料、機械器具費等を支出した。

市内中学校4校及び給食共同調理場3か所について学校給食調理業務を民間委託により実施した。

事業名	事業内容	事業費
学校給食調理業務委託	飯能市立飯能第一中学校給食調理業務委託ほか6件	117,287,784 円

【学校給食施設管理事業】

施設の運営及び維持管理を行うための燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費等を支出した。

維持管理に必要な委託業務、修繕、工事等を行うことで施設を円滑に運営することができた。

区分	事業内容	事業費
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料	29,983,968 円
委託	建物警備業務委託ほか3件	2,798,323
工事	飯能第一小学校給食下処理室等改修工事ほか5件	6,685,956

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	4	教育センター費

事業の主な内容及び成果

【教育センター事務費】

嘱託医1人の報酬、一般非常勤職員（事務職）1人の報酬及び社会保険料、指導主事の旅費並びに一般的事務経費の支出を行った。

【教育相談事業】

本事業は、教育相談に係る事業である。指導員3人及び学校教育サポーター2人の報酬のほか、スーパーバイザー1人の謝金、心理検査用紙等の経費を支出した。本事業では、小中学校の巡回相談をはじめ、303件の電話相談、418件の面接相談を行った。適応指導教室には不登校傾向の児童生徒が通級し、指導相談を行った。

○電話相談数

相談内容	件数
	件
いじめ	0
不登校	133
交友関係	8
性格・行動	35
学業等	6
就学相談	33
学校・集団不応	78
その他	10
合計	303

○面接相談数

相談内容	件数
	件
いじめ	0
不登校	48
就学相談	58
学業不振	28
集団不応	46
交友関係	1
発達障害	45
その他	4
検査等	90
検査FB	98
合計	418

○相談者の内訳(年間延べ数)

相談者	件数
	件
小学生	150
中学生	114
幼児	27
小学生保護者	289
中学生保護者	168
幼児保護者	49
教職員	32
その他	24
合計	853

○適応指導教室通級日数

通級児童生徒数	12人
延べ通級日数	301日



## 事業の主な内容及び成果

### 【教職員研修事業】

本事業は、学校の教職員対象の調査研究・研修事業である。

IT教育推進インストラクター、教育センタースーパーバイザーの謝金、教育講演会等の研修会講師謝礼を支出した。

飯能市教育センター研究員は、学習指導方法等の教育研究に取り組んだ。教育センター主催の研修会・研究会及び連絡協議会等には、延べ665人の参加があった。

### 学習指導研究員

研究テーマ	研究員
誰もが「わかる・できる」算数授業づくり ～ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくり～	小学校教諭
道徳の授業のユニバーサルデザイン ～全員が考え・わかる授業づくり～	小学校教諭
社会科授業のユニバーサル・デザイン ～全員が参加・理解できる授業の実現～	小学校教諭
伝え合いを通して自分の考えを深めることができる児童の育成 ～説明文の読み取りから～	小学校教諭
読み取ったことを活用して書くための指導法の工夫 飯能市立美杉台小学校	小学校教諭
社会的な見方・考え方を深め、生徒の主体性を引き出す主権者教育の実践 ～ユニバーサルデザインの視点から～	中学校教諭
科学的思考力・表現力等を高めるための授業改善 ～課題に対して検証し、考えを伝えていく力を高める指導法の工夫～	中学校教諭
学習意欲の向上に向けた工夫と実践 ～すべての生徒が達成感を味わえる授業づくり～	中学校教諭
数学科における反転授業の実践 ～K4の視点に基づく“活動”の充実～	中学校教諭

## 事業の主な内容及び成果

### ○飯能市教育センター研修会・研究会及び連絡協議会等参加者一覧

教育センター研修会・研究会及び連絡協議会名	参加者数
	人
特別支援教育支援員・特別支援学級介助員研修会	49
生徒指導教育相談中級研修会	5
人権教育研修会	30
教育センター研究員研修会	9
初任者施設体験研修	10
授業づくり研修会	24
社会貢献活動体験研修会	21
飯能探検発見体験研修会	7
臨時的任用教員研修会	25
情報教育研修会	30
特別支援教育コーディネーター研修会	32
特別支援学級設置校連絡協議会	91
初任者研修担当連絡協議会	27
小中学校英語学習連絡協議会	25
幼年教育連絡協議会	15
教育相談公開講座	188
情報教育成果発表会	77
合 計	665

## 事業の主な内容及び成果

### 【国際理解教育事業】

本事業では、英語指導助手(AET)の報酬や英語指導助手民間派遣委託料及び日本語指導員の報酬を支出した。英語指導助手は、市内全中学校及び小学校に7人を配置した。日本語指導員1人は、帰国子女及び外国人等、支援を必要とする児童生徒の学校を訪問し、日常におけるコミュニケーション能力向上のための指導を行った。

#### ○AET小・中学校訪問回数

学校種	訪問回数
	回
小学校	670
中学校	697
合計	1,367

#### ○日本語指導員児童生徒数及び指導時数

指導した児童生徒数	人数
	人
小学生	12
中学生	6
年間指導時数	385時間

### 【さわやか相談員配置事業】

本事業では県からの補助を受け、8名のさわやか相談員を配置し、報酬を支出した。さわやか相談員は、配置されている中学校区内の小学校も定期的に訪問し、相談を行った。

#### ○訪問回数

訪問場所	合計
	回
家庭	66
学校	280
行政機関等	10
合計	356

#### ○相談者の内訳

相談者	合計
	人
小学生	663
中学生	1,491
小学生保護者	22
中学生保護者	121
教職員	40
その他	1
合計	2,338

#### ○相談員が扱った中学生の相談

相談項目	合計
	件
いじめ	1
不登校	508
友人関係	134
性格・行動	47
学業等	136
その他	665
合計	1,491

### 【特別支援教育事業】

本事業では、特別支援教育支援員8人、別支援学級介助員14人の報酬を支出した。それぞれに、学校生活上における特別な支援を必要とする児童への支援や介助を行った。

特別支援教育支援員	飯能第一小学校、加治小学校、精明小学校、原市場小学校、富士見小学校、加治東小学校、双柳小学校、美杉台小学校(各学校1人ずつ)
特別支援学級介助員	飯能第一小学校(2人)、加治小学校(2人)、原市場小学校(2人)、富士見小学校(2人)、加治東小学校(2人)、双柳小学校(2人)、美杉台小(2人)

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	2	事務局費

事業の主な内容及び成果

【非常勤講師配置事業】

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで、市内小・中学校に27人の学習指導非常勤講師を延べ4,881日配置し、学習指導支援及び生活指導等の支援を行った。

【ブレア市親善訪問事業】

国際交流の一環として、アメリカ合衆国カリフォルニア州ブレア市と姉妹都市関係を結び、毎年人的交流を行っており、平成28年度に35回目の親善訪問事業を行った。派遣生徒は現地の小学校・中学校・高校の訪問や、ホームステイをとおし、国際感覚を身につけることができた。

派遣生徒数	派遣期間	第1回からの延べ参加生徒数
18人	H29.1.11～H29.1.21	628人

【学校・家庭・地域連携推進事業】

○学校評議員

学校評議員は、延べ77人に委嘱をした。学校の教育活動を参観するとともに、学校に対する地域の方々の期待や要望、また子ども達の健全育成に関する情報交換を行うなど、学校と地域のパイプ役として活動した。

○学校応援団

平成21年度から市内全小学校において学校応援団が組織されている。平成28年度は年2回の担当者会議を開催し、各校の情報交換を行い充実を図った。各校ではコーディネーターを中心に「学習活動への支援」、「安心・安全への支援」、「学校環境整備への支援」等の活動を行った。平成28年度の活動実績は、以下のとおりである。また、平成29年度の取組を推進するため、平成28年度の取組を実践事例集としてまとめ、各学校へ配布した。

活動実績(全小学校)

活動実績	コーディネーター人数	ボランティア実人数	年間活動日数	学習支援活動	環境整備	登下校安全指導
	48人	1,257人	3,529日	673日	306日	2,340日

○地域共育推進事業

平成23年度から市内全中学校において学校応援団が組織されている。年2回の担当者会を開催し、事業全体の概要や予算の執行、外部指導者との連携の仕方について各校の担当者に周知した。

具体的な活動としては、環境整備活動への支援(除草活動、花づくりなど)、学習活動への支援(学習支援、学習林活用の指導、行事支援など)、安心安全に係る支援(下校時パトロールなど)を行った。平成29年度の取組を推進するため、平成28年度の取組を実践事例集としてまとめ、各学校へ配布した。

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	2	小学校費	1	学校管理費

事業の主な内容及び成果

○教職員数、児童数、学級数の状況 (平成28年5月1日 学校基本調査)

区分	教職員数		児童数	学級数
	県費負担	市費負担		
飯能第一小学校	36	2	645	21
飯能第二小学校	13	0	65	6
南高麗小学校	13	0	75	6
加治小学校	33	2	616	21
精明小学校	14	0	142	6
東吾野小学校	11	0	31	4
西川小学校	11	0	33	4
原市場小学校	17	1	214	9
富士見小学校	32	2	509	19
加治東小学校	18	1	219	9
双柳小学校	24	1	417	15
美杉台小学校	27	2	531	18
吾野小学校	12	0	37	4
名栗小学校	12	0	33	3
合計	273	11	3,567	145

○教職員(県費負担)の配置状況 (平成28年5月1日 学校基本調査)

小学校名	校長	教頭	主幹教諭	教諭	助教諭	養護教諭	栄養教諭	本務講師	兼務教諭	兼務講師	事務職員	学校栄養職員	計
飯能第一	1	1	1	28		1			1		2	1	36
飯能第二	1	1		8	1	1					1		13
南高麗	1	1		7	1	1			1		1		13
加治	1	1		26	1	1				1	1	1	33
精明	1	1		8		1			2		1		14
東吾野	1	1		5	1	1			1		1		11
西川	1	1		6		1			1		1		11
原市場	1	1		11		1	1			1	1		17
富士見	1	1		27		1			1		1		32
加治東	1	1		13		1			1		1		18
双柳	1	1		17	1	1	1			1	1		24
美杉台	1	1		23		1					1		27
吾野	1	1		6	1	1			1		1		12
名栗	1	1		5		2			1		1	1	12
合計	14	14	1	190	6	15	2	0	10	3	15	3	273

事業の主な内容及び成果

○児童の入学、卒業状況

区 分	入学児童数	卒業児童数	区 分	入学児童数	卒業児童数
	人	人		人	人
飯能第一小学校	112	107	原市場小学校	31	39
飯能第二小学校	9	14	富士見小学校	87	89
南高麗小学校	8	10	加治東小学校	38	38
加治小学校	103	101	双柳小学校	81	65
精明小学校	19	28	美杉台小学校	98	76
東吾野小学校	5	7	吾野小学校	5	7
西川小学校	6	11	名栗小学校	4	6
			合 計	606	598

【小学校保健事業】

小学校児童及び教職員の健康診断や諸検診に関する事業を実施した。また、日本スポーツ振興センター負担金を支払った。

○心臓検診(1年生対象)

1次検診受診者数	2次検診受診者数
人	人
606	4

○結核予防

区 分	人 数	区 分	人 数
	人		人
問診実施者数	3,563	予防内服実施者数	0
要検討者数	31	結核感染者数	0
精密検査受診者数	9		

○独立行政法人 日本スポーツ振興センター

〈運営状況〉

加 入			療 養 等 給 付		1件当たり金額
児童数	加入人員	加入率	件 数	金 額	
人	人	%	件	円	円
3,567	3,567	100.0	405	2,146,015	5,299

〈掛け金の状況〉

一 般 児 童 分		要保護児童分		準要保護児童分		前年度途中加入者分		合 計	
人 員	金 額	人 員	金 額	人 員	金 額	人 員	金 額	人 員	金 額
人	円	人	円	人	円	人	円	人	円
3,419	3,230,955	40	2,200	108	77,220	18	17,010	3,585	3,327,385

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	2	小学校費	2	教育振興費

事業の主な内容及び成果

【小学校就学援助事業】

小学校に通う児童の世帯で、経済的に困難な状況にある保護者に対して、学校で必要となる学用品費等の諸経費を援助した。

○就学援助の状況

	学用品費等	給食費	医療費	特別支援教育 就学奨励費等	合計
援助人数	人 577	人 405	人 0	人 89	人 1,071(延べ)
金額	円 8,303,567	円 17,509,971	円 0	円 1,342,587	円 27,156,125

【小学校教育推進事業】

○小学校遠距離通学補助事業

遠距離通学する児童のバス定期代に要する費用を補助し、保護者の負担軽減を図った。

通学バス定期券代金補助

学校名	対象者数	支出額
	人	円
飯能第一小学校	43	1,498,120
飯能第二小学校	6	239,150
南高麗小学校	43	1,525,570
名栗小学校	15	464,490
合計	107	3,727,330

○小規模特認校通学補助事業

小規模特認校に通学する児童の通学に要する保護者の負担を軽減するため、通学費補助金を交付した。

学校名	人数	補助金額
	人	円
吾野小学校	1	19,550
名栗小学校	4	210,060
合計	5	229,610

○入間地区国語・算数学力調査を行った。このことにより、児童の実態を把握することができ、指導の改善に努めることができた。

○道徳副読本、硬筆手本、書き初め手本等を児童数分購入した。

## 事業の主な内容及び成果

### 【小学校教材整備事業】

授業に必要な消耗品費、教材用備品購入費及び学校図書館の図書購入費等を支出した。教材用備品の整備と図書の充実を図った。

### 【小学校情報教育推進事業】

各小学校のコンピュータ機器等の消耗品費、修繕料、通信運搬費、借上料、備品購入費を支出した。総合的な学習の時間等において、調査や発表する際にコンピュータを活用して資料づくりを行った。

### ○学年別・教科別コンピュータ使用状況(校数)

	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図工	家庭	体育	道徳	外国語	総合	特別活動
	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校
1年	5		3		3	1	1		1	1			0
2年	6		2		4	3	0		0	2			0
3年	9	10	4	9		1	1		2	2		14	1
4年	8	14	5	12		1	2		2	2		14	2
5年	7	14	7	12		1	2	1	2	2	2	13	3
6年	8	13	7	12		3	2	1	4	4	3	13	3

### 【小学校学習林活用教育推進事業】

各校が学習林(学習活動を行う森林)を活用して、地域の方々の協力を得ながら体験的な学習を行った。より充実した取組を推進できるよう、平成29年2月に「第7回学習林フォーラム」を実施するとともに、平成28年度の取組を実践事例集としてまとめ、各学校へ配布した。



主管課	学校教育課	一般会計				
		款		項		目
		10	教育費	3	中学校費	1

事業の主な内容及び成果

○教職員数、生徒数、学級数の状況

(平成28年5月1日 学校基本調査)

区分	教職員数		生徒数	学級数
	県費負担	市費負担		
飯能第一中学校	36	1	543	16
南高麗中学校	19	0	49	3
吾野中学校	16	0	71	3
原市場中学校	19	1	145	8
飯能西中学校	25	1	405	12
加治中学校	30	0	391	13
美杉台中学校	19	0	231	7
名栗中学校	17	0	37	3
合計	181	3	1,872	65

○教職員(県費負担)の配置状況

(平成28年5月1日 学校基本調査)

中学校名	校長	教頭	主幹教諭	教諭	助教諭	養護教諭	栄養教諭	本務講師	兼務教諭	兼務養護教諭	兼務講師	事務職員	学校栄養職員	計
飯能第一	1	1	1	29		1	1					1	1	36
南高麗	1	1		10		1	1			1	3	1		19
吾野	1	1		8		1					3	1	1	16
原市場	1	1		14		1					1	1		19
飯能西	1	1		21		1						1		25
加治	1	1		25		1						1	1	30
美杉台	1	1		11	1	1			1		2	1		19
名栗	1	1		8		1			2		3	1		17
合計	8	8	1	126	1	8	2	0	3	1	12	8	3	181

○生徒の入学、卒業状況

区分	入学生徒数	卒業生徒数	区分	入学生徒数	卒業生徒数
飯能第一中学校	193	190	飯能西中学校	133	140
南高麗中学校	10	18	加治中学校	134	136
吾野中学校	17	29	美杉台中学校	77	82
原市場中学校	55	44	名栗中学校	11	15
			合計	630	654

## 事業の主な内容及び成果

### 【中学校保健事業】

中学校生徒及び教職員の健康診断や諸検診に関する事業を実施した。また、日本スポーツ振興センター負担金を支払った。

#### ○心臓検診(1年生対象)

1次検診受診者数	2次検診受診者数
人 630	人 82

#### ○結核予防

区 分	人 数	区 分	人 数
問診実施者数	人 1,871	予防内服実施者数	人 0
要検討者数	13	結核感染者数	0
精密検査受診者数	3		

#### ○独立行政法人 日本スポーツ振興センター

##### 〈運営状況〉

加 入			療 養 等 給 付		1件当たり金額
生徒数	加入人員	加入率	件 数	金 額	
人 1,872	人 1,872	% 100.0	件 504	円 3,285,303	円 6,518

##### 〈掛け金の状況〉

一 般 生 徒 分		要保護生徒分		準要保護生徒分		前年度途中加入者分		合 計	
人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額
人 1,776	円 1,678,320	人 17	円 935	人 79	円 56,485	人 1	円 945	人 1,873	円 1,736,685

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	2	教育振興費

事業の主な内容及び成果

【中学校就学援助事業】

中学校に通う生徒の世帯で、経済的に困難な状況にある保護者に対して、学校で必要となる学用品費等の諸経費を援助した。

○就学援助の状況

	学用品費等	給食費	医療費	特別支援教育 就学奨励費等	合計
援助人数	人 442	人 260	人 0	人 13	人 715(延べ)
金額	円 13,713,703	円 13,524,455	円 0	円 603,656	円 27,841,814

【中学校教育推進事業】

○中学校遠距離通学補助事業

遠距離通学する生徒のバス、電車の定期代等に要する費用を補助し、保護者の負担軽減を図った。

通学用定期券代金等補助

学校名	対象者数	支出額
	人	円
吾野中学校	43	855,660
飯能西中学校	12	1,003,590
合計	55	1,859,250

○スポーツエキスパート活用事業(部活動外部指導者)

	学校数	部活動数	指導者数
	校	部	人
運動部	8	17	21
文化部	2	2	4

○中学生社会体験チャレンジ事業

中学生社会体験チャレンジ事業	参加生徒数	事業所数	実施期間
	614人	183事業所	H28.7.4~H29.1.27

○入間地区数学学力調査を行い生徒の実態を把握するとともに、教師の指導の改善に役立てることができた。また、道徳副読本・体育資料集、硬筆手本、書き初め手本等を生徒数分購入した。

## 事業の主な内容及び成果

### 【中学校教材整備事業】

授業に必要な消耗品費、教材用備品購入費及び学校図書館の図書購入費を支出した。教材用備品の整備と図書の充実を図った。

### 【中学校情報教育推進事業】

各中学校のコンピュータ機器等の消耗品費、修繕料、通信運搬費、借上料、備品購入費を支出した。コンピュータを活用することにより、総合的な学習の時間等において、調査や発表する資料づくりに大変活用できた。

#### ○学年別・教科別コンピュータ使用状況(校数)

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	体育	技家	外国語	道徳	総合	特別活動
	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校
1年	1	5	2	6	2	0	3	6	5	3	7	6
2年	1	6	3	6	3	0	4	5	5	2	6	5
3年	1	5	2	6	3	0	4	7	5	3	7	6

### 【中学校学習林活用教育推進事業】

各校が学習林(学習活動を行う森林)を活用して、地域の方々の協力を得ながら体験的な学習を行った。より充実した取組を推進できるよう、平成29年2月に「第7回学習林フォーラム」を実施するとともに、平成28年度の取組を実践事例集としてまとめ、各学校へ配布した。

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	4	幼稚園費	1	幼稚園費

事業の主な内容及び成果

【私立幼稚園就園奨励事業】

幼稚園就園奨励費補助金事業の補助対象額は108,770,900円で、国庫補助率は1/3以内である。補助対象者は932人で、そのうち国庫補助対象者は788人、市単独事業分のみを対象者は144人であった。国庫補助対象者には、要綱の区分に従い、62,200円から308,000円までの補助を行い、市単独事業分のみを対象者には、一律10,000円の補助を行った。補助対象者の該当幼稚園は、市内6私立幼稚園を始め、入間市5園、日高市2園、狭山市2園、所沢市1園の計16園であった。

○私立幼稚園就園奨励費補助金交付状況

・第1子

区 分		1人当たり減免額	人員	補助金額	備考
		円	人	円	
市民税非課税	ひとり親世帯等を除く	272,000	6	1,632,000	
		252,000	3	756,000	
		240,000	2	480,000	
		235,700	1	235,700	
		68,000	1	68,000	
	ひとり親世帯等	308,000	3	924,000	
		278,400	1	278,400	
		228,000	2	456,000	
		225,900	1	225,900	
		市民税所得割非課税	ひとり親世帯等を除く	272,000	4
		228,000	1	228,000	
市民税所得割課税額 77,100円以下	ひとり親世帯等を除く	115,200	35	4,032,000	
		86,400	1	86,400	
	ひとり親世帯等	217,000	7	1,519,000	
市民税所得割課税額 211,200円以下		62,200	309	19,219,800	
		51,800	1	51,800	
		49,800	1	49,800	
		46,700	1	46,700	
		41,500	1	41,500	
		36,300	1	36,300	
		33,200	2	66,400	
市民税所得割課税額211,201円以上		10,000	144	1,440,000	
合 計			528	32,961,700	

事業の主な内容及び成果

・第2子

区	分	1人当たり減免額	人員	補助金額	備考
		円	人	円	
市民税非課税	ひとり親世帯等を除く	290,000	5	1,450,000	
		252,000	1	252,000	
	ひとり親世帯等	278,400	1	278,400	
		278,000	2	556,000	
		240,000	2	480,000	
		228,000	1	228,000	
市民税所得割非課税	ひとり親世帯等を除く	290,000	1	290,000	
		252,000	3	756,000	
		240,000	1	240,000	
		228,000	2	456,000	
市民税所得割課税額 77,100円以下	ひとり親世帯等を除く	211,000	24	5,064,000	
	ひとり親世帯等	252,000	1	252,000	
		240,000	1	240,000	
		228,000	1	228,000	
市民税所得割課税額 211,200円以下		185,000	195	36,075,000	
		172,700	1	172,700	
		148,000	1	148,000	
		123,300	1	123,300	
		111,000	1	111,000	
		98,700	2	197,400	
		92,500	1	92,500	
市民税所得割課税額211,201円以上		61,700	2	123,400	
		154,000	105	16,170,000	
合 計			355	63,983,700	

・第3子以降

区	分	1人当たり減免額	人員	補助金額	備考
		円	人	円	
市民税非課税	ひとり親世帯等を除く	308,000	1	308,000	
		259,200	1	259,200	
		228,000	1	228,000	
	ひとり親世帯等	308,000	1	308,000	
		252,000	1	252,000	
市民税所得割非課税	ひとり親世帯等を除く	308,000	1	308,000	
		252,000	1	252,000	

事業の主な内容及び成果

区 分	1人当たり減免額	人員	補助金額	備考	
市民税所得割非課税	ひとり親世帯等を除く	240,000	1	240,000	
市民税所得割課税額 77,100円以下	ひとり親世帯等を除く	308,000	3	924,000	
		278,000	1	278,000	
		252,000	2	504,000	
		228,000	1	228,000	
市民税所得割課税額 211,200円以下		308,000	7	2,156,000	
		306,000	1	306,000	
		300,000	1	300,000	
		290,000	1	290,000	
		252,000	3	756,000	
		240,000	4	960,000	
		228,000	3	684,000	
		216,000	1	216,000	
		164,300	1	164,300	
		160,000	1	160,000	
市民税所得割課税額 211,201円以上		308,000	8	2,464,000	
		252,000	1	252,000	
		240,000	1	240,000	
		228,000	1	228,000	
合 計		49	13,265,500		

総合計 (第1子・第2子・第3子以降)	人員	補助金額	備 考	
	932人	110,210,900円	(内訳) 国庫補助金	108,770,900円

【名栗幼稚園運営事業(学校教育課)】

名栗幼稚園運営に係る報酬、一般職非常勤職員等の労働保険料、賃金、保険料、委託料、負担金等を支出した。

○教職員数、園児数、学級数の状況

教職員数	園児数	学級数
人 4	人 30	学級 3

(平成28年5月1日 学校基本調査)

主管課	生涯学習課	一般会計				
		款		項		目
		10	教育費	5	社会教育費	1

事業の主な内容及び成果

【社会教育総務事務費】

○社会教育委員会議の開催

飯能市立図書館・駿河台大学・精明地区行政センターにおいて、社会教育施設の役割、これからのあり方などについての講話及び情報交換を行った。

・会議の開催回数：3回

・会場：飯能市立図書館・駿河台大学・精明地区行政センター

○社会教育指導員の設置

社会教育指導員を置き、主に飯能市人権教育推進協議会事務、人権教育研修会開催事務、飯能市PTA連合会事務を行った。

○文化財保護審議委員会の開催

飯能市文化財指定・認定に関する基準について検討を行った。

・会議の開催回数：3回

・会場：飯能市役所別館、富士見地区行政センター

【市民講座開催事業】

○大学公開講座

大学公開講座は駿河台大学と共催により、春に「市民の大学Ⅰ・Ⅱ」、秋に「市民の大学Ⅲ・Ⅳ」を開催した。

(参加者は延べ人数)

事業名	対象	内容	回数	参加者数
駿河台大学 春の公開講座 市民の大学Ⅰ	一般	18歳を考える	4回	246人
駿河台大学 春の公開講座 市民の大学Ⅱ	一般	飯能で子育てを	4	59
駿河台大学 秋の公開講座 市民の大学Ⅲ	一般	くらしに活かす心理学	4	298
駿河台大学 秋の公開講座 市民の大学Ⅳ	一般	観光とまちづくり	4	190



## 事業の主な内容及び成果

### 【人権教育推進事業】

#### ○人権教育研修会

差別や偏見のない明るいまちづくりを目指し、様々な人権問題の解決に進んで寄与できる地域での人材育成のため、吾野及び東吾野地区行政センターにて人権教育研修会を開催した。  
(参加者は延べ人数)

事業名	対象	内容	回数	参加者数
人権教育研修会	一般	講義・ワークショップ ・人権啓発ビデオ視聴	4回	114人

#### ○啓発冊子の発行

人権関係研修会参加者の感想やアンケートのほか、小・中学生の人権作文・標語をまとめて「明るいまちづくりへの提言」として発行し、人権教育に活用いただけるよう地区行政センター等に配置した。

#### ○人権教育推進協議会

広く人権教育推進を行うため、飯能市人権教育推進協議会へ補助金を交付し、支援した。

### 【青少年健全育成事業】

#### ○青少年問題協議会設置事業

7月に会議を開催し、図書館副館長が「ムーミンとフィンランド～ムーミンの世界を知ろう～」と題して講話を行った。その後、各委員の情報交換を行った。

#### ○青少年相談員設置事業

飯能市青少年相談員協議会により、地域の子ども会行事のレクリエーション活動に協力したほか、「やまなみキッズクラブ」として主催事業を年3回実施した。

#### ○子ども大学開催事業

駿河台大学、飯能商工会議所との共催により、駿河台大学にて子ども大学はなのうを開校した。市内在住の小学校4・5・6年生を対象に募集し、49人の生徒が応募し、5日間で5講義実施した。学校では学べないことを大学の先生や専門家が分かりやすく教え、他校の児童との交流も行われ、充実した学習活動が行われた。

#### ○青少年健全育成支援事業

青少年育成飯能市民会議と協力し、各種事業を実施した。「少年の主張大会」では、小・中・高校生の意見発表のほか、「家庭の日ポスターコンクール」優秀作品の表彰を行った。また、非行防止キャンペーンや夜間パトロールなどを実施した。

さらに、青少年健全育成関係団体を支援するため、飯能市PTA連合会、飯能市青少年相談員協議会、青少年育成飯能市民会議に対して補助金を交付し、支援した。

## 事業の主な内容及び成果

### 【成人式開催事業】

飯能市、飯能市教育委員会、飯能市選挙管理委員会の共催により1月8日(日)に開催した。当日スタッフとして市民ボランティアによる協力をお願いした。

区分	該当者数	出席者数	出席率
	人	人	%
男性	497	372	74.8
女性	430	302	70.2
合計	927	674	72.7

### 【文化活動推進事業】

#### ○生涯学習フェスティバル開催事業

仲間づくりと世代間交流をテーマとして、生涯学習の様々な分野で活動している方々の発表・交流の場と、これから生涯学習を行おうとする市民のきっかけ作りとして「生涯学習フェスティバル」を3月12日(日)に飯能市役所別館北側駐車場、富士見地区行政センター、富士見小学校を会場に開催した。体験を含めたステージ発表に13団体、作品展示・活動紹介に7団体、飲食・物販に13団体が参加した。

また、子ども向けワークショップ等を実施し、当日は、約900人の来場があり、生涯学習の活動発表と様々な個人及び団体の交流が図られた。

#### ○文藝飯能刊行事業

市民の文芸創作活動を促すとともに、優れた作品を市民に提供し、市民文化の向上を図ることを目的として「文藝飯能37号」を刊行した。俳句・短歌・川柳・詩・小説・童話・随筆・手紙の各部門を募集し、659点の投稿があった。市民で構成する編集・選考委員会議で掲載内容を検討し、特集記事は「自著を語る」として市内在住の作家の方にインタビューを行い、作品づくりのきっかけ等の内容を掲載した。

一般頒布を行うため、3月中旬に生涯学習課及び地区行政センター等の各施設へ配置した。

#### ○文化活動支援事業

市民の文化芸術活動の振興を図ることを目的に、「飯能市文化祭」・「飯能市民美術展」を実施した。

飯能市文化祭は実行委員会を組織し、市民会館・市民活動センター等で開催した。「市民文化のつどい」は、市民文化団体による発表と市内の中学生の吹奏楽演奏、また、高校生によるチアダンスのステージ公演を開催した。

飯能市民美術展は実行委員会を組織し、市民会館地下展示室にて作品(絵画、書、写真、彫塑・工芸)の展示を行った。

また、様々な文化団体の連絡調整や文化事業を行う飯能市文化協会に対し補助金を交付し、活動を支援した。

事業の主な内容及び成果

飯能市文化祭 参加者数・参観者数

事業名		参加者数	参観者数
		人	人
芸術・音楽部門	市民音楽祭		
	合唱祭	400	350
	民謡発表会	95	35
	吟詠大会	65	13
	三曲演奏会	50	200
	ミュージックサロン	19	190
	市民文化のつどい	195	460
	市民茶会	254	—
	将棋大会	118	0
	囲碁大会	58	2
小計	1,254	1,250	

事業名		参加者数	参観者数
		人	人
展示・文芸部門	写真連盟展	124	734
	華道連盟展	49	543
	短歌大会	56	30
	菊花展	26	346
	文芸展	122	30
	アマチュア無線公開実験	12	8
	川柳大会	62	0
	俳句大会	39	0
	絵画連盟展	42	530
	小計	532	2,221
合計	1,786	3,471	

飯能市民美術展 参加者数・参観者数

事業名	参加者数	参観者数
	人	人
飯能市民美術展	188	700

## 事業の主な内容及び成果

### 【文化財保存事業】

○文化財保存事業…指定文化財の保存管理を図るため、以下の事業を行った。

#### 〈指定文化財保存事業への補助金交付〉

以下の指定文化財保存事業に対し補助金を交付した。

- ・福徳寺阿弥陀堂防災設備保守点検及び設備修繕（国指定）
- ・常楽院収蔵庫保存管理（国指定）
- ・常楽院不動堂防災設備保守点検（県指定）
- ・長光寺本堂・惣門防災設備保守点検（県指定）
- ・下名栗の獅子舞後継者養成事業（県指定）
- ・飯能の大ケヤキ剪定事業（県指定）
- ・長光寺三門半解体修理事業（市指定）

#### 〈文化財関連施設管理〉

文化財関連施設に設置してある看板・標柱等の修繕を実施した。今年度は、岩沢に設置してある「大山街道と渡船」の看板(ふるさと歩道看板)盤面の修繕を行った。

#### 〈指定文化財保存事業費補助金〉

指定文化財の所有者(管理者)に指定文化財保存事業費補助金を交付した。

#### 〈文化財防火訓練〉

市内の4か所の指定文化財建造物を対象に、年1回防火訓練を行っている。今年は大宇唐竹の白鬚神社を会場に1月29日(日)に埼玉西部消防組合、地元消防団・消防後援会、飯能警察署、唐竹白鬚神社並びに地元自治会総勢34人の協力により実施した。

#### 〈指定文化財管理〉

天然記念物の管理として、指定樹木の樹木医による診断を実施したほか、史跡等の除草作業、飯能ササ保護地区整備、並びに国の特別天然記念物カモシカの滅失対応を実施した。有形文化財の管理として、店蔵絹基の外壁漆喰修繕工事及び消防設備保守点検を行った。

#### [天然記念物管理]

樹木医診断	7月11日(月)	本郷大六天青石塔婆と櫻樹(飯能)
		飯能の大ケヤキ(川寺)
除草作業	6月20日(月)	石灰焼場跡(上直竹下分)
	6月24日(金)	双柳の浅間塚(双柳)
	6月27日(月)	カタクリ・イカリソウの群落(岩淵)
	11月28日(月)	小岩井渡場遺跡(小岩井)
	12月2日(金)	石灰焼場跡(上直竹下分)
飯能ササ保護地区整備	12月2日(金)	見返坂の飯能ササ保護地域の除草・剪定作業・囲柵修理及び歩道整備作業を実施した。
カモシカ滅失対応	10月12日(水)	大字南地内
	12月3日(土)	大字下赤工地内
	3月13日(月)	大字上直竹下分地内
	3月24日(金)	大字下名栗地内

## 事業の主な内容及び成果

### [有形文化財管理]

外壁漆喰修繕工事	9月15日(木)～ 10月13日(木)	店蔵絹基西側外壁漆喰修繕
防災設備保守点検	7月1日(金)	店蔵絹基(本町)
	1月13日(金)	

### ○郷土芸能保存事業

郷土芸能の保存・普及及び活用を図るため、9月4日(日)に郷土芸能講習会「郷土芸能フェスティバル」を市民会館で開催した。入場者は696人であった。今年度は、飯能市・狭山市・あきる野市の各郷土芸能保存団体に演技を披露してもらった。

### 【文化財調査事業】

#### ○文化財指定調査事業

飯能市文化財指定・認定に関する基準の検討作業を行った。

#### ○文化財普及事業…文化財保護について普及啓発を図るため、以下の事業を実施した。

##### 〈夏休み子ども文化財教室〉

7月22日(金)に小学4～6年生を対象とした夏休み子ども文化財教室「ワクワク！発掘チャレンジ」を大字大河原の別所平遺跡を会場に実施した。参加者は50人であった。

##### 〈文化財講座〉

「飯能の民俗芸能 ～双盤念仏を中心に～」をテーマに文化財講座を開催した。

10月6日(木)・12日(水)及び20日(木)の計3回の講座として開催した。2回目の12日(水)は落合西光寺双盤念仏の見学を行い、他は、座学を行った。参加者は延べ90人であった。

##### 〈文化財めぐり〉

「飯能の産業～和紙～」をテーマに文化財めぐりを開催した。今年の文化財めぐりは事前学習としての講義と見学体験学習を合わせて2回行った。講義は「埼玉の和紙」について、見学体験は、東秩父村で紙漉き体験と施設見学と「伝統文化の継承について」の講義を行った。参加者は、延べ54名であった。

##### 〈情報紙の発行〉

平成28年度の文化財保護事業をまとめた「文化財時報」第145号を発行した。また、歴史資料から見た飯能として、文字(古文書)とモノ(考古資料)からわかる飯能の歴史について特集した「はんのうお宝スポット」第12号を発行した。

平成19年度に刊行した「はんのう文化財マップⅡ-吾野・東吾野地区-」の改訂版を発行した。

##### 〈市内学校への出張授業〉

発掘調査の成果及び文化財について、教育現場へ普及・活用することを目的に、学校での出張授業を行った。

学校名	学年	人数	回数	種類
		人	回	
加治小学校	6	100	3	埋蔵
精明小学校	6	28	1	埋蔵

## 事業の主な内容及び成果

### 〈職員の講師派遣〉

文化財担当職員を各種の講座や研修の講師として派遣した。平成28年度は11回派遣し、718人の参加人数であった。

### 【遺跡発掘調査事業】

#### ○市内遺跡発掘調査(補助)事業

埋蔵文化財の保護及び開発行為の円滑な調整を目的として、開発行為に伴う遺跡試掘調査及び個人専用住宅の建設に伴う発掘調査を実施した。また、当事業で実施した発掘調査の成果をまとめる室内調査や出土遺物の水洗・注記等を実施した。

調査名	調査箇所	面積
	地点	㎡
試掘調査	44	42,062.74
発掘調査	2	209
室内調査	11	

#### ○市単独事業

埋蔵文化財の保護を目的に狭小範囲の遺跡発掘調査を実施した。併せて各種の開発行為において、遺跡が盛土保存される場合の工事立会を実施した。また、過年度に当事業で実施した発掘調査の室内整理作業を実施した。

調査名	調査箇所	面積
	地点	㎡
試掘調査	0	0
発掘調査	2	192
工事立会	10	

#### ○小規模開発発掘調査事業

各種事業者の開発を原因とする発掘調査を実施した。また、平成4・5年度に発掘調査を実施した永田久保遺跡1次、池ノ東遺跡4～6次調査の出土遺物等や遺構の調査を行い、「飯能の遺跡43」の報告書を刊行した。また、横道下遺跡1～5次調査の室内調査を実施した。

#### [発掘調査]

原因者	調査箇所	面積
	地点	㎡
民間開発事業者	4	2,010
公共事業関連(区画)	5	1,754.35
公共事業関連(市道)	1	1,028.06

## 事業の主な内容及び成果

### [室内調査]

原因者	調査箇所
民間開発事業者	地点 16
公共事業関連(区画)	5
公共事業関連(市道)	5

### 〈出土品の利活用〉

発掘調査の成果を地域住民に還元することを目的として、地区行政センターや民間施設で展示を行うため、遺物を長期間貸出している。また、小学校の調べ学習の受け入れ、研究者の資料調査への協力、県立博物館及び他市町村博物館の特別展等への資料貸出を行った。資料の貸出件数は9件(学校3件、博物館等6件)であった。

展示施設	施設数	期間
地区行政センター	1	通年
店蔵絹甚	1	通年
小・中学校	2	通年
民間施設(木楽里別邸)	1	通年

### 〈社会体験チャレンジ事業〉

中学1年生の社会体験チャレンジ事業への協力として、遺跡の発掘調査体験及び埋蔵文化財の出土品を整理する作業及び展示作業を体験する場を提供した。作業は発掘調査現場及び生涯学習課分室で行い、受入数は、4校14名であった。

なお、受入れた学校及び人数の内訳は以下のとおり。

- ・吾野中(7/4～6) 3人                      ・加治中(11/15～17) 3人
- ・美杉台中(12/6～8) 4人                      ・飯能第一中(1/25～27) 4人

### 〈発掘調査現地説明会及び説明看板の設置〉

張摩久保遺跡43次調査現場を会場に遺跡現地説明会を8月28日(日)に実施した。

参加者は、10人であった。

また、市内で実施している発掘調査現場に案内板を設置した。発掘調査の概要や遺物出土状況の写真、発見された遺構の写真などを掲示し、周辺の方々に調査の紹介を行った。

なお、看板を設置した発掘調査現場は以下のとおり。

- ・加能里遺跡(第72・74・75・76次調査)                      ・張摩久保遺跡(第43次調査)
- ・別所平遺跡(第7次調査)    ・旭原遺跡(第19次調査)

主管課	生涯学習課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	2	公民館費

事業の主な内容及び成果

【公民館運営事業】

○審議会の開催 開催回数3回

公民館運営審議会において平成28年度の事業計画、講座内容の審議及び意見交換を行った。

○学級・講座等

各館ごとに学術及び文化に関する各種事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与した。また、人口減少対策(若者の郷土への定着)事業として、全館共催で『結婚推進事業 飯能(ふるさと)再発見「出逢いのススメ～番外編～」』を実施した。

飯能中央公民館

	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	はんのう・桜ウオーク	一般	26	36	62	3.5	1
2	いきいきセミナー☆	一般	3	27	30	4	2
3	あのまちこのまち探訪☆	一般	103	358	461	34	12
4	わくわく公民館☆	小学生	13	67	80	12	4
5	やっぱり歌はいいやいね!☆	高齢者	47	98	145	3	2
6	ロビーコンサート☆	一般	60	186	246	5.5	5
7	名作映画館『中公座』☆	一般	12	21	33	3	2
8	夏休み体験学習☆	小学生	31	53	84	6.5	3
9	16ミリ映写機操作技術講習会	一般	2	21	23	3	1
10	飯能再発見「出逢いのススメ」～番外編～	未婚者	8	8	16	4	1
11	星空観察会☆	小学生以上	124	186	310	2.5	2
12	親子スキンシップタイム☆	2・3歳児と保護者	37	66	103	6	4
13	ふるさとウオーク「里地里山をめぐる」	一般	46	54	100	3	1
14	飯能を知らウオーク	一般	12	4	16	2.5	1
15	エクササイズウオーキング ベーシッククラス☆	一般	14	68	82	10	4
16	人権セミナー(子どもの人権)	一般	4	17	21	1.5	1
17	グループ活性化事業「ジャズダンス入門講座」☆	一般	0	42	42	7	7
18	電動糸のこぎりで作る親子木工教室	小学生と保護者	3	8	11	3	1
19	博物館・美術館なんでも探訪	一般	10	17	27	8.5	1
20	新入生保護者会講演会	飯能西中新入生保護者	2	97	99	1	1
21	趣味講座「折り紙でつくる「お内裏様」」	一般	0	13	13	2	1
22	交通安全講座	一般	4	1	5	2	1



事業の主な内容及び成果

飯能中央公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
23	ドラム缶ピザと星空観察会	小学生以上	10	10	20	4	1
24	第9回やよいの里山を歩こう!ハイキング	一般	67	57	124	3	1
	計		638	1,515	2,153		60

第二区公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	行ってみようあの場所へ☆	一般	56	32	88	26.5	3
2	三館交流事業『名栗街道3きょうだい』☆	一般	41	46	87	13.5	3
3	飯能第二小学校児童華道教室☆	小学4年生	18	9	27	4.5	3
4	フラワーデザイン☆	一般	0	70	70	4.5	3
5	【自主防犯講座】あなたの大切な老後の資金が狙われています。	一般	19	9	28	1.5	1
6	夏休み子ども映画会(幼児向け)	幼児	28	30	58	1	1
7	二小地区育成会サマーキャンプ	小学生	16	13	29	30.5	1
8	夏休み子どもランド(宿題の巻)	小学生	2	4	6	6	1
9	夏休み子ども映画会(小学生向け)	小学生	9	12	21	1.5	1
10	夏休み子ども工作教室	小学生	9	6	15	6	1
11	飯能再発見「出逢いのススメ」～番外編～	未婚者	8	8	16	4	1
12	防災講話「避難について 自助・近助・共助」	一般	156	70	226	1.5	1
13	地域ふれあい講座	園児・一般	23	33	56	1	1
14	飯能第二小学校児童茶道教室☆	小学5年生	14	24	38	3	3
15	【高齢者学級】いつまでも住み慣れた地域で自分らしく暮らしていくために☆	高齢者	13	71	84	6	3
16	【防災講座】ポリ袋1枚で温かいご飯ができる	親子・一般	5	13	18	2.5	1
17	飯能第二小学校児童茶道教室☆	小学6年生	18	21	39	3	3
18	ちょっとそこまでふるさと見聞	一般	15	12	27	6.5	1
19	親子ふれあい塾(群馬県立自然史博物館わくわく見聞ツアー)	児童・保護者	14	22	36	10	1
20	冬休み子ども映画会(幼児向け)	幼児	24	27	51	1	1
21	冬休み子どもランド(書き初めの巻)	小学生	9	11	20	2.5	1
22	冬休み子ども映画会(小学生向け)	小学生	12	22	34	1.5	1
23	【人権教育講座】人権を体験しよう	一般	14	10	24	1.5	1
24	飯能第二小学校児童華道教室☆	小学3年生	6	14	20	2	2
25	新入生保護者会講演会	飯能西中新入生保護者	2	97	99	1	1

事業の主な内容及び成果

第二区公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
26	高齢者交通安全・防犯講座	高齢者	人 12	人 13	人 25	時間 1.5	回 1
27	第8回陽だまり・ふれあいウオーク	一般	43	40	83	6	1
28	春休み子ども映画会(幼児向け)	幼児	27	23	50	1	1
29	春休み子ども映画会(小学生向け)	小学生	15	16	31	1.5	1
	計		628	778	1,406		44

精明公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	菜の花ウオーク	一般	人 36	人 68	人 104	時間 3	回 1
2	童謡・唱歌を楽しく歌いましょう☆	一般	67	261	328	12	6
3	高麗郡建郡講座	一般	10	6	16	2	1
4	名作映画館「精明座」	一般	1	2	3	2	1
5	精明地区グラウンドゴルフ大会	一般	24	47	71	2.5	1
6	横浜中区を学ぼうウオーク	一般	2	8	10	5	1
7	なぎなた体験教室☆	一般	0	8	8	4	2
8	夏休み子ども料理教室	小学生	6	9	15	3.5	1
9	子ども映画会(夏・冬・春休み)☆	幼児・小学生	23	46	69	3	3
10	夏休み子ども書道教室	小学生	11	10	21	2.5	1
11	精明小トレーニングキャンプ	小学生	8	9	17	2泊3日	1
12	夏休み子ども工作教室	小学生	15	9	24	2.5	1
13	精明の星空を観よう会	一般	3	2	5	1	1
14	ふるさとウオーク「里地里山をめぐる」	一般	46	54	100	3	1
15	精明小ホッケー教室	小学生	11	11	22	1	1
16	飯能再発見「出逢いのススメ」～番外編～	未婚者	8	8	16	4	1
17	ノルディックウオーキング教室《春編・秋編》	一般	33	44	77	12	6
18	精明地区歩行ラリー	一般	55	84	139	4	1
19	郷土史講座☆	一般	42	29	71	10	2
20	手打ちそば教室	一般	6	9	15	4.5	1
21	冬休み子ども書きぞめ教室☆	一般	7	6	13	3	1
22	小中学校家庭教育学級	一般	46	15	61	2.5	1
23	防災体験学習会	一般	20	2	22	8	1
24	小学校家庭教育学級・人権セミナー	一般	8	16	24	1.5	1
25	ウオーキング道場☆	一般	6	7	13	4	2

事業の主な内容及び成果

精明公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
26	タブレット講座	一般	人 2	人 7	人 9	時間 2	回 1
27	まちなか歴史巡り	一般	2	3	5	2	1
28	春休み子ども卓球教室	小学生	6	17	23	2.5	1
	計		504	797	1,301		43

双柳公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	アルキングST☆	一般	人 60	人 371	人 431	時間 73.5	回 11
2	いざ！鎌倉～古に想いを馳せて～	一般	2	25	27	6.5	1
3	ウォーキング道場	一般	8	9	17	4.0	2
4	お散歩ハイキングEX☆	一般	22	43	65	16	2
5	ザ・墓マイラ～ 巡礼の旅人	一般	8	32	40	7	1
6	開運！七福神めぐり	一般	9	34	43	7	1
7	歌ごえ双柳☆	一般	162	314	476	7.5	5
8	ウキウキ！工場見学☆	一般	6	65	71	15.0	2
9	墨田区の絶景を体感する～スカイツリーと浅草～	一般	8	33	41	8	1
10	通学合宿「双小トレニングキャンプ」	小学生	2	2	4	3日	1
11	書初め教室☆	小学生	15	15	30	5.0	2
12	天体望遠鏡を作って星空を見よう！	小学生	15	12	27	2	1
13	夏休み子ども料理教室	小学生	1	15	16	2.5	1
14	夏休み子ども工作教室	小学生	9	13	22	2.5	1
15	双柳子どもシネマ	小学生	7	5	12	1	1
16	小学生交通安全防犯教室	小学生	13	11	24	2.5	1
17	聞いて得する？「確定申告・相続」に関する講座	一般	7	7	14	1.5	1
18	郷土史講座☆	一般	42	29	71	10	2
19	小・中学校家庭教育学級	一般	46	15	61	2.5	1
20	人権セミナー「車イス」から見た世界	一般	8	16	24	2	1
21	飯能再発見「出逢いのススメ」～番外編～	未婚者	8	8	16	4	1
22	精明地区歩行ラリー	一般	55	84	139	4	1
23	菜の花ウォーク	一般	36	68	104	3	1
24	ふるさとウォーク「里地里山をめぐる」	一般	46	54	100	3	1
25	防災講座	一般	21	18	39	10.5	1
	計		616	1,298	1,914		44

事業の主な内容及び成果

加治公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	季節の和菓子作り教室	一般	人 7	人 12	人 19	時間 2.5	回 1
2	うたいましょう童謡・唱歌☆	一般	75	477	552	12	8
3	フラワーデザイン教室☆	一般	0	120	120	6	4
4	あのまちこのまち探訪☆	一般	103	358	461	34	12
5	3公民館合同ハイキング☆	一般	20	57	77	19.5	3
6	男の料理教室☆	男性	26	1	27	5	2
7	のびのび親子広場(幼児家庭教育学級)☆	幼児・保護者	16	90	106	6	4
8	夏休み親子料理教室	小学生・保護者	3	13	16	2.5	1
9	夏休みテーブル人形劇	幼児・小学生	45	75	120	1	1
10	子ども映画会☆	幼児・小学生	145	210	355	4.5	3
11	夏休み親子木工教室	小学生・保護者	25	12	37	2.5	1
12	夏休みゴミ減量講座	小学生	1	18	19	1.5	1
13	出前講座(映画、防犯防災、健康講座)☆	高齢者	16	114	130	6	4
14	加治民踊教室☆	一般	1	51	52	4	2
15	飯能再発見「出逢いのススメ」～番外編～	未婚者	8	8	16	4	1
16	森を歩こう! ☆	一般	23	29	52	17.5	2
17	小学家庭教育学級☆	PTA	1	113	114	4.5	3
18	地域グルメ料理教室	一般	8	7	15	3	1
19	加治セミナー☆	一般	31	85	116	10	5
20	高齢者学級(施設見学)☆	高齢者	4	52	56	14	2
21	季節の洋菓子作り教室☆	一般	1	41	42	10.5	3
22	加治地区てくてくウォーク☆	一般	151	114	265	10	2
23	小学生宿泊学習	小学生	0	7	7	1泊2日	1
24	中華料理教室	一般	0	12	12	3.5	1
25	書初め教室☆	小学生	8	19	27	4	2
26	年越しそば作り教室	一般	6	4	10	3	1
27	加治地区青少年健全育成講演会	一般	15	16	31	1.5	1
28	中学家庭教育学級	PTA	2	28	30	1.5	1
29	もう一度、地元を歩こう!	一般	8	15	23	5	1
30	加治子ども雑	幼児・一般	70	110	180	1.5	1
31	初心者囲碁教室☆	一般	22	30	52	12	4
32	野菜料理教室	一般	0	19	19	3	1
33	春の社会見学バスツアー	一般	6	36	42	8.5	1
34	西川材物語ツアー	一般	5	9	14	5.5	1
35	タブレット講座	一般	4	8	12	2	1
	計		856	2,370	3,226		83

事業の主な内容及び成果

加治東公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	はんのう・桜ウオーク	一般	26	36	62	3.5	1
2	草もち・柏もちづくり教室	一般	2	9	11	2.5	1
3	防災出前講座(段ボールトイレ作製訓練等)☆	一般	45	32	77	6	3
4	小学生合宿体験	小学生	30	27	57	15.5	1
5	小学校家庭教育学級☆	保護者	46	112	158	4.5	3
6	水辺の生き物観察会	小・中学生	15	20	35	2.5	1
7	夏休み親子料理教室	小学生と親	5	19	24	3	1
8	夏休み小学生絵画教室	小学生	4	14	18	2.5	1
9	夏休み小学生宿題対策講座☆	小学生	26	45	71	6	2
10	夏休み小学生茶道教室	小学生	2	14	16	1.5	1
11	星空観察会☆	小学生以上	124	186	310	2.5	2
12	ふれあい木工広場	小学生と親	16	13	29	2	1
13	飯能再発見「出逢いのススメ」～番外編～	未婚者	8	8	16	4	1
14	地域グルメ料理教室	一般	8	7	15	3	1
15	加治ふるさとハイキング	一般	11	4	15	3	1
16	墨田ウオーク	一般	9	11	20	1.5	1
17	ふれあい講座	一般	19	26	45	2	1
18	加治地区てくてくウオーク☆	一般	151	114	265	10	2
19	母子交流会人形劇	母子	20	25	45	2	1
20	年越しそばづくり教室	一般	5	7	12	2.5	1
21	カンタンでおしゃれな料理教室	一般	0	15	15	3.5	1
22	冬休み書初め教室	小学生	11	9	20	2	1
23	バードウォッチング	一般	7	19	26	3	1
24	健全育成講演会(加治・美杉台公民館共催)	一般	15	16	31	1.5	1
25	ドラム缶ピザと星空観察会	小学生以上	10	10	20	4	1
26	高齢者学級	高齢者	23	34	57	2	1
27	つるし雛づくり教室	一般	0	17	17	3.5	1
28	加治子ども雛	一般	70	110	180	1.5	1
29	コサージュ教室	一般	0	9	9	2	1
30	西川材物語ツアー	一般	5	9	14	5.5	1
31	自転車交通安全教室	小学生	41	30	71	2	1
	計		754	1,007	1,761		38

事業の主な内容及び成果

美杉台公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	暮らしの何でも相談☆	一般	38	19	57	24	12
2	自然観察会「みちくさウオーク」☆	一般	14	15	29	12.5	3
3	パソコンなんでも相談☆	一般	66	22	88	22	11
4	ライフネットあたたか学習会 健康講座「人生を変える健康のチカラ ～心臓と血管がよるこぶ生活法～」	一般	63	91	154	2	1
5	ライフネットあたたか学習会 「経験者から学ぼう今日から一人生活」	一般	34	44	78	2	1
6	ライフネットあたたか学習会 「今すぐ出来る！口の渇き・むせの予防」	一般	25	17	42	2	1
7	ライフネットあたたか学習会 「フリートキング：地域の支えあい・潤い生活 ～地域の人達と楽しく暮らす～」	一般	33	20	53	2	1
8	ライフネットあたたか学習会 「進みはじめた在宅緩和医療-在宅では一部分 が患者生活他は自分の暮らし-」	一般	31	53	84	2	1
9	ライフネットあたたか学習会 「よく耳が聞こえない！補聴器がうまく使えない！ ～その時にやるべきこと～専門家の立場から」	一般	22	25	47	1.5	1
10	ライフネットあたたか学習会 看取り介護：映画『いきたひ』と命のトーク～ド キュメンタリー映画の製作者が語る看取りとは～	一般	32	77	109	2	1
11	みんなでうたいましょう♪☆	一般	48	220	268	10	10
12	防犯講座「ストップ詐欺！絶対だまされない！」	一般	24	13	37	1.5	1
13	あのまちこのまち探訪☆	一般	103	358	461	34	12
14	朝ヨガで心も体もスッキリ！☆	一般	0	77	77	6	4
15	出前講座 介護予防・支援事業の説明と『むー まワクワク体操』・『ごきげん体操』の実施	高齢者	2	17	19	1	1
16	出前講座『高齢者交通安全・防犯出前講座』	高齢者	5	25	30	1.5	1
17	夏休み子ども映画会	幼児・小学生	75	105	180	1.5	1
18	冬休み子ども映画会	幼児・小学生	63	77	140	1	1
19	春休み子ども映画会	幼児・小学生	51	78	129	1	1
20	遊びのなかで体力づくり☆	小学生	5	20	25	4.5	3
21	夏休み子どもクッキング教室	小学生	3	17	20	2.5	1
22	宿泊体験合宿☆	小学生	14	8	22	2日間	1
23	夏休み親子木工教室	小学生	17	16	33	2	1
24	サイエンスアカデミー～マヨネーズを作ろう～	小学生	10	18	28	1.5	1
25	地域グルメ料理教室	一般	8	7	15	3	1

事業の主な内容及び成果

美杉台公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
26	スペイン語講座☆	一般	0	37	37	6	6
27	認知症予防講座～認知症を理解する～	一般	16	6	22	1.5	1
28	加治セミナー(人権研修)	一般	10	26	36	1.5	1
29	加治セミナー(社会見学)	一般	7	19	26	1	1
30	加治セミナー(創作料理)	一般	6	9	15	3	1
31	加治セミナー(中華料理)	一般	1	13	14	3	1
32	加治セミナー(健康講座)	一般	7	18	25	1.5	1
33	名作映画会	一般	9	8	17	2	1
34	加治地区てくてくウォーク☆	一般	151	114	265	10	2
35	小学生書初め教室	一般	11	10	21	2	1
36	加治地区青少年健全育成の会講演会。 「実際に発生した青少年に関する事件から学ぶ」	一般	15	16	31	1.5	1
37	エクササイズウォーキング ベーシッククラス☆	一般	23	64	87	10	4
38	加治子ども雑	一般	70	110	180	1.5	1
39	ホームページ作成講座	一般	1	3	4	3	1
40	野菜いっぱい創作料理教室	一般	0	19	19	3	1
41	親子でわくわく探検隊	親子	6	8	14	2.5	1
42	飯能再発見「出逢いのススメ」～番外編～	未婚者	8	8	16	4	1
	計		1,127	1,927	3,054		99

南高麗公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	春休み子ども映画会	小学生・一般	10	7	17	2	1
2	南高麗茶房☆	一般	0	46	46	14	7
3	南高麗グラウンドゴルフ大会	一般	39	33	72	3	1
4	「古代高麗郡建郡と堂ノ根遺跡」	一般	13	3	16	2	1
5	あのまちこのまち探訪☆	一般	103	358	461	34	12
6	南高麗地域親善ソフトバレーボール大会	一般	31	26	57	3	1
7	ホッケーを体験しよう！☆	小学生	85	38	123	8	6
8	宿泊体験合宿	小学生	14	8	22	2日間	1
9	絵本作家中谷靖彦先生とあそぼう！	小学生	19	16	35	2日間	1
10	夏休み親子木工教室	親子	17	15	32	3	1
11	夏休み子ども映画会	小学生・一般	5	9	14	2	1

事業の主な内容及び成果

南高麗公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
12	飯能再発見「出逢いのススメ」～番外編～	未婚者	人 8	人 8	人 16	時間 4	回 1
13	南高麗ワンデーウォーク	一般	53	75	128	4	1
14	郷土史関連施設等視察研修会	一般	22	0	22	4	1
15	冬休み子ども映画会	小学生・一般	14	14	28	2	1
16	みんなで楽しく！書き初め教室☆	小学生	11	11	22	4	2
17	バランスDE若さアップ☆	一般	2	93	95	10	5
18	南高麗地区教育講演会	小中PTA・一般	31	44	75	2	1
19	もう一度、地元を歩こう！	小学生・一般	8	15	23	5	1
20	人権教育研修会	中学生・一般	15	7	22	1	1
21	交通安全教室	高齢者	11	25	36	1	1
22	南高麗チーム対抗グラウンドゴルフ大会	一般	51	29	80	3	1
23	みんなでタッピングタッチ	一般	0	5	5	2	1
24	健康長寿生涯現役～要支援がなくなるってホント？	一般	6	3	9	2	1
	計		568	888	1,456		51

吾野公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	みんなで踊ろう！楽しいフラダンス教室	一般	人 2	人 18	人 20	時間 8	回 4
2	ウォーキング道場	一般	0	28	28	4	2
3	両吾野グランドゴルフ大会(東吾野共催)	高齢者	47	33	80	3	1
4	元気はつらつ！体力測定	高齢者	14	14	28	3	1
5	家庭教育学級 教育講演会	一般	20	10	30	1	1
6	皆で楽しく収穫じゃがいも収穫祭	一般	16	5	21	3	1
7	みんな集まれ！野外体験交流会 工作教室	小中学生	17	11	28	1	4
8	みんな集まれ！野外体験交流会 飯盒炊飯	小中学生	16	11	27	1	2
9	みんなで見よう 星空観望会	一般・小中学生	17	8	25	2	1
10	夏休み こども映画教室	幼児・小学生	23	26	49	3	2
11	飯能再発見「出逢いのススメ」～番外編～	未婚者	8	8	16	4	1
12	夏休みワクワク卓球教室	小学生	16	20	36	6	2
13	あのまち・このまち探訪☆	一般	17	27	44	15	2
14	人権教育研修会	一般	54	59	113	8	4
15	吾野地区グランドゴルフ大会	高齢者	33	25	58	3	1



事業の主な内容及び成果

吾野公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
16	師走の社会科見学「警視庁～お台場めぐり」	一般	5	15	20	7	1
17	地域野菜グルメ普及事業「楽しいパン作り教室」	一般	0	8	8	3	1
18	出張！冬休み 子ども映画教室	幼児	15	17	32	2	1
19	冬休み子ども映画会	小学生	5	11	16	2	1
20	書初め教室	一般	11	16	27	2	1
21	駅・えきトレイルウオーク	一般	33	16	49	6	1
22	地域交通安全防犯教室	一般・高齢者	30	20	50	2	1
	計		399	406	805		36

東吾野公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	安全登山講演会・講習会	一般	21	12	33	3.5	1
2	高齢者学級「被害に遭わないために」	高齢者	35	29	64	1	1
3	歴史教養講座「真田丸」☆	一般	21	42	63	4	2
4	両吾野グラウンドゴルフ大会(吾野公共催)	高齢者	47	33	80	2.5	1
5	元気はつらつ体力測定(吾野公共催)	高齢者	14	14	28	3	1
6	エクササイズウォーキング ベーシッククラス☆	一般	14	70	84	10	4
7	東吾野地区青少年健全育成の会共催教育講演会「子どもたちの今とこれからの教育を考える」	一般	23	11	34	1	1
8	3公民館合同ハイキング☆	一般	20	57	77	19.5	3
9	体験型防災講座「立川防災館バスツアー」	小学生・保護者一般	5	6	11	7.5	1
10	夏休み子どもお料理&デザート作り教室	小学生・一般	6	13	19	3.5	1
11	ケーナコンサート	一般	30	40	70	2.5	1
12	夏休み親子木工教室	小学生・保護者	8	11	19	2	1
13	夏休み親子社会科見学 クリクラ本庄工場見学に行ってみよう！	小学生・保護者	7	9	16	7.5	1
14	みんな集まれ！野外体験交流会 工作教室(吾野公・両吾野地区青少年健全育成の会共催)	小中学生	17	11	28	4	1
15	みんな集まれ！野外体験交流会 飯盒炊飯(吾野公・両吾野地区青少年健全育成の会共催)	小中学生	16	11	27	2	1

事業の主な内容及び成果

東吾野公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数 時間	回数 回
			男 人	女 人	合計 人		
16	みんなで見よう! 星空観望会(吾野公・両吾野地区青少年健全育成の会共催)	小中学生・一般	17	8	25	2	1
17	子ども映画会・クリスマス映画会☆	幼児・小学生・一般	53	58	111	5	3
18	飯能再発見「出逢いのススメ」～番外編～	未婚者	8	8	16	4	1
19	文化遺産講座「高麗郡建郡1300年」☆	一般	39	40	79	3	2
20	森を歩こう!「秋涼・奥多摩渓谷」「明治神宮の杜・神宮外苑・北の丸公園」(加治公共催)☆	一般	23	29	52	17.5	2
21	あのみち・このまち探訪☆	一般	17	27	44	15	2
22	地域を歩こう!「阿寺諏訪神社例大祭見学」「白子地区・長念寺と5山巡り」☆	一般	125	64	189	12.5	2
23	地域交流グラウンドゴルフ大会	一般	38	19	57	2.5	1
24	人権教育研修会(吾野公共催)☆	一般	54	59	113	8	4
25	小学校家庭教育学級 第2回すこやか委員会	保護者	3	16	19	2	1
26	ほっこり祭り(ふくしの森・東吾野共催)	一般	250	250	500	4	1
27	師走の社会科見学「警視庁～お台場めぐり」(吾野公共催)	一般	5	15	20	7	1
28	餅つきをしよう!☆	一般	43	25	68	5.5	2
29	書初め教室☆	小・中学生	6	19	25	5	2
30	健康長寿セミナー～丈夫な老いを生きるには～其の2「ロコモティブ症候群予防講座」	一般	9	26	35	1.5	1
31	中華まん作り教室	一般	2	10	12	3.5	1
32	文化遺産講座 首都圏外郭放水路と旧日光街道「草加松原」	一般	14	11	25	8.5	1
33	知っ得講座「山林管理」	一般	32	2	34	1	1
34	楽しく学ぶ防災講座～ダンボールトイレを作ろう!～	一般	7	0	7	2	1
35	鴻池朋子さんとアートで遊ぶ会	小中学生	17	17	34	3.5	1
36	なんでも探訪「羽田空港とその周辺」	一般	5	5	10	8	1
37	健康長寿料理教室～丈夫な老いを生きるには～「栄養編」	一般	2	11	13	3	1
	計		1,053	1,088	2,141		54

事業の主な内容及び成果

原市場公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	絵画教室 ☆	一般	8	20	28	10	4
2	3公民館合同ハイキング☆	一般	20	57	77	19.5	3
3	家庭教育学級 CAP講演会(原小PTAほか共催)	一般	7	26	33	2	1
4	リオに恋して ポルトガル語初級講座☆	一般	0	21	21	6	4
5	三館交流事業『名栗街道3きょうだい』☆	一般	41	46	87	13.5	3
6	ソフトバレーボール大会(体協共催)	一般	30	31	61	4	1
7	あのまち・このまち探訪☆	一般	17	27	44	15	2
8	四季を感じる歩こう会(まちづくりほか共催)☆	一般	83	71	154	19.5	3
9	グラウンド・ゴルフ大会(体協共催)	一般	41	17	58	2.5	1
10	人形劇の集い	幼児と小学生	14	32	46	1.5	1
11	夏休み木工教室(まちづくり共催)	小中学生と一般	15	6	21	3	1
12	地区体育祭(体協ほか共催)	一般	667	707	1,374	6.5	1
13	ゲートボール大会(体協共催)	一般	21	16	37	6	1
14	飯能再発見「出逢いのススメ」～番外編～	未婚者	8	8	16	4	1
15	原市場の古社寺を知ろう ～歩こう会事前学習会～	一般	15	3	18	1.5	1
16	子ども工作教室	小学生	14	2	16	6	2
17	第3回キッズ&ファミリーウォークin原市場 (体協ほか共催)	親子・一般	120	81	201	5	1
18	冬休み書道教室	小学生	9	5	14	3	1
19	そば打ち教室	一般	4	6	10	3	1
20	フラワーアレンジメント講座	一般	0	22	22	2	1
	計		1,134	1,204	2,338		34

事業の主な内容及び成果

名栗公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	のらぼう料理教室	一般	人 3	人 12	人 15	時間 3	回 1
2	わくわくまち歩き～横浜公園のチューリップを見に行こう！～	一般	2	6	8	4.5	1
3	草花であそぼう！～図書館はみんなの発見のおともたち～	親子	4	12	16	2	1
4	三館交流事業『名栗街道3きょうだい』☆	一般	41	46	87	13.5	3
5	写仏講座☆	一般	0	12	12	4	2
6	まちなか歴史探訪～飯能の民家建築～	一般	1	3	4	2.5	1
7	第9回名栗地区グラウンド・ゴルフ大会	一般	19	22	41	3	1
8	バランスDE若さアップ☆	一般	5	47	52	12	6
9	第14回なぐりの里ウオーク	一般	37	34	71	3	1
10	焼きマシュマロを作ろう	一般	24	20	44	4	1
11	名栗小トレーニングキャンプ	小学生	4	6	10	17	1
12	西川材を使った親子木工教室	親子	10	9	19	2	1
13	子ども映画会“キッズ名栗座”	親子	50	42	92	2	1
14	見聞を広めよう！～潜入 新聞社のせかい～	親子	7	12	19	4.5	1
15	折り紙クラブ☆	一般	1	26	27	8	4
16	飯能再発見「出逢いのススメ」～番外編～	未婚者	8	8	16	4	1
17	紙バックが大変身！ オシャレな和小物づくり教室	一般	0	11	11	3	1
18	第7回名栗ハイキング	一般	18	24	42	4	1
19	苔玉づくり教室	一般	1	10	11	5	1
20	第1回幼・小・中合同家庭教育学級(人権教育編)	PTA	2	20	22	2	1
21	バスで行く歴史探訪～富岡製糸場へ行く～	一般	6	17	23	10	1
22	第2回幼・小・中合同家庭教育学級(実習編)	PTA	1	14	15	2.5	1
23	書初め教室	小・中学生	2	4	6	2	1
24	クリスマス かんたんお菓子づくり教室	一般	3	12	15	2	1
25	ドラム缶ピザと星空観察会	小学生以上	10	10	20	4	1
26	くらしの中の危機管理～鳥獣被害対策編～	一般	20	3	23	2	1
27	郷土史講座～高麗人の足跡を訪ねて～	一般	5	12	17	7	1
28	ジビエ料理教室	一般	10	2	12	2	1
29	名栗を知ろう会① ～水の惑星・名栗川をあなたの手にに！～	一般	13	15	28	1.5	1
	計		307	471	778		40

事業の主な内容及び成果

○催物等

公民館名	行 事 名	参加者
飯 能 中 央	第41回飯能中央公民館まつり(グループ作品展示会・公演会・催し物)	人 820
	飯能ひな飾り展	58
	おはなしと人形劇のつどい「えっさかホイ！」	20
	ヤマノススメのススメ展	2,130
	中学校硬筆展・書初展・俳句展(飯能西中学校連携事業)	144
	飯能市児童俳句展	100
第 二 区	地区文化祭(作品展示、茶会、健康コーナー、スタンプラリー等)	228
	地区文化祭(団体活動発表、芸能発表)	64
富 士 見	フェスティバル富士見2017(作品展示、発表、ダンス)	444
精 明	地区文化祭(作品展示、グループ発表会、社交ダンス)	321
双 柳	地区文化祭(作品展示、発表、社交ダンス、体験等)	414
加 治	地区文化祭(作品展示、健康づくりコーナー、地域野菜グルメ試食会)	455
加 治 東	地区文化祭(盆栽展、芸能発表会、健康づくりコーナー、ダンスのタペ等)	373
	飯能市児童俳句展	100
美 杉 台	地区文化祭(作品展示会、音楽祭)	316
南 高 麗	第44回南高麗地区文化祭(作品展示、芸能発表、模擬店など)	363
吾 野	地区文化祭(作品展示、芸能発表会)	302
	飯能市児童俳句展	100
東 吾 野	地区文化祭(作品展示・グループ発表・体験)	642
	平戸二人展(作品展示)	322
原 市 場	地区文化祭(作品展示、芸能発表会)	495
名 栗	第12回名栗地区文化祭	279

○視聴覚ライブラリー利用状況

利用件数	利用作品数	利用人数	月平均利用人数
35件	100本	2,191人	183人

主管課	スポーツ課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	6	保健体育費	1	保健体育総務費

事業の主な内容及び成果

【スポーツ推進事業】

○スポーツ推進委員協議会の活動

スポーツ推進委員協議会では、毎月1回の定例会を開催したほか、飯能新緑ツーカーマーチをはじめ、各種事業に協力した。また、『ラケットテニス』の普及に努めた。

○スポーツ団体等の活動支援

NPO法人飯能市体育協会へ運営費の補助を行い、スポーツ団体の育成、充実を図るとともに、全国大会等に出場した選手・チーム(25人・7団体)に文化スポーツ奨励金を交付した。

<加盟団体数・クラブ数・加盟者数等>

スポーツ団体名	加盟団体数	クラブ数	加盟者数	主な事業
	団体	クラブ	人	
NPO法人飯能市体育協会	36	229	5,523	スポーツ大会の開催・市民体育祭の開催・スポーツ教室の開催ほか
スポーツ少年団	24	30	970	第32回奥武蔵駅伝スポーツ少年団交流大会の開催ほか
指導者協議会	—	—	23	講習会の開催ほか
レクリエーション協会	5	24	439	市民レクリエーション祭の開催ほか

○ホッケーのまち飯能推進事業

本市の市民スポーツであるホッケー競技を更に普及し、競技力の向上につなげ『ホッケーのまち飯能』を全国に発信するため、飯能ホッケー連盟に事業を委託した。

○第38回全国スポーツ少年団ホッケー交流大会の開催

平成28年8月5日(金)～8日(月)に阿須ホッケー場・駿河台大学ホッケー場を会場に開催した(8月5日は市民会館にて開会式)。この大会は、全国のスポーツ少年団にホッケー競技の楽しさと喜びを体験させ、より優れた技能とスポーツマンシップを身につけるための研修の場とするとともに、団員相互の交流を深め、仲間意識と連携を高めることを目的とする。全国から男女48チームが出場した。

○第25回関東中学校新人ホッケー大会の開催

11月5日(土)・6日(日)に阿須ホッケー場を会場に開催した。この大会は中学1年生・2年生を対象とした大会であり、関東各都県から25チームが出場した。

## 事業の主な内容及び成果

### ○ホッケー競技普及推進事業

本市の市民スポーツであるホッケー競技を更に普及、推進していくため、学校の授業を通しての事業展開を行う一般職非常勤職員(指導員)を配置した。平成25年度から中学校では必修授業としてホッケーに取り組んでいる。

### ○スポーツ教室の開催

生涯スポーツの普及、振興を目的とし、市民の誰もが気軽にスポーツに親しめるよう、各競技団体や地区体育協会と連携したスポーツ教室の開催について、NPO法人飯能市体育協会へ事業委託を行った。

教室名	開催期間		時間数	対象	参加者数 人
	月	日間	時間		
トレーニング講習会	4~3	21	42	高校生以上	368
健康ボウリング教室	5~6	28	56	一般	140
インディアカ教室	6	5	10	一般	73
弓道教室	6~7	10	20	中学生以上	110
水泳教室	7	15	27	小学生 一般	409
親子空手道教室	7	3	10	親子(小中学生)	30
ジュニアゴルフ教室	7~8	7	11	小学1~中学3年生	125
初心者剣道・居合道教室	7~9	11	22	一般	83
テコンドー教室	8~9	6	12	一般	36
グラウンド・ゴルフ教室	11	1	3	一般	29
小学生バレーボール教室	9~11	6	12	小学4~6年生	76
硬式テニス教室	10~11	3	8	小学4年生~一般	101
ノルディックウォーキング体験教室	10~11	4	12	中学生以上	14
小学生ソフトテニス教室	1	4	8	小学生	43
市民スキー教室	1~2	3	24	小学3年生以上	92
ホッケー教室	3	2	10	小中学生	98
合計	—	129	287	—	1,827

### ○スポーツ大会

事業名	開催期日	参加チーム	参加者数
第50回飯能市少年サッカー大会	月 1	29	人 378

### ○市民レクリエーション祭(第35回)

事業名	開催期日	参加者数	事業名	開催期日	参加者数
ペタンク大会	月 9	人 138	グラウンドゴルフ大会	月 10	人 182
ミニテニス大会	10	41	ソフトバレーボール大会	12	80
インディアカ大会	10	51	合計		492

## 事業の主な内容及び成果

### ○第11回レクリエーションフェスタはんのう

飯能市レクリエーション協会加盟団体の活動内容や活動状況を広く周知するとともに、誰でも参加できるレクリエーション活動を通して、会員との親睦と交流を図った。

- ・期 日 : 平成29年3月5日(日)
- ・会 場 : 市民体育館・阿須ホッケー場
- ・参加者数 : 参加者 626人

### ○市民体育祭(第65回)

#### <種目別大会>

事業名	開催期日	参加者数	事業名	開催期日	参加者数
	月	人		月	人
ゴルフ大会	6	171	サッカー大会	9~10	661
少林寺拳法大会	7	40	硬式テニス大会	9~10	258
卓球大会	7	241	山岳大会	9~10	20
ソフトボール大会	10	460	空手道大会	10	126
射撃大会	8	16	バドミントン大会	7	36
水泳大会	8	44	ソフトテニス大会	10	182
相撲大会	8	69	弓道大会	10	52
レスリング大会	8	44	ゲートボール大会	10	54
野球大会	8~9	420	バスケットボール大会	11~12	216
バレーボール大会	10	36	柔道大会	11	89
剣道大会	9	130	ホッケー大会	11	190
テコンドー大会	10	18	スキー大会	3	20
ボウリング大会	10	38	フィールドスポーツ大会	9	28
合 計					3,659

#### <地区体育祭>

地 区 名	開催期日	参加者数
	月	人
加治地区、精明地区、南高麗地区、東吾野地区、吾野地区、 原市場地区、第二地区、飯能中央地区、名栗地区	9-10	8,618



## 事業の主な内容及び成果

### ○市民健康ウォーキング事業の実施

市民の健康維持、健康意識の高揚を図るため、市内9地区において「市民健康ウォーキング事業」を実施した。なお、当事業は、NPO法人飯能市体育協会に委託して実施した。

地区名	開催期日	参加者数
加治地区	11月13日(日)	152人
	3月25日(土)	113
精明地区	4月9日(土)	104
	11月23日(水)	139
南高麗地区	10月30日(日)	128
原市場地区	11月23日(水)	47
	12月10日(土)	201
第二区地区	3月4日(土)	83
吾野地区	2月5日(日)	49
東吾野地区	10月9日(日)	109
	3月5日(日)	80
飯能中央地区	3月19日(日)	124
名栗地区	7月3日(日)	71
	11月3日(木)	42
合計		1,442

### 【スポーツ・レクリエーション大会開催事業】

市民の健康体づくりを推進し、明るい地域社会の形成を図るため、スポーツ・レクリエーション大会を開催した。第14回飯能新緑ツデーマーチ、第15回奥むさし駅伝競走大会、第59回奥武蔵中学校駅伝競走大会については、各実行委員会に委託した。

### ○スポーツ大会

事業名	開催期日	参加チーム	参加者数
第14回飯能新緑ツデーマーチ	5月	チーム-	21,241人
第15回奥むさし駅伝競走大会	1	210	2,100
第59回奥武蔵中学校駅伝競走大会	12	134	1,158

### 【健康体づくり事業】

#### ○コーディネーショントレーニング

コーディネーショントレーニングの普及・推進を図るため、飯能市コーディネーショントレーニング推進協議会を年7回開催した。市内保育所においては、各保育所で教室を9回、一般向けには体験会及び学ぶ会を各2回実施した。

## 事業の主な内容及び成果

### 【学校体育施設開放事業】

○小・中学校の校庭、体育館の開放

市内小・中学校の体育施設をスポーツ・レクリエーション活動のために開放した。

#### <学校体育施設の利用状況>

区 分	体 育 館			校 庭			屋 外 照 明		
	日数	件数	利用者数	日数	件数	利用者数	日数	件数	利用者数
飯能第一小学校	210	294	4,560	56	112	4,660	—	—	—
飯能第二小学校	149	149	2,707	59	118	2,400	—	—	—
南高麗小学校	48	72	2,976	74	185	610	—	—	—
加 治 小 学 校	316	316	4,450	58	145	4,400	—	—	—
精 明 小 学 校	267	267	3,485	57	57	2,040	—	—	—
東 吾 野 小 学 校	311	222	3,881	69	138	2,620	—	—	—
西 川 小 学 校	178	134	2,510	71	71	1,710	—	—	—
原市場小学校	300	257	3,709	56	84	2,610	—	—	—
富士見小学校	256	299	4,161	50	150	5,760	—	—	—
加治東小学校	153	128	3,191	46	69	1,310	—	—	—
双柳小学校	254	212	3,579	44	88	1,820	—	—	—
美杉台小学校	236	354	7,676	40	100	2,070	—	—	—
吾野小学校	317	317	5,846	69	69	890	—	—	—
名栗小学校	0	0	0	66	33	860	—	—	—
飯能第一中学校	108	144	4,506	2	2	990	240	304	7,296
飯能西中学校	234	414	5,532	28	28	900	—	—	—
南高麗中学校	76	114	2,176	71	107	550	—	—	—
原市場中学校	216	130	2,092	11	11	1,590	—	—	—
吾野中学校	250	83	1,170	—	—	—	—	—	—
加治中学校	217	304	3,989	31	31	910	—	—	—
美杉台中学校	282	329	4,290	35	105	2,070	—	—	—
名栗中学校	144	96	368	—	—	—	—	—	—
合 計	—	4,635	76,854	—	1,703	40,770	—	304	7,296

※名栗・吾野中学校は、校庭の開放は行っていない。

※屋外照明については、飯能第一中学校のみ。

主管課	スポーツ課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	6	保健体育費	2	体育施設費

事業の主な内容及び成果

【体育施設管理事業】

○運動施設の管理運営

都市公園運動施設は、指定管理者である飯能市都市公園施設管理運営共同体(特定非営利活動法人飯能市体育協会・太平洋総業サービス株式会社)により管理運営を行った。また、市民プールの業務は業者に委託した。

なお、名栗スポーツ広場の運営に関する事務等は名栗地区行政センターで行った。

○体育施設の修繕

市民体育館メインアリーナ排煙装置修繕などを行った。

○都市公園運動施設の利用状況

都市公園名	運動施設名	利用件数	利用者数
阿須運動公園		件	人
	市民体育館	36,178	99,260
	市民球場	200	10,828
	野球場	144	4,868
	サッカー場	152	9,258
	ソフトボール場	176	6,777
	庭球場	2,183	14,707
	ホッケー場	1,083	26,319
	計	40,116	172,017
美杉台公園	野球場	173	8,013
	庭球場	4,584	27,919
	多目的グラウンド	1,285	52,677
	計	6,042	88,609
岩沢運動公園	多目的グラウンド	462	20,979
合計		46,620	281,605

※市民球場は1～3月及び12月が休場である。

## 事業の主な内容及び成果

### ○名栗スポーツ広場の利用状況

名 称	運 動 施 設 名	利用件数	利用者数
名栗スポーツ広場	多目的グラウンド	件 183	人 6,523
	テニスコート	157	1,263
合 計		340	7,786

※名栗スポーツ広場は、1～3月が休場である。

### ○市民プールの開場

#### <開場期間>

・平成28年7月16日(土)から8月21日(日)までの37日間

#### <利用状況>

一 般	中学生以下	団体及び専有	合 計
人 1,761	人 1,337 (うち 幼児279人)	人 44	人 3,142

主管課	図書館	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	3	図書館費

事業の主な内容及び成果

【図書館事務費】

○図書館協議会の開催

- 5月 平成27年度図書館事業報告及び平成28年度図書館事業計画(案)について  
市立図書館の図書館評価指標及び目標値(案)について
- 11月 利用者アンケートの実施について
- 3月 平成29年度図書館運営方針(案)について  
平成28年度図書館評価指標について

【図書貸出事業】

図書やCD、DVDの充実を図った。寄贈された郷土資料を活用した資料展示等を行い図書館の利用促進を図り、前年度と比較して利用者数が2,603人増加したが、貸出数は4,288点減少した。寄附金を活用して児童図書を購入し、学校教育と連携した図書の貸出や保育所、幼稚園への図書の貸出を行い、子どもの読書活動を推進した。また、ムーミンとフィンランド関係の図書を購入し、こども図書館にムーミンの本コーナーを作った。

○蔵書冊数(平成28年度増減)

区分	蔵書数	購入	寄贈	合計	除籍
市立図書館	238,330	4,624	843	5,467	847
こども図書館	55,748	1,791	224	2,015	219
合計	294,078	6,415	1,067	7,482	1,066

○CD(平成28年度増減)

区分	蔵書数	購入	寄贈	合計	除籍
市立図書館	480	50	1	51	0
こども図書館	54	0	0	0	0
合計	534	50	1	51	0

○ODVD(平成28年度増減)

区分	蔵書数	購入	寄贈	合計	除籍
市立図書館	647	70	1	71	0
こども図書館	59	0	0	0	0
合計	706	70	1	71	0

※数値は登録処理分の集計

## 事業の主な内容及び成果

### ○蔵書冊数内訳

区 分	蔵 書 数		
	市立図書館	こども図書館	合 計
	冊	冊	冊
総 記	9,360	1,518	10,878
哲 学	7,376	222	7,598
歴 史	22,850	2,195	25,045
社会科学	32,815	2,646	35,461
自然科学	16,387	4,823	21,210
技 術	16,378	2,207	18,585
産 業	7,149	928	8,077
芸 術	17,224	2,670	19,894
言 語	2,965	479	3,444
文 学	90,096	16,519	106,615
紙 芝居	1,299	1,947	3,246
絵 本	13,610	19,404	33,014
洋 書	821	190	1,011
合 計	238,330	55,748	294,078

### ○利用状況

区 分	登録者数	利用者数	貸出数
	人	人	点
市立図書館	37,680	85,578	302,258
こども図書館	15,157	17,718	108,504
富士見分室	2,390	3,306	9,235
名栗分室	658	1,936	6,414
移動図書館	5,001	3,570	10,220
合 計	60,886	112,108	436,631

市立図書館のうち、市民活動センターの受渡サービスの利用者数は570人、利用数は881点であった。

また、駅サービスコーナーでの返却本の受取は825点であった。

区 分	利用者数	貸出数
	人	点
配 本 所	176	336

## 事業の主な内容及び成果

### ○図書館相互利用

飯能市、所沢市、狭山市及び入間市の市立図書館の相互利用状況は、利用者数82,299人、貸出数は、図書及び視聴覚資料を合わせて259,349点で、うち、所沢市、狭山市、入間市民の6,214人が飯能市立図書館を利用し、貸出数は、26,115点であった。また、飯能市民が3市の図書館を利用したのは、11,754人で、貸出数は、36,743点であった。

飯能市と日高市の相互利用状況は、利用者数14,328人で、貸出数は、図書及び視聴覚資料を合わせて60,185点で、うち、日高市民が飯能市立図書館を10,501人が利用し、貸出数は、41,538点であった。また、飯能市民が日高市立図書館を利用したのは、3,827人で、貸出数は18,647点であった。

飯能市と青梅市の相互利用状況は、利用者数1,281人で、貸出数は、図書及び視聴覚資料を合わせて5,221点で、うち、青梅市民が飯能市立図書館を317人が利用し、貸出数は1,249点であった。また、飯能市民が青梅市立図書館を利用したのは、964人で、貸出数は3,972点であった。

### 【講座開催事業】

生涯学習の拠点として地域住民の生涯学習や読書活動を支援するため、新規事業を含め各種の講座、講習会、講演会、子どものおはなし会や子ども向け行事を開催した。地域文化の育成が図られ、子どもと読書を結びつける活動が活発化し、資料の利用が促進された。

### ○市立図書館

事業名	対象	回数	参加者数
図書館のつどい	一般	1回	119人
著者を囲む会	一般	1	49
教養講座	一般	4	138
映画会	一般	12	813
春のおはなし会	一般	1	27

### ○こども図書館

事業名	対象	回数	参加者数
おはなしのじかん	幼児・児童	170回	1,325人
ちびくまちゃんタイム	乳児・幼児	12	361
こぐまちゃんタイム	幼児	12	304
ケロケロクラブ	児童	9	115
おはなし会	幼児・児童	10	204
小学生のためのおはなし会	児童	3	69
夜のおはなし会	幼児・児童	1	51
大人のためのおはなし会	一般	1	48
こども図書館まつり	幼児・児童	9	486

## 事業の主な内容及び成果

事業名	対象	回数	参加者数
絵本作家・中谷靖彦さんと一緒にプラ板工作で遊ぼう！	幼児・児童	回 1	人 37
こども図書館であそぼ！	幼児・児童	2	73
手作り絵本講座	児 童	4	107
人形劇を楽しむ会	幼児・児童	1	82
かるた会	幼児・児童	1	41
おはなしと人形劇のつどい	幼児・児童	1	115
こども図書館講座「トーベ・ヤンソンさんのふるさとをたずねて」	一 般	1	35

### 【移動図書館事業】

#### ○利用状況

	駐 車 場	回数	利用者数	貸出数
		回	人	点
1	西川小学校	25	68	193
2	北 川	25	69	205
3	吾野地区行政センター	25	227	587
4	旧南川小学校	25	45	147
5	精明小学校	25	332	700
6	東吾野小学校	25	221	439
7	東吾野地区行政センター	25	51	182
8	法 光 寺	25	59	149
9	飯能第二小学校	21	374	1,041
10	中藤中郷自治会館	21	79	407
11	永田台自治会館	21	102	413
12	名栗小学校	23	74	217
13	原市場地区行政センター	23	148	599
14	原市場小学校	23	156	497
15	金 錫 寺	23	102	577
16	双柳地区行政センター	24	41	164
17	加治東小学校	24	294	856
18	双柳小学校	24	564	777
19	南高麗小学校	25	228	675
20	落合駐車場	25	91	352
21	美杉台地区行政センター	25	219	906
22	岩淵団地集会所	25	26	137
	合 計	527	3,570	10,220



主管課	郷土館	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	4	郷土館費

事業の主な内容及び成果

【郷土館事務費】

- ・郷土館運営に関する事項を審議するため、郷土館協議会を3回開催し、常設展示リニューアルの内容や事業実施結果、今後の事業内容などについて検討した。また、群馬県立自然史博物館への視察研修を実施した。
- ・平成27年度の事業報告である『飯能市郷土館館報第13号』を刊行した。

【展示・学習会開催事業】

文化の向上と地域の歴史への理解を深めるために、下記の展示・講座及び学習会等を実施した。

○展示会の開催

開催期間	事業名	総入場者数	1日平均
		人	人
28年 3月20日(日)～5月8日(日)	収蔵品展「飯能の西川村関係用具」・新収蔵品展	3,655	74.6
6月5日(日)～6月19日(日)	駿河台大学野村ゼミ実習展示	1,301	100.1
7月24日(日)～8月28日(日)	小島喜八郎収蔵絵画展	3,504	116.8
9月10日(土)～9月25日(日)	第19回飯能市小・中学校社会科研究展	1,416	108.9
10月9日(日)～12月4日(日)	特別展「高麗人集結～鷲亀2年にやってきた開拓者たち～」	6,264	133.3
29年 1月5日(木)～2月5日(日)	むかしのくらし～民家の台所再現～	3,152	85.2
2月19日(日)～3月12日(日)	ミニ展示「ひなまつり」	3,522	185.3

○講座・学習会等の開催

事業名	対象	日数	参加延べ人数
		日	人
自然講座「飯能の自然について学ぼう」	一般	5	157
「竹の水鉄砲であそぼう！」	子ども	2	287
夏休み子ども歴史教室	小学生	2	24
特別展「高麗人集結」関連講座	一般	3	127
特別展「高麗人集結」担当学芸員展示解説	一般	1	25
特別展「高麗人集結」現地見学会	一般	1	26
まゆ玉づくり	一般・子ども	1	54
小学3年生社会科見学対応	小学生	12	581
むかしのアイロン/石臼体験	小学生・保護者	1	282
折り紙でおる「おひな様」	一般・子ども	2	93
市民学芸員活動	一般	71	637

## 事業の主な内容及び成果

### ○小学校への出張授業の実施

市内小学校より講師派遣の依頼を受け、合計4回、延べ283人の児童を対象に出張授業を行った。

### ○来館しての学習

市内小学校からの対応依頼を受け、合計4回、延べ283人の児童を対象に講義を行った。

### ○講師派遣

市内団体等からの依頼を受け、合計21回、延べ788人に対し、当館学芸員が講義を行った。

### ○レファレンス対応

地域の歴史等に関する問い合わせが218件あり、それに対して回答した。

### ○収蔵資料の利用

収蔵資料に対して、132件の利用(閲覧、貸し出し)があった。

### 【資料収集・保存事業】

- ・ 46件1,321点の資料寄贈を受け、台帳登録及び整理保存を行った。
- ・ 収蔵庫・展示室の害虫・菌類の調査を2回行った。
- ・ 新収蔵資料の被覆燻蒸を行った。

### ○収蔵資料点数

種 別	点 数
	点
古文書資料	51,790
民具資料	5,784
考古資料	1,764
美術品等	753
古写真	6,001
映像・音声等	1,195
合 計	67,287

平成29年5月31日現在。台帳登録分のみ。

## 事業の主な内容及び成果

### 【調査・研究事業】

- ・ 特別展「高麗人集結～靈龜2年にやってきた開拓者たち～」開催のための調査を行った。
- ・ 古文書詳細調査を行った。
- ・ 「郷土館研究紀要第8号」を刊行した。

### 【郷土館施設管理事業】

- ・ 館内不良照明器具の修繕、館内誘導灯設備修繕などを行い、入館者の安全・利便性の向上を図るとともに、館及び外構の維持管理に努めた。

#### ○入館者数

月	開館日	入館者数	月	開館日	入館者数
	日	人		日	人
4	25	2,124	10	26	3,022
5	25	2,316	11	24	3,097
6	23	2,249	12	22	1,818
7	25	2,699	1	23	2,482
8	25	2,499	2	24	2,752
9	25	2,225	3	27	3,383
			計	294	30,666

### 【常設展示改装事業】

- ・ 常設展示改装に係る設計を行った。

国民健康保険特別会計  
(事業勘定)

主管課	保険年金課	会計名
		国民健康保険特別会計(事業勘定)

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	28年度		27年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
国民健康保険税	1,961,227,101	18.1	2,067,569,013	18.7	△ 106,341,912	△ 5.1
使用料及び手数料	0	0.0	0	0.0	0	0.0
国庫支出金	2,012,178,740	18.6	2,052,017,075	18.6	△ 39,838,335	△ 1.9
療養給付費等交付金	126,064,000	1.2	249,047,000	2.2	△ 122,983,000	△ 49.4
前期高齢者交付金	2,674,005,621	24.7	2,557,162,544	23.1	116,843,077	4.6
県支出金	527,472,985	4.9	562,200,266	5.1	△ 34,727,281	△ 6.2
共同事業交付金	2,296,067,930	21.2	2,284,857,108	20.7	11,210,822	0.5
財産収入	75	0.0	122	0.0	△ 47	△ 38.5
繰入金	854,260,643	7.9	841,318,668	7.6	12,941,975	1.5
繰越金	348,744,489	3.2	418,304,167	3.8	△ 69,559,678	△ 16.6
諸収入	25,360,804	0.2	19,166,973	0.2	6,193,831	32.3
合計	10,825,382,388	100.0	11,051,642,936	100.0	△ 226,260,548	△ 2.0

【歳出】

款	28年度		27年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	31,403,617	0.3	25,873,752	0.3	5,529,865	21.4
保険給付費	6,157,415,812	58.6	6,303,517,913	58.9	△ 146,102,101	△ 2.3
後期高齢者支援金等	1,227,432,625	11.7	1,287,437,518	12.0	△ 60,004,893	△ 4.7
前期高齢者納付金等	890,603	0.0	884,811	0.0	5,792	0.7
老人保健拠出金	34,434	0.0	43,825	0.0	△ 9,391	△ 21.4
介護納付金	443,671,118	4.2	496,590,986	4.6	△ 52,919,868	△ 10.7
共同事業拠出金	2,335,427,707	22.2	2,237,055,384	20.9	98,372,323	4.4
保健事業費	113,545,002	1.1	111,493,252	1.1	2,051,750	1.8
基金積立金	150,000,075	1.4	150,000,122	1.4	△ 47	△ 0.0
公債費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
諸支出金	56,031,226	0.5	90,000,884	0.8	△ 33,969,658	△ 37.7
合計	10,515,852,219	100.0	10,702,898,447	100.0	△ 187,046,228	△ 1.7

## 事業の主な内容及び成果

### ○国民健康保険の加入状況

年度	総人口		加入者数		加入率	
	世帯数	人口	世帯数	人数	世帯	人数
	世帯	人	世帯	人	%	%
28年度末	34,287	80,179	13,003	21,566	37.9	26.9
27年度末	33,954	80,364	13,470	22,796	39.7	28.4

### ○国民健康保険税の収納状況

総額1,961,227,101円の収入は、前年度と比較して、106,341,912円の減であった。収納状況は総額で75.9%、現年課税分については94.1%、滞納繰越分については20.3%の収納率であった。

区分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
		円	円	円	円	%
一般被保険者	現年課税分	1,894,658,947	1,781,248,457	25,300	113,385,190	94.0
	滞納繰越分	623,578,453	127,397,506	82,967,032	413,213,915	20.4
退職被保険者等	現年課税分	51,469,353	50,402,471	0	1,066,882	97.9
	滞納繰越分	15,496,374	2,178,667	2,824,613	10,493,094	14.1
合計		2,585,203,127	1,961,227,101	85,816,945	538,159,081	75.9

### ○1人当たり調定額及び1世帯当たり調定額

年度	1人当たり調定額	1世帯当たり調定額
	円	円
28年度	86,854	145,974
27年度	88,387	151,445

### ○国民健康保険運営協議会

<開催回数> 2回

<協議事項>

- ・平成27年度飯能市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- ・飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例(案)について
- ・平成29年度飯能市国民健康保険特別会計予算(案)について

## 事業の主な内容及び成果

### ○保険給付費

#### [療養諸費]

療養諸費の支給額は、5,355,125,482円で、前年度と比較して、167,925,798円の減であった。

区分		28年度	27年度	比較増減額	増減率
		円	円	円	%
療養給付費	一般被保険者	5,147,268,266	5,215,041,423	△ 67,773,157	△ 1.3
	退職被保険者等	122,702,748	216,880,976	△ 94,178,228	△ 43.4
療養費	一般被保険者	70,525,563	74,587,781	△ 4,062,218	△ 5.4
	退職被保険者等	1,724,727	3,184,948	△ 1,460,221	△ 45.8
審査支払手数料		12,904,178	13,356,152	△ 451,974	△ 3.4
合計		5,355,125,482	5,523,051,280	△ 167,925,798	△ 3.0

#### [高額療養費]

高額療養費の支給額は、772,269,200円で、前年度と比較して、25,353,187円の増であった。

区分		28年度	27年度	比較増減額	増減率
		円	円	円	%
高額療養費	一般被保険者	749,893,540	711,232,622	38,660,918	5.4
	退職被保険者等	22,002,176	35,447,638	△ 13,445,462	△ 37.9
高額介護合算療養費	一般被保険者	370,170	233,191	136,979	58.7
	退職被保険者等	3,314	2,562	752	29.4
合計		772,269,200	746,916,013	25,353,187	3.4

### ○後期高齢者支援金等

後期高齢者支援金1,227,344,724円及び事務費拠出金87,901円を支出した。

### ○前期高齢者納付金等

前期高齢者納付金805,307円及び事務費拠出金85,296円を支出した。

### ○老人保健拠出金

老人保健事務費拠出金34,434円を支出した。

### ○介護納付金

介護納付金443,671,118円を支出した。なお、介護保険第2号被保険者数は、年度末現在で6,961人であった。

## 事業の主な内容及び成果

区 分	件数	支給額	1件当たり支給額
	件	円	円
出産育児一時金※	5	2,020,000	404,000
	52	21,840,000	420,000
葬 祭 費	123	6,150,000	50,000
合 計	180	30,010,000	

※産科医療補償制度加入分娩機関で出産した場合は1件当たり420,000円。

### ○低所得者に対する国民健康保険税軽減状況

区 分		7 割 軽 減	5 割 軽 減	2 割 軽 減	合 計
		世帯	世帯	世帯	世帯
世 帯 数		3,449	1,882	1,793	7,124
		人	人	人	人
被保険者数	医療分	4,617	3,367	3,268	11,252
	支援金分				
	介護分				
		円	円	円	円
均等割額	医療分	49,566,070	27,382,186	10,722,191	87,670,447
	支援金分	23,325,220	12,885,736	5,045,741	41,256,697
	介護分	13,409,604	5,806,124	2,127,020	21,342,748
平 等 割 額		10,469,713	4,086,536	1,546,931	16,103,180
合 計		96,770,607	50,160,582	19,441,883	166,373,072

### ○保健事業の実施

#### <医療費通知>

受診全世帯を対象に年6回通知した。

#### <特定健康診査>

生活習慣病の発症及び重症化を予防するため、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した特定健康診査を行った。

・受診者数 : 6,097人

#### <人間ドック>

疾病の早期発見、早期治療により、医療費の適正化を図るため、人間ドックに対する助成を行った。

・受検者数 : 1,626人

#### <糖尿病性腎症重症化予防事業>

糖尿病性腎症で通院する患者のうち、重症化するリスクの高いものに保健指導を行い人工透析への移行を防止した。また、医療機関未受診者及び受診中断者には医療機関への受診勧奨をした。

・保健指導参加者数: 7人

・受診勧奨者数: 82人



国民健康保険特別会計  
( 南高麗診療所勘定 )

主管課	保険年金課	会計名
		国民健康保険特別会計(南高麗診療所勘定)

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	平成28年度		平成27年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
診療収入	53,720,586	61.9	55,911,989	62.1	△ 2,191,403	△ 3.9
使用料及び手数料	493,275	0.5	467,690	0.5	25,585	5.5
繰入金	21,730,000	25.0	26,278,000	29.2	△ 4,548,000	△ 17.3
繰越金	10,836,846	12.5	7,285,758	8.1	3,551,088	48.7
諸収入	24,536	0.1	37,879	0.1	△ 13,343	△ 35.2
合計	86,805,243	100.0	89,981,316	100.0	△ 3,176,073	△ 3.5

【歳出】

款	平成28年度		平成27年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	44,366,386	57.6	44,898,728	56.7	△ 532,342	△ 1.2
事業費	32,608,497	42.4	34,245,742	43.3	△ 1,637,245	△ 4.8
合計	76,974,883	100.0	79,144,470	100.0	△ 2,169,587	△ 2.7

## 事業の主な内容及び成果

### ○南高麗診療所施設管理事業

南高麗地区を主とした住民が安心して暮らせるための地域に根付いた医療拠点としての診療所施設の維持管理を行った。

### ○南高麗診療所事業

南高麗地区の地域医療の拠点として、地元ニーズに対応した医療を提供した。

#### ・患者数等

区 分	平成28年度	平成27年度	比較増減	増減率
患者数	6,483 人	5,972 人	511 人	8.6 %
(1日当たりの患者数)	24.8 人	22.7 人	2.1 人	9.3 %
往診	45 件	25 件	20 件	80.0 %
訪問診療	249 件	234 件	15 件	6.4 %
診療日数	261 日	263 日	△ 2 日	△ 0.8 %

**国民健康保険特別会計**  
**( 名栗診療所勘定 )**

主管課	保険年金課	会計名
		国民健康保険特別会計(名栗診療所勘定)

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	平成28年度		平成27年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
診療収入	38,917,798	54.7	44,694,334	59.5	△ 5,776,536	△ 12.9
使用料及び手数料	134,036	0.2	116,420	0.2	17,616	15.1
繰入金	21,664,000	30.5	18,848,000	25.1	2,816,000	14.9
繰越金	10,078,383	14.2	11,051,607	14.7	△ 973,224	△ 8.8
諸収入	314,856	0.4	349,888	0.5	△ 35,032	△ 10.0
合計	71,109,073	100.0	75,060,249	100.0	△ 3,951,176	△ 5.3

【歳出】

款	平成28年度		平成27年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	36,297,237	57.5	34,857,945	53.6	1,439,292	4.1
事業費	26,854,720	42.5	30,123,921	46.4	△ 3,269,201	△ 10.9
合計	63,151,957	100.0	64,981,866	100.0	△ 1,829,909	△ 2.8

## 事業の主な内容及び成果

### ○名栗診療所施設管理事業

名栗地区を主とした住民が安心して暮らせるための地域に根付いた医療拠点としての診療所施設の維持管理を行った。

### ○名栗診療所事業

名栗地区の地域医療の拠点として、地元ニーズに対応した医療を提供した。

#### ・患者数等

区 分	平成28年度	平成27年度	比較増減	増減率
患者数	4,256 人	3,975 人	281 人	7.1 %
(1日当たりの患者数)	18.8 人	18.8 人	0.0 人	0.0 %
往診	3 件	9 件	△ 6 件	△ 66.7 %
訪問診療	80 件	69 件	11 件	15.9 %
診療日数	226 日	212 日	14 日	6.6 %

# 下水道特別会計

主管課	下水道課	会計名
		下水道特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	28年度		27年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
分担金及び負担金	14,124,170	0.5	9,879,340	0.5	4,244,830	43.0
使用料及び手数料	879,116,935	33.2	875,874,652	42.3	3,242,283	0.4
国庫支出金	417,640,000	15.8	146,488,000	7.1	271,152,000	185.1
財産収入	226,651	0.0	541,168	0.0	△ 314,517	△ 58.1
繰入金	570,915,080	21.6	621,149,520	30.0	△ 50,234,440	△ 8.1
繰越金	96,432,655	3.6	49,063,688	2.4	47,368,967	96.5
諸収入	104,832,229	4.0	44,041,415	2.1	60,790,814	138.0
市債	564,800,000	21.3	321,900,000	15.6	242,900,000	75.5
合計	2,648,087,720	100.0	2,068,937,783	100.0	579,149,937	28.0

【歳出】

款	28年度		27年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
事業費	1,772,123,089	70.0	1,238,556,674	62.8	533,566,415	43.1
基金積立金	226,651	0.0	541,168	0.0	△ 314,517	△ 58.1
公債費	758,324,182	30.0	733,407,286	37.2	24,916,896	3.4
合計	2,530,673,922	100.0	1,972,505,128	100.0	558,168,794	28.3

○借入先別地方債現在高

借入先	28年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	5,841,905,798
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	510,752,601
地方公共団体金融機構	3,262,868,574
埼玉りそな銀行	4,800,000
武蔵野銀行	75,463,632
合計	9,695,790,605



## 事業の主な内容及び成果

### ○公共下水道整備状況

＜飯能処理区＞

各年度 3月31日現在

	総人口(A)	処理面積	処理人口(B)	普及率(B)/(A)	水洗化人口
	人	ha	人	%	人
28年度	79,383	1,007.1	53,842	67.8	51,545
27年度	79,533	999.9	53,081	66.7	50,821
26年度	79,830	993.2	52,714	66.0	50,247

※総人口とは、住民基本台帳人口を基にした処理区内の人口である。

※処理人口とは、公共下水道の整備済区域内に住んでいる人口である。

※水洗化人口とは、公共下水道を使用している人口である。

### ○下水道事業受益者負担金の収納状況

＜飯能処理区＞

区 分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
		円	円	円	円	%
下水道事業 受益者負担金	現年度分	14,001,140	13,937,940	0	63,200	99.5
	滞納繰越分	525,870	186,230	172,350	167,290	35.4
合 計		14,527,010	14,124,170	172,350	230,490	97.2

### ○下水道使用料の収納状況

＜飯能処理区＞

区 分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
		円	円	円	円	%
下水道使用料	現年度分	878,025,912	870,581,403	0	7,444,509	99.2
	滞納繰越分	11,250,724	8,275,930	751,215	2,223,579	73.6
合 計		889,276,636	878,857,333	751,215	9,668,088	98.8

### ○下水道事業審議会の開催

・下水道事業審議会を2回開催した。

### ○管きょ施設の維持管理

・中継ポンプ場3か所、マンホールポンプ場48か所、雨水吐1か所の運転にかかる点検・清掃・修繕等の維持管理を行い、安全で快適な生活環境の確保を図った。

事業の主な内容及び成果

- 公共下水道管きよ整備、飯能市阿須污水中継ポンプ場建設の実施  
 ・下水道の早期普及を図るべく積極的に幹線、面整備を行った。その結果処理区域は7.2ha増加し、合計で1,007.1haとなった。処理人口は761人増加し、53,842人となった。  
 ・飯能市阿須污水中継ポンプ場建設事業(平成27年度から29年度までの継続費)のうち土木・建築工事は完成し、水処理設備と電気設備及び流入・流出管きよの工事を開始した。

事業名	地区名	工事内容		工事費 円
		(径) mm	(延長) m	
管きよ布設工事	各地内	200 ~ 450	3,065.95	436,663,440
第1工区(双南)	双柳地内	200	29.50	1,598,400
第2工区(笠縫)	川寺地内	200	64.71	5,054,400
第3工区(笠縫)	川寺地内	200	71.27	4,136,400
第4工区(岩北)	岩沢地内	200	139.20	7,863,480
第5工区(岩北)	岩沢地内	200	306.09	16,423,560
第9工区(岩南)	岩沢地内	200	136.25	14,990,400
第10工区(岩南)	岩沢地内	200	95.75	9,717,840
第16工区(大河原)	大河原地内	200	106.18	9,265,320
第17工区(飯能)	飯能地内	350 200	9.70 408.40	32,655,960
公共第6工区(岩北)	岩沢地内	200	272.65	20,941,200
公共第11工区(岩南)	岩沢地内	250 200	48.18 115.05	39,744,000
公共第12工区(岩南)	岩沢地内	200	424.90	40,532,400
公共第13工区(岩南)	岩沢地内	400 200	138.64 264.95	103,100,040
岩沢第二污水幹線第14工区(双南)	双柳・岩沢地内	400 200	101.20 97.30	28,392,120
岩沢第二污水幹線第15工区(岩北)	岩沢地内	450 200	180.73 55.30	102,247,920
取付管布設工事(6か所)	各地内	—	—	2,353,482

阿須污水中継ポンプ場建設事業

事業名	地区名	工事内容		工事費 *総額 円
		規模	数量	
飯能市阿須污水中継ポンプ場 建設工事(H27・H28)	阿須地内	建築面積 m <sup>2</sup> 315.64	延床面積 m <sup>2</sup> 335.31	202,608,000 *337,608,000
飯能市阿須污水中継ポンプ場 建設工事その2(H28・H29)	阿須地内	(径) mm 250 350 700	(延長) m 19.90 41.49 20.40	24,084,000 *60,458,400
飯能市阿須污水中継ポンプ場 水処理設備工事(H28・H29)	阿須地内	主ポンプ設備 粗目スクリーン 破砕機	4台 2面 2台	72,684,000 *181,764,000
飯能市阿須污水中継ポンプ場 電気設備工事(H28・H29)	阿須地内	受変電設備 運転操作設備 計装設備	1式 1式 1式	77,652,000 *194,292,000

## 事業の主な内容及び成果

### ○下水処理関係(飯能市浄化センター)

#### <流入下水道量状況>

	流入下水道量		
	m <sup>3</sup> /年	m <sup>3</sup> /月(平均)	m <sup>3</sup> /日(平均)
28年度	8,174,790	681,233	22,397
27年度	8,488,580	707,382	23,193
26年度	8,429,900	702,492	23,096

#### <水質状況>

	BOD		SS	
	流入下水	放流水	流入下水	放流水
	mg/ℓ	mg/ℓ	mg/ℓ	mg/ℓ
基準値	-	15.0以下	-	40.0以下
28年度	192	1.8	177	1.0
27年度	186	1.6	164	1.0
26年度	196	1.7	181	<1.0

※基準値は、下水道法による。

※数値は、全検査の平均値である。

※BODとは、生物化学的酸素要求量である。

※SSとは、水に溶けない粒径2mm以下の浮遊物質質量である。

#### <脱水ケーキ処分状況>

	発生量	農地還元量	委託処分量			
			肥料化	セメント化	ガス発電化	計
	t	t	t	t	t	t
28年度	1,585.30	143.30	565.71	530.45	345.84	1,442.00
27年度	1,462.86	92.45	222.24	807.25	340.92	1,370.41
26年度	1,466.31	49.25	89.10	1,017.18	310.78	1,417.06

※脱水ケーキとは、汚泥を脱水機にかけた後に残った固形の物質である。

※原市場浄化センター分含む。

### ○浄化センター等の包括的民間委託の実施

・平成21年度から、浄化センター、マンホールポンプ場等の運転管理のほか、各種施設の維持管理にかかる消耗品や燃料の購入、各種施設の保守点検等を包括的に行う民間委託を実施している。委託業務により、契約・伝票事務の削減など、事務の効率化を図った。

## 事業の主な内容及び成果

### ○浄化センター太陽光発電所の設置、稼働

- ・浄化センター用地に出力容量1,995kWの太陽光発電施設を設置し、平成27年10月1日から稼働、売電を開始している。

#### <売電実績>

	売電量	売電金額
	kWh	円
28年度	2,765,950	95,591,227

### ○危機対応訓練の実施

- ・危機時における下水道施設の機能維持を図るため、各種危機を想定した危機対策訓練を浄化センターの運転委託業者と連携して実施している。平成28年度は、大雨対応訓練を1回、地震対応訓練を2回の計3回実施した。

# 笠縫土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会計名
		笠縫土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	28年度		27年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保留地処分金	20,203,311	2.8	20,974,839	2.0	△ 771,528	△ 3.7
国庫支出金	38,048,000	5.3	168,283,000	15.8	△ 130,235,000	△ 77.4
繰入金	498,393,000	69.5	501,139,000	47.2	△ 2,746,000	△ 0.5
繰越金	68,720,684	9.6	94,344,328	8.9	△ 25,623,644	△ 27.2
諸収入	7,316	0.0	9,129	0.0	△ 1,813	△ 19.9
市債	91,600,000	12.8	277,400,000	26.1	△ 185,800,000	△ 67.0
合計	716,972,311	100.0	1,062,150,296	100.0	△ 345,177,985	△ 32.5

【歳出】

款	28年度		27年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	28,047,043	4.1	41,221,127	4.1	△ 13,174,084	△ 32.0
事業費	431,465,075	63.4	711,574,759	71.7	△ 280,109,684	△ 39.4
公債費	220,928,822	32.5	240,633,726	24.2	△ 19,704,904	△ 8.2
合計	680,440,940	100.0	993,429,612	100.0	△ 312,988,672	△ 31.5

○借入先別地方債現在高

借入先	28年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	184,611,981
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	2,184,175
埼玉りそな銀行	476,017,448
武蔵野銀行	189,640,186
いるま野農業協同組合	343,574,998
埼玉県市町村振興協会	369,783,336
合計	1,565,812,124

## 事業の主な内容及び成果

### ○笠縫土地区画整理事業 概要

昭和62年度の事業認可以降、仮換地指定(平成3年度～)、建物移転(平成3年度～)、道路及び宅地の整備(平成2年度～)を行っている。平成26年度末までに4回の事業計画変更を行い、事業進捗率(建物移転戸数ベース)は、88.8%となっている。

- ・都市計画道路双柳岩沢線道路整備工事を367m実施した。
- ・幹線道路整備に関連する生活道路である区画道路整備工事を2件実施した。
- ・造成及び道路築造工事を2件実施した。
- ・区画道路整備等に関連する建物等移転補償を実施した。

### ○保留地処分金

保留地5画地357.25㎡(一般保留地1画地254.54㎡・随意契約保留地4画地102.71㎡)を売却し、20,203,311円の保留地処分金の収入があった。

### ○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を2回開催し、仮換地指定及び保留地について諮問し、答申を得た。また、仮換地指定及び換地設計の軽微な変更、来年度の事業予定について報告を行った。

### ○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を2回発行した。

### ○仮換地指定

	27年度まで	28年度	合計
仮換地指定面積	521,036.0 ㎡	635.0 ㎡	521,671.0 ㎡

### ○使用収益の開始

	27年度まで	28年度	合計
使用収益の開始面積	336,429.7 ㎡	4,382.0 ㎡	340,811.7 ㎡

### ○管理業務委託関係

管理地(41,821㎡)について、草刈り作業を委託した。(年4回)

### ○調査等委託関係

委託名	委託内容	委託費
建物等補償調査積算業務委託(その1)	(木造建物等)調査積算9件	円 5,616,000
建物等補償調査積算業務委託(その2)	(木造建物等)調査積算5件、再積算1件、(非木造建物等)調査積算1件、(工作物等)再調査再積算1件	3,240,000
測量及び換地修正業務委託(単価契約)	4級基準点測量14点、街区・画地確定測量杭打230点、石杭(金属鋸)埋設72点、換地修正37筆、杭打ち点検 123点等	7,875,390

事業の主な内容及び成果

○ 工事関係

工事名	工事内容	工事費
道路整備工事及び道路整備附帯工事	道路整備工事及び道路整備附帯工事 2件 延長L=367.0m 幅員W=12.0m 舗装工A=4,521.0㎡ 浸透管渠L=713m	円 91,079,640
道路整備工事	道路整備工事2件 延長L=95.0m 幅員W=6.0m 舗装工A=371.0㎡	9,275,256
造成及び道路築造工事	造成及び道路築造工事2件 延長L=73.0m 幅員W=4.0m~6.0m 造成面積A=899.0㎡ 舗装工A=342.0㎡	9,979,200

○ 物件移転関係

	27年度まで	28年度	合計
	戸	戸	戸
建物等移転数	747	9	756



# 双柳南部土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会計名
		双柳南部土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	28年度		27年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保留地処分金	10,259,621	3.2	2,336,858	0.7	7,922,763	339.0
国庫支出金	39,289,000	12.5	27,370,000	7.8	11,919,000	43.5
繰入金	207,600,000	65.9	220,821,000	63.2	△ 13,221,000	△ 6.0
繰越金	24,879,639	7.9	74,601,056	21.4	△ 49,721,417	△ 66.6
諸収入	0	0.0	2,394	0.0	△ 2,394	皆減
市債	33,000,000	10.5	24,200,000	6.9	8,800,000	36.4
合計	315,028,260	100.0	349,331,308	100.0	△ 34,303,048	△ 9.8

【歳出】

款	28年度		27年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	741,667	0.2	512,501	0.2	229,166	44.7
事業費	208,198,790	69.7	236,331,122	72.8	△ 28,132,332	△ 11.9
公債費	89,985,981	30.1	87,608,046	27.0	2,377,935	2.7
合計	298,926,438	100.0	324,451,669	100.0	△ 25,525,231	△ 7.9

○借入先別地方債現在高

借入先	28年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	107,256,745
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	9,018,049
地方公共団体金融機構	37,107,450
埼玉りそな銀行	123,954,678
武蔵野銀行	25,571,580
いるま野農業協同組合	41,774,988
埼玉県市町村振興協会	259,674,976
合計	604,358,466

## 事業の主な内容及び成果

### ○双柳南部土地区画整理事業 概要

平成4年度の事業認可以降、仮換地指定(平成9年度～)、建物移転(平成10年度～)、道路及び宅地の整備(平成5年度～)を行っている。平成26年度末までに2回の事業計画変更を行い、事業進捗率(建物移転戸数ベース)は、22.0%となっている。

- ・区画道路整備等に関連する建物等移転補償を実施した。
- ・道路整備工事に併せて雨水管布設工事を実施した。

### ○保留地処分金

一般保留地1画地135.53㎡を売却し、10,259,621円の保留地処分金の収入があった。

### ○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を3回開催し、仮換地指定について諮問し、答申を得た。また、仮換地指定及び換地設計の軽微な変更及び平成28年度の事業進捗状況について報告し、事業見直しの検討状況などについて説明を行った。

### ○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を3回発行した。

### ○仮換地指定

	27年度まで	28年度	合計
仮換地指定面積	210,392.0 ㎡	750.0 ㎡	211,142.0 ㎡

### ○使用収益の開始

	27年度まで	28年度	合計
使用収益の開始面積	125,817.0 ㎡	1,879.0 ㎡	127,696.0 ㎡

### ○管理業務委託関係

- ・管理地(33,068㎡)について、草刈り作業を委託した。(年4回)
- ・下水道管(採納管)について、清掃作業を実施した。(管渠5,721.0m)

### ○調査等委託関係

委託名	委託内容	委託費
建物等補償調査積算業務委託(その1)	(木造建物等)調査積算2件、 (非木造建物等)調査積算1件、 (工作物等)調査積算1件	円 3,456,000
建物等補償調査積算業務委託(その2)	(木造建物等)調査積算1件、再積算2件	1,296,000
測量及び換地修正業務委託(単価契約)	4級基準点測量14点、街区・画地確定測量杭打230点、石杭(金属鋸)埋設30点、換地修正6筆、杭打ち点検51点等	5,040,421

## 事業の主な内容及び成果

### ○ 調査等委託関係

委託名	委託内容	委託費
事業推進検討 業務委託(その1)	現状把握及び課題整理、アンケート調査	円 4,536,000
事業推進検討 業務委託(その2)	事業計画変更案の基本構想の作成、全体説明会資料作成	1,944,000

### ○ 工事関係

工事名	工事内容	工事費
道路整備及び造成工事	延長L=164.0m 幅員W=4.0~8.0m 舗装工A=682.0 ㎡ 造成面積A=544.0㎡	円 24,264,360
道路整備工事	延長L=20.0m 幅員W=9.0m 雨水管φ1000 L=20.0m	9,936,000

### ○ 物件移転関係

	27年度まで	28年度	合計
	戸	戸	戸
建物等移転数	132	4	136

### ○ 地元説明会及びまちづくりアンケート調査を実施

これまで区画整理事業を進めてきたが、事業開始から25年が経過し、事業が長期化する状況にある。このようなことから、3月10日(金)から12日(日)までの3日間、地元説明会を3回開催し、これまでの事業経過や今後望まれるまちづくりの方向性などについて説明を行った。また、3月24日(金)から27日(月)までの4日間、個別相談会を実施した。

当事業の今後望まれるまちづくりの方向性について、ご意見をお聞きすることを目的に、まちづくりアンケート調査を2回実施した。

#### 1 地元説明会出席状況

##### ① 地元説明会

対象権利者件数: 1,113件

出席権利者件数: 301件 (出席率: 27.0%)

##### ② 個別相談会

相談件数: 95件

#### 2 双柳南部地区 まちづくりアンケート調査回収状況

(第1回)① 調査期間 : 平成28年6月7日(火)~6月21日(火)

② 調査対象数 : 1,105件

③ 回収状況 : 665件 60.1%

(第2回)① 調査期間 : 平成29年3月10日(金)~3月31日(金)

② 調査対象数 : 1,113件

③ 回収状況 : 635件 57.1%

# 岩沢北部土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会計名
		岩沢北部土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	28年度		27年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保留地処分金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
使用料及び手数料	72	0.0	72	0.0	0	0.0
国庫支出金	72,761,000	15.6	26,999,000	10.7	45,762,000	169.5
財産収入	10,188,200	2.2	43,624,000	17.3	△ 33,435,800	△ 76.6
繰入金	254,363,000	54.3	112,456,000	44.7	141,907,000	126.2
繰越金	34,280,430	7.3	34,692,199	13.8	△ 411,769	△ 1.2
諸収入	1,992	0.0	1,691	0.0	301	17.8
市債	96,600,000	20.6	34,000,000	13.5	62,600,000	184.1
合計	468,194,694	100.0	251,772,962	100.0	216,421,732	86.0

【歳出】

款	28年度		27年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	626,888	0.1	581,156	0.3	45,732	7.9
事業費	415,430,671	90.9	178,780,871	82.2	236,649,800	132.4
公債費	41,128,864	9.0	38,130,505	17.5	2,998,359	7.9
合計	457,186,423	100.0	217,492,532	100.0	239,693,891	110.2

○借入先別地方債現在高

借入先	28年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	67,940,270
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	9,018,049
埼玉りそな銀行	138,449,840
武蔵野銀行	31,400,000
いるま野農業協同組合	56,758,332
埼玉縣市町村振興協会	89,583,344
合計	393,149,835

## 事業の主な内容及び成果

### ○ 岩沢北部土地区画整理事業 概要

平成21年7月に新しい事業がスタートし、事業計画に基づき仮換地指定、建物移転補償、道路及び宅地造成工事などを実施した。平成28年度末での事業進捗率(建物移転戸数ベース)は、60.3%となっている。

- ・都市計画道路双柳岩沢線道路整備工事を303m実施した。
- ・区画道路整備等に関連する建物等移転補償を実施した。

### ○ 土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を2回開催した。仮換地指定について諮問し、答申を得た。また、仮換地指定及び換地設計の軽微な変更、来年度の事業予定などについて報告を行った。

### ○ 広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を2回発行した。

### ○ 仮換地指定

	27年度まで	28年度	合計
仮換地指定面積	58,318.4 m <sup>2</sup>	7,514.0 m <sup>2</sup>	65,832.4 m <sup>2</sup>

### ○ 使用収益の開始

	27年度まで	28年度	合計
使用収益の開始面積	24,511.0 m <sup>2</sup>	4,334.0 m <sup>2</sup>	28,845.0 m <sup>2</sup>

### ○ 管理業務委託関係

管理地(22,086m<sup>2</sup>)について、草刈り作業を委託した。(年4回)

### ○ 調査等委託関係

委託名	委託内容	委託費
測量・登記及び換地修正業務委託(単価契約)	街区確定測量76点、画地確定測量40点、杭打ち・点検87点、換地修正13筆、4級基準点測量5点	円 3,798,983
建物等補償調査積算業務委託(その1)	(木造建物等)調査積算2件、再積算2件、(非木造建物等)調査積算3件	3,078,000
建物等補償調査積算業務委託(その2)	(木造建物等)調査積算4件	2,754,000
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡 第70次・第75次発掘調査	12,383,945
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡 第64次・第65次・第67次・第68次室内調査	1,809,000

事業の主な内容及び成果

○ 調査等委託関係

委託名	委託内容	委託費
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡 第72次発掘調査	円 1,420,130
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡 第73次発掘調査	円 1,283,265
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡 第76次発掘調査	円 1,594,080

○ 工事関係

工事名	工事内容	工事費
道路整備工事及び道路整備 備付工事	道路整備工事及び道路整備 備付工事 2件 延長L=303.0m 幅員W=12.0m 舗装工A=2,158.0㎡ 浸透管渠L=617m	円 76,690,600
道路整備工事	延長L=53.0m 幅員W=6.0m 舗装工A=138.0㎡	2,226,744
造成及び道路築造工事	造成及び道路築造工事3件 延長L=192.0m 幅員W=4.0m~6.0m 造成面積A=741.0㎡ 舗装工A=677.0㎡	19,010,160
道路築造工事	延長L=190.0m 幅員W=4.0m 舗装工A=529.0㎡	15,120,000のうち 9,080,000は、 29年度へ繰越
雨水浸透貯留施設設置工事	延長L=47.0m 幅員W=4.0~5.0m 雨水浸透貯留施設 設置1式	15,481,690

○ 物件移転関係

	27年度まで	28年度	合計
建物等移転数	戸 72	戸 4	戸 76



# 岩沢南部土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会計名
		岩沢南部土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	28年度		27年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
使用料及び手数料	3,488	0.0	3,488	0.0	0	0.0
国庫支出金	53,026,000	13.5	57,906,000	16.4	△ 4,880,000	△ 8.4
繰入金	219,674,000	56.2	208,955,000	59.3	10,719,000	5.1
繰越金	46,783,719	12.0	26,580,781	7.5	20,202,938	76.0
諸収入	0	0.0	3,196	0.0	△ 3,196	皆減
市債	71,600,000	18.3	59,200,000	16.8	12,400,000	20.9
合計	391,087,207	100.0	352,648,465	100.0	38,438,742	10.9

【歳出】

款	28年度		27年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	3,221,627	0.9	1,058,086	0.3	2,163,541	204.5
事業費	323,379,615	87.9	266,017,695	87.0	57,361,920	21.6
公債費	41,111,902	11.2	38,788,965	12.7	2,322,937	6.0
合計	367,713,144	100.0	305,864,746	100.0	61,848,398	20.2

○借入先別地方債現在高

借入先	28年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	54,135,574
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	13,751,409
埼玉りそな銀行	125,050,004
武蔵野銀行	46,230,456
いるま野農業協同組合	39,341,668
埼玉県市町村振興協会	130,500,004
合計	409,009,115

## 事業の主な内容及び成果

○ 岩沢南部土地区画整理事業 概要

平成21年7月に新しい事業がスタートし、事業計画に基づき仮換地指定、建物移転補償、道路及び宅地造成工事などを実施した。平成28年度末での事業進捗率(建物移転戸数ベース)は、56.7%となっている。

・都市計画道路及び区画道路整備等に関連する建物等移転補償を実施した。

○ 土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を2回開催し、仮換地指定について諮問し、答申を得た。また、仮換地指定及び換地設計の軽微な変更などについて報告を行った。

また、任期満了に伴う改選により、会長及び職務代理の選挙と議席の決定を行った。

○ 広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を3回発行した。

○ 仮換地指定

	27年度まで	28年度	合計
仮換地指定面積	76,921.6 m <sup>2</sup>	5,870.4 m <sup>2</sup>	82,792.0 m <sup>2</sup>

○ 使用収益の開始

	27年度まで	28年度	合計
使用収益の開始面積	25,099.0 m <sup>2</sup>	6,659.9 m <sup>2</sup>	31,758.9 m <sup>2</sup>

○ 管理業務委託関係

管理地(24,602m<sup>2</sup>)について、草刈り作業を委託した。(年4回)

○ 調査等委託関係

委託名	委託内容	委託費
測量・登記及び換地修正業務委託(単価契約)	街区確定測量166点、画地確定測量86点、杭打ち・点検60点、換地修正51筆、4級基準点測量27点	円 8,019,973
建物等補償調査積算業務委託(その1)	(木造建物等)調査積算2件、(工作物等)調査積算9件	2,700,000
建物等補償調査積算業務委託(その2)	(木造建物等)調査積算3件、再積算5件、(非木造建物等)再積算1件、(工作物等)調査積算2件	4,374,000
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡 第66次室内調査	359,640

事業の主な内容及び成果

○ 工事関係

工事名	工事内容	工事費
造成及び道路築造工事	造成及び築造工事2件 延長L=60.0m 幅員W=6.0m 造成面積 A=103.0㎡ 擁壁工 L型擁壁 L=36.0m	円 8,710,200
道路築造工事	道路築造工事2件 延長L=264.0m 幅員W=4.0m~17.5m 舗装工A=2694.0㎡	51,732,000のうち 31,848,000は、 29年度へ繰越
舗装打換工事	延長L=92.0m 幅員W=4.0~5.0m 舗装工A=300.0㎡	4,142,016

○ 物件移転関係

	27年度まで	28年度	合計
建物等移転数	戸 101	戸 5	戸 106

# 特定環境保全公共下水道特別会計

主管課	下水道課	会計名
		特定環境保全公共下水道特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	28年度		27年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
分担金及び負担金	0	0.0	19,800	0.0	△ 19,800	皆減
使用料及び手数料	12,561,217	13.7	13,136,892	11.9	△ 575,675	△ 4.4
繰入金	34,267,000	37.3	60,576,000	54.7	△ 26,309,000	△ 43.4
繰越金	44,964,959	49.0	36,951,623	33.4	8,013,336	21.7
合計	91,793,176	100.0	110,684,315	100.0	△ 18,891,139	△ 17.1

【歳出】

款	28年度		27年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
事業費	51,484,537	65.3	38,263,711	58.2	13,220,826	34.6
公債費	27,303,301	34.7	27,455,645	41.8	△ 152,344	△ 0.6
合計	78,787,838	100.0	65,719,356	100.0	13,068,482	19.9

○借入先別地方債現在高

借入先	28年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	44,168,245
地方公共団体金融機構	26,649,662
埼玉りそな銀行	2,890,914
武蔵野銀行	40,416,664
いるま野農業協同組合	4,921,050
合計	119,046,535

<原市場処理区>

各年度 3月31日現在

	総人口(A)	処理面積	処理人口(B)	普及率(B)/(A)	水洗化人口
	人	ha	人	%	人
28年度	796	27.0	796	100.0	768
27年度	831	27.0	831	100.0	804
26年度	844	27.0	844	100.0	811

※総人口とは、住民基本台帳人口を基にした処理区内の人口である。

※処理人口とは、公共下水道の整備済区域内に住んでいる人口である。

※水洗化人口とは、公共下水道を使用している人口である。

○下水道使用料の収納状況

<原市場処理区>

区 分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
		円	円	円	円	%
下水道使用料	現年度分	12,577,906	12,469,138	0	108,768	99.1
	滞納繰越分	92,079	92,079	0	0	100.0
合 計		12,669,985	12,561,217	0	108,768	99.1

○下水処理関係(原市場浄化センター)

<流入下水道量状況>

	流入下水道量		
	m <sup>3</sup> /年	m <sup>3</sup> /月(平均)	m <sup>3</sup> /日(平均)
28年度	105,647	8,804	289
27年度	112,744	9,395	308
26年度	113,693	9,474	311

<水質状況>

	BOD		SS	
	流入下水	放流水	流入下水	放流水
	mg/l	mg/l	mg/l	mg/l
基準値	—	15.0以下	—	40.0以下
28年度	165	1.7	124	<1.0
27年度	163	1.3	126	<1.0
26年度	185	1.3	149	<1.0

※基準値は、下水道法による。

※数値は、全検査の平均値である。

※BODとは、生物化学的酸素要求量である。

※SSとは、水に溶けない粒径2mm以下の浮遊物質質量である。

## 事業の内容及び成果

### ○原市場浄化センター等の包括的民間委託の実施

・平成21年度から、原市場浄化センター、マンホールポンプ場の運転管理のほか、各種施設の維持管理にかかる消耗品や燃料の購入、各種施設の保守点検等を包括的に行う民間委託を実施している。委託業務により、契約・伝票事務の削減など、事務の効率化を図った。



# 介護保険特別会計

主管課	介護福祉課	会計名
		介護保険特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	28年度		27年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保険料	1,568,771,700	23.7	1,516,780,700	23.7	51,991,000	3.4
使用料及び手数料	0	0.0	0	0.0	0	0.0
国庫支出金	1,209,108,816	18.3	1,215,695,496	19.0	△ 6,586,680	△ 0.5
支払基金交付金	1,579,338,000	23.8	1,640,279,000	25.7	△ 60,941,000	△ 3.7
県支出金	925,890,075	14.0	928,138,067	14.5	△ 2,247,992	△ 0.2
財産収入	118,328	0.0	138,502	0.0	△ 20,174	△ 14.6
繰入金	883,944,000	13.3	930,618,800	14.6	△ 46,674,800	△ 5.0
繰越金	456,660,773	6.9	157,982,951	2.5	298,677,822	189.1
諸収入	1,237,247	0.0	548,421	0.0	688,826	125.6
合計	6,625,068,939	100.0	6,390,181,937	100.0	234,887,002	3.7

【歳出】

款	28年度		27年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	77,890,338	1.2	94,052,124	1.6	△ 16,161,786	△ 17.2
保険給付費	5,430,086,008	86.2	5,488,541,872	92.5	△ 58,455,864	△ 1.1
地域支援事業費	340,174,200	5.4	200,667,579	3.4	139,506,621	69.5
基金積立金	135,535,328	2.2	45,159,502	0.7	90,375,826	200.1
公債費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
諸支出金	312,965,397	5.0	105,100,087	1.8	207,865,310	197.8
合計	6,296,651,271	100.0	5,933,521,164	100.0	363,130,107	6.1

## 事業の主な内容及び成果

○保険給付については、65歳以上の第1号被保険者の保険料22%及び40歳以上64歳までの第2号被保険者の保険料28%と、公費50%(国と県で37.5%、市12.5%)を財源(法定割合)とした。

○地域支援事業については、介護予防・日常生活支援総合事業分は、第1号被保険者の保険料22%及び第2号被保険者の保険料28%と、公費50%(国25%、県12.5%、市12.5%)、包括的支援事業・任意事業分は、第1号被保険者の保険料22%と公費78%(国39%、県19.5%、市19.5%)を財源(法定割合)とした。

○65歳以上の被保険者数については、年度当初と年度末との比較では、540人の増加で23,387人となった。また、保険給付費のうち、介護サービス給付費の支給件数は67,649件、介護予防サービス給付費の支給件数は6,518件、高額介護サービス等費の支給件数は10,870件、高額医療合算介護サービス等費の支給件数は557件、特定入所者介護サービス等費の支給件数は11,487件、総件数は97,081件であった。

### ○第1号被保険者保険料

総額1,568,771,700円の収入は、前年度対比51,991,000円の増で、伸び率は3.4%であった。

保険料の収納率は、収入済額中還付未済額を除いた場合、97.3%であった。

現年度分保険料の収納率は、収入済額中還付未済額(特別徴収931,300円、普通徴収70,500円)を除いた場合、現年分全体98.9%、特別徴収保険料100%、普通徴収保険料89.5%であった。

滞納繰越分保険料の収納率は、17.6%であった。

区 分		調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	収 納 率
第1号被保 険者保険料 (現年度分)	特別徴収	円 1,415,016,350	円 1,415,947,650	円 0	円 △ 931,300	100.0
	普通徴収	円 164,239,650	円 147,104,250	円 0	円 17,135,400	89.5
合 計		円 1,579,256,000	円 1,563,051,900	円 0	円 16,204,100	98.9

○国庫負担金は、介護給付費国庫負担金として989,163,886円の交付を受けた。

国庫補助金は、調整交付金117,623,000円、地域支援事業交付金101,558,930円、事務費補助金763,000円の交付を受けた。

○支払基金交付金は、介護給付費交付金1,541,323,000円及び地域支援事業支援交付金38,015,000円の交付を受けた。

○県負担金は、介護給付費県負担金871,835,060円の交付を受けた。県補助金は、地域支援事業交付金54,055,015円の交付を受けた。

○一般会計繰入金として、介護給付費繰入金718,278,000円のほか、地域支援事業繰入金64,036,000円、事務費繰入金91,121,200円及び低所得者保険料軽減繰入金10,508,800円を繰り入れた。

## 事業の主な内容及び成果

### ○介護認定審査会(委員会開催90回)

#### <要介護(要支援)認定者数>

(平成29年3月31日現在)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
第1号被保険者	280	345	861	583	524	453	263	3,309
うち65歳以上75歳未満	49	52	135	79	64	44	18	441
うち75歳以上	231	293	726	504	460	409	245	2,868
第2号被保険者	4	7	20	18	12	10	9	80
合 計	284	352	881	601	536	463	272	3,389

### ○サービス受給者数

#### <居宅介護(介護予防)サービス受給者数>

(平成29年3月31日現在)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
第1号被保険者	93	159	644	420	264	120	65	1,765
第2号被保険者	3	4	15	14	10	3	6	55
合 計	96	163	659	434	274	123	71	1,820

#### <地域密着型(介護予防)サービス受給者数>

(平成29年3月31日現在)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
第1号被保険者	1	0	80	50	50	13	3	197
第2号被保険者	0	0	0	0	1	0	0	1
合 計	1	0	80	50	51	13	3	198

#### <施設介護サービス受給者数>

(平成29年3月31日現在)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
介護老人福祉施設	0	0	9	23	142	151	97	422
うち第1号被保険者	0	0	9	23	141	151	96	420
うち第2号被保険者	0	0	0	0	1	0	1	2
介護老人保健施設	0	0	62	63	75	55	27	282
うち第1号被保険者	0	0	61	63	74	52	27	277
うち第2号被保険者	0	0	1	0	1	3	0	5
介護療養型医療施設	0	0	5	18	12	55	36	126
うち第1号被保険者	0	0	5	18	12	54	36	125
うち第2号被保険者	0	0	0	0	0	1	0	1
合 計	0	0	76	104	229	261	160	830

## 事業の主な内容及び成果

### ○保険給付費

#### <介護サービス給付費>

要介護1から要介護5の認定を受けた被保険者が利用したサービス費用の9割(一定以上所得者は8割)相当額に対する介護サービス給付費4,955,582,827円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
居宅介護サービス給付費	38,075	1,811,070,837
居宅介護福祉用具購入費	179	5,000,061
居宅介護住宅改修費	168	14,290,482
居宅介護サービス計画給付費	16,529	246,368,739
施設介護サービス給付費	10,114	2,582,788,792
地域密着型介護サービス給付費	2,584	296,063,916
合 計	67,649	4,955,582,827

#### <介護予防サービス給付費>

要支援1から要支援2の認定を受けた被保険者が利用したサービス費用の9割(一定以上所得者は8割)相当額に対する介護予防サービス給付費99,560,448円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
介護予防サービス給付費	3,708	77,503,338
介護予防福祉用具購入費	47	1,316,388
介護予防住宅改修費	82	7,816,888
介護予防サービス計画給付費	2,668	12,099,538
地域密着型介護予防サービス給付費	13	824,296
合 計	6,518	99,560,448

#### <審査支払手数料>

要介護・要支援被保険者が利用したサービスの介護給付費請求書の審査を埼玉県国民健康保険団体連合会に委託した審査支払手数料3,045,880円を支出した。

種 類	件数	手数料
	件	円
審査支払手数料	76,147	3,045,880

## 事業の主な内容及び成果

### ＜高額介護サービス等費＞

要介護・要支援被保険者の介護サービス費用の自己負担分が、一定の額を超えた部分に係る費用を支給する高額介護サービス等費116,982,210円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
高額介護サービス費	10,829	116,926,421
高額介護予防サービス費	41	55,789
合 計	10,870	116,982,210

### ＜高額医療合算介護サービス等費＞

要介護・要支援被保険者の医療費と介護サービス費用の自己負担分が、世帯において一定の額を超えた部分に係る費用を支給する高額医療合算介護サービス等費14,895,853円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
高額医療合算介護サービス費	557	14,895,853
高額医療合算介護予防サービス費	0	0
合 計	557	14,895,853

### ＜特定入所者介護サービス等費＞

施設サービス等利用時の居住費・食費の負担を所得の状況により軽減するための特定入所者介護サービス等費240,018,790円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
特定入所者介護サービス費	11,456	239,943,100
特定入所者介護予防サービス費	31	75,690
合 計	11,487	240,018,790

○諸支出金の償還金は、平成27年度保険給付費等決算の確定に伴う介護給付費負担金(国・県)、地域支援事業交付金(国・県)、介護給付費交付金(基金)、地域支援事業支援交付金(基金)、一般会計介護給付費繰入金、地域支援事業繰入金、事務費繰入金及び低所得者保険料軽減繰入金の過年度還付金 311,243,297円を支出した。

## 事業の主な内容及び成果

### ○地域包括支援センターの運営

「地域包括支援センター」の主たる事業は、①介護予防ケアマネジメント事業、②総合相談事業・支援事業、③権利擁護事業、④包括的・継続的ケアマネジメント事業と介護保険制度における予防給付である「指定介護予防支援」である。

配置すべき専門職は、保健師(又は地域活動の経験のある看護師)、社会福祉士、主任介護支援専門員である。

市内に5か所設置しており、高齢者の身近な窓口として活動した。また、そのうち1か所は統括機能をもつ基幹型地域包括支援センターとしている。

なお、地域包括支援センターのランチ機能として、中山間地域に在宅介護支援センター(市内3センター)を設置している。2種類のセンターがお互いに連携し合いながら、高齢者の各種相談・支援を担っている。

センター名	委託先法人名
飯能市基幹型地域包括支援センター	社会福祉法人飯能市社会福祉協議会
飯能市地域包括支援センターいなり町	社会福祉法人名栗園
飯能市地域包括支援センターさかえ町	NPO法人ぬくもり福祉会たんぽぽ
飯能市地域包括支援センターみなみ町	医療法人くすのき会
飯能市地域包括支援センターはちまん町	株式会社ヴェルペンファルマ

### ・訪問活動件数

	保健師等		社会福祉士		主任介護支援専門員等		合計	
	件	人	件	人	件	人	件	人
事業対象者	208	162	164	125	282	221	654	508
予防給付	717	522	638	504	1,106	877	2,461	1,903
一般高齢者	410	317	297	209	167	127	874	653
成年後見	3	3	52	38	2	2	57	43
虐待	7	5	17	15	7	2	31	22
ケアマネジャー	48	37	39	28	102	86	189	151
事業所	8	10	1	2	7	7	16	19
合計	1,401	1,056	1,208	921	1,673	1,322	4,282	3,299

### ・相談件数

来所相談	電話相談	訪問相談	文書相談
件 435	件 2,536	件 4,252	件 9

## 事業の主な内容及び成果

### ○介護予防・日常生活支援総合事業

65歳以上の高齢者を対象として、要介護状態等になることの予防、要介護状態等の軽減及び悪化の防止を図るとともに、高齢者が主体的に介護予防に取り組み、いつまでも住み慣れた場所で暮らすことができる地域の構築を目的に実施した。

#### <介護予防・生活支援サービス事業>

- ・介護予防ケアマネジメント：平成28年3月に開始し、平成28年度中も継続  
介護予防ケアマネジメントにより本人の状態にあった適切なサービスを包括的かつ効率的に提供するためのケアプラン作成等の支援を行った。
- ・訪問型、通所型サービス(現行相当)：平成28年3月に開始し、平成28年度中も継続
- ・訪問型、通所型サービスA事業：平成28年6月開始(事業所指定による実施)

また、要支援者・基本チェックリストによる事業対象者となった被保険者が上記サービスを利用した費用の9割(一定以上所得者は8割)相当額に対する介護予防・生活支援サービス給付費113,196,227円を支出した。

種 類	件数	給付額
	件	円
介護予防ケアマネジメント	3,007	13,680,294
介護予防・生活支援サービス事業費	4,418	99,515,933
合 計	7,425	113,196,227

- ・通所型サービスC事業：平成28年10月開始(委託による実施)

種 類	利用者数	委託料
	人	円
通所型サービスC事業	29	2,949,400

- ・住民主体による訪問型サービスについては、第一層協議体、第二層協議体を開催し、地域との連携・協働体制づくりを行った。(平成28年度協議体設置数：8か所)

#### <一般介護予防事業>

65歳以上の高齢者を中心に、生きがいづくり・役割づくりのための取組を行い、自助・互助・共助・公助の仕組みの拡充を行った。



## 事業の主な内容及び成果

種 類	回数	延べ参加人数
	回	人
はっするマッスルげんきかや	252	3,417
楽々びんぴんげんきかや	176	2,145
栄養改善プログラム	4	63
コミュニケーション講座	11	118
ごきげん体操普及講座	11	286
介護予防サポーター養成講座	3	39
かがやきサポーター養成講座	24	109
ごきげん体操指導者養成講座	6	47
コミュニケーションパートナー養成講座	1	17
地域リハビリテーション活動支援事業	15	200
コバトンお達人倶楽部	49店舗	13

### ○包括的支援事業

#### <総合相談事業>

全ての高齢者が住み慣れた地域で安心して、その人らしい生活を継続していくことができるようにするために、どのような支援が必要かを把握し、適切なサービス、関係機関及び制度の利用につなげる等の支援を行うものである。実施にあたっては、専門的かつ継続的な相談支援体制が必要である。

在宅介護支援センター3か所が、4か所の地域包括支援センターのランチ機能として活動した。

相談の種類	受付数
	件
電 話	75
来 所	12
訪 問	135
合 計	222

#### <権利擁護事業>

高齢者虐待防止及び権利擁護研修会、成年後見制度相談会を地域包括支援センターに委託した。4回の研修会を開催し、市民をはじめ、専門職等幅広い参加が得られ、関心を高めるとともに、専門的知識の普及に努めた。また、相談会では、埼玉県社会福祉士会から派遣の社会福祉士が市民等の相談に応じた。

事業名	回数	件数
	回	件
成年後見制度相談会	4	12

## 事業の主な内容及び成果

### <包括的・継続的ケアマネジメント支援事業>

在宅・施設を通じた地域における包括的・継続的なケアを実施するため、医療機関を含めた関係機関との連携体制を構築し、地域の介護支援専門員と関係機関との連携を支援することを目的とし、介護支援専門員を対象に研修会・事例検討会を開催した。

開催回数	延べ参加人数
10回	593人

### <地域ケア会議>

高齢者が住み慣れた地域でその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、高齢者の自立支援に向けたケアマネジメントを行うとともに、地域課題の発見及び解決に向けた検討を行うため、地域ケア会議を開催した。

会議種類	開催回数
自立支援型地域ケア会議	12回
地域課題型地域ケア会議	6

### <任意事業>

高齢者が要介護状態となっても、住み慣れた地域で生活できる仕組みを多職種・多機関により構築するため、在宅医療・介護連携推進事業を実施した。

地域の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続することができるようにするため、被保険者及び要介護被保険者を介護する方に対し、介護用品の支給事業を推進した。

・介護用品支給事業(紙おむつ) : 6,971件

### <認知症総合支援事業>

認知症の方やその家族に早期から関わる認知症初期集中支援チームの支援体制充実を行い、早期診断・早期対応を図るだけでなく、チームの支援によりケアマネジャーへの認知症に対する医療的支援方法の理解にもつなげるなど、充実した支援を検討する体制を構築した。

・認知症初期集中支援チーム支援人数 : 5人 (うち支援終了者3人)

認知症サポーターを養成し、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを行った。

・認知症サポーター養成講座 : 29回、837人

## 事業の主な内容及び成果

認知症の症状に応じた医療・介護サービスのほか、地区別の社会資源や地域における具体的なサービス内容等を紹介する認知症あんしんガイドを広く普及するための「認知症あんしんガイド概要版」を作成した。

認知症の方の家族の介護負担軽減を図るため、認知症の方とその家族、地域住民、専門職の誰もが参加でき、集える場所として認知症カフェを設置した。

平成29年3月31日現在、新規に7か所設置し合計9か所となった。

# 後期高齡者医療特別会計

主管課	保険年金課	会計名
		後期高齢者医療特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	28年度		27年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
後期高齢者医療 保険料	685,286,758	80.6	646,141,590	79.4	39,145,168	6.1
国庫支出金	0	0.0	1,651,000	0.2	△ 1,651,000	皆減
繰入金	160,203,862	18.8	160,444,298	19.7	△ 240,436	△ 0.1
繰越金	3,512,306	0.4	4,349,034	0.5	△ 836,728	△ 19.2
諸収入	1,913,960	0.2	1,265,288	0.2	648,672	51.3
合計	850,916,886	100.0	813,851,210	100.0	37,065,676	4.6

【歳出】

款	28年度		27年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	14,828,702	1.7	21,480,136	2.6	△ 6,651,434	△ 31.0
後期高齢者医療 広域連合納付金	832,159,588	98.1	787,616,468	97.2	44,543,120	5.7
諸支出金	1,520,140	0.2	1,242,300	0.2	277,840	22.4
合計	848,508,430	100.0	810,338,904	100.0	38,169,526	4.7

## 事業の主な内容及び成果

### ○後期高齢者医療の被保険者数

区分	28年度末	27年度末	比較増減数	増減率
	人	人	人	%
被保険者	10,421	9,935	486	4.9

### ○後期高齢者医療保険料の収納状況

保険料総額685,286,758円の収入は、前年度対比39,145,168円の増で、伸び率6.1%であった。特別徴収保険料は、収入済額に還付未済額が含まれているため100.3%、普通徴収保険料の現年度分が98.9%、滞納繰越分が47.7%の収納率であった。

区分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
		円	円	円	円	%
特別徴収	現年度分	396,659,980	397,993,640	0	△ 1,333,660	100.3
	滞納繰越分	7,860,638	3,747,818	758,890	3,353,930	47.7
計		691,129,208	685,286,758	758,890	5,083,560	99.2

### ○後期高齢者医療広域連合納付金

平成28年4月から平成29年3月までに収納した保険料及び延滞金、保険基盤安定繰入金を埼玉県後期高齢者医療広域連合へ納付した。

区分	28年度	27年度	比較増減額	増減率
	円	円	円	%
後期高齢者医療広域連合納付金	832,159,588	787,616,468	44,543,120	5.7

## 訪問看護ステーション特別会計

主管課	保険年金課	会計名
		訪問看護ステーション特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	平成28年度		平成27年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
訪問看護収入	36,502,414	62.7	43,400,648	57.8	△ 6,898,234	△ 15.9
使用料及び手数料	408,890	0.7	608,675	0.8	△ 199,785	△ 32.8
繰入金	14,233,000	24.4	27,091,000	36.1	△ 12,858,000	△ 47.5
繰越金	6,896,624	11.9	3,743,916	5.0	3,152,708	84.2
諸収入	157,717	0.3	228,898	0.3	△ 71,181	△ 31.1
合計	58,198,645	100.0	75,073,137	100.0	△ 16,874,492	△ 22.5

【歳出】

款	平成28年度		平成27年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	44,780,350	77.1	53,915,393	79.1	△ 9,135,043	△ 16.9
事業費	13,283,752	22.9	14,261,120	20.9	△ 977,368	△ 6.9
合計	58,064,102	100.0	68,176,513	100.0	△ 10,112,411	△ 14.8



## 事業の主な内容及び成果

### ○訪問看護ステーション施設管理事業

市民の在宅介護の充実を図るとともに安心して介護に関する相談ができる拠点として、訪問看護ステーションほほえみと介護計画サービスほほえみの事務所の管理運営を行った。

### ○訪問看護ステーション事業

高齢化・核家族化が進む中で、利用者や家族にとって、家庭での看護・介護への負担・不安は大きいものとなっているため、看護負担を軽減するための訪問看護事業、在宅で介護を受けての生活を支援する居宅介護支援事業、患者の機能回復のための訪問リハビリテーション事業及び相談事業を実施した。

#### ・訪問件数等

区 分	平成28年度	平成27年度	比較増減	増減率
訪問件数	2,591 件	3,019 件	△ 428 件	△ 14.2 %
電話相談件数	43 件	69 件	△ 26 件	△ 37.7 %
訪問リハビリ件数	388 件	492 件	△ 104 件	△ 21.1 %
ケアプラン作成件数	731 件	905 件	△ 174 件	△ 19.2 %